中井猛之進　小泉源一
共著

# 大日本樹木誌

巻之壹

#

# TREES AND SHRUBS

## INDIGENOUS IN

## JAPAN PROPER

### VOL. I.

### GAMOPETALÆ

OR

### METACHLAMYDEÆ.

BY **T. NAKAI,**

*The assistant professor of Botany, the chief curator of Botanic Gardens of the Tokyo Imperial University, the government botanist of Chosen.*

SEIBIDO SHOTEN, NIHOMBASHI.

TOKYO

DEC. 1922

# 序　　言

凡ソ世界ノ中デ現今文明國トモ呼バルヽ國柄デハ苟クモ其國土内ニ産スル天産物ハ動物トイハズ植物トイハズ皆盡ク明カニ知ラレテキテ分ラヌモノトテハ一ツモナイ筈其證據ニハ各種ノ植物誌ノアルノヲ見テモヨク別ル右樣ノ程度ニ較ベテ我國ハ如何ニトイフニ百年前ヨリシテ普通植物ノ和名グラヒハ略〻知レテキタヤウデハアルガ科學的デナイカラ價値ナキヲ憾ラミトスル、囘顧スレバ明治ハ九、十ノ交大學程度ノ教育上ニ植物學科ヲ創設シテ以來茲ニ四十有餘年其間先ヅ人物ノ養成ニ努メネバナラヌノデ彼ノ國々ヨリモ遲レニ遲レテキルノハ當然ノコトデアル然ルニ十數年前ヨリ頓ミニ人物モ揃ツタカラモハヤ植物誌ヲ編モウト思ヘバドウニカデキヌコトモナイヤウナ形勢ニ立チ至ツタガソノ事業タルヤ素人ガ考ヘルヤウニ容易ナモノデナイ辭典デモ編纂スルヤウニ既成ノ言語ヤ文句ヲアツメルノトハ事カハツテ先ヅ第一ニ深山幽谷ヲ跋渉シテ國内隈ナク實物ヲ採集シテ標本ヲ作ラネバナラヌ、ソシテ植物ハ天然自然ニ生エテキルモノユヱ名ノアルデハナシ、シカモ我ガ國デハ未ダニ新シイ種類モ見ツカルシ又ソノ種類ニハ科學的ノ名ヲ要スルカラ屬名アリ、種名アリデ一々分類シタ上デナケレバ其名ヲ確定スルワケニユカズ之ヲ確定スルニハ世界中ノ他産ト比較研究ノ大手數ヲ要スルノデ一朝一夕ニデキル業デナイ國家ガ調査所デモ設ケテナスベキ業デアラウト思フ、曾テ予ガ門友

中井博士、小泉博士等夙ニ精力絕倫ノ資ヲ抱テイテ協力一致此ノ事ニ當ラントシテ予ニ諮ツタコトガアル、爾來幾星霜今日實現シテ大日本樹木誌ヲ見ルニ至ツタ、此ノ書ハえんぐれる氏式ノ新分類法ニヨツテ國產ノ木本植物ヲ網羅分類シ一々精圖ヲ挿入シ記述ヲ詳クシ新種モ頗ル多ク從來不明デアツタモノガ闡明サレタ勞ハ多謝スベキデアル、惟フニ著者等ハ著大ナル木本ヨリ始メテ漸ヲ逐ウテ細小ナル草本ニマデ及バントノ前提ニ外ナラヌノデアラウ、斯カル樹木ニ於テスラ尙ホ新種ノ發見ガアルノダカラ我ガ國ノ植物誌ハ前途遼遠ナルヲ思ハシムル若シ夫レ陸ノ苔海ノ藻等ヲモ包含スル植物全誌ニ至ツテハヨロシク國家事業トシテ完成ヲ期スルヨリ外ハナイ、今書肆成美堂ハ中井氏等ノ此ノ一部ニ對シイタク翼賛ヲ惜マズヨク之ヲ上梓サセタノハ蓋シ我ガ國ヲシテ早ク文明諸國ノ伍ニ進入セシメントノ意味デアラウカラ我ガ國ニ於テハ大ナル文化事業ノ一ニ數ヘラルベキモノデアラウト思フノデアル。

大正十一年九月　　松村任三識ス

# 自　序

本書ハ學友、京都帝國大學助教授小泉源一君ト分擔シテ、本島、四國、九州、北海道並ニ其屬島ニ產スル木本植物ノ學術的分類並ニ圖說ヲ試ミシモノニシテ、第一卷ノ編述ハ余自ラ之ニ當リ二百七十二個ノ圖版ヲ用キテ合瓣花區ニ屬スル二十科、七十五屬二百七十六種百十三變種ノ植物ヲ明ニセリ。就中新節十三、新種二十九、新變種十三、卽チ總數ノ一割强ハ新植物トシテ學界ニ發表スベキモノトス。又不當ノ學名ヲ改訂セシモノ四十三アリ。學名ノ出所ハ概ネ之ヲ明ニセシトハ雖モ忍冬科植物ニテハ特ニ異名ヲ省略セリ。故ニ其異名ヲ知ラントスル人ハ拙著日本忍冬科植物誌（東京帝國大學理學部紀要第四十二冊第二編）ヲ參照アリタシ。

本書挿入ノ圖ハ余ノ指針ニ從ヒ日本ノ Scientific artist ノ唯一人者タル山田壽雄君主トシテ之ヲ畫キ他ハ新進洋畫家ノ鬼才寺內萬治郎君ノ畫ク所ナリ。本書ノ成ルニ當リ深ク兩君ノ勞ヲ謝ス。

大正十一年十月

東京帝國大學植物學教室ニテ

中井猛之進

# 目　　次

## 令　法　科

**Clethraceæ**, Klotzsch in Linnæa XXIV. p. 12 (1851).

灌木又ハ小喬木、葉ハ互生、單葉、鋸齒アリ、托葉ナシ。花ハ若枝ノ先端ニ出デ、總狀花序又ハ複總狀花序ヲナス、兩全花ナリ。萼ハ五裂シ、蕾ニアリテハ鑷合狀ニ排列シ永存性、花瓣ハ離生、五個アリ、覆瓦狀排列。雄蕋ハ十個。葯ハ二室。先端縱裂ス。花柱ハ一個三叉シ、柱頭ハ單一。子房ハ三室。果實ハ胞背裂開ス。種皮ハ翼狀ニ突出ス。胚乳アリ。

世界ニ一屬三十二種アリ。北米、南米、日本、支那ニ產ス。

花粉ノ離生シテ塊狀ナラヌ事。星狀毛アル事。花柱ノ三叉スル事等ハ本科ト躑躅科トヲ分ツ主要點ナリ。

### りょうぶ屬

**Clethra**, Linné Sp. Pl. p. 396. (1753).

特徵ハ科ノ特徵ニ同ジ。日本ニハ唯一種アルノミ。

### りょうぶ　(第一圖)

**Clethra barbinervis**, Siebold et Zuccarini in Abhandl. Muench. Wiss. Acad. IV. 3. p. 128. (1846).

小喬木又ハ灌木、大ナルハ高サ四、五間トナリ、幹ノ直徑モ一

尺以上トナル、樹膚ハ滑ニシテ剝グ。若枝ニ星狀毛アリ。葉ハ倒廣披針形又ハ倒披針形、表面ハ綠色ニシテ中肋上又ハ一面ニ星狀毛アリ、裏面ハ淡綠色又ハ淡白ク、星狀毛アリ、中肋ニハ單毛生




第一圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果序ノ一部　C. 花　D. 雄蕊

ズ、秋期紅葉ス。花序ハ若枝ノ先端ニ出デ複總狀花序ヲナシ、花軸ニ白色又ハ褐色ノ星狀毛アリ。苞ハ小ナリ。萼ト小花梗ニハ星狀毛アリ。花冠ハ白色、果實ハ徑五糎ヲ出デズ。小花梗ハ傾上ス。

本島、四國、九州、對島、濟州島ノ山野ニ生ジ、日本特產種ナリ。

# 躑躅科

Ericaceæ, D. DON in Edinburgh New Phil. Journ. XVII. p. 152. (1834).

灌木、半灌木又ハ喬木分岐ス、葉ハ互生又ハ對生又ハ三出輪生、一年生又ハ二年生、有柄又ハ無柄、全緣又ハ鋸齒アリ、托葉ナシ、花ハ兩全、輻狀又ハ歪形、繖房、總狀、繖形、單生、等ナリ。二乃至八數ヨリ成ル。萼ハ下位又ハ上位、椀狀又ハ半球形又ハ極小、稀ニ離萼、花冠ハ鐘狀、壺狀、筒狀、又ハ漏斗狀、裂片ハ覆瓦狀又ハ鑷合狀、稀ニ離瓣、裂片ハ外卷スルアリ。雄蘂ハ花冠ノ裂片ト同數又ハ其二倍又ハ其間ノ數ナリ、花絲ニ毛アルモノ又ハ腺毛アルモノナドアリ。葯ハ二室、先端孔開スルモノ、縱裂スルモノアリ。距狀又ハ角狀ノ突起アルモノ多シ。花柱ハ一個、柱頭ハ四乃至十二溝アリ。子房ハ四室乃至十二室、果實ハ蒴又ハ漿果、蒴ハ基脚ヨリ裂開スルモノト先端ヨリ裂開スルモノトアリ。漿果ハ白色、紅色、黑色、碧黑色等アリ。種子ハ小、翼アルモノアリ。胚乳アリ。胚ハ屈曲セズ。

世界ニ七十一屬ト約千四百種ヲ産シ、主トシテ溫帶、半寒地、高山ニ産ス。就中本編ニ載スベキハ二十六屬九十八種ナリ、屬ノ區分左ノ如シ。

1 { 子房上位又ハ半上位、果實ハ乾果又ハ漿果 . . . . . . 2
  { 子房下位、卽チ萼筒ハ子房ト全然癒合ス、果實ハ漿果 . . 25

2 { 果實ハ乾果、裂開ス……………………3
果實ハ漿果又ハ漿質ノ萼ニテ漿果様トナル……22

3 { 果實ハ胞間裂開ス……………………4
果實ハ胞背裂開ス……………………12

4 { 離瓣花ヲ有ス……………………5
合瓣花ヲ有ス……………………6

5 { 花瓣ハ三個、雄蕋ハ六個、葉ニ腺點ナシ。蒴ハ上方ヨリ三裂ス……………………ほつつじ屬
花瓣ハ五個、雄蕋ハ十個、葉ニ腺點アリ。蒴ハ下方ヨリ五裂ス……………………いそつつじ屬

6 { 總狀花序ハ枝ノ先端ニ生ズ……………………7
花ハ枝ノ先端ニ繖形又ハ繖房花序ヲナシ。稀ニ獨生、頂生又ハ側生……………………8

7 { 極小ノ灌木、葉ハ四糎ヲ出デズ、花ハ四ノ倍數ヨリ成リ整正、葯ハ先端縦裂シ突起物ナシ……ちしまつがざくら屬
葉ハ一糎以上ヲ常トス、花ハ五ノ倍數ヨリ成リ歪形、葯ハ先端丸ク開孔ス……………………えぞつつじ屬

8 { 葯ハ先端丸ク開口ス……………………つつじ屬
葯ハ先端及ビ全長ニ縦裂ス……………………9

9 { 子房ハ二乃至三室……………………10
子房ハ五室……………………11

{ 葉ハ對生、花冠ハ鐘狀、雄蕋ハ五個、葯ハ丸シ、縦裂シ、突

10 起ナシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・みねずはう屬
葉ハ互生、花冠ハ圓筒狀、雄蕋ハ五個、葯ハ細長シ。縱裂シ突起ナシ・・・・・・・・・・・・・はこねこめつつじ屬

11 小灌木、葉ハ細カク、幅一分以内、花ハ莖ノ先ニ腋生シ、各花梗ノ基部ニハ二乃至四個ノ苞アリ。葯ハ先端ノミ縱裂ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・つがざくら屬
高サ二三尺以上ノ灌木、葉ハ幅廣シ、花ハ莖ノ先ニ繖房花序ヲナス。葯ハ先端縱裂ス・・・・・・・やうらくつつじ屬

12 葉ハ對生ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
葉ハ互生ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

13 葉ハ鱗片狀ニシテ密ニ出デ爲メニ枝ハ四角ニ見ユ、葉脈ナシ。花ハ腋生、花梗ノ基部ニ苞アリ。葯ハ二個ノ突起アリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・いはひげ屬
葉ハ葉柄アリ、花ハ頂生、總狀花序ヲナス、小花梗ハ對生シ、苞及ビ小苞アリ、葯ニハ基部ニ二個ノ突起アリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・こめばつがざくら屬

14 葯ニ突起ナシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
葯ニハ二個乃至四個ノ突起アリ・・・・・・・・・・・・・17

15 葉、若枝等ニ腺球アリ、後鱗片狀トナル、花序ニハ葉狀ノ苞アリ、小苞ハ萼ノ直下ニ附ク・・・・・・・・やちつつじ屬
葉ニハ毛アレドモ腺球ナシ・・・・・・・・・・・・・・16

花ハ頂生、短キ總狀花序ヲナス、苞アリ、散生セル長毛ニ富

ム小灌木、花托ハ多肉トナリ食用トナル・・いはなし屬

16 花ハ今年ノ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナス、苞アリ、直立ノ灌木、
果實ハ乾燥シ、食用トナラズ・・・・・・・・・・・
・・・・・・・・・・・いはなんてん屬、はなひりのき節

17 葯ニハ四個ノ突起アリ、花序ハ二年生ノ葉腋ニ腋生ス・
・・・・・・・・・・・いはなんてん屬、いはなんてん節
葯ニハ二個ノ突起アリ・・・・・・・・・・・・・・・・18

18 花ハ總狀花序ヲナシ枝ノ先端ニ出ヅ・・・・・・・・・・19
花ハ繖房花序又ハ獨生、枝ノ先ニ出ヅ・・・・・・・・20

19 苞及ビ小苞ナシ、花序ハ下垂ス、花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列
ス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・べにどうだん屬
花序ハ下垂又ハ直立、苞及ビ小苞アリ、花冠ノ裂片ハ少クモ
先端ハ覆瓦狀ニ排列ス・・・・・・・・・・・・あせび屬

20 花ハ枝ノ先端ニ一個宛出ヅ、苞、小苞共ニナシ。小ナル灌木
ニシテ地ヲ匐フ。葉ハ長サ二分以内・・・・ちむかで屬
花ハ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナス、苞アリ・・・・・・・21

21 濕地生ノ小灌木、地ヲ匐ヒ、葉ハ細長ク裏面白シ・・・
・・・・・・・・・・・・・・・・ひめしやくなげ屬
山地生ノ灌木、獨生、葉ハ倒卵形・・・どうだんつつじ屬

22 萼ハ小、子房ハ成熟シテ漿果トナル。落葉ノ半灌木、但シ葉ハ
枯死シ葉柄ノ基部ヲ殘ス。果肉ハ漿質　うらしまつつじ屬
萼ハ漿果樣トナル・・・・・・・・・・・・・・・・23

23 萼ハ子房ノ半以上迄相癒合シテ漿果ヲナス、花冠ハ四裂、雄蕋ハ八個・・・・・・・・・・・・・・はりがねかづら屬
萼ハ子房ト全然離レ居レドモ子房ヲ包ミテ漿果樣トナル、花冠ハ五裂、雄蕋ハ十個・・・・・・・・・・・・・・・・24

24 花ハ頂生及ビ腋生ノ總狀花序ヲナシ、葯ハ先端ニ四個ノ角狀突起アリ・・・・・・・・・・・・・・・・・・しろもの屬
花ハ頂生又ハ腋生獨生、葯ハ突起物ナシ・・・あかもの屬

25 花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス、花時ニハ外ニ卷ク、花ハ一個宛腋生シ、花梗ノ基部ニ二個ノ苞アリ、花ハ花梗ト關節セズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・あくしば屬
花ハ花梗ト關節ス、花冠ハ覆瓦狀ニ排列ス・・・・・・26

26 花冠ノ裂片ハ四個、深ク基脚ノ近ク迄裂ケ外反ス、莖ハ細キ針金狀、花梗ノ基部ニ永存生ノ鱗片アリ・・つるこけもも屬
花冠ノ裂片ハ四個乃至五個、裂片ハ花冠ノ半ニ達セズ、花梗ノ基部ニ鱗片ナシ・・・・・・・・・・・・・・すのき屬

## 第一屬　ほつつじ屬

**Tri etaleia,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlung Akad. Bayern. III. abt. 3. p. 731. t. 3. f. 2. (1846).

BENTHAM, HOOKER, ASA GRAY 等ノ諸學者ハ本屬ヲ北米ノ *Elliottia* 屬ニ合スレドモ、其ハ *Elliottia* ノ子房ヲ注意セヌヨリ起リシ誤ナリ。本屬トノ區別點ハ次ノ如シ。

花序ハ九寸乃至一尺、苞ハ鱗片狀ニシテ極メテ早落、萼ハ四叉ス。花瓣ハ四個、雄蘂ハ八個、葯ハ細長ク先端著シクトガル。子房ハ四室、各室ニ一個ノ胚珠アリ。

あめりかほつつじ屬 *Elliottia*, MUEHL

花序ハ二三寸、苞ハ細長キカ叉ハ葉狀、花後ニ落ツルカ叉ハ永存ス。萼ハ五裂ス、花瓣ハ三個、雄蘂ハ六個、葯ハ細ク卵形、子房ハ三室、各室ニ多數ノ胚珠アリ。

ほつつじ屬 *Tripetaleia*, SIEBOLD et ZUCCARINI

灌木、分岐多シ、葉ハ一年生、單葉、互生、全縁、托葉ナシ。花ハ今年ノ枝ノ先端ニ生ジ總狀叉ハ圓錐花叢ヲナス。苞ハ葉狀叉ハ細ク、脫落性、萼ハ五裂叉ハ五叉シ叉ハ椀狀、永存性、花瓣ハ三個、先端ハ始メ覆瓦狀ニ排列ス、雄蘂ハ六個、葯ハ先端ヨリ縱裂ス、子房ハ三室、果實ハ胞間裂開シ、種子多數アリ。種子ハ卵形叉ハ橢圓形、胚乳多シ。

本邦ニ二種ヲ產スルノミ、而シテ其二種ハ次ノ各節ヲ代表ス。

### ほ つ つ じ 節

**Eutripetaleia,** NAKAI sect. nov.

花ハ圓錐花叢ヲナス。苞ハ稀ニ葉狀ヲナス。萼ハ椀狀叉ハ淺ク五叉ス。子房ニ柄アリ。(ほつつじ)

### みやまほつつじ節

**Schizocalyx,** NAKAI sect. nov.

花ハ總狀花序ヲナス。苞ハ葉狀、萼片ハ五個、子房ニ柄ナシ。(みやまほつつじ)

## ほ つ つ じ (第二圖)

**Tripetaleia paniculata**, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Akad. Wiss. Muench. III. 3. p. 731. t. III. (1846).

Syn. *Ellicttia paniculata*, BENTHAM et HOOKER Gen. Pl. II. p. 598. (1876).

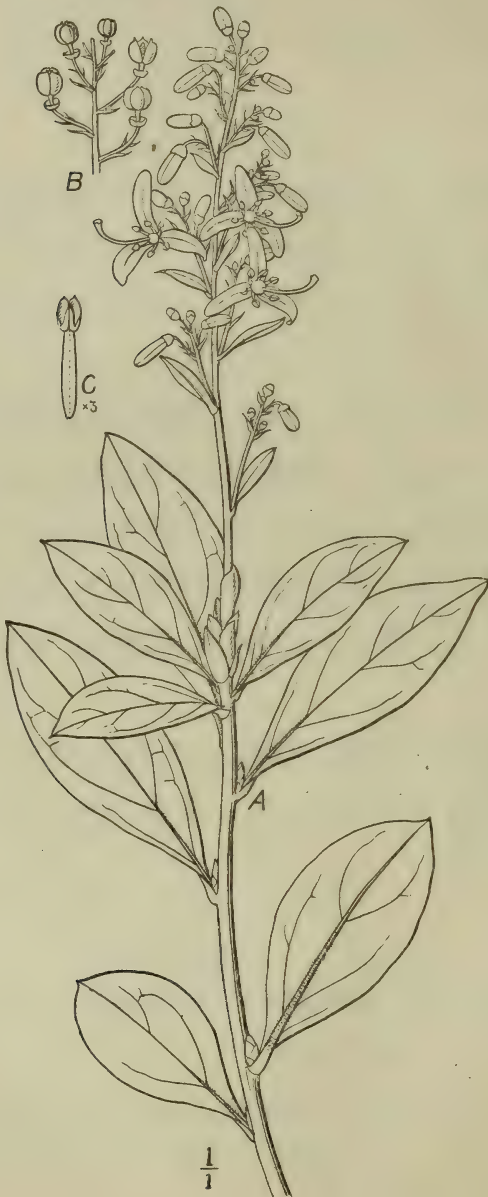
灌木、高サ六七尺、若枝ニハ稜角アリテ赤褐色ナリ。葉ハ極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、倒卵形又ハ倒廣披針形、先端ハ腺ニテ終リ、表裏共ニ中肋上ニ毛アリ。花ハ圓錐花叢ヲナシ、苞ハ細ク往々葉質トナル。萼ハ小ク椀狀又ハ淺ク五叉ス。花瓣ハ帶紅白色反轉ス。雄蕊ハ六個、花柱ハ一個彎曲ス。果實ハ小ニシテ直徑四糎ヲ出デズ。

北海道(函館、札幌、落合)。本島(陸奥、陸前、岩代、磐城、羽前、信濃、下野、甲斐、大和、近江、加賀、伊勢)。佐渡。九州。屋久島等ニ廣ク分布ス。

## みやまほつつじ (第三圖)

**Tripetaleia bracteata**, MAXIMOWICZ in Bull. St. Pétersb. XI. p. 433. (1867).

Syn. *Elliottia bracteata*, BENTHAM et HOOKER Gen. Pl. II. p. 598. (1876).




第二圖

A. 花序ヲ附クル枝

B 果序ノ一部

C. 雄蕊

高サ三四尺許ノ灌木、分岐多シ。葉ハ倒卵形先端丸シ。毛ナシ。花ハ總狀花序ヲナシ、苞ハ葉狀、小苞ハ各花ニ二個、屢々葉狀トナル。蕚片ハ綠色、披針形又ハ狹披針形、花瓣ハ帶綠黃白色又ハ帶




第三圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果序ノ一部　C. 雄蕋

紅綠白色反轉ス。雄蕋六個、花柱ハ彎曲ス。果實ハ直徑五—六粍。

本島(加賀、白山。信濃、御岳。八ヶ岳 淺間山。下野、日光。岩代、飯豐山。羽前、津川。陸中、岩手山。陸奥、八甲田山。岩木山)及ビ北海道(渡島、福山。日高サルヽ山道。石狩十勝岳)ニ產ス。

## 第二屬 いそつつじ屬

**Ledum**, LINNÉ Genera Plantarum n. 546. (1737).

灌木、地下莖ハ地中ヲ匐ヒ、地上莖ハ夫ヨリ所々ニ出デ多クハ群生ス。莖上ニハ褐毛ト腺アリ。葉ハ單葉、二年生、全緣、托葉ナシ。細長ク、表裏ニ腺アリ、故ニ香氣ニ富ム。裏面ニハ褐毛又ハ白毛アリ。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナシ、苞多シ。花冠ハ五個ノ花瓣ニ分岐シ、白色、蕾ニアリテハ鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ五乃至十個、花絲ハ絲狀、葯ハ先端開孔ス。子房ハ五室、花柱ハ一個、果實ハ下垂シ基部ヨリ胞間裂開ス。種子ハ小ニシテ細シ。

世界ニ三種アリ。皆北半球ノ寒地生ナリ。

### いそつつじ

**Ledum palustre**, LINNÉ Sp. Pl. p. 391. (1753).

var. **nipponicum**, NAKAI var. nov.

莖ハ高サ一尺乃至三尺許分岐ス。若枝ニハ褐毛生ズ。葉ハ披針形ニシテ邊緣外卷シ表面ハ始メ粒狀ノ腺アレドモ脫落シ、綠色ニシテ葉脈ハ凹入ス。裏面ニハ中肋上ニハ白キ微毛アリ。葉身面ハ白色ノ毛一面ニ生ジ、為メニ葉裏ハ純白色ヲ呈ス。中肋上ニハ稀

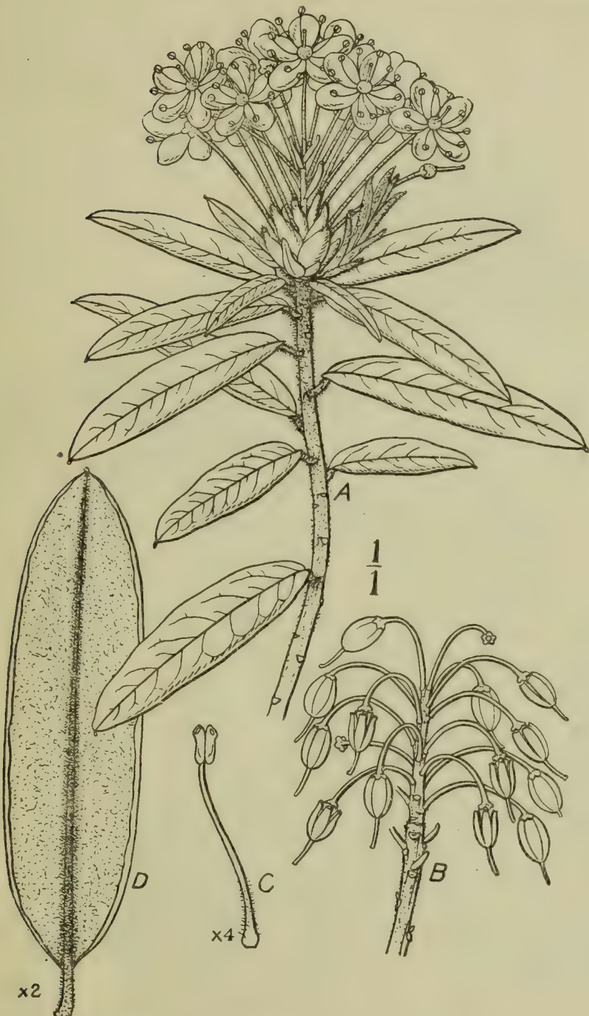
ニ褐毛アリ。花瓣ハ白色、長サ六粍許、楕圓形ナリ。

本島(陸奥、恐山。陸前、藏王山。刈田岳。岩代、吾妻山等)ニ生ジ日本特産ナリ。

一種莖上ノ褐毛多ク、葉裏ニハ白毛ノ外ニ褐毛ノ生ズルアリ。えぞいそつつじ var. yesoense, NAKAI var. nov. (第四圖)ト云フ。

北海道(根室、アシリコタン。石狩、大雪山。幌内、ヌタップカムシュツペ山)及ビ本島(陸奥、八甲田山。陸中、岩手山。早池峯)ニ生ジ日本特産ナリ。

樺太、千島、北海道ニハ又かは




第四圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果序
C. 雄蕋　D. 葉ヲ裏面ヨリ見ル

ふといそつつじ var. diversipilosum, NAKAI ト云フモノアリ。葉裏ハ褐毛ノ外ニ極メテ短キ白毛密生ス、此形ノモノハ北朝鮮及ビ東西比利亞ニ分布ス。

又葉裏ニ褐毛ノミアルアリ。是レちしまいそつつじ var. dila-




第五圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 果序 C. 葉ヲ裏面ヨリ見ル

tatum, WAHLENBERG (第五圖) ナリ。

又同ジク葉裏ニ褐毛ノミ生ジ、葉形ノ小サキモノアリ。樺太、北朝鮮ニモアリ。

こはのいそつつじ var. vulgare, LEDEBOUR (第六圖) ト云フ。LINNÉ 氏ノ *Ledum palustre* 其物ナリ。歐亞、北米ニ廣ク分布ス。此等ハいそつつじ、えぞいそつつじトハ大ニ異リ恰モ別種ノ如キ觀アレドモ、葉裏ノ白毛ハかばふといそつつじヲ介シテ漸次消滅スルヲ以テ劃然タル種トシ難シ




第六圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 葉ノ横斷面
C. 果實

## 第三屬　ちしまつがざくら屬

**Bryantus**, J. G. GMELIN Flora Sibirica IV. p. 132. t. 57. f. 3. (1747).

小灌木、葉ハ密生シ、細ク、斷面三角形ヲナス。托葉ナシ、二年生、緣ニ鋸齒アリ。花ハ莖ノ先端ニ繖房花序ヲナス。花梗長シ、萼ハ四裂シ、帶紅色、花冠ハ深ク四裂ス。蕾ニアリテハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ八個、花序ヨリ短シ。葯ハ黃色、先端縱裂ス、花柱ハ一個、子房ハ四室。果實ハ蒴、胞間裂開ス。種子ハ卵形、光澤アリ。

世界ニ一種アリ。

### ちしまつがさくら　(第七圖)

**Bryanthus musciformis,** (POIRET) NAKAI comb. nov.

Syn. *Andromeda musciformis,* POIRET Encyclopedia suppl. I. p. 353. (1810).

*Bryanthus Gmelinii,* D. DON in Edinb. Phil. Journ. XVII. p. 160. (1834).

*Andromeda bryantha.* LINNÉ Mantissa p. 238. (1767).

*Andromeda Bryanthus,* PALLAS Flora Rossica II. p. 57. t. 74. f. 11. (1788).

*Menziesia bryantha,* SWARTZ in the Transaction of

the Linnæan Society X. p. 377. t. 30. f. B. (1811).
*Erica bryantha*, THUNBERG Dissertion de Erica p. 15. n. 8. (1785).

小灌木ニシテ枝ハ細ク密ニ分岐ス、葉ハ莖上ニ密生シ長サ二乃至四粍、兩端トガリ、縁ニハ小鋸齒アルト全縁ナルトアリ、但シ多少ニ係ラズ腺毛アリ。表面ハ無毛又ハ白微毛アリ。葉ノ横斷面ハ扁平三角形ナリ。花梗ハ一乃至二珊、枝ノ先端ニ出デ腺毛密生ス。苞ハ長橢圓形ニテ小形、腺毛ト白微毛トアリ。小花梗ハ長サ一乃至三粍、腺毛ト白微毛トアリ。萼ハ長サ一乃至一、五粍、深ク四裂シ、裂片ハ橢圓形、帶紅色、花冠ハ深ク四裂シ帶紅色、裂片ハ橢圓形、長サ二乃至四粍、雄蕋ハ花冠ヨリ短ク、葯ハ黄色ナリ。




第七圖　A. 枝ノ一部　B. 枝ノ先端部　C. 花チ側面ヨリ見ル　D. 花チ側上方ヨリ見ル　E. 雄蕋

本島(陸中、早池峯)、北海道(ヌタップカムシュツペ山)、千島(幌莚、占守、擇捉)等ニ産ス。

(分布)カムチャツカ、並ニオコーツク沿岸地方。

## 第四屬　ねみずわう屬

**Loiseleuria,** DESVAUX Journal de Botanique II. p. 35. (1813).

Syn. *Azalea,* LINNÉ Fl. Lapponica p. 90. t. 6. f. 2. (1737).

*Chamæcystus,* OEDER Underretning om Flora Danica Pl. 9. (1761).

*Chamæledon,* LINK Enumeratio Plantarum horti regii botanici Berolinensis altera I. p. 210. (18 1)

小灌木、分岐多シ、葉ハ對生、二年生、全緣、花ハ枝ノ先端ニ一個乃至數個宛繖形花序ヲナシ、直立ス。一花梗ニハ四個ノ永存性ノ苞アリ。萼片ハ五個、花冠ハ廣鐘狀五裂シ、裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個、花糸ハ細ク、葯ハ丸ク二室アリ。縱裂ス、子房ハ二乃至三室、花柱ハ一個、柱頭ハ頭狀、果實ハ胞間裂開ス。種子ハ卵形。

北半球ノ寒地生ニシテ一種アルノミ。

屬名ニ唯先入權ノ上ヨリ *Chamæcystus* ヲ用キルハ OTTO KUNTZE, BRITTON 等ノナス所ナレドモ無意味ナリ。 *Chamæcystus* ナル名ハ十七世紀ニ CLUSIUS, BAUHINUS 等ノ古人既ニ之ヲ用キ *Helianthemum, Saxifraga, Cistus, Loiseleuria* ヲ混ゼシモノナリ

キ。會々 OEDER ガ其中ノ *Loiseleuria* ヲ *Chamæcystus* トシテ圖解シ、夫ガ LINNÉ 後ノ著書中此屬ニ用キシ最古ノモノタリトモ夫ハ先入權ヲ爭フ資格ナシ。若シ CLUSIUS, BAUHINUS 等ガ今日ノ *Loiseleuria* ノミヲ表ハス意ニテ其名ヲ用キシナラバ、假令 LINNÉ ガ採用シ居ルト居ラザルトニ關セズ採用スベキヲ至當トス。

## みねずわう (第八圖)

**Loiseleuria procumbens,** (LINNÉ) DESVAUX Journ. Bot. II. p. 35. (1813).

Syn. *Azalea procumbens,* LINNÉ Fl. Lapp. p. 90. t. 6. f. 2. (1737).

*Chamæcystus serpyllifolia,* BAUHINUS Pinax p. 446. (1623). S. F. GRAY Nat. Arrang. Brit. Pl. II. p. 401. (1821).

*C. procumbens,* (LINNÉ) OTTO KUNTZE Rev. Gen. Pl. p. 388. (1891).

*Chamæledon procumbens,* LINK Enum. Pl. Hort. Berol. I. p. 210. (1821).

莖ハ地下部ハ長ク地中ヲ匐ヒ、地上部ハ多ク分岐ス。葉ハ對生、長卵形又ハ披針形、緣ハ外曲ス。裏面ハ白シ。花梗ハ短ク、花ハ帶紅色又ハ白色、果實ハ長サ二乃至三粍許。

本島(信濃、御岳、白馬山、駒ヶ岳、八ヶ岳、淺間山。越中、立山




第八圖 A. 枝ノ一部 B. 果序ヲ附クル枝 C. 花
D. 花冠ト雄蕋トナキ花 E. 雄蕋 F. 果實

岩代、吾妻山、安達太郎山。陸前、刈田岳、藏王山。羽前、月山。陸中、岩手山。陸奥、八甲田山等)。北海道(石狩、大雪山)。千島(擇捉、得撫、占守等)ニ產ス。

(分布) 歐洲(ピレニース。アルプス連山。スコットランド。北露。スカンヂナビヤ連山。氷州)。亞細亞(西比利亞ノ東部。カムチャツカ)。北米(ウナラスカ島。アラスカ。クェベケック。ラブラドール。ホワイト連山等)。

## 第五屬　つがざくら屬

**Phyllodoce**, SALISBURY Paradiscus Londinensis p. 36. (1806).

Syn. *Andromeda*, LINNÉ Gen. Pl. n. 549. p p. (1737).

小灌木、葉ハ二年生、互生、細ク、縁ハ外曲シ其角並ニ縁ニ鋸齒アリ。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ集團シ腋生ナリ。花梗ハ長ク基部ニ二乃至四個ノ苞ヲ具フ。蕚ハ五裂ス。花冠ハ鍾狀又ハ壺狀、五裂片アリ。裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蘂ハ十個、葯ハ先端開口シ、突起物ナシ。花柱ハ一個、子房ハ五室、果實ハ胞間裂開ス。

世界ニ六種アリ。北半球ノ寒地ニ生ズ。其中我國ニ次ノ五種アリ。

## あをのつがざくら　(第九圖)

**Phyllodoce Aleutica**, (SPRENGEL) MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XIX. p. 134. (1905).

Syn. *Menziesia Aleutica*, SPRENGEL Systema Vegetabilium II. p. 202. (1825).

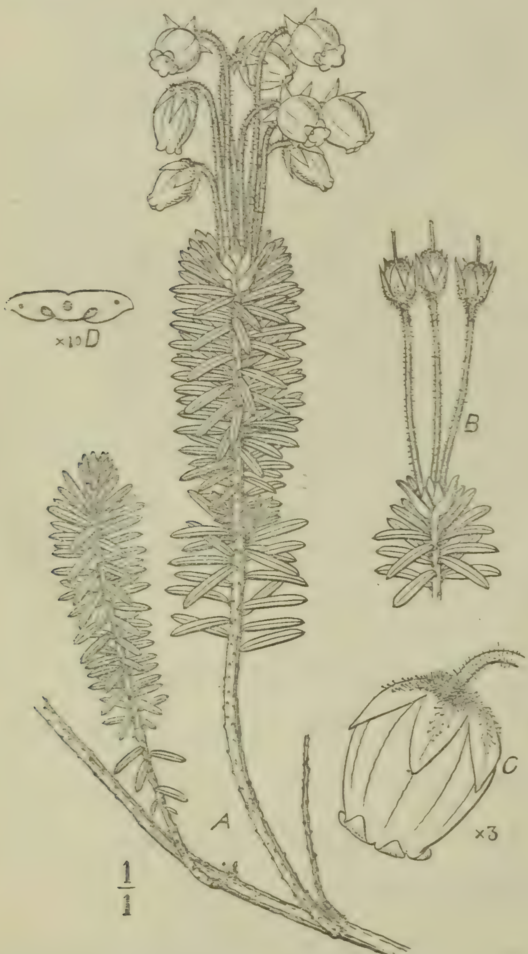
*Phyllodoce Pallasiana*, D. DON in Edinb. Phil. Journ. XVII. p. 159. (1834).

高サ四、五寸乃至一尺許ノ灌木、葉ハ披針形ニシテ莖上ニ密生ス。長サ四乃至十粍許。花ハ莖ノ先端ニ腋生シ、繖房狀ニ排列ス。花梗ニ腺毛多シ。基部ニハ四個ノ永存性ノ苞アリ。蕚片ハ披針形ニシテ腺毛ニ富ム。花冠ハ壺狀、綠色又ハ帶綠黃白色。雄蘂ハ十個、花絲ニ毛ナシ。果實ハ直立シ五裂ス。

北海道(石狩、ヌタップカムシュッペ山)。千島(占守)。本島(陸奥、

八甲田山。羽後、島海山。羽前、月山。陸前、刈田岳、栗駒山 越中、立山。岩代、飯豊山。信濃、白馬山、駒ヶ岳、御岳。加賀、白山等)ニ産ス。

(分布)カムチャスカ。アラスカ。




第九圖

A. 枝ノ一部

B. 果實ヲ附クル枝

C. 花

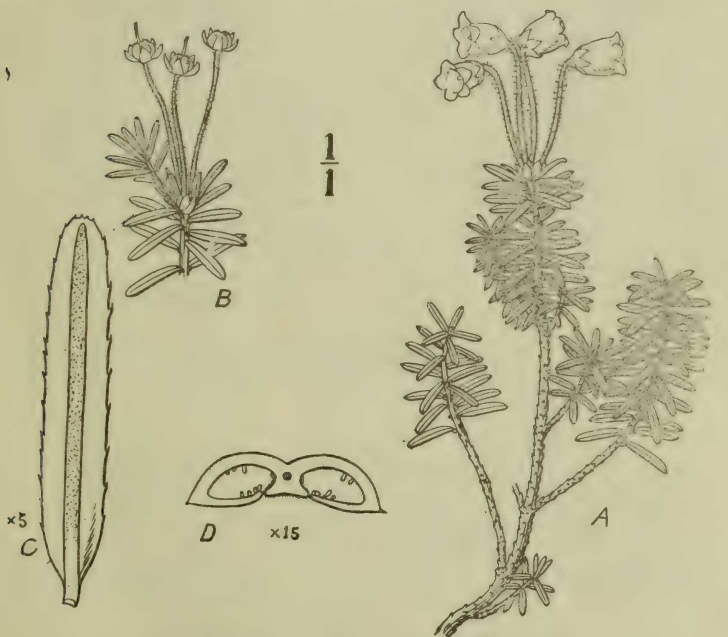
D. 葉ノ横斷面

## つ が ざ く ら (第十圖)

**Phyllodoce nipponica,** MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XIX. p. 134. (1905).

高サ二三寸乃至七八寸ノ小灌木、葉ハ細ク莖上ニ密生シ、花ハ枝ノ先端ニ腋生ス。花梗ノ基部ニハ二個ノ苞アリ。花梗ハ腺毛多シ。花ハ鐘狀ニシテ帶紅色稀ニ白色、萼片ハ長卵形、無毛。花絲ニ毛ナシ。果實ハ扁球形、短キ腺毛密生ス。

本島(加賀、白山、信濃、八ヶ岳、駒ヶ岳、白馬山、御岳、戸隠山。岩代、燧岳。下野、女貌山、大眞名子山。越中、立山等)ノ特產ナリ。




第十圖 A. 植物ノ一部 B. 果序ヲ附クル枝
C. 葉ヲ裏ヨリ見ル D. 葉ノ横斷面

## ながはつがざくら (第十一圖)

**Phyllodoce tsugæfolia**, NAKAI sp. nov.




第十一圖 A. 植物ノ一部 B. 葉ヲ裏ヨリ見ル
C. 葉ノ横斷面

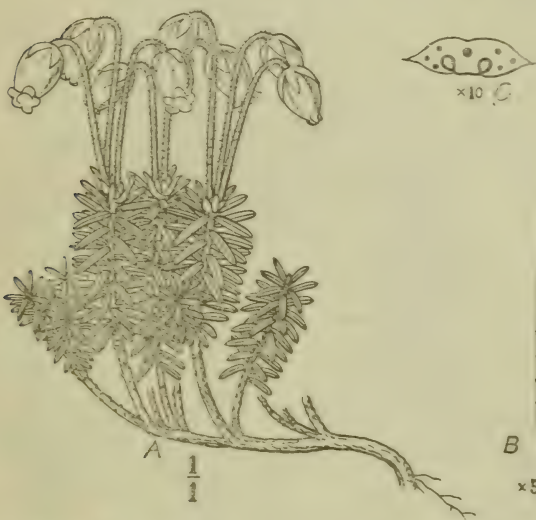
高サ四五寸ノ灌木、分岐多シ、葉ハ莖上ニ稍疎ニ生ズ。葉肉ウスク横斷面ハcノ如ク他種ト著シク異ル。未ダ花ヲ見ズ。花梗ハ長ク腺毛ニ富ミ、基部ニ二個ノ披針形ノ苞アリ。萼片ハ披針形、縁ニ白キ微毛アリ。果實ハ扁球形、腺毛アリ。

北海道(渡島、駒ケ岳。石狩夕張岳)本島(陸奥、岩木山)ノ産。

## おほつがざくら　(第十二圖)

Phyllodoce alpina, KOIDZUMI in Tokyo Bot. Mag. XXXII. p. 58. (1918).

高サ僅ニ一二寸ノ小灌木､分岐多シ。葉ハ高サ二乃至七粍許､Cノ如キ斷面ヲ有ス。花梗ハ細ク長ク三珊以上アリ。萼片ハ長卵形､無毛､花冠ハ帶紅色卵形ナリ。雄蕋ニ毛ナシ､子房ニハ微毛アレドモ腺毛ナシ。未ダ果實ヲ見ズ。




第十二圖　A. 植物全形　B. 葉ヲ裏ヨリ見ル　C. 葉ノ横斷面

本島(信濃､白馬山)ノ特産ニシテ稀品ナリ。

## えぞのつがざくら　(第十三圖)

Phyllodoce cærulea, (LINNÉ) BABINGTON Manual of British Botany p. 194. (1843).

Syn. *P. taxifolia*, (PALLAS) SALISBURY Parad. Lond. p. 36. (1806).

*Andromeda cœrulea*, LINNÉ Fl. Lapp. p. 165. t. 1. f. 5. (1737).

*A. taxifolia*, PALLAS Fl. Ross. II. p. 54. t. 72. (1784–88).

*Menziesia taxifolia*, (PALLAS) SWARTZ in Trans. Linn. Soc. X. p. 377. t. 30. (1808).

高サ四、五寸乃至一尺許ノ灌木、花ハ光澤ニ富ミ長サ四乃至十粍許、莖上ニ密生ス。花ハ莖ノ先端ニ腋生シ一花梗ニハ基脚ニ二個ノ永存性ノ苞アリ。花梗ニ腺毛多シ。萼片ハ披針形、腺毛ニ富ム。花冠ハ壺狀又ハ帶卵壺狀、外面ニ腺毛アリ。帶紅色又ハ帶菫色又ハ紫菫色、葯ハ紫色、果實ハ球形ナリ。




第十三圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 葉ノ横斷面 C. 花 D. 雄蕊

北海道(石狩、大雪山。ヌタップカムシュッペ山。後志、後志




第十四圖　A. 花ヲ附クル枝
B. 葉ヲ裏面ヨリ見ル

山等)ニ產ス。

(分布)歐州(スコットランド。北露)。亞細亞(西比利亞ノ北部、東部、アルタイ連山。オコーック海地方。カムチャツカ。朝鮮北部)。北米(グリーンランド。ラブラドール。ニューハンプシャイアー。マイン。クェベック等)

一種花冠ノ外面ニ毛ナキモノアリ。こえぞのつがざくら(第十四圖) var. yesoensis, KOIDZUMI in Tokyo Bot. Mag. XXXII. p. 58. (1918) ト云フ。

北海道(石狩、大雪山)ノ產。

## 第六屬　はこねこめつつじ屬

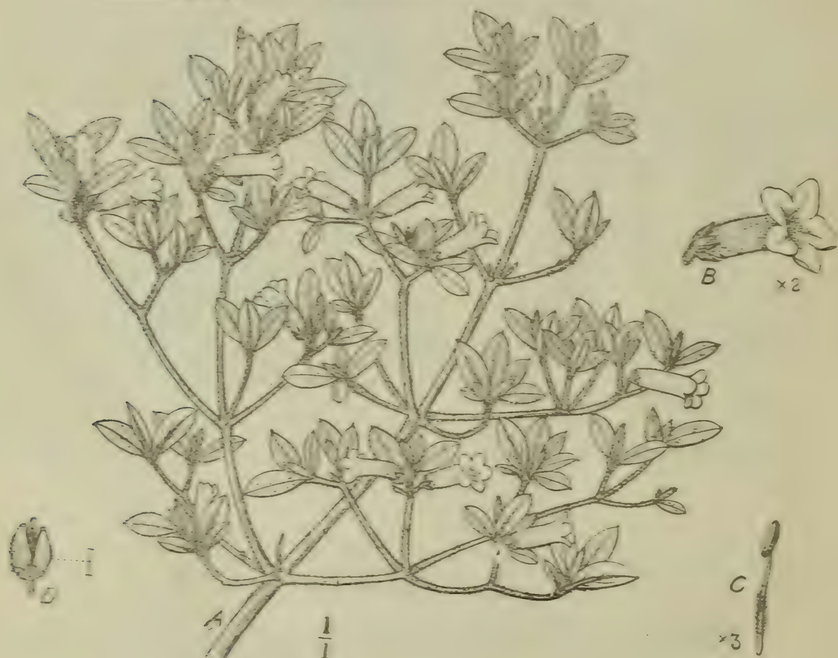
**Tsusiophyllum**, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ Orientalis p. 12. tab. f. 1–8 (1870)

分岐極メテ多キ小灌木、外觀ハうんぜんつつじニ似タリ。葉ノ一部ハ二年生、倒廣披針形、毛多シ。花ハ混芽ノ中央ニ生ジ一個乃至三個。花梗ハ毛多シ。蕚片ハ五個小ナリ。毛多シ。花冠ハ圓筒狀、裂片ハ五個、覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個、離生、花絲ニ毛アリ。葯ハ縱裂ス。花柱ハ一個、子房ハ三乃至五室、果實ハ三乃至五室胞間裂開ス。

一屬一種ノ植物ニシテ本島ニ產スルノミ。

## はこねこめつつじ (第十五圖)

**Tsusiophyllum Tanakæ**, MAXIMOWICZ l. c.




第十五圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花 C. 雄蕋 D. 果實

高サ一尺乃至三尺ノ小灌木分岐極メテ多シ。葉ハ一糎以内。表面一帶ト裏面中肋上トニ褐毛アリ。花冠ハ白色、內外兩面ニ毛アリ。裂片ニハ毛ナシ。長サ六乃至七糎許。柱頭ハ淺ク五叉ス。花柱ハ一個、花冠ヨリ短シ。

本島（箱根、駒ケ嶽、二子山、武藏、八日見山等）ノ特產ニシテ世界的ノ珍種ナリ。

## 第七屬　えぞつつじ屬

Therorhodion, (MAXIMOWICZ) SMALL North American Flora Vol. XXIX. part. 1. p. 45. (1914).

灌木莖ハ分岐ス。葉ハ一年生、單葉、互生シ、毛多シ。芽ニアリテハ包旋ス。花ハ若枝ノ先端ニ總狀花序ヲナシ、苞ハ各花ニ一個、小苞ハ二個、共ニ葉質ナリ。萼片ハ五個、毛多シ。花冠ハ輻形五叉シ、廣ク開ク。雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。花序ハ一個、子房ハ五室、果實ハ蒴、胞間裂開ス。

本屬ニ二種アリ。一種ハ東西比利亞、以東カムチャツカ、樺太、北海道、本島北部ニ生ジ、一種ハスタノボイ、ブレヤ連山ヨリ北朝鮮ニ分布ス。

### えぞつつじ　(第十六圖)

Therorhodion camtschaticum, (PALLAS) SMALL l. c.

Syn. *Rhododendron camtschatica*, PALLAS Fl. Ross. I. p.




第十六圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 萼片ノ二片ヲ取去リ雌蕋ヲ示ス C. 雄蕋 D. 果實

48. tab. XXXIII.

*Rhodothamnus camtschaticus*, LINDLEY et PAXTON Floral Magazine I. Pl 22 (1853).

*Rhododendron kamtschaticum*, (PALLAS) DE CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VII. p. 726.

高サ一尺内外ノ灌木、地下莖ハ地中ヲ匐フ。葉ハ一年生、短枝ニアリテハ先端ニ集合ス、廣倒卵形、先端ハ腺ニ終ル。緣ノ鋸齒ハ腺毛ニ化ス。花序ハ一個乃至三個ノ花ヲ附ケ、花軸ト小花梗トニハ腺毛散生ス。苞ハ永存性、葉ハ楕圓形、腺毛多シ。

花冠ハ直徑三乃至四珊、帶紫紅色美シ。雄蕋ハ十本、下方ノ五本ハ長シ。花絲ハ基部ニ密毛生ズ。花柱ハ基部ニ毛アリ。子房ハ毛多シ。蒴ハ長卵形又ハ卵形。

本島(陸中、岩手山)。北海道(石狩、大雪山、利尻島)。千島(幌莚、占守、色丹)ニ生ズ。

(分布) カムチャツカ。樺太。ヤブロノイ山脈。オコーツク海地方。

一種白花品アリ、しろはなえぞつつじ var. **albiflorum**, NAKAI *Rhododendron kamtschaticum* var. *albiflorum* KOIDZUMI in Tokyo Bot. Mag. XXXI. p. 34 (1917) ト云フ。石狩、ヌタップカムシュッペ山ノ産ナリ。

## 第八屬　やうらくつつじ屬

**Menziesia**, J. E. SMITH Plantarum icones hactenus ineditæ III. Pl. 56 (1791).

灌木、分岐多シ。葉ハ一年生、單葉、互生、葉柄アリ。全縁又ハ微鋸齒アリ。花ハ繖房花序ヲナシ、前年ノ枝ノ頂ニ生ズ。萼片ハ四乃至五個。花冠ハ壺狀、筒狀、又ハ鐘狀、整正又ハ歪形、裂片ハ四個又ハ五個、雄蕋ハ八個又ハ十個、稀ニ五個、花絲ハ無毛又ハ有毛、葯ハ二室、細長キカ又ハ丸シ、先端ハ縱裂シ圓孔又ハ長孔トナル。花柱ハ一個、果實ハ四乃至五室、胞間裂開ス。種子ハ小ニシテ兩端突出ス。

本屬ニ七種アリ。北米及ビ日本ノ產ナリ。分テ次ノ三節トナル。

## (一) つりがねつつじ節

Sect. 1. **Heteromenziesia**, NAKAI. sect. nov.

花冠ハ歪形、裂片ハ五個、雄蕋ハ通例十個、花柱ハ彎曲ス。果實ハ五裂ス。

(つりがねつつじ、むらさきつりがねつつじ)

## (二) やうらくつつじ節

Sect. 2. **Alcimbalda**, ENDLICHER Gen. Pl. p. 755. (1836–40)

花冠ハ整正、裂片ハ四個、雄蕋ハ通例八個、花柱ハ彎曲セズ、果實ハ四裂ス。

(*M. ferruginea*, SMITH. *M. pilosa*, JUSSIEU. *M. glabella*, A. GRAY. やうらくつつじ)。

## (三) こやうらく節

Sect. 3. **Semimenziesia**, NAKAI. sect. nov.

花冠ハ歪形、裂片ハ五個、雄蕋ハ五個、花柱ハ彎曲ス、果實ハ五裂ス。

(こやうらく)

## やうらくつつじ (第十七圖)

**Menziesia purpurea**, MAXIMOWICZ in Mél. Biol. VI. p. 204. (1867).

高サ七八尺ノ灌木、枝ハ輻生シ無毛、葉ハ枝ノ先端ニ集合シ長卵形又ハ橢圓形、先端少シク凹入ス。表面ニハ黴毛散生シ、裏面ニハ中肋ニ鱗片狀ノ毛アリ。繖房花序ハ殆ンド繖形ニ集合シ基部




第十七圖　余ハ未ダ花ヲ見ズ故ニ花ノ圖及ビ記載ハ凡テ MAXIMOWICZ 氏ノ Rhododendreæ Asiæ Orientalis 中ニアルモノヨリ取レリ

A. 花ヲ附クル枝　B. 果序ヲ附クル枝
C. 未熟ノ果實　D. 雄蕋

ニ苞多シ。花梗ハ下垂シ無毛。蕚片ハ四個腺毛アリ。花冠ハ紅紫色鐘狀、整正、四裂片アリ。內面ニ毛アリ。雄蕋ハ八個、花絲ニ毛アリ。葯ハ球形、約半分程縱裂ス。花柱ハ一個屈曲セズ。子房

ニ毛アリ、四室、果實ハ球形四裂ス。

九州(豐後、九重山、肥前、溫泉岳、屋久島、宮ノ浦岳)ノ特産種ナリ。

### つりがねつつじ 一名 うらじろやうらく (第十八圖)

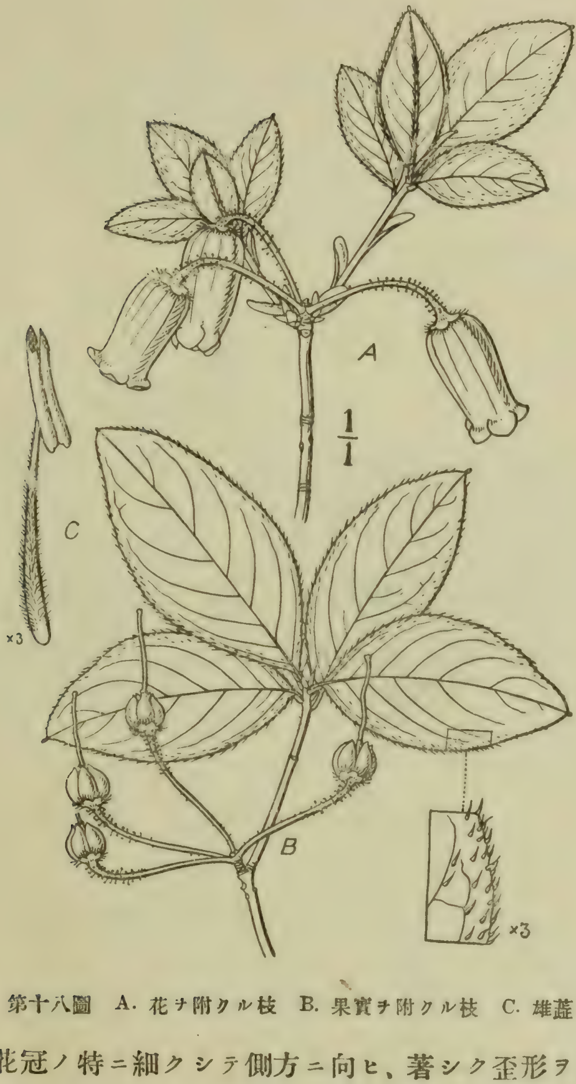
**Menziesia ciliicalyx,** (MIQUEL) MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ Orientalis p. 10. (1870).

Syn. *Andromeda ciliicalyx,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 30. (1863).

*Menziesia multiflora,* MAXIMOWICZ l. c. p. 11. (1870).

高サ二三尺乃至六七尺ノ灌木、分岐多シ。若枝ニ毛ナシ。葉ハ長倒卵形又ハ廣倒披針形、全緣、但シ緣ニハ微毛生ズ。兩端ハトガル。裏面ハ多少白ク、中肋上ニ刺狀又ハ披針形ノ毛茸疎生ス。表面ハ綠色ニシテ微毛アルヲ常トス。萼ハ五裂シ、裂片ハ或ハ短ク(*M. ciliicalyx*)、或ハ細長ク(*M. multiflora*)、或ハ長短ノモノ相半シ、腺毛生ズ。花冠ハ歪形筒狀又ハ鐘狀、五個ノ裂片アリ。裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。內面ニ毛アリ。雄蕊ハ十個、花絲ハ半以下ニ毛アリ。葯ハ細長ク、先端縱ニ開ク。花柱ハ長ク通例抽出ス。果實ハ球形、五裂ス。

北海道(渡島)。本島(羽前、陸中、陸奧、岩代、下野、信濃、越前、近江、美濃、紀伊、伊勢、周防)佐渡ニ産シ日本特産ナリ。




第十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝　C. 雄蕋

一種、花冠ノ特ニ細クシテ側方ニ向ヒ、著シク歪形ヲナスアリ。さいりんやうらく（第十九圖）var. **tubiflora**, Koidzumi ト云フ。本島（丹波、備中）ノ特産ナリ。




第十九圖 A. 花ト葉ヲ附クル枝 B. 雄蕋

## むらさきつりがねつつじ (第二十圖)

**Menziesia lasiophylla**, NAKAI.

Syn. *M. ciliicalyx* var. *purpurea*, MAKINO in Journ. Jap. Bot. I. 3. p. 10. (1916).

灌木、分岐多シ、若枝ニハ腺毛多シ。葉ハ倒卵形、表面ニハ粗毛散生シ、裏面ニハ中肋上ニ剛毛數個アリ。淡綠色ナリ。花ハ數個宛、繖形ニ出デ、花梗ニハ長キ腺毛並ニ長粗毛密生ス。蕚ハ短ク、五叉シ、裂片ハ三角形又ハ卵形、緣ニ腺毛生ズ。花冠ハ濃紫色、卵狀鐘狀、內面ニ白毛密生ス。裂片ハ五個、雄蕋ハ十本、花絲ハ中央ニ白毛密ニ散生ス。葯ハ二室、先端ハ縱裂ス。~~子房並ニ~~花柱ニ毛ナシ。未ダ果實ヲ見ズ。

箱根山ノ産、本邦ノ特産ナリ。




第二十圖 A. 花ト葉トヲ附クル枝 B. 雄蕋
C. 雌蕋ト蕚ノ一部ト花梗ノ一部

## こやうらく (第二十一圖)

**Menziesia pentandra,** MAXIMOWICZ in Mél. Biol. VI. p. 205. (1867).




第二十一圖 A. 花ト若葉トヲ附クル枝 B. 葉ト果實トヲ附クル枝 C. 花ノ縱斷 D. 雄蕋

灌木、高サ五、六尺ニ達ス。分岐多シ。葉ハ橢圓形ニシテ兩端トガリ、表面竝ニ緣ニ毛多シ。裏面ハ中肋上ニ毛狀ノ粗毛アリ。花ハ枝ノ先端ニ殆ンド繖形ニ出デ、花梗ニハ通例腺毛多シ。花冠ハ黃綠色ニシテ赤味ヲ帶ビ歪壺狀、五裂片アリ。雄蕋ハ五個潛在シ、花絲ニ毛ナシ。葯ハ長

ク先端ハ縦ニ開口ス。花柱ハ著シク屈曲ス。子房ニ腺毛アリ。果實ハ球形、五裂ス。

北海道(北見、石狩、後志、渡島)。本島(羽前、岩代、下野、越中、信濃、加賀、磐城、大和、近江、紀伊) 四國(阿波、土佐)ニ生ジ、本邦ノ特産ナリ。北海道産ノモノハ本島、四國ノモノヨリ果實稍大ナルヲ常トス。

## 第九屬　つつじ屬

**Rhododendron,** (Linné) G. Don Gardner's Dictionary III. p. 843. excl. Rhod. Chamæcisto. (1834).

小灌木、灌木又ハ小喬木、無毛又ハ有毛、又ハ鱗片ヲ有ス。葉ハ互生、常綠又ハ落葉性、全緣又ハ小鋸齒アリ。芽ハ葉芽ト獨立ニ生ジ又ハ混芽ヲナス。花ハ獨生、繖房花序、又ハ繖形花序ヲナス。萼ハ五叉又ハ五裂シ又ハ小ニシテ殆ンド裂片ナク又ハ裂片大ニシテ葉狀ヲナス。花冠ハ輻狀又ハ筒狀又ハ漏斗狀通例左右相稱ナリ、若シ輻狀相稱ヲナストキハ上部ニ斑點アリ。裂片ハ五個乃至十個、蕾ニアリテハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個乃至二十個、花絲ハ無毛又ハ有毛、葯ハ楕圓形又ハ球形、先端ハ丸キ孔ニテ開ク。子房ハ五室乃至三十室、花柱ハ長短一ナラズ。柱頭ハ丸ク平タク五乃至二十裂ス。胚珠ハ各室ニ多數生ズ。果實ハ蒴、先端ヨリ裂開シ通例木質ナリ。楕圓形又ハ卵形又ハ殆ンド球形、種子ハ小ニシテ兩端ハ翼狀ニ伸長ス。

世界ニ二百五十餘種アリ。皆北半球ノ産ニシテ熱帶ノ山地ヨリ周極地方ニ迄及ブ、其中日本ニ六十六種アリ。琉球、臺灣、小笠原島、朝鮮、樺太産ヲ除キ尚ホ四十五種アリ。之ヲ分テ次ノ各節トス。

## 第一節　しやくなげ節

Sect. **Eurhododendron**, (De Candolle) Asa Gray Synoptical Flora of North America II. i. p. 41. (1886).

Syn. Sect. *Eurhododendron,* De Candolle Prodromus Systematis naturalis regni vegetabilis VII. p. 320. (1838). p. p.

Untergattung. *Eurhododendron,* Drude in Natürliche Pflantzenfamilien IV. i. p. 35. (1897).

Gn. *Rhododendron,* Linné Genera Plantarum n. 548. (1737).

Sect. *Booram,* G. Don Gardner's Dictionary III. p. 814.

Sect. *Hymnanthes,* De Candolle Prodromus VII. p. 721. (1838).

Gn. *Hymnanthes,* Blume Bijidragen XV. p. 862. (1825).

Sect. *Burania,* De Candolle Prodromus VII. p. 320.(1838).

Sect. *Ponticum,* G. Don Gardner's Dictionary III. p. 843. (1834).

Sect. *Lepipherum,* G. Don l. c. p. 845. p. p.

葉ハ二年生、厚ク無毛、始メ外旋ス。花芽ハ前年ノ枝ノ先端ニ生ジ中ニ繖房花序ヲ包ム、鱗片ハ多數アリ。脫落性又ハ永存性、

花冠ハ五乃至十裂、雄蕋ハ十乃至二十本、子房ハ五乃至十室。

(しろばなしやくなげ、えぞしやくなげ、うすきしやくなげ、ねもとしやくなげ、しやくなげ、ふちべにしやくなげ、えんしうしやくなげ、つくししやくなげ、やくしましやくなげ、きばなしやくなげ、さくらつつじ)。

## 第二節　ひかげつつじ節

Sect. **Osmothamnus,** (De Candolle) Maximowicz Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 15. (1870).

Syn. Gn. *Osmothamnus,* De Candolle Prodromus VII. p. 715. (1838).

Sect. *Eurhododendron lepidota,* Maximowicz l. c. p. 19. (1870).

葉ハ二年生、葉裏ニ鱗片アリ、始メ包旋ス。花芽ハ前年ノ枝ノ先端ニ一個宛出デ中ニ數個ノ花ヲ包ム。花冠ハ五裂．雄蕋ハ通例十個。

(ひかげつつじ)。

## 第三節　げんかいつつじ節

Sect. **Rhodorastrum,** Maximowicz Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 43. (1870).

Syn. Sect. *Lepipherum,* G. Don Gardener's Dictionary III.

p. 845. p. p. (1834).

Sect. *Eurhododendron,* DE CANDOLLE Prodromus VII. p. 721. p. p. (1838).

葉ハ一年生又ハ二年生、腺球ノ化セル鱗片アリ。有毛又ハ無毛、始メハ包旋ス。花ハ枝ノ先端ニアル一乃至三個ノ花芽中ニ一個(極メテ稀ニ二個)宛生ズ。花冠ハ五裂、雄蕋ハ通例十個。

(えぞむらさきつつじ、げんかいつつじ)。

## 第四節 ばいくわつつじ節

Sect. **Azaleastrum,** PLANCHON in Revue Horticole p. 64 (1854).

頂芽ハ葉芽ナリ。花芽ハ枝ノ側方ニ腋生シ中ニ一花ヲ有ス。葉ハ一年生又ハ二年生、始メ外旋ス。小鋸歯アルモノ多シ。雄蕋ハ五個、果實ハ卵形。

(ばいくわつつじ)。

## 第五節 おほばつつじ節

Sect. **Viscidula,** MATSUMURA et NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 289 (1916).

葉ハ一年生、始メ外旋ス、花芽ハ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナシ、頗ル粘質ナリ。鱗片多數アリテ早ク落ツ。花冠ハ鍾狀、輻狀相稱ヲナシ、雄蕋ハ十個。

(おほばつつじ)。

## 第六節　れんげつつじ節

Sect. **Sinenses**, NAKAI sect. nov.

Syn. Sect. *Trutsutsi*, G. DON Gardener's Dictionary III. p. 845. p. p. (1834).

Sect. *Azalea*, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 24. p. p. (1870).

Sect. *Pentanthera*, (non DON) REHDER et WILSON in Plantæ Wilsonianæ III. p. 549 (1913). REHDER in Standard Cyclop. p. 2941 (1916). KOMATSU in Tokyo Bot. Mag. XXXII. Jap. p. 3. (1918).

葉ハ一年生、始メ外旋ス。花芽ハ葉芽ト獨立シ、前年ノ枝ノ頂ニ生ジ、中ニ二乃至八個ノ花ヲ包ム。花冠ハ廣ク開キ、五裂片アリ。雄蕊ハ五個又ハ十個、果實ハ卵形又ハ長橢圓形ナリ。前節ニ似テ花冠ハ著シク歪且開闊ナリ。

(れんげつつじ、むらさきやしほつつじ、あかやしほ、あけぼのつつじ)。

## 第七節　ほんつつじ節

Sect. **Verticillatæ**, NAKAI. sect. nov.

Syn. Sect. *Tsutsutsi*, G. DON Gardener's Dictionary III. p. 845 p. p. (1834). REHDER et WILSON in Plantæ Wilsonianæ

I. p. 547. p. p. (1913) etc.

Sect. *Azalea*, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 24. p. p. (1870).

Sect. *Rhodora*, SCHNEIDER Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 494. p. p. (1909).

花ハ混芽ヨリ生ズ。花芽ト葉芽トハ何レモ其自身ノ鱗片ニ包マレテ更ニ混芽ノ鱗片ヲ被ル、而シテ花芽ハ中央ニ位ス。葉ハ始メ外旋ス。春期一回出ヅルノミ、毛ハ細ク眞ノ毛狀。雄蕋ハ五本又ハ十本。

(こばのみつばつつじ。とさのみつばつつじ。とうごくみつばつつじ。あかつつじ。みつばつつじ。くろふねつつじ。しろやしほ)。

墺國ノ SCHNEIDER 並ニ小松理學士ハ本節ヲ *Rhodora* ニ合スレドモ非ナリ。*Rhodora* ハ *Rhodora canadensis*, LINNÉ 一名 *Rhododendron Rhodora*, G. DON ナル植物ヲノミ合ムモノニシテ DUHAMEL 氏ガ *Rhodora* 屬ヲ立テ G. DON 氏ガ之ヲ *Rhododendron* ノ節ニ下セシトキモ、皆其意味ニテナセリ。扨テ一節ヲ代表スベキ *Rhodora canadensis* ナル植物ハ兩唇瓣ヲ有シ、花筒ハ細ク、上唇ハ淺ク三齒ヲ有シ、下唇ハ深ク二裂シテ垂レ、其狀恰モ忍冬屬ノ花ニ似タリ。DUHAMEL 氏ガ *Azalea* ヤ *Rhododendron* ト區別シテ一屬ヲ立テ LINNÉ, WILLDENOW, DE CANDOLLE, BRITTON 等ガ皆之ニ從ヒシモ又 GEORGE DON, LOUDON 等ガつつじ

屬ノ節トシテ他ノつつじ屬ノ節ト分チシモ皆此特徵ニ據リシナリ。而シテくろふねつつじ。みつばつつじ。むらさきやしほつつじ等ヲ此節ニ合セシハ SCHNEIDER ヲ以テ更始トナス。彼ハ *Azalea* トノ區別ヲ次ノ如クセリ。

蕚ハ短ク、花筒ハ短ク外面ハ無毛、雄蕊ハ十個又ハ五個、………
……*Rhodora.*

蕚ハ大ナリ。花筒ハ長ク外面ニ毛アリ。雄蕊ハ五個、…………
……*Euazalea.*

此記文ハ既ニ花筒ノ長キ *Rhodora canadensis* ノ性質ニ吻合セズ。又氏ノ *Euazalea* ニハ蕚ノ短キモノモアリ。且雄蕊十本ノむらさきやしほつつじノ如キハ反テ花芽ト葉芽ノ別々ナル點ニテ氏ノ *Euazalea* 中ニアルれんげつつじト一致スル等一トシテ適當ノ區分法ト認メ難シ。

## 第八節　やまつつじ節

Sect. **Tsusia**, PLANCHON in Revue Horticole (1854) p. 46.

Syn. Untergatt. *Azalea* Sekt. *Tsusia*, DRUDE in ENGLER PRANTL Die natürliche Pflanzenfamilien IV. 1. p. 37 (1897).

Gn. *Azalea*, DE CANDOLLE Prodromus VII. p. 715. p. p. (1838).

Subgn. *Azalea*, sect. *Tsutsutsi*, REHDER et WILSON in Plantæ Wilsonianæ III. p. 547 (1913).

Sect. *Tsutsutsi*, G. Don Gardener's Dictionary III. p. 845. p.p.

花ハ混芽ヨリ出ヅ、葉芽ハ混芽ノ外側ニ位シ、鱗片ハ二個又ハ之ヲ缺ク。花ハ混芽ノ中央ニアリ。葉ハ秋期ニ至リ特種ノモノ出デテ越年ス。春期ニ出デシモノハ概ネ落ツ。葉並ニ枝ニアル鱗片ハ毛狀ニ細長ケレドモ決シテ眞ノ毛ノ如クナラズ多少ハ平タシ。雄蕋ハ五本又ハ十本。

(もちつつじ。たうつつじ。けらまつつじ。かざんじま。まるばさつき。やまつつじ。うんぜんつつじ。しろばなうんぜんつつじ。さつき。きりしま。みやまきりしま。しろりうきう。みかはむらさき。あすかがは。ふぢつつじ。てうせんやまつつじ。よどがはつつじ。きしつつじ。むらさきりうきう。おほむらさき等之ニ屬ス)。

### しろばなしやくなげ (第二十二圖)

**Rhododendron brachycarpum**, D. Don mss. in herb. Lambert apud G. Don in Gardener's Dictionary III. p. 843(1834).

var. **typicum**, Nakai.

高サ一二間ニ達スル灌木、葉ハ二年生ニシテ厚ク長狹橢圓形、基脚ハ少シク凹入シ、先端ハ丸シ、縁ハ多少外卷ス、長サ二、三寸乃至五、六寸幅ハ一、二寸、表面ハ綠色ニシテ光澤アリ。裏面ハ少クモ花ヲ附クル枝ノ葉ハ褐色又ハ白色ノ微毛密生シ、往々白臘ニテ被ハレシ觀アリ。花序ハ前年ノ枝ノ先端ニ生ジ、密生セル繖




第二十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實
C. 雄蕋　D. 雌蕋

房花序ヲナシ、多數ノ苞ニテ被ハル。花梗ハ褐色ノ微毛アリ。萼片ハ極メテ短シ、花冠ハ白色又ハ帶紅色、直徑ハ三珊內外、內面背部ニ斑點アリ。雄蕋ハ十個、子房ニ毛アリ。果實ハ細長ク長サ四、五分、褐毛生ズ。花柱ハ永存性。

本島(白山。立山。戸隱山。日光山。富士山。月山。吾妻山。早池峯。岩木山)。北海道(日高。ホロイヅミ。サマニ山道。渡島大沼)ニ產ス。

(分布) 朝鮮中部、南部、鬱陵島。

一種花ノ紅色ノモノアリ。えぞしやくなげ var. roseum, KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 77 (1916) ト云フ。

北海道ノ高山ニ生ズ。

又一種、葉裏ニ毛ナク。花ハ帶黃白色又ハ帶紅白色ノモノアリ。うすきしやくなげ var. lutescens, KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 77 (1916) ト云フ。

本島 (白山。駒ヶ岳。御岳。八ヶ岳。盤梯山。吾妻山。駒ヶ岳。飯豊山。日光山。那須山。八甲田山。岩木山)。北海道 (渡島。江差) ニ產ス。

又一種、葉裏ニ毛アリテ花ハ白色又ハ帶紅白色、八重咲アリ。根本(ネモト)しやくなげ var. **Nemotoi,** MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXIII. p. 22 (1909) ト云フ。

本島 (岩代、吾妻山、日光、男體山) ノ產。

## しやくなげ (第二十三圖)

**Rhododendron pentamerum,** (MAXIMOWICZ) MATSUMURA et NAKAI Catalogus seminum et sporarum horti Botanici Universitatis Imperials Tokyoensis (1916) p. 24. n. 685.

Syn. *R. Metternichii* var. *pentamernm,* MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 22 (1870).

*R. Hymnanthes* var. *pentamerum,* MAKINO in Tokyo Bota-

nical Magazine XVI. p. 33. (1902).

高サ一、二間稀ニ三間ニ達ス、分岐ス。葉ハ二年生、表面ハ深綠色光澤アリ。裏面ハ淡褐色又ハ白色ノ密毛生ズ。狹倒披針形又ハ披針形、基脚ハ尖ルモノ多シ。葉柄ハ一乃至三珊皺アリ。葉先




第二十三圖　A. 花ト葉トヲ附クル枝　B. 雌蕊　C. 果實

ハ通例トガル。花ハ密ナル繖房花序ヲナシ枝ノ先端ニ出デ鱗片ナシ。花梗ニ毛多シ。萼片ハ極メテ短シ。花冠ハ淡紅色、紅色又ハ白色、直徑五乃至六珊淺ク五裂シ、裂片ハ丸シ。雄蕊ハ十本無毛、又粒狀突起モナシ。花柱ハ一個、雄蕊ヨリ長シ。果實ハ細長ク褐

毛アリ。

本島(日光山。秩父。岩代、吾妻山)ノ產ニシテ日本ノ特產ナリ。

一種花冠ハ深ク切レ、裂片ハ倒長卵形ヲナスアリ。花色ハ淡紅色ニシテ裂片ノ緣ハ深紅色ナリ。ふちべにしやくなげ(第二十四




第二十四圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕋

圖) var. **Nakaii,** (Komatsu) Nakai (*Rhododendron Nakaii,* Komatsu Icones Plantarum Koishikavenses I. t. 73. 1913) ト云フ。

日光白根山ニテ唯二株ヲ發見セリ。小松氏ハしやくなげト別種

トスルモしゃくなげノ異形品ニスギズ。

## えんしうしやくなげ　(第二十五圖)

**Rhododendron stenophyllum,** MAKINO in Tokyo Bot. Magazine XXIV. p. 99. (1910).

Syn. *R. Hymnanthes* var. *pentamerum* f. *angustifolia*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XVI. p. 33. (1902).

灌木分岐多シ。芽ノ鱗片ハ永存性ナリ。葉柄ハ一乃至二糎、褐毛密生ス。葉身ハ細長ク、兩端トガリ、表面ハ葉脈ノ凹入ノ爲メ




第二十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕋

ニ皺多ク且綠色ナリ。裏面ハ褐色ノ綿毛密生ス。長サ二寸乃至五寸位。幅ハ二、三分乃至五、六分。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ出デ花梗ニハ褐毛密生ス。蕚ニモ毛多シ。花冠ハ鮮紫紅色ニシテ美シ。五裂片ハ卵形ニシテ約花冠ノ央迄裂ク、雄蕊ハ十本、果實ハ長橢圓形ニシテ褐毛アリ。

遠江、秋葉山。三河、鳳萊寺山等ニ生ジ日本ノ特產種ナリ。

## つくししやくなげ (第二十六圖)

**Rhododendron japonicum,** (Blume) Schneider Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 490. (1909).

Syn. *Hymnanthes japonica*, Blume Bijidragen p. 862. (1826).

*Rhododendron maximum*, (non Linné) Thunberg Flora Japonica p. 181. (1784).

*R. Metternichii*, Siebold et Zuccarini Flora Japonica p. 23. t. 9. (1835).

*R. Metternichii* var. *heptamerum*, Maximowicz Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 21. (1870).

*R. Hymnanthes* var. *heptamerum*, Makino in Tokyo Botanical Magazine XVI. p. 33. (1902).

高サ一二間ノ灌木、分岐多シ。葉ハ二年生、葉柄ハ一乃至三珊、葉身ハ倒披針形又ハ倒狹披針形、全緣、兩端トガリ表面ハ綠色、葉脈ノ凹入少シ、裏面ハ褐色又ハ淡褐色ノ毛密生シ往々肉眼ニテ




第二十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 葉裏　C. 果實

ハ毛ノ如クニ見エザルコトアリ。花ハ前年ノ枝ノ頂ニ集團シ、花梗ニハ褐毛疎生シ後無毛トナル。花冠ハ淡紅色又ハ白色直徑四乃至六糎、裂片ハ七個、球形又ハ廣卵形、雄蕋ハ十四本、花柱ハ抽出ス。果實ハ細長ク七室、長サ一乃至一、七糎許アリ。

本島(尾張、瀬戸。若狹、多太ヶ岳。大和、三上山。長門、秋吉、綾木、長門峽。周防、荒谷)。四國(伊豫、上浮穴郡小田町村深山ノ口。土佐、タヂ川。阿波、海部郡奥木頭村、名東郡佐那河内村)。九

州(豐前、犬ヶ岳。豐後、久住山。肥前、多良岳。肥後、釋迦院岳)ニ産シ日本特産ナリ。日本産しやくなげ中最モ大形且美花ヲ開キ、ヒマラヤ山産ノしやくなげニ對抗シ得ルハ本種ノミ。

## やくしましやくなげ (第二十七圖)

**Rhododendron yakusimanum,** NAKAI sp. nov.

灌木、葉ハ二年生、嫩葉ハ表面一面ニ淡褐色ノ毛密生スレドモ




第二十七圖 A. 果實ヲ附クル枝 B. 花

後ニ脱落ス。裏面ニハ褐色ノ長毛密生ス。葉柄ハ長サ一珊許、葉身ハ長サ五乃至七珊許。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナシ、花梗ニハ褐毛密生ス。蕚ハ極メテ短ク褐毛密生ス。花冠ハ淡紅色ニシテ五裂片アリ。雄蘂ハ十個、果實ハ長橢圓形ニシテ褐色ノ絨毛密生ス。

大隅、屋久島宮ノ浦岳ニ產ス。

本種ハしゃくなげニ近似スレドモ子房ハ太ク且褐色ノ絨毛密生ス、加之他ノ部ニモ一體ニ毛多シ。

## きばなしやくなげ　（第二十八圖）

**Rhododendron chrysanthum,** LINNÉ Systema Vegetabilium p. 405. (1774).

莖ハ横臥シ太シ。芽並ニ花ノ鱗片ハ概ネ數年間永存ス。葉ハ二年生ニシテ厚ク橢圓形又ハ倒披針形、表面ニ皺多ク裏面ハ色淡シ。芽ハ前年ノ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナシ、鱗片ハ永存性ナリ。花梗ニハ褐毛及ビ白毛生ズ。花冠ハ帶紅色、直徑ハ三珊內外、五裂片アリ。雄蘂ハ十本。花柱ハ抽出ス。果實ハ直立シ五室。

本島（越中、立山。信濃、白馬山、駒ケ嶽、御嶽、八ケ岳。下野、女貌山、白根山。陸奥、岩木山）。北海道（後志、後方羊蹄山。石狩、ヌタツプカムシュツペ山、天鹽、天鹽岳）。千島（占守）等ニ產ス。

（分布）東西比利亞。烏蘇利。沿海州。カムチャツカ。朝鮮北部。




第二十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕊　C. 果實

## さくらつつじ　（第二十九圖）

**Rhododendron Tashiroi,** MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques XII. p. 89. (1886).

高サ一二間ノ灌木、枝ニハ細キ刺狀ノ毛アリ。葉ハ二年生、倒

披針形又ハ長楕圓形、兩端トガリ、先端ハ腺ニ終ル。葉ノ表面ニハ葉脈上ニ始メ褐毛アレドモ後無毛トナル。葉裏ニハ中肋上ニ毛アリ。葉ハ始メ外旋ス。花ハ枝ノ先端ニアル花芽中ニ二乃至三個




第二十九圖　A. 花ト果實トヲ附クル枝　B. 果芽ト葉芽トヲ附クル枝　C. 雄蕋　D. 雌蕋

宛繖形ニ出ヅ、花梗ニハ褐毛ト微小ノ粒狀ノ腺アリ。萼片ハ極メテ短シ。花冠ハ直徑三珊許、櫻色ナリ。雄蕋ハ十本　花柱ト花絲トニ毛ナシ。子房ニハ褐毛多シ。果實ハ長サ七粍許。

九州（薩摩、野馬山、開聞岳。大隅、肝屬郡內ノ浦、大浦）。屋久島、大島。沖繩ノ特産ナリ。

## ひかげつつじ　(第三十圖)

**Rhododendron Keiskei,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 163. (1865–6).

莖ハ傾上ス。高サ一尺乃至六尺許、分岐多シ。葉ハ二年生、表面ハ綠色、裏面ニハ始メ粒狀ニシテ後鱗片化スル腺アリ。披針形又ハ長橢圓形、全緣又ハ先端ニ微鋸齒アリ。花ハ前年ノ枝ノ先端




第三十圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕋　C. 果實

ニ生ズル一個ノ花芽中ニ數個宛出ヅ。花芽ニハ脫落性ノ鱗片多シ。花梗ニハ腺球アリ。花冠ハ淡黃色ニシテ五裂片アリ。直徑二､五乃至三､五糎許　外面ニ腺球アリ。雄蕋ハ十個、花絲ハ無毛、花

柱ハ抽出シ無毛、子房ニハ腺球アリ。果實ハ長サ一珊許。五室アリ。腺鱗ニ被ハル。

本島（秩父、三峯山。甲斐、御岳。安房、清澄山。山城、小野村。紀伊、那智、中邊地大坂山下）。四國（伊豫、石槌山）。九州（肥前、溫泉ヶ岳。豐後、久住山　肥後、釋迦院岳。大隅、霧島山）。屋久島（八重岳）等ニ生ジ、日本特產ナリ。

小松理學士ハはひひかげつつじ var. *procumbens*, KOMATSU（東京植物學雜誌第三十一卷二八八頁）ナルモノヲ區別スレドモ、其ハ個體トシテノ區別ニスギズ。

## えぞむらさきつつじ　（第三十一圖）

**Rhododendron dauricum**, LINNÉ Species Plantarum p. 392. (1753).

灌木、高サ一間許トナル。葉ハ二年生、橢圓形、先端ハトガルカ叉ハ丸シ。表面ノ腺鱗ハ後、脫落スルモノアリ。花芽ハ前年ノ枝ノ先端ニ腋生シ一乃至三個、各一個ノ花ヲ包ム。葉柄ハ短ク長キモ一珊ヲ出デズ、腺鱗アリ。萼ハ腺鱗アリテ波狀ニ五叉ス。花冠ハ薔薇紅色、廣ク開キ五裂片アリ。雄蕋ハ十個、花柱ハ一個、無毛。果實ハ腺鱗アリ。長サ一珊餘、五室アリ。

北海道（石狩、神威古潭。白高、ホロマンベツ）ニ產ス。

（分布）蒙古。北支那。滿洲。黑龍江省。朝鮮。烏蘇利。




第三十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕋　C. 果實

## げんかいつつじ　（第三十二圖）

**Rhododendron mucrounlatum,** TURCZANINOW in Bulletin Societ. Nat. Mosc. p. 155. (1837).

var. **ciliatum,** NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXI. p. 241. (1917).

灌木、高サ一、二間ニ達ス、分岐多シ。葉ハ一年生、楕圓形ニシテ兩端ノトガリ著シ。永存性ノ粗毛疎ニ生ジ且腺鱗アリ。花芽ハ前年ノ枝ノ先端ニ一乃至三個宛生ジ、各一個（極メテ稀ニ二個）




第三十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕋
C. 葉ト果實トヲ附クル枝

ノ花ヲ有ス。花梗ニ腺鱗アリ。花冠ハ徑三乃至四糎、廣ク開キ、雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。花柱ハ一個、毛ナシ。果實ハ五室、腺鱗ニテ被ハル、長サ一乃至一,五糎許。

本島（備中、川上郡天神山、阿哲郡黑髮山）、對馬等ニ產ス。

（分布）滿洲。烏蘇利。朝鮮。

一種葉ニ毛ナキモノアリ。是レ Rhododendron mucronulatum ノ基本種ナリ。對馬ニ多ク、又英彥山ニモ生ズ。滿鮮、北支那、ダフリアニ分布ス。

## はいくわつつじ (第三十三圖)

**Rhododendron semibarbatum,** Maximowicz in Mélanges Biologiques VII. p. 338. (1870).

Syn. *Azalea semibarbata,* O. Kuntze Revisio generis Plantarum II. p. 387. (1893).

*Azaleastrum semibarbatum,* Makinno in Tokyo Bot. Mag. XXVIII. p. 338. (1914).

*Mumeazalea semibarbata.* Makino l. c.




第三十三圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝

高サ四乃至五尺ニ達スル灌木、分岐多シ。簇生ス。葉ハ一年生、長キ葉柄ヲ具ヘ、葉柄ニ腺毛アリ。葉身ハ橢圓形又ハ卵形、先端ハ丸キカ又ハトガル。緣ニ小鋸齒アリ。鋸齒ハ毛ニ終ル。花芽ハ前年ノ枝ノ先ニ近ク腋生シ數個アリ。各一花ヲ包ム。鱗片ハ脫落又ハ半バ永存ス。花梗ハ長サ一珊許、白色ノ微毛アリ。萼片ハ廣卵形ニシテ腺毛密生ス。花冠ハ廣ク開キ、直徑一、五乃至二珊、背側內面ニ毛ト紫斑點アリ。地ハ白色、五裂片ヲ有ス。雄蕋ハ五本。其中上方ノ二本ハ無性且短ク花絲ニ白色ノ密毛アリ。下方ノ三本ハ有性、花絲ニ毛ナシ、果實ハ五室、卵形、毛アリ。

本島(岩代、吾妻山、湯岐村。磐城、一本木。信濃、鳥居峠。下野、日光。武藏、飯能。備中、黑髮山、天神山。安房、淸澄山) 四國(阿波、劍山。美馬郡一宇村字黑板谷)ニ產シ日本ノ特產ナリ。

## おほはつつじ　(第三十四圖)

**Rhododendron nipponicum,** Matsumura in Tokyo Bot. Mag. XIII. p. 17. (1899).

Syn. *R. Schlippenbachii,* Matsumura Index Plantarum Japonicarum II. 2. p. 464. p. p. (1912)

樹膚ハ滑カニシテ光澤アリ。紅褐色、葉ハ倒卵形、緣ト兩面トニ微毛アリ。大ナル葉ハ幅八珊長サ十五珊ニ達ス。始メハ外旋ス。花芽ハ大形ニシテ多數ノ脫落性ノ鱗片ヲ有ス。花ハ繖房花序ヲナシ下垂ス。花梗ハ綠色ニシテ腺毛アル故甚ダシク粘質ナリ。萼片




第三十四圖 A. 花芽ト葉トヲ有スル枝 B. 花序 C. 雄蕋 D. 雌蕋

ハ五個、粘質ナリ。花冠ハ筒鐘狀、輻狀相稱、白色、先端五裂ス、背内面ニ綠色ノ斑點アリ。雄蕋ハ十個、未ダ果實ヲ見ズ。

本島(岩代、吾妻山、越后、清水峠。越中、立山。羽前、月山等)ノ特產ナリ。

## れんげつつじ (第三十五圖)

**Rhododendron glabrius,** (REGEL) NAKAI. comb nov.

Syn. *R. molle,* (non DON) MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 33. p. p. (1863).

*R. sinense*, (non SWEET) HOOKER fil. in Botanical Magazine pl. 5905. (1871).

*R. japonicum*, (non SCHNEIDER) SURINGAR apud REHDER et WILSON Plantæ Wilsonianæ I. p. 549. (1913).

*Azalea japonica*, A. GRAY in Memoire of American Academy of Arts and Science, New series VI. 1. p. 377. (1857).

*A. mollis* var. *glabrior*, REGEL in Gartenflora XVI. p. 289. t. 556. (1867).

*A. mollis*, (non BLUME) ANDRÉ Illus. Hort. XVIII. p. 132–3. pl. 68. (1871).

支那ノ *Rhododendron sinense*, (LODDIGES) SWEET ニ似テ葉裏ニ白色ノ絨毛ナキヲ異ニス。

灌木、高サ一乃至二間ニ達スルモノアリ。分岐多シ。枝ハ稍太シ。葉ハ一年生、倒披針形、邊縁ハ全緣波狀ヲナシ疎毛生ズ。表裏共葉脈上ニ疎毛アルモノトナキモノトアリ。裏面ニハ主脈上ニ細微ノ毛アリ。芽ニアリテハ外旋ス。花芽ハ前年ノ枝ノ頂ニ出デ、中ニ二乃至八個ノ花ヲ包ム。鱗片ハ脫落性ナリ。通例葉ノ未ダ充分開カヌ中ニ花咲ク。花梗ニ腺毛アリ。萼片ハ或ハ細長ク或ハ短ク腺毛アリ。花冠ハ淡朱色直徑五乃至七珊、裂片ハ卵形、丸シ。雄蕋ハ五本。花柱ト共ニ無毛。果實ハ大形ニシテ長サ二乃至三珊アリ。五室ナリ。

本島（備中、吉備郡大和村字宮地。山城、比叡山。駿河、富士山。大和、春日山。信濃、大峯山。淺間山。武藏、飯能。下野、那須山。




第三十五圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 葉ヲ附クル若枝
C. 雄蕊 D. 雌蕊 E. 果實

陸中、岩山)。四國(伊豫久方)。九州(肥前、溫泉岳。豐後、玖珠郡森町。肥後、熊本、久磨郡多良木町)ニ產シ日本ノ特產ナリ。

一種花ノ黃色ノモノアリ。きれんげつつじ var. **aureum,** NAKAI. {Syn. f. *aureum,* WILSON Monograph of Araleas p. 102. (1921)} ト云フ。秩父、淺間山等ニ產ス。

### むらさきやしほつつじ (第三十六圖)

**Rhododendron Albrechtii,** MAXIMOWICZ in Mélanges

Biologiques VII. p. 335. (1870).

大ナルハ高サ一間餘トナリ、分岐多シ。若枝ハ腺毛アリ。葉ハ一年生、倒披針形又ハ倒卵形、短キ葉柄ヲ具ヘ表面ト緣ニハ短キ粗毛生ズ。裏面ニハ主脈ニ沿ヒテ白毛密生スル外ニ毛ナシ。花芽ハ枝ノ先端ニ生ジ中ニ二乃至三個ノ花ヲ包ミ多數ノ鱗片ニテ包マ




第三十六圖　A. 花ト若葉トヲ附クル枝　B. 葉ト果實トヲ附クル枝　C. 短雄蕋　D. 長雄蕋　E. 雌蕋ト萼

ル。花梗ニハ腺毛多シ。萼片ハ短ク腺毛多シ。花冠ハ直徑三乃至四珊紅紫色、裂片ハ丸シ。雄蕋ハ十個、其中五本ハ短クシテ花絲

ニ毛アリ。長キ花絲ニハ毛ナシ。花柱ハ一個毛ナシ。子房ニ粗毛生ズ。果實ハ卵形、五室、毛多シ。

本島(陸奥、八甲田山。岩代、駒ヶ岳、吾妻山。上野、武尊山。信濃、戸隱山。下野、白根山。加賀、白山)。北海道(石狩、定山溪、ヌカルカハ、藻岩山)ニ生ジ日本ノ特產ナリ。

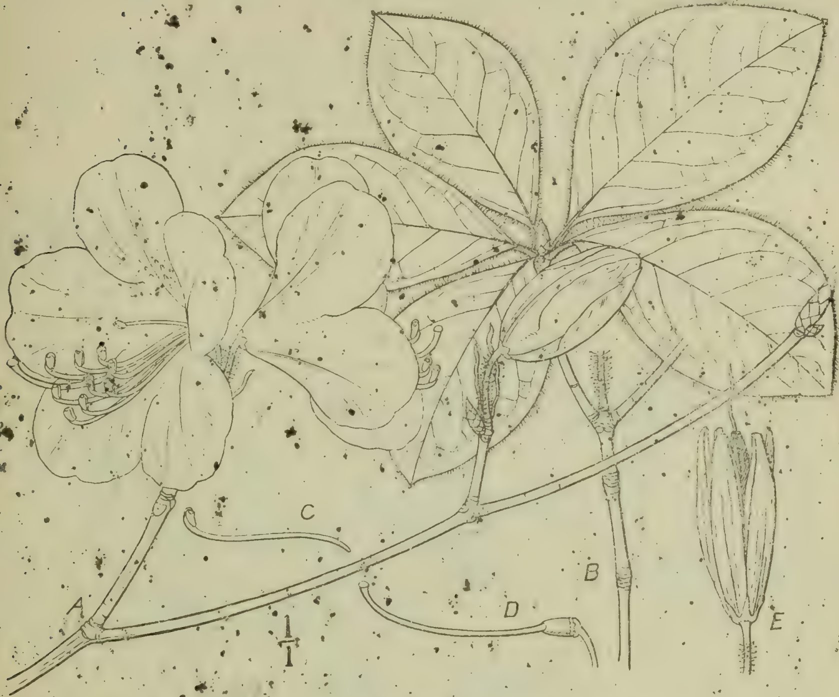
あかやしほ 一名 けあけぼの、あかぎつつじ (第三十七圖)

**Rhododendron nikoense,** (KOMATSU) NAKAI sp. nov.

Syn. *R. pentaphyllum* var. *nikoense*, KOMATSU in MATSUMURA Icones plantarum Koishikavenses III. p. 45. pl. 168. (1916).

あけぼのつつじニ似テ花梗ニ腺毛生ジ、花冠ノ裂片ハ倒卵形ニシテ倒心臟形ナラヌト、果實ガ約二倍大(二珊半許)ナルトニ依リ區別シ得。

高サ二乃至三間トナル枝ニ毛ナシ。葉ハ葉芽中ヨリ出デ花ニ後レ始メテ外旋ス。枝ノ先端ニ五枚宛出デ、一年生ナリ。葉柄ニハ長キ粗毛ト短キ腺毛トアリ。葉身ハ廣楕圓形ニシテ兩端ハトガリ緣ニ微毛生ズ。表面ニハ極メテ疎ニ毛アリ。裏面ハ淡白ク殆ンド毛ナシ。花ハ枝ノ先端ニアル花芽ヨリ出デ、中ニ一乃至二花ヲ附ク。花梗ハ長サ一珊內外、著シキ腺毛アリ。花冠ハ五裂シ廣ク開キ帶紅色、裂片ハ廣倒卵形、雄蕋ハ十本、其中短キ五本ニハ花絲ニ毛アリ。子房ハ無毛、果實ハ長サ二珊半許。




第三十七圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 葉ヲ附クル枝
C. 雄蕋ノ長キモノ　D. 雌蕋　E. 果實

本島(上野、赤城山。下野、日光山等)ニ産シ、日本ノ特産ナリ。

## おけぼのつつじ　(第三十八圖)

**Rhododendron pentaphyllum**, MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques XII. p. 491. (1886).

高サ一二間トナル、分岐多シ。枝ニ毛ナシ。葉ハ葉芽中ヨリ出デ五枚宛枝ノ先端ニ輪生ス。葉柄ハ短ク長毛アリ。葉身ハ廣橢圓形ニシテ兩端トガリ、先端ハ腺ニ終ル、緣ニ微毛アリ。表面ハ綠

色、毛ハ疎ニ生ジ、裏面ハ深綠色、脈著シク毛ナシ。花ハ枝ノ先端ニ一乃至二個宛出デ花梗ニ毛ナシ。萼片ハ三角形ニシテトガリ、無毛. 花冠ハ輪狀ニ五裂シ、裂片ハ倒心臟形。帶紅紫色、雄蕋ハ




第三十八圖 A. 未熟ノ果實ト葉トヲ附クル枝 B. 果實

十個、子房ニ毛ナシ。果實ハ橢圓形長サ一乃至一、五珊、余未ダ花ヲ見ズ、故ニ花ノ記載ハマクスイモーウヰツチ氏ニ依ル。

四國(伊豫、石槌山。土佐、横倉山)。九州(大隅、高隈山)等ニ生ジ日本特産ナリ。

## こはのみつはつつじ　(第三十九圖)

**Rhododendron reticulatum,** D. Don mss. apud G. Don Gardener's Dictionary III. p. 846. (1834).

Syn. *R. rhombicum,* Miquel in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 164. (1865–6).

*Azalea reticulata,* Koch Dendrologie II. i. p 179. p. p.(1872).




第三十九圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 葉ト果實ヲ附クル枝
C. 若葉ヲ附クル枝　D. 雄蕋

*A. rhombica*, O. KUNTZE Revisio Generis Plantarum II. p. 387. (1891).

高サ一乃至二間迄ノ灌木、若枝ニ短毛アリ。葉ハ始メ外旋ス、廣卵形始メ毛アレドモ後無毛トナル又ハ裏面主脈上ニノミ少シク毛ヲ殘ス。縁ニハ微小ノ鋸歯アルヲ常トス。花ハ枝ノ先端ニ二乃至三個宛出デ葉芽ト共ニ混芽中ニ存在ス。花梗ハ短ク褐毛アリ。萼片ハ極メテ短ク褐毛ト微小ノ腺トアリ。花冠ハ直徑三珊許、紅紫色、裂片ハ卵形、縁ハ波狀ヲナス。雄蕋ハ十本、無毛ナリ。葯ハ黄色、花柱モ無毛、果實ニハ褐毛多ク、多少曲ル、長サ一珊許。

對島(賓滿山。御岳)。九州(大隅、霧島山。肥前、黒髮山)。四國(土佐、矢筈山)。本島(長門、小月。周防、小郡、山口。備中、川上郡天神山、倉敷。美作、湯ノ郷。但馬、八田村。安藝、宮島。攝津、有馬。和泉、槇ノ尾。山城、鷲峯山)ニ産シ日本特産ナリ。

## とさのみつばつつじ (第四十圖)

**Rhododendron decandrum**, MAKINO Journal of the Japanese Botany I. part 6. p. 21. (1917).

Syn. *R. dilatatum* var. *decandrum*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine VII. Jap. p. 134. (1893).

本種ハこばのみつばつつじニ近キ種ナレドモ、花梗ニハ毛ノ代リニ腺生ジ、芽ノ鱗片ニハ腺點多シ。又みつばつつじトハ雄蕋ノ數ノ多キ事ト、若芽ニ腺毛乏シク從テ粘質少キ事ト、且毛多キ事




第四十圖　A. 花ト若葉トヲ附クル枝　B. 葉ヲ附クル枝　C. 雌蘂

トニ依リ異ル。

灌木、分岐多シ。芽ノ鱗片ハ腺多シ。葉ハ褐毛生ジ後漸次無毛トナル。廣卵形ナリ。花ハ枝ノ先端ニ一乃至三個、花梗ハ一珊内外、褐毛少シク生ジ乳頭狀ノ腺毛多シ。花冠ハ紅紫色、徑三珊餘、背部ニ暗紫色ノ點アリ。雄蘂ハ十本無毛、葯ハ帶紫色、花柱ハ無毛、抽出ス。子房ニハ短キ腺狀ノ突起アリ。毛ナシ。果實ハ長サ一珊許、無毛、但シ腺狀ノ突起物アリ。

四國(土佐、越和村)。九州(大隅、加治木)ニ産シ、日本特産ナリ。

# とうごくみつばつつじ （第四十一圖）

**Rhododendron Wadanum**, Makino Journal of the Japanese Botany I. 6. p. 21. (1917).




第四十一圖
A. 花ト若葉トヲ附クル枝
b. 果實ト芽トヲ附クル枝
C. 雌蕋
D. 葉ヲ附クル枝

Syn. *R. glandulistylum*, KOMATSU in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 10. (1918).

灌木高サ一乃至二間ニ達ス、若枝ハ無毛、紅褐色ヲ帶ブ。芽ノ鱗片ハ外面一體ニ腺狀ニシテ粘質ナリ。葉ハ三枚宛枝ノ先端ニ輪生シ、始メ外旋ス。表裏ニ褐毛アレドモ老成スレバ表面ハ綠色無毛トナリ。裏面ハ淡白ク主脈ニ沿ヒ褐毛生ズ。丸キ菱形ヲナス。花ハ枝ノ先端ノ混芽中ヨリ生ジ一乃至三個、花梗ニハ褐毛密生ス。蕚ニモ褐毛アリ。花冠ハ直徑三珊以上、紅紫色、雄蕋ハ十本、葯ハ少シク紫色ヲ帶ブ。花柱ハ一個、央以下ニ腺毛生ズ、子房ニ毛多シ。果實ハ長サ一珊許。

本島(陸奧、青森。岩代、東吾妻山。土湯。下野、日光山。武藏、大岳。駿河、富士山。信濃、御岳。近江、伊吹山)。北海道(日高、ホロイヅミ)ニ生ジ、日本特產ナリ。

## あかつつじ 一名 ほんつつじ　(第四十二圖)

**Rhododendron Weyrichii**, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 26. (1870).

Syn. *Azalea Weyrichii*, O. KUNTZE Revisio generum Plantarum II. p. 387.

*Rhododendron shikokianum*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine VI. p. 53. (1892).

高サ二乃至三間ニ達ス。芽ノ鱗片ハ褐毛多ク多少粘質ナリ。葉

ハ三個宛生ジ始メハ外旋シ、表面ニハ褐毛多ケレドモ後脱落ス。裏面ハ淡白ク、葉脈上ニ褐毛アリ。花芽ハ混芽中ニアリテ中央ニ位シ、一乃至二個ノ花ヲ附ク。花梗ニハ褐毛密生ス。萼片ハ極メ




第四十二圖 A. 葉ヲ附クル枝 B. 花ヲ附クル枝
C. 雄蕋 D. 雌蕋 E. 果實

テ短ク褐毛密生ス。花冠ハ大形ニシテ四乃至五珊紅朱色、雄蕋ハ十本、毛ナシ。花柱一個毛ナシ。子房ニ毛多シ。果實ハ長サ一珊許、褐毛アリ。

九州(肥前、五島、天草、長崎。肥後。豐後、南海部郡蒲江。大隅。薩摩)。四國(阿波、劍山、高越山。伊豫、新居郡大生院村字銀杏木、

久萬、土佐、高岡郡上倉村白木谷ノ峯)。本島(安藝、宮島。伊勢、朝熊山)等ニ産ス。

(分布) 濟州島。

DIELS, HEMSLEY 兩氏ガ支那ニ本種ヲ産スルガ如ク記セシハ誤ニシテ *Rhododendron Mariesii*, HEMSLEY et WILSON ナリ。

## みつはつつじ　(第四十三圖)

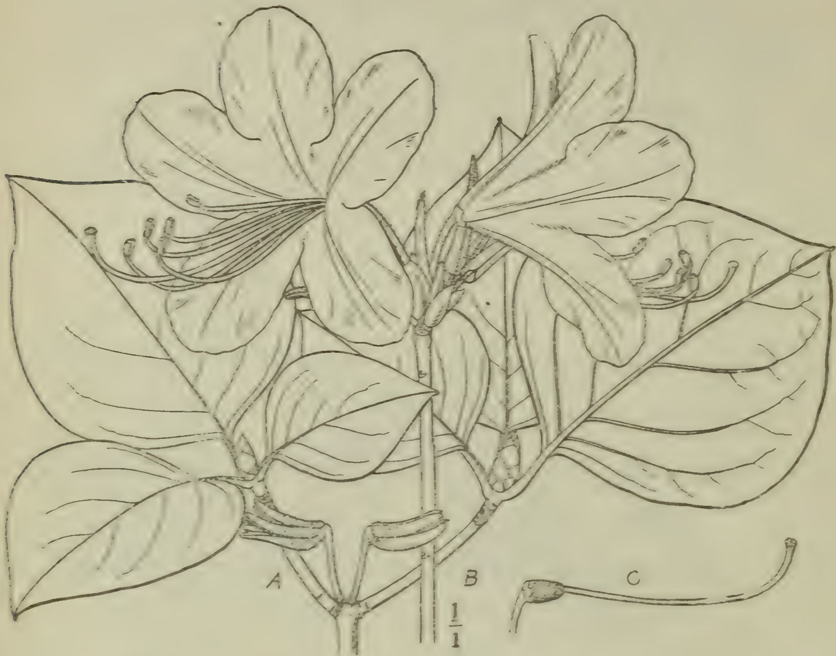
**Rhododendron dilatatum,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 34. (1863).

Syn. *Azalea reticulata*, KOCH Dendrologie II. 1. p. 179. p. p. (1872).

*A. dilatata*, O. KUNTZE Revisio generum Plantarum II. p. 387. (1891).

*Rhododendron reticulatum* f. *pentandrum*, Wilson Monograph of Azaleas p. 86. (1921).

高サ一乃至二間ノ灌木、芽ノ鱗片ハ多少ニ係ラズ粘質ナリ。毛ナク僅ニ縁ニ微小ノ白毛アリ。葉ハ三枚宛枝ノ先端ニ出デ、始メハ外旋ス、表面ニハ腺狀ノ突起アリ。又褐毛ヲ混ズル事モアリ。成長スレバ幅廣ク、長サト幅ト殆ンド同一ナリ。毛ナク裏面ハ淡白ク網狀脈顯著ナリ。花芽ハ混芽ノ中央ニ位シ二乃至三個ノ花ヲ附ク、花梗ハ腺狀ノ突起アリ、或ハ殆ンドナキモノモアリ。花ハ五叉シ紅紫色直徑三乃至四珊、雄蕋ハ五本、毛ナシ。花柱ハ一個抽出シ毛ナシ。果實ハ少シク屈曲シ長サ一珊内外。




第四十三圖　A. 果實ト葉トヲ附クル枝　B. 花ヲ附クル枝　C. 雌蕊

本島（安房、清澄山。武藏、秩父、高尾山。駿河、靜岡。大和、三上山）ノ特產。

## くろふねつつじ　（第四十四圖）

**Rhododendron Schlippenbachii**, Maximowicz in Mélanges Biologiques VII. p. 333. (1870).

高サ一乃至二間稀ニ三間餘トナル。若枝ニ微毛アリ。葉ハ混芽中ヨリ出ヅル枝ノ先端ニ五個宛生ジ殆ンド輪生ナリ。始メハ外旋ノ殆ンド無柄、葉身ハ倒卵形又ハ長倒卵形、先端ハ少シク凹入シ、

表面ハ綠色、始メ微毛アレドモ後無毛トナル。裏面ハ淡白ク主脈附近ニ褐毛密生ス。花ハ混芽ノ中央ニアリテ二乃至七個宛繖形ニ




第四十四圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 葉ト果實トヲ附クル枝

出ヅ。花梗ニ腺毛多シ。萼片ハ楕圓形又ハ廣卵形、腺毛アリ。花冠ハ帶紅色、直徑五糎許。雄蕋ハ十本、花絲ニ小突起アリ。花柱

ハ一個、基部ニ腺狀ノ突起アリ。子房ニ腺毛アリ。果實ハ卵形、長サ一乃至一、五珊許。

庭園ニ植ユ。

(產地) 朝鮮半島。

## しろやしほ 一名 ごえふつつじ (第四十五圖)

**Rhododendron quinquefolium,** BISSET et MOORE in Journal of Botany p. 292. (1877).

高サハ大ナルモノニテハ四間ニ達シ幹ノ直徑ハ一尺許アリ。枝ハ横ニ展開シ無毛。葉ハ混芽中ヨリ出ヅル若枝ノ先端ニ五枚宛輪




第四十五圖 A. 花ト葉トヲ附クル枝 B. 雌蕋 C. 果實

生狀ニ出デ葉柄ハ短ク無毛。葉身ハ倒卵形ニシテ全緣、緣ハ紅色ニシテ微小ノ白毛密生シ、先端ハ一個ノ腺ニ終ル。裏面ハ央以下ニ白微毛密生シ後殆ンド無毛トナル。表面ハ中肋ニ沿ヒ永存性ノ微毛アリ。花ハ混芽ノ中央ニ位シ一乃至二個、花梗ハ無毛又ハ腺毛アリ。萼片ハ披針形又ハ狹披針形、花冠ハ雪白色、廣ク開キ、五裂片ハ卵形、全緣、雄蕋ハ十本、花絲ノ基部ニ毛アリ。子房ハ五室、無毛、但シ腺突起アルモノアリ。又ハ頂ニ微毛アリ。果實ハ長サ一珊許。

本島(下野、鹽原、日光山。武藏、大岳。大和、佛經ヶ岳)ノ特產ナリ。

## うんぜんつつじ　(第四十六圖)

**Rhododendron serpyllifolium,** (A. Gray) Miquel in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 165. (1865–6).

Syn. *Azalea serpyllifolia,* A. Gray Botany of Captain Perry's Expedition II. p. 315. (1856).

高サ二乃至三尺ノ小灌木、分岐頗ル多シ、若枝ニハ狹披針形ノ剛毛密生ス。春葉ハ倒披針形又ハ廣倒披針形、葉柄ハ長サ一粍許、枝ト同樣ノ毛アリ。葉身ハ裏面ノ中肋上ニハ稍小サキ剛毛アリ。又表面ト緣トニハ細キ剛毛疎生ス。葉身ノ長サハ一珊半ヲ出ヅル事稀ナリ。秋葉ハ春葉ヨリモ小サク、大ナルモ一珊ヲ出デズ。且先端ノトガリ少シ。花ハ前年ノ枝ノ先端ノ混芽ノ中央ニ位シ鱗片

大ナリ。一乃至二個宛出ヅ。花梗ハ極メテ短ク、鱗片ハ先端二乃至三叉スルヲ常トス。花冠ハ 淡紅紫色又ハ白色(白色ナルトキハしろはなうんぜんつつじ var. albiflorum, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXII. p. 57. 1908 ト云フ)。又ハ其中間ノ色




第四十六圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 蕾ト果實トヲ附クル枝 C. 雄蕊 D. 雌蕊

アリ。裂片ハ五個、背部ノ内側ニ紫斑又ハ緑斑アリ。雄蕊ハ花冠ヨリモ長ク五個アリ。花絲ニハ先端ヲ除キ一面ニ粒狀ノ小突起アリ。花柱ハ雄蕊ヨリモ長ク突起ナシ。子房ニハ先端數叉セル鱗片密生ス。果實ハ長楕圓形、長サ四乃至七粍。

本島(伊豆、天城山、河内、和泉、犬鳴山。信濃、駒ケ嶽、紀州、

那智山。十文字峠、熊野。攝津、有馬。備前、和氣郡香登村熊山。備中、臥牛山、高梁城山。安藝、佐伯)。四國(讃岐、猪鼻峠。阿波、名西郡建治山。土佐、香美郡和ノ平)。九州(大隅、肝屬郡垂水村)ニ産シ、本邦ノ特産ナリ。

## こめつつじ　(第四十七圖)

**Rhododendron Tschonoskii,** MAXIMOWICZ in Mélanges Biolog. VII. p. 339. (1870)

高サ三乃至四尺ノ灌木、密ニ分岐ス。若枝ニハ狹披針形ノ褐毛密生ス。葉柄ハ短ク二粍ヲ出デズ、褐色ノ毛アリ。春葉ノ葉身ハ長倒卵形又ハ楕圓形又ハ倒披針形ニシテ兩端トガリ、先端ハ腺ニ終ル。長サ一乃至一.五珊ヲ普通トシ、大ナルハ四珊小ナルハ半珊許ナリ。裏面ハ淡白ク、主脈上ニ葉柄ト同形ノ毛茸アリ。表面並ニ縁ニハ金褐色ノ毛疎生ス。秋葉ハ匙狀又ハ倒披針形ニシテ春葉ヨリモトガリ少シ。花ハ混芽ノ中央ニ位シ一乃至二個宛アリ。花梗ハ極メテ短ク長サ一乃至三粍許、萼片ハ廣卵形又ハ極メテ短ク毛多シ。花冠ハ白色、内面ニ毛アリ。五裂又ハ四裂シ、往々輻狀筒狀ヲナスアリ。花部ノ五數又ハ四數ハ個體ニテ一定セルモノト兩者ヲ混ズルモノトアリ。雄蘂ハ四乃至五本。花絲ニハ先端ヲ除キ粒狀ノ突起アリ。花柱ニ突起ナシ。葯ハ楕圓形又ハ長楕圓形、果實ハ小ニシテ長サ二乃至四粍、毛アリ。

本島(陸中、岩手山、十和田湖附近。陸前、柴田郡青根物見山。岩




第四十七圖　A. 五數ノ花ヲ有スル枝　B. 四數ノ花ヲ有スル枝
C. 五數ノ果實ヲ有スル枝　D. 四數ノ果實ヲ有スル枝　E. 雄蕋

代、吾妻山、一切經山、飯豐山。越後、駒ヶ岳。上野、赤城山　下野、日光。信濃、淺間山、八ヶ岳、駒ヶ嶽。越中、立山。甲斐、駒ヶ嶽)。北海道(札幌、江差、登別)。四國(石槌山)。九州(肥後、市房山。豐後、祖母山、傾山)ニ產ス。

(分布) 朝鮮(智異山)。

## しろばなこめつつじ　(第四十八圖)

**Rhododendron trinerve,** Franchet ex Boissieu in Bulletin de l'Herbier Boissier V. p. 920. (1897).

Syn. *R. Tschonoskii* var. *trinerve*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XVIII. p. 66. (1904).

前種トハ葉ノ三脈アルコトト、花梗ノ長キコトト、若枝、花梗、蕚、子房等ノ毛ノ細キコト並ニ花梗上ノ毛ノ縮ムコト、花ノ多數出ルコトトニ依リ異ル。




第四十八圖 A. 四數ノ花ヲ有スル枝 B. 雄蕋 C. 果實

小灌木ニシテ分岐多シ。若枝ニハ褐色ノ細キ毛出ヅ、春葉ハ倒披針形又ハ廣倒披針形ニシテ著シキ三脈アリ。葉柄ハ短ク長サ一

乃至三粍ニシテ細キ褐毛アリ。裏面ハ葉脈上ニ長キ褐毛生ジ、表面ハ一面ニ細キ淡褐毛ノ色アリ。葉先ハ腺ニ終ル。秋葉ハ披針形又ハ狹長橢圓形ニシテ毛多シ。花ハ混芽ノ中央ニ三乃至五個宛出デ花梗ハ長サ六乃至十七粍許、縮毛アリ。萼ニモ細キ褐縮毛密生ス。花冠ハ白ク四裂又ハ五裂シ内面ニ毛アリ。雄蕋ハ四乃至五本、花絲ノ央以下ニ粒狀ノ突起アリ。葯ハ長橢圓形ナリ。花柱ハ無毛又ハ基脚ニ褐毛少シアリ。果實ハ橢圓形又ハ帶卵形長サ五粍許

本島(羽前、月山、小國本、陸前、刈田山、越中、立山、加賀、白山)ノ特産ナリ。

## みやまきりしま (第四十九圖)

**Rhododendron kiusianum,** Makino in Tokyo Bot. Magazine XXVIII. p. 174. (1914).

Syn. *R. indicum* var. *amoenum* a. *japonicum,* Maximowicz Rhododendreæ Asiæ Orientalis p. 41. (1870).

*R. indicum* var. *japonicum,* Makino in Tokyo Bot. Magazine XXII. p. 56. (1908).

*R. Kæmpferi,* Planchon var. *japonicum,* Rehder in Sargent. Trees and Shrubs II. p. 30.

*R. obtusum* f *japonicum,* Wilson Monograph of Azaleas p. 33. (1921).

高サ四乃至五寸乃至三尺許ノ小灌木、分岐頗ル多シ。若枝ニハ

狹披針形ノ褐色ノ剛毛密生ス。春葉ハ倒卵形又ハ橢圓形殆ンド無柄、先端ハ腺ニ終ル。葉柄ハ葉裏ノ主脈上並ニ葉ノ表面一帶ト緣トニ枝同樣ニシテ其ヨリハ短キ剛毛生ズ。葉ノ長サハ半乃至二珊許。秋葉ハ匙形、長サ三乃至十粍許。花ハ前年ノ枝ノ頂ノ混芽ノ



第四十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 雌蕋 C. 果實ヲ附クル枝

中央ニ位シ二乃至六個宛出ヅ、花梗ハ極メテ短シ故ニ花ハ極メテ密ニ集團ス。花冠ハ廣ク開キ、紫紅色、煉瓦紅色、白色等種々アリ。雄蕋ハ五本、花絲ノ基部ニハ粒狀ノ突起アリ。花柱ハ單一、果實ハ卵形ニシテ三乃至五室、長サ五乃至七粍、果梗ハ一珊許。

九州(肥前、温泉岳。肥後、阿蘇山。大隅、霧島山。薩摩、開聞

岳)屋久島ニ產シ、日本ノ特產ナリ。

本種ハ山頂ヨリ次第ニ下行スレバやまつつじニ似タル形トナレドモ、一芽中ニ生ズル花數ノ多キト、花冠ノ一層開濶ナルトニ依リ異ル。又一方きりしまニ似タル所アレドモ葉形、葉質、花形ニ於テ大ニ異ル。園藝家ノ總稱シテ久留米ト呼ブモノヽ中ニハきりしまヲ祖先トスルモノトみやまきりしまヲ祖先トスルモノ又ハ自生ノみやまきりしま其物トアリ。而シテ僅數ノやまつつじ性ノモノヲ混ズ。久留米種ノ先祖ガ悉ク舊久留米藩士、坂本元藏氏ノ手ヨリ飛散セシきりしまノ種子ヨリ發芽セシナド云フハ殊更ニ其歷史ヲ神祕的ニセン爲メナリ。

## きりしま (第五十圖)

**Rhododendron obtusum,** (LINDLEY) PLANCHON in Flore des Serres IX. p. 80. (1853) et in Revue Horticole p. 64. (1854)

Syn. *Azalea obtusa,* LINDLEY in Journ. Hort. Soc. I. p. 152. (1846).

*A. indica,* THUNBERG Flora Japonica p. 84. p. p. (1784).

*Rhododendron Thunbergii,* PLANCHON l. c. 78. et p. 47.

*R. Sieboldii* var. *minus,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 164. (1865–6).

*R. indicum* var. *obtusum,* MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 40. (1870).

高サ三乃至四尺ヨリ二間餘トナル。通例簇生シ、分岐頗ル多シ、若枝ニハ狹長披針形ノ褐色ノ剛毛ニテ密ニ被ハル。毛ハ全緣或ハ鋸齒又ハ分叉アリ。春葉ハ楕圓形ニシテ兩端トガリ先端ハ腺ニ終




第五十圖　A. 花ヲ附クル枝、園藝上ほんきりしまト云フ　B. 同上ノ雌蕋　C. 同上ノ果實　D. 八重ぎりノ花　E. 簑ぎりノ花

ル、葉柄ハ短ク葉裏ノ中肋上ト共ニ枝ト同形ノ鱗片ニ被ハル、葉ノ表面ニハ細キ毛疎生ス。秋葉ハ倒卵形又ハ長倒卵形、光澤ニ富ミ春葉ヨリモ厚ク表面ノ毛ハ淡ク、葉身ハ多少內曲ス。花ハ前年ノ枝ノ先端ニアル混芽ノ中央ニ位シ一乃至四個通例二乃至三個宛アリ。花梗ハ短ク狹長披針形ノ剛毛ニテ密ニ被ハル。蕚片ハ球形、

楕圓形、卵形又ハ倒卵形、緣ハ波狀ヲナス。雄蕊ハ五個、央以下ニ突起アリ。葯ハ褐黑色、暗紅色等アリ。花柱一個、長ク抽出シ無毛、果實ハ卵形、長サ六乃至七粍、剛毛密生ス。

霧島山麓地方、肥後猫嶽及ビ櫻島ニ產ス。

園藝品種多ク種々ノ名アリ。花色朱紅色ノモノニほんきりしま、實生きりしま、田舍きりしま、八重げら(f. **calyciflorum,** SCHNEIDER Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 506. 1909). 八重ぎり、簑ぎり等アリ。又花色紫色ノモノニハ初(ハツ)きりしま (f. **purpureum,** KOMATSU)。與喜造紫 (f. **subpurpureum,** KOMATSU) 紫蓑 f. **amoenum,** (PLANCHON) KOMATSU, {*R. amoenum,* PLANCHON Flore des Serres IX. p. 80. 1853–4.} 等アリ。一種春葉ハ廣楕圓形ニシテ兩端トガリ秋葉ハ廣倒卵形又ハ圓形、先端丸キモノアリ。さくらきりしま var. **latifolium,** NAKAI. (f. *Sakura-kirishima,* KOMATSU) ト云フ。其花色ノ白キヲ白きりしま f. **album,** (REHDER) SCHNEIDER Illustr. Handb. Laubholzk. II. p. 506. (*Azalea indica* var. *obtusa* f. *alba,* REHDER in BAILLEY Cyclopedia of American Horticulture I. p. 122. 1900. *Rhododendron obtusum* var. *album,* REHCER in Standard Cyclopedia of Horticulture p. 2944. 1916. *Rhododendron obtusum* f. *Shiro-kirishima,* KOMATSU in Tokyo Bot. Mag. XXXII. Jap. p. 40. 1918) ト云ヒ、紅紫色ナルヲむらさききりしま f. **Maruba-murasaki,** KOMATSU ト云フ。又一種きりしまニ似テ大形ニシテ春葉ハ屢々長サ五珊ヲ越エ、秋葉ハ

三珊以上アルアリ。おほさかづき var. **majus**, Nakai ト云フ。又花冠ノ小ニシテ雄蕋著シク長キモノヲみそめきりしまト云フ。**Rhododendron macrostemon**, Maximowicz トシテ區別シアレドモ園藝品種ニスギズ。

## ふ じ つ つ じ　(第五十一圖)




第五十一圖　A. 花ト秋葉トヲ附クル枝　B. 秋葉ニテ包マル芽　C. 雄蕋　D. 雌蕋　E. 果實

**Rhododendron tosaense,** Makino in Tokyo Botanical Magazine VI. Jap. p. 53. (1892).

高サ數尺ノ灌木、分岐多シ。枝ハ狹披針形、剛毛ニテ密ニ被ハル、春葉ハ披針形又ハ長橢圓形ニシテ兩端トガリ、葉柄並ニ裏面ノ中肋上ニハ狹披針形ノ剛毛生ジ、表面一體ニハ淡褐色ノ毛アリ、秋葉ハ狹披針形又ハ倒披針形ニシテ春葉ヨリモ厚ク、毛短シ。花ハ前年ノ枝ノ頂ニアル混芽ノ中央ニ二乃至三個宛出ヅ、花梗ニハ白色又ハ淡褐色ノ狹披針形ノ剛毛アリ、萼片ハ小ニシテ毛多シ。花冠ハ紅紫色、小ニシテ直徑一、五糎許、裂片ハ披針形ナリ。雄蕊ハ五本殆ンド全長ニ粒狀ノ突起アリ。花柱ハ一個、突起ナシ。子房ニハ狹披針形ノ剛毛アリ。果實ハ長サ五粍許。

土佐國ノ特産。

## さ つ き (第五十二圖)

**Rhododendron lateritium,** (Lindley) Planchon Flore des Serres IX. p. 80. (1853) et in Revue Horticole p. 66. (1854).

Syn. *Azalea indica* var. *lateritia,* Lindley in Botanical Register XX. t. 1700 (1835). cum calyce male delineato.

*Rhododendron indicum,* Schneider Illustriertes Handbuch der Laubholzk. II. p. 506. p. p. (1909). Rehder Standard Cyclop. p. 2944. (1916). Komatsu in Tokyo Bot. Mag. XXXII. p. 18. (1918).

*R. indicum* var. *macranthum* f. *lateritium*, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 39. (1870).

*R. indicum* var. *macranthum*, MATSUMURA Ind. Pl. Jap. II. 2. p. 421. (1912).

*Tsutsusi*, KAEMPFER Amoenitatum exoticarum p. 845. t. 846. (1712).

高サ六尺以内ノ灌木、通例三乃至四尺ヲ出デズ、分岐多ク枝ハ横ニ擴ガル、若枝ハ狹披針形又ハ針狀ノ褐色剛毛ニテ密ニ被ハル。毛ハ全緣又ハ先端數叉ス、春葉ハ披針形、葉柄ハ金褐色ノ剛毛ニ




第五十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕋　C. 果實

テ被ハル。葉身ハ表面ニハ剛毛散生シ、裏面ニハ葉脈上ニノミ剛毛生ズ。先端ハ腺ニ終ル。秋葉ハ倒披針形又ハ狹倒披針形、花ハ前年ノ枝ノ頂ニアル混芽ノ中央ニ出デ一個稀ニ二個、春葉ノ開キ始ムル頃ヨリ開ク、故ニ六月ヨリ七月迄ヲ普通トスレドモ甚ダシク遲咲ノモノハ八月トナルアリ。萼片ハ卵形又ハ極メテ短小、先端丸ク毛多シ。花冠ハ朱緋色又ハ紫紅色直徑三、五乃至六珊。雄蕋ハ五本、花絲ニハ粒狀ノ突起多シ。葯ハ黑紫色、花柱ハ一個、無毛、子房ハ毛多シ。果實ハ卵形、長サ七乃至八粍。

本島(武藏、飯能。相模、箱根。信濃、木曾、大瀧村、三岳村。紀伊、瀞八丁、那智山、大坂峠。大和、室生山。河內、千早。周防、本鄉村)ニ産ス、本邦ノ特産ナリ。

外國ノ諸學者ハさつきト支那産ノ **Rhododendron indicum,** Sweet トヲ混ズ。*Rhododendron indicum* ハ葉ニ長キ葉柄ヲ具ヘ、萼片ハ長ク披針形ヲナシ、葯ハ黃色ナリ。其最初ノ圖解ハ和蘭ノ學者 Paul Hermann ガ一六八七年 Horti academici Lugduno Batavi catalogus p. 152. t. 153. ニナセシニ始マル。而シテ種トシテノ學名ヲ與ヘシハ一七五三年 Linné ノ Species Plantarum p. 150. ニ *Azalea indica,* Linné トナセシニ始マル。さつきト甚ダシク混ジアル故次ニ其文獻ヲ分チテ記サン。

## 支那のさつき (新稱)

**Rhododendron indicum,** (Linné) Sweet British flower

gardens series 2. t. 128. (1833).

Syn. *Azalea indica*, LINNÉ Species Plantarum p. 150. (1753). SIMS in Bot. Magazine t. 1480. (1812).

*A. macrantha*, BUNGE Enumeratio Plantarum Chin. bor. n. 235. (1831).

*A. indica* var. *variegata*, LINDLEY in Botanical Register XX. t. 1716. (1835).

*A. indica β. plena*, SIMS in Botanical Magazine t. 2509. (1824).

*Rhododendron macranthum*, G. DON Gardener's Dictionary III. p. 846. (1834).

*R. indicum* var. *ignescens*, SWEET in Brit. Flower Gardens ser. 2. II. t. 128. (1833). DE CANDOLLE Prodromus VII. p. 726. (1838).

*R. indicum* var. *puniceum*, SWEET l. c. DE CANDOLLE l. c.

*R. Simsii*, PLANCHON in Flore des Serres IX. p. 78. (1853).

*R. Calleryi*, PLANCHON l. c. p. 81. (1853).

*R. indicum* var. *spathulatum*, BLUME Bijidragen p. 852. (1826).

*R. indicum* var. *grandiflorum*, BLUME l. c. p. 852.

*R. indicum* var. *aurantiacum*, BLUME l. c. p. 846.

*R. indicum* var. *angustifolium*, BLUME l. c. p. 853.

*R. indicum* var. *floribundum*, BLUME l. c.

*R. indicum* var. *Simsii*, MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 38. (1870).

*R. indicum* var. *incarnatum*, DE CANDOLLE Prodromus VII. p. 726. (1838).

*R. indicum* var. *macranthum*, MAXIMOWICZ l. c. p. 39. p. p. (1870).

而シテ支那產ノさつきニモ花ノ變化アル事ハ日本產ノモノニ劣ラズ。外國ヨリ *Azalea*(アザレア) ト稱シテ輸入スルモノヽ中ニハ此物並ニ其ト他種トノ雜種多シ。尙ホ同ジクさつきト混ゼラルヽモノニシテ支那產ノ一種アリ。花ノ大ナル事ト葯ノ濃紫色ナルトハさつきに酷似スレドモ葉ハさつきトまるばさつきトノ中間ニ位シ長倒卵形又ハ匙狀ヲナス。之レヲ

## 唐 さ つ き (新稱)

**Rhododendron Danielsianum**, (PAXTON) PLANCHON in Revue Horticole p. 66. (1854).

Syn. *Azalea Danielsiana*, PAXTON Magazine of Botany I. p. 12[illegible]. (1834).

*A. indica Danielsiæ*, PAXTON l. c. tab.

ト云フ。大輪ニシテ花ノ直徑七珊許、紅色ナリ。花ハ屢々二個宛出ヅ、其園藝品モ亦アザレアトシテ輸入ス。

邦產さつきノ園藝品ハ其數多ク少クモ二百餘アリ。現時ハ種々ノつつじトノ間ニ雜種ヲ作リ次第ニ純粹ノ種間ノ變種ヲ減ズル傾アリ。大輪ノモノハ直徑八乃至十珊ニ達ス。

## まるはさつき　(第五十三圖)

**Rhododendron eriocarpum,** (HAYATA) NAKAI sp. nov.

Syn. *R. indicum* var. *eriocarpum,* HAYATA Icones Plantarum Formosanarum III. p. 134. (1913).

*R. Simsii,* (non PLANCHON) KOMATSU in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 14. (1918).

高サ四乃至五尺ノ灌木、分岐多シ。枝ハ披針形又ハ狹披針形ノ剛毛ニテ被ハル。春葉ハ廣橢圓形ニシテ兩端トガリ、葉柄ハ二乃至八粍、枝ヨリモ長キ剛毛アリ。裏面ハ淡白ク刺狀ノ剛毛生ジ、表面ハ綠色刺狀ノ剛毛散生ス。秋葉ハ廣倒卵形先端ハ丸キカ又ハトガル。花ハ枝ノ先端ニ一乃至三個宛生ズ。鱗片ハ大形ナリ。花梗ハ短ク披針形ノ短キ剛毛アリ。萼片ハ短ク刺狀ノ剛毛アリ。花冠ハ直徑四乃至五珊。桃色又ハ朱紅色、雄蕋ハ五本、花絲ニ短刺狀ノ突起アリ。葯ハ紫色、花柱ハ無毛、子房ニハ褐色ノ刺毛密生ス。果實ハ七乃至十粍許、長毛ニテ密ニ被ハル。

五島、屋久島、琉球(中ノ島、大島、西表島)ニ產シ、本邦ノ特產ナリ。

本種ハさつきヨリモ其葉厚ク且幅廣ク、きりしまノ如ク內曲セズ。花期ハ產地ニテハ不定ナレドモ、東京ニテ栽培スレバ六七月




第五十三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雌蕋　C. 果實

頃ニ開ク、白さつき、紫龍、夕時雨、夜櫻、夕霧、十六夜、夕榮等ノ園藝品種アリ。

*Rhododendron indicum* var. *Tamurai*, Makino in Tokyo Botanical Magazine XVIII. p. 102. 1904. ハ本種ニ似テ雄蕋十本ヲ有ス。恐ラク十雄蕋ノ他ノ種トノ間種ナルベシ。E. H. Wilson 氏ハ之ヲ支那ノさつきニ合セリ。

## はんのうつつじ 一名 ながはやまつつじ （第五十四圖）

**Rhododendron hannoense,** Nakai in Tokyo Bot. Mag.

XXXIX Jap. p. 261. (1915).

高サ三尺許ノ灌木、枝ハ直立シ披針形ノ剛毛生ズ。春葉ハ披針形ニシテ通例對生又ハ三出ス。葉柄並ニ葉裏中肋ニ狹披針形ノ剛毛アリ。葉緣ト葉ノ表面トニハ褐色ノ毛アリ。葉ノ表面ハ光澤ニ




第五十四圖　A. 春葉秋葉ノ一部ト花ヲ附クル枝　B. 雄蕊　C. 雌蕊

富ム事さつきニ異ナラズ。秋葉ハ倒披針形ニシテ長サ一乃至二珊ニ過ギズ。花ハ枝ノ先端ニアル混芽ノ中央ニ二乃至三個宛出ヅ。花梗ニハ褐色ノ毛多シ。蕚ハ五個、卵狀ニシテ毛多シ。花冠ハ帶

朱紅色、直徑四乃至五珊許。雄蕋ハ五本、葯ハ紫色、花絲ニ小突起アリ。五月花咲ク。

武藏國飯能ニ産ス。

さつきトやまつつじトノ雑種ノ如ク、さつきヨリハ葉幅廣ク且大キク花時ニハ秋葉ノ大部分ヲ止メズ。花ハ常ニ二個以上出ヅ、花期モ早シ。又やまつつじトハ葉ニ光澤アルコトト葯ノ紫色ナルトヲ以テ區別シ得。

## やまつつじ (第五十五圖)

**Rhododendron Kæmpferi,** PLANCHON Flore des Serres IX. p. 77. (1853).

Syn. *R. Sieboldii,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 33. (1863).

*R. scabrum* var. *Kæmpferi,* Nakai in Tokyo Bot. Mag. XXXIII. p. 209. (1919).

*R. indicum* var. *Kæmpferi,* MAXIMOWICZ Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 38. (1870).

*R. obtusum* var. *Kæmpferi,* Wilson Monograph of Azaleas p. 38. (1921).

*Azalea indica* var. *Kæmpferi,* REHDER in BAILEY Cyclopedia of American Horticulture I. p. 122. (1900).

高サ數尺ニ達シ分岐多シ。枝ニハ褐色ノ剛毛生ズ。春葉ハ橢圓

形又ハ廣卵形、表面ニ毛アリ。裏面ニハ葉脈上ニ毛アリ。秋葉ハ匙狀又ハ長倒卵形、花ハ枝ノ先端ニ二乃至三個宛出デ、花梗ニハ褐毛密生ス。蕚片ハ卵形又ハ橢圓形、花冠ハ五裂片アリ。煉瓦紅色又ハ紅紫色ノモノ最モ多ク或ハ緋色又ハ白色又ハ其中間ノ種々ノ色ア




第五十五圖　A. 大形ノ葉ト花トヲ附クル枝　B. 小形ノ花ヲ附クル枝　C. 雄蕋　D. 雌蕋　E. 果實

リ。紫色ノモノニハ特ニむらさきやまつつじ var. **mikawanum,** Makino in Journal of Japanese Botany I. 5. p. 18. (1917) ノ名アリ。雄蕋ハ五本、花絲ニ粒狀ノ突起アリ。葯ハ黄色又ハ微紫黄色、花柱ハ一個、果實ハ卵形長サ六乃至八粍許。

北海道、本島、四國、九州ニ廣ク分布ス故ニ個體的異品並ニ變種多シ。

花期ハ四月ヨリ七月迄アリ。而シテ遲咲程、葉ニ光澤多ク花冠厚シ。花色ノ變化多キノミナラズ葉ノ廣狹、毛ノ多少等ハ個體ニ




第五十六圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 雌蕋ト萼ノ一部

依リテ一ナラズ。叉萼ノ花冠トナルモノ（やえざきやまつつじ var. **Komatsui**, Nakai in Tokyo Bot. Mag. XXIX. p. 261. 1915)。蕋ノ花冠トナルモノ(ぼたんやまつつじ var. **plenum**, Nakai l.c.)、ナドアリ。花筒ノ細キモノニ**ひめやまつつじ** var. **tubiflorum,**

Komatsu in Tokyo Bot. Mag. XXXII. p. 17. (1918) ノ名アリ。又萼片ノ披針形ヲナスアリ。**さんやうつつじ** var. **purpureum,** Nakai (第五十六圖) ト云フ。小松理學士ガ *Rhododendron purpureum,* Komatsu ト改メシモ獨立種ニ非ズ。且 *Rhododendron purpureum* ナル名ハ印度產ノしやくなげ類ニアル故重複トナル。又一種伊豆國大島ニ產スルモノハ芽ノ鱗片大ニシテ內方ノモノハ長サ二珊ニ達ス。**おほしまつつじ** var. **macrogemma,** Nakai ト云フ。又遲咲ノモノニテ葉ニ光澤多ク多少內卷スルコト恰モきりしまニ於ケルガ如キアリ。中國九州ニ產ス。其園藝品ニ八重咲アリテ緋縅ト云フ。恐ラクやまつつじヨリ獨立ノ種トシテ **Rhododendron lucidusculum,** Nakai ノ學名ヲ與フルモノナルベシ。

やまつつじハ園藝品種多ク花冠ニ絞アルモノ又離瓣ノモノナドモアリ。

## おほやまつつじ　(第五十七圖)

**Rhododendron transiens,** Nakai sp. nov.

やまつつじニ似テ雄蕊十本稀ニ七本以上九本迄ナルト、萼ハ常ニ大形ナルト、葉ノ稍厚キトヲ異ニス。

枝ニハ刺狀ノ剛毛アリ。春葉ハ廣卵形、卵形、楕圓形又ハ披針形ナドアリ。葉柄ト葉裏中肋トニハ毛アリ。表面ト緣トニハ褐色ノ毛アリ。花ハ枝ノ先端ニ二乃至三個宛出デ、花梗ニ毛多シ。萼片ハ楕圓形、卵形又ハ廣披針形ニシテ毛アリ、一株ニモ萼ノ形ハ




第五十七圖　A. 花ト葉トヲ附クル枝　B. 長キ蕚
C. 丸キ蕚ト雌蕋　D. 果實

種々ニ變化ス。花冠ハ直徑四珊許、雄蕋ハ十乃至七本、花絲ニ小突起アリ。果實ハ卵形、長サ七乃至八粍毛多シ。

武藏、伊豆、備中、周防等ニテ發見セシモ恐ラク全國ノやまつつじノ生ズル所ニハ混生スルナルベシ。園藝品ニ飛鳥川性ト云フモノヽ中ニハ本種ヨリ出デシト思ハルヽモノアリ。

秋葉ノ先端丸キモノアリ。園藝上之ヲ三河紫ト云フ。種々ノ園藝品種アリ。第五十八圖ニ示スハ其一デリ。



第五十八圖

## よどがはつつじ 一名 ぼたんつつじ (第五十九圖)

**Rhododendron yedoense** MAXIMOWICZ in Gartenflora XXXV. p. 565. t. 1233. (1886).

Syn. *R. poukhanense* var. *Yodogawa*, REHDER in Standard Cyclopedia of Horticulture p 2943. (1916).

*R. poukhanense* var. *plenum*, NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXI. p. 245. (1917).

*R. Yodogawa*, Kunert in Gartenwelt XVI. p. 163. t. (1912).




第五十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 葉ヲ附クル枝

*R. phoeniceum*, (non DON) MATSUMURA Index Plantarum Japonicarum II. 2. p. 463. (1912).

*R. Matsumurai*, KOMATSU in Tokyo Bot. Mag. XXXII.

Jap. p. 13. (1918).

*Azalea Yodogawa*, Grignan in Revue Horticole p. 425. t. f. 2. (1908).

灌木、大ナルハ高サ一乃至二間トナル。枝ニハ刺狀ノ剛毛アリ。春葉ハ披針形ニシテ薄ク、葉柄ト裏面中肋上ニハ密毛アリ。葉緣ト表裏ニハ毛疎生ス。花ハ枝ノ先端ニ二乃至三個宛出ヅ。花梗ハ毛多シ。萼片ハ楕圓形又ハ廣披針形又ハ長卵形、毛疎生ス。花冠ハ重瓣ナリ。

庭園ニ植ユ、朝鮮ニ自生アリ。

本種ノ一重咲ノ野生品ハ

### てうせんやまつつじ　(第六十圖)

var. **poukhanense**, (Léveillé) Nakai.

Syn. *Rhododendron poukhanense*, Léveillé in Fedde Repertorium p. 100. (1908).

*R. ledifolium*, (non Don) Forbes et Hemsley in Journal of Linnæan Society. Botany. XXVI. p. 27. (1889).

*R. indicum* var. *Simsii*, Maximowicz Rhododendreæ Asiæ orientalis p. 38. p. p. (1870).

*R. coreanum*, Rehder in Mitteilung der Deutschen Dendrologischen Gesellschaft XXII. p. 259. (1913).

*R. hallaisanense*, Léveillé in Fedde Repertorium p. 101. (1913).




第六十圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 春葉ヲ附クル枝
C. 雌蕋ト萼ノ一部 D. 果實

ト云フ。雄蕋ハ十本ニシテ花絲ニ粒狀ノ突起多ク、葯ハ紫色ナリ。花柱ハ無毛又ハ基部ニ毛アリ。子房ニモ毛多シ。果實ハ長サ六乃至八粍長卵形ナリ、毛多シ。

本島(備中)對島洲藻白嶽ニ產ス。

(分布) 朝鮮、濟州島

## きしつつじ 一名 いそつつじ (第六十一圖)

**Rhododendron ripense,** Makino in Tokyo Botanical Magazine XXII. p. 55. (1908).

Syn. *Azalea rosmarinifolia*, BURMANN Flora Indica p. 43. t. 3. f. 3. (1768).

*Rhododendron macrosepalum*, MATSUMURA Index Plantarum Japonicarum II. 2. p. 463. p. p. (1912).

高サ四乃至五尺ノ灌木、枝ハ立ツ、枝ハ剛毛密生シ往々腺毛ヲ交フ. 春葉ハ披針形又ハ倒披針形、長サ四乃至五珊、表裏、葉縁




第六十一圖 A. 花ト葉トヲ附クル枝
B. 雌蕋ト萼ノ一部 C. 果實

等ニ毛アリ。秋葉ハ倒披針形ニシテ厚シ。花ハ枝ノ先端ノ混芽ノ中央ニ一乃至三個宛生ジ、花梗ハ長サ一珊餘、毛ト腺毛トアリ。

萼ハ披針形、長サ一乃至二粍、外側ニ腺毛アル故粘ル。花冠ハ紅紫色、直徑四乃至五粍、背部ノ三裂片ニハ内面ニ斑點アリ。雄蕋ハ十本、花絲ニ粒狀ノ突起アリ。葯ハ黄色、子房ニ毛アリ。但シ腺毛ナシ。果實ハ長卵形、長サ一粍許。

本島(備中、安藝、周防、長門)。四國(伊豫、阿波、土佐)ニ產シ本邦ノ特產ナリ。園藝品種多クりうきう性ト稱スルハ多クハ本種ノ變形ナリ。

## しろりうきうつつじ (第六十二圖)

**Rhododendron ledifolium,** (HOOKER) G. DON Gardener's Dictionary III. p. 846. (1834).

Syn. *Azalea ledifolia,* HOOKER in Botanical Magazine t. 2901. (1829).

*A. alba,* (non BLUME) SWEET in Annales of Fromont I. p. 104. (1829).

*A. indica* var. *alba,* LINDLEY in Botanical Register t. 811. (1824).

*Rhododendron leucanthum,* BUNGE Enum. Plant. Chin. bor. p. 41. (1831).

*R. ledifolium a. leucanthum,* DE CANDOLLE Prodromus VII. p. 727. (1838).

*R. rosmarinifolium,* (non VIDAL) DIPPEL Handbuch der

Laubholzkunde I. p. 422. p. p. (1889).

高サ四乃至五尺迄ノ灌木、枝ニハ剛毛密生ス。春葉ハ褐毛ニテ被ハレ倒披針形兩端著シクトガル、葉柄ニ毛多シ。秋葉ハ倒披針形又ハ狹倒披針形ニシテ先端ハ春葉ノ如クトガラズ、毛ノ色ウス




第六十二圖　A. 花ト果實ト葉トヲ附クル枝
B. 雌蕋ト萼ノ一部　C. 果實

シ。花ハ枝ノ先端ノ混芽中ニ出デ二乃至三個宛アリ。鱗片ニ粘質アリ。花梗ニハ粘質ノ毛密生ス。萼ハ披針形、長サ一乃至一.五珊、外面ニハ腺毛密生シ甚ダ粘質ナリ。花冠ハ純白色、直徑四乃至五珊、背面ニ綠點アリ。雄蕋ハ十本、花絲ニ粒狀ノ小突起アリ。花

柱ハ無毛、子房ニハ粘質ノ毛ヲ交フ。果實ハ長卵形、長サ一珊許。

庭園ニ廣ク植ユ。產地不詳ナレドモ支那中部ト云フモノ眞ニ近キガ如シ。

## むらさききりうきうつつじ (第六十三圖)

**Rhododendron hortense,** NAKAI sp. nov.

Syn. *R. ledifolium* var. *purpureum,* MAXIMOWICZ Rhododen-




第六十三圖 A. 花ト葉トヲ附クル枝 B. 秋葉ト花芽
C. 雄蕋ト蕚ノ一部 D. 果實

dreæ Asiæ orientalis p. 36. (1870).

*R. rosmarinifolium* var. *purpureum*, SCHNEIDER Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 504. (1906).

高サ四乃至五尺迄ノ灌木、枝ハ直立シ又ハ擴ガリ、散出セル毛密生ス。春葉ニハ褐毛多ク橢圓形又ハ長卵形又ハ長橢圓形、兩端トガル、秋葉ハ倒披針形又ハ倒狹披針形、厚ク、葉柄ハ翼狀ニシテ幅廣シ。花ハ枝ノ先端ノ混芽中ニ二乃至四個宛出デ花梗ハ一乃至二珊、腺毛密生ス。萼片ハ披針形、長サ二珊餘、外面ニ腺毛多クシテ粘質甚ダシ。花冠ハ著大ニシテ直徑六乃至七珊、淡紅紫色ナリ。背面ニ紫斑多シ。雄蕊ハ十本、花絲ニ粒狀ノ突起アリ。花柱ハ抽出ス。子房ニハ短キ腺毛密生シ極メテ粘質ナリ。果實ハ長サ一珊餘、腺毛アリ。

庭園ニ植ユ、原產地不明ナリ。

本種ハもちつつじニ似テ若枝ノ毛ハ腺毛トナラズ。葉幅狹ク、萼片廣ク、雄蕊十本ナリ。園藝家ハ之ヲ薄葉(ウスエフ)ト云フ。

## おほむらさき　(第六十四圖)

**Rhododendron Ohsakadzuki,** KOMATSU in Catalogus Seminum et Sporarum Hort. Bot. Imp. Univ. Tokyo (1916). p. 24. n. 686.

Syn. *R. rosmarinifolium* var. *speciosum*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XXVII. p. 110. (1913).

*R. quinquefolium* var. *speciosum*, Makino sic Matsumura Shokubutsumeii Rev. et Enlarg. p. 335. (1916)

*R. Oomurasaki*, Makino in Journal of Japanese Botany I. 5. p. 18. (1917).

高サ六乃至七尺以上トナル。枝ニハ剛毛密生ス。春葉ハ廣倒披針形ニシテ褐毛散生シ葉脈上ニハ特ニ密生ス。兩端ハトガル。秋葉ハ厚ク大ニシテ長サ一乃至二寸アリ。花ハ枝ノ先端ノ混芽中ニ二乃至四個宛出デ、花梗ニ褐毛密生ス。萼片ハ披針形又ハ長卵形




第六十四圖 A. 春葉ト秋葉トヲ附クル枝 B. 花ト秋葉トヲ附クル枝 C. 萼ト雌蕋 D. 果實

又ハ卵形又ハ廣披針形、長サ一乃至一.五珊、腺毛散生ス。故ニ粘質甚ダシカラズ。花冠ハ淡紫紅色、直徑六乃至七珊、背面ニ紫斑多シ。雄蕋ハ十本、花絲ニ粒狀ノ小突起アリ。子房ニハ毛密生スレドモ腺質ナラズ。果實ハ長サ一珊許。星狀ニ開裂ス。

庭園ニ植エ、原產地不明ナリ。小松理學士ハたうつつじトむらさきりうきうトノ雜種ナリト推定スレドモ然ラザルガ如シ。

## もちつつじ　(第六十五圖)

**Rhododendron Burmanni,** G. Don in Gardener's Dictionary III. p. 846. excl. syn. (1834).

var. **macrosepalum,** (Maximowicz) Nakai comb. nov.

Syn. *R. macrosepalum*, Maximowicz in Mélanges Biolog. VII. p. 335. (1870).

*R. ledifolium* var. *purpureum*, Matsumura Index Pl. Jap. II. 2. p. 462. (1912).

*R. linearifolium* var. *macrosepalum*, Makino in Tokyo Bot. Mag. XXVII. p. 108. (1913).

高サ五乃至六尺迄ノ灌木。若枝ニハ長キ腺毛散生ス。春葉ハ橢圓形ニシテ毛多ク兩端トガル長サ一乃至二寸、葉柄ニハ長毛アリ。秋葉ハ倒披針形ニシテ毛多シ。長サ一寸許。花ハ枝ノ先端ノ混芽ノ中央ニ二乃至四個宛生ジ、花梗ニハ腺毛散生ス。萼片ハ細長ク、長サ二珊餘、幅ハ二乃至三粍、腺毛多ク粘質特ニ著シ。花冠ハ淡




第六十五圖 A. 秋葉ト花トヲ附クル枝 B. 蕚ト雌蕊
C. 春葉ト果實トヲ附クル枝

紅紫色、直徑五珊許。背面ニ紫斑多シ。雄蕋ハ五本、花絲ノ基部ニ粒狀ノ突起アリ。葯ハ黃色又ハ淡紫色、子房ニハ腺毛密生ス。果實ハ長卵形、腺毛多シ、長サ一珊許。

本島(駿河、遠江、尾張、伊勢、山城、攝津、和泉、河內、大和、紀伊)。四國(土佐、阿波)ニ產シ、本邦ノ特產種ナリ。

園藝品多ク牡丹咲ナルヲ**駿河萬葉**(スルガマンエフ)ト云ヒ、葉狹長ニシテ花冠五裂シ狹長ノ裂片ヲ有スルモノヲ

**靜崖つつじ**(セイガイ)

f. **linearifolium,** (SIEBOLD et ZUCCARINI) KOMATSU.

Syn. *Rhododendron linearifolium*, SIEBOLD et ZUCCARINI Florae Japonicæ Familiæ naturales II. p. 131. (1846).

*R. macrosepalum* var. *linearifolium*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XXII. p. 55. (1908).

*R. linearifolium* var. *linearifolium*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XXVII. p. 108. (1913).

*Azalea linearifolia*, HOOKER in Botanical Magazine t. 5769. (1869).

ト云フ。又葉ハもちつつじ狀ニシテ花瓣五個匙狀ヲナスヲ**花車**(ハナグルマ)又ハ**青花**(セイカ)つつじト云フ。

## たうつつじ　(第六十六圖)

**Rhododendron sublanceolatum,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 163. (1865–6).

高サ四乃至五尺トナル。枝ハ丈夫ナリ。若枝ニ褐毛又ハ帶銀色ノ剛毛密生ス。春葉ハ披針形、長サ二寸許、毛アリ。秋葉ハ楕圓形又ハ披針形ニシテ厚ク毛少シ。花ハ枝ノ先端ノ混芽中ニ二乃至三個宛出デ花梗ニハ白毛又ハ褐毛アリ。萼片ハ卵形腺毛ノ爲メ稍粘質ナリ。花冠ハ煉瓦紅色ニシテ直徑五珊餘、雄蕊ハ十個、花絲ニ粒狀ノ突起アリ。花柱ハ長ク抽出ス。子房ニハ毛密生スレドモ腺毛ナラズ。果實ハ長卵形長サ一珊許、毛多シ。




第六十六圖　A. 春葉秋葉並ニ花ヲ附クル枝　B. 蕚ト雌蕋

庭園ニ植エ琉球大島ノ產ナリ。

本種ニ似テ春葉ノ幅廣ク毛少ク、花冠ハ帶煉瓦紅色ノ緋紅色ニシテ裂片ハ丸キアリ。けらまつつじ **Rhododendron sublateritium**, Komatsu ト云フ。琉球(沖繩、久志間切)ノ產ニシテ同ジク庭園樹トシテ貴バル。又一種葉ハ長倒卵形ニシテ兩端トガリ、花冠ハ緋朱色ヲ帶ベル紅色ニシテ裂片ハ丸ク著シク波狀ヲナスアリ。之ヲ華山島(カザンジマ)又ハ火山島(カザンジマ) **Rhododendron scabrum**, G. Don The Gardener's Dictionary III p. 846. (1834) ト云フ。琉球火山列島ノ產ニシテ庭園樹トシテ貴バル。日本產つつじ類中ノ王タリ。

## 第十屬　いはひげ屬

Cassiope, D. Don in Edinb. New Phil. Journ. XVII. p. 157. (1834).

Syn. Andromeda, Linné p. p.

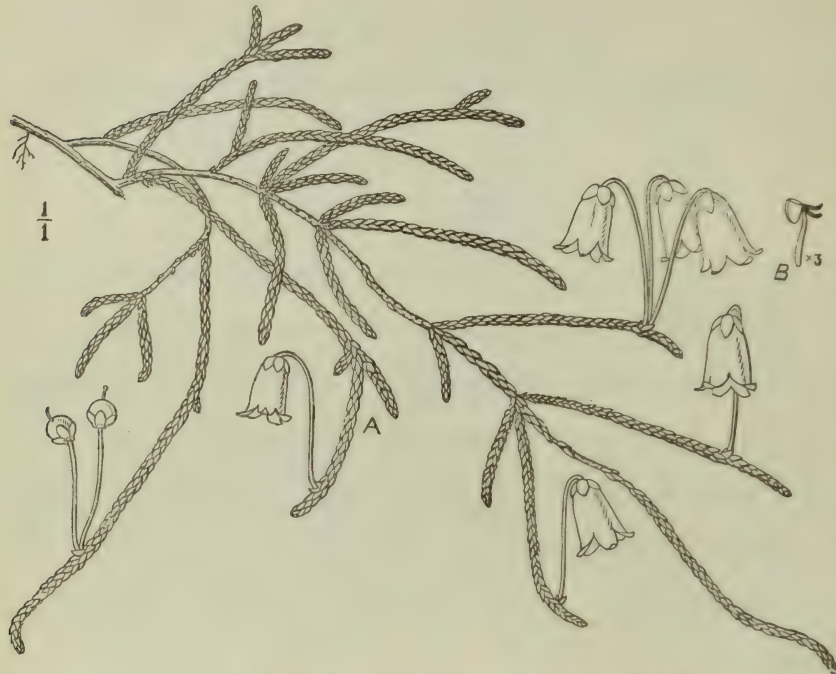
極メテ小灌木、莖ハ地ヲ匐ヒ細シ。葉ハ莖上ニ四列ニ並ビ對生シ、鱗片狀ニシテ葉脈ナシ、恰モびやくしん類ノ如キ觀アリ。花ハ莖ノ側方ニ一個乃至數個宛出デ苞ヲ具フ。花梗ハ直立シ先端ハ下曲ス。蕚片ハ五個、覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ鐘狀、裂片ハ五個ニシテ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋十個、背頂ニ二個ノ距アリ。花柱ハ一個細シ。子房ハ五室。果實ハ胞背裂開シ。直立ス。

本屬ニ五種アリ。歐、亞、北米ノ寒地高山ニ生ズ。我邦ニハ一種アルノミ。

### いはひげ　(第六十七圖)

Cassiope lycopodioides, (Pallas) D. Don l. c.

極メテ小ナル灌木ニシテ莖ハ紐狀ニシテ甚ダシク簇生ス。葉ハ鱗片狀ニシテ相重リ、莖ヲ廻リテ四角ニ出ヅ、葉脈ナシ。長サ一乃至二粍、苞ハ小ニシテ花梗ノ基部ニ附ク。花梗ハ莖ノ側方ヨリ出デ纎細ナリ。長サ四、五分乃至一寸餘、直立シ、先端ハ鐘狀ノ下垂セル花ニ向ヒ下曲ス。蕚片ハ綠色、鱗片狀、長サ二粍許、五個アリ。覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ微紅白色、鐘狀ニシテ先端ハ五




第六十七圖　A. 花及ビ果實ヲ附クル植物全形　B. 雄蕋

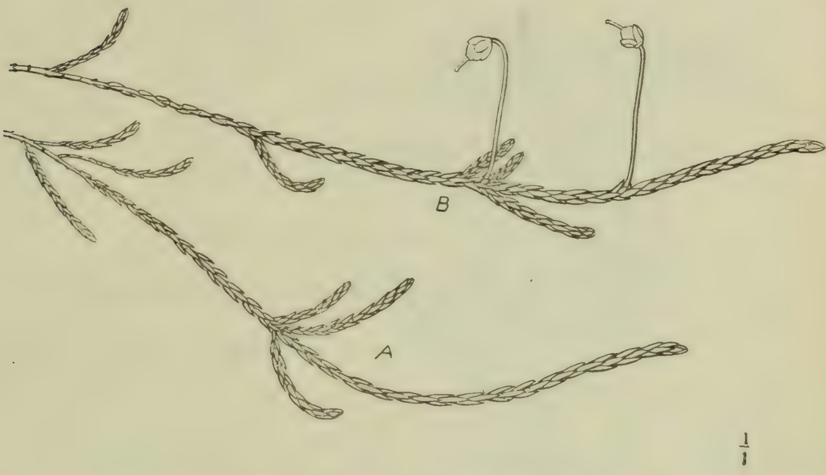
叉シ。裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ小ニシテ十本アリ。葯ハ先端ニ開孔シ、頂背部ニ二本ノ微毛ノ生ゼル細長キ距アリ。花柱ハ細ク短ク永存性ナリ。果實ハ成熟時ニハ概ネ直立シ五ツニ胞背裂開ス。

千島。北海道(大雪山。惠庭山。オプタケシケ山)。本島(八甲田山。岩木山。淺間山。御岳。富士山。男體山。女貌山。白根山。八ケ岳。白山等)ニ産ス。

(分布) カムチャツカ。オコーツク沿岸地方、ウナラスカ島。

一種、莖ハ分岐少ク葉ハ疎ニ出デ長サ三糎許ナルアリ。いはながひげ var. laxa, NAKAI (第六十八圖) ト云フ。

本島(八ケ岳)ノ產ナリ。




第六十八圖　A. 枝ノ一部　B. 未熟ノ果實ヲ附クル枝

## 第十一屬　こめばつがざくら屬

**Arcterica**, COVILLE in Proceedings of Washington Academy of Science III. p. 573. (1901).

小灌木。葉ハ二年生、對生又ハ三出、全縁、托葉ナシ。花ハ總狀花序ヲナシ、枝ノ先端ニ生ズ。總狀花序ハ一乃至三個宛繖形ニ出デ、小花梗ハ對生又ハ三出ス。萼ハ五分シ永存性、花冠ハ壺狀ヲナシ、裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕊ハ十個。葯ハ背面基部ニ二個ノ突起アリ。果實ハ蒴、胞背裂開シ、直立ス。

一屬一種ニシテ我邦ノ特產ナリ。

## こめばつがざくら (第六十九圖)

**Arcterica nana**, (MAXIMOWICZ) MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XX. p. 85. (1906).

Syn. *Andromeda nana*, MAXIMOWICZ in Mél. Biol. VIII. p. 615. (1876).

*Cassiope oxycoccoides*, A. Gray Proceed. Americ. Acad. XX. p. 300. (1885).

*Arcterica oxycoccoides*, Coville Proceed. Wash. Acad. Sciences III. p. 573. (1901).

*Pieris nana*, Makino in Tokyo Bot. Mag. VIII. p. 213.




第六十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 花 D. 雄蕋

莖ハ地下ヲ匍ヒ分岐ス。地上莖ハ高サ數寸、分岐多シ。葉ハ楕圓形、

單葉、對生又ハ三出ス。厚シ。總狀花序ハ枝ノ先端ニ繖形ニ出ヅ。花ハ對生シ、下垂ス。苞並ニ小苞アリ。花冠ハ白色。果實ハ直立ス。

千島(占守)。北海道(夕張岳。ヌタップカムシュツペ山)。本島(岩木山。岩手山。鳥海山。八甲田山。吾妻山。月山。太郎山。男體山。白根山。女貌山。八ヶ岳。御岳。信濃駒ヶ岳。白山等)ニ產ス。

## 第十二屬　やちつつじ屬

**Chamædaphne,** Moench Methodus plantas horti botanici et agri Marburgensis p. 457. (1794).

Syn. *Andromeda,* Linné p. p. Cassandra, D. Don.

直立セル灌木、分岐多シ。葉ハ二年生、長楕圓形、全緣又ハ波狀ノ小鋸齒アリ。兩面共粒狀ニシテ後扁平鱗片狀トナル毛茸ニテ密ニ被ハル。花ハ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナス。苞ハ葉狀ニシテ花ニ腋生ノ觀ヲ與フ。花ハ下曲シ、小苞ハ萼ノ直下ニアリ。萼片ハ五個。花冠ハ卵形、五裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、葯ハ先端開口シ、葯間ニ二叉スレドモ突起物ナシ。果實ハ蒴、胞背裂開ス。

一屬一種ニシテ歐亞、北米ノ寒地ニ生ズ。

### やちつつじ　(第七十圖)

**Chamædaphne calyculata,** (Linné) Moench Methodus p. 457. (1794).

Syn. *Andromeda calyculata*, LINNÉ Species Plantarum p. 394. (1753).

*Cassandra calyculata*, D. DON in Edinb. New Phil. Journ. XVII. p. 158. (1834).

卑濕地ニ生ジ、高サ一乃至四尺許ノ灌木ニシテ分岐多シ。葉ハ橢圓形ニシテ先端ハ微凸頭ヲナス。花冠ハ白色長サ六乃至七粍、果實ハ傾上又ハ下垂ス。直徑三乃至四粍、扁球形ナリ。萼ト花柱トハ永存ス。




第七十圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 果序ヲ附クル枝
C. 葉ヲ裏面ヨリ見ル D. 花 E. 雄蕋

樺太、北海道ニ産ス。

(分布) 歐亞、北米各大陸ノ北部。

## 第十三屬　いはなし屬

**Epigæa,** Linné Gen. Plantarum n. 550. (1737).

匍匐性ノ小灌木、葉ハ互生、二年生、單葉、葉柄アリ。花ハ前年ヨリ出デ早春開キ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナス。苞アリ。萼片ハ五個、覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ漏斗狀、五裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、葯ハ二室、先端開口シ、突起物ナシ。果實ハ五室、扁平、毛アリ。胞背裂開ス。胎坐ハ多肉、種子ハ多數小ナリ。

二種アリ、一種ハ北米、一種ハ我邦ニ産ス。

### いはなし　(第七十一圖)

**Epigæa asiatica,** Maximowicz in Mél. Biol. VI. p. 204. (Jan. 1867).

Syn. *Parapyrola trichocarpa,* Miquel in Annales Musei Botanini Lugduno-Batavi III. p. 191. (1867).

地下莖ハ長ク地ヲ匍ヒ、地上莖ハ夫ヨリ所々ニ生ジ、褐色ノ長粗毛アリ。葉柄ニモ毛アリ。花ハ早春開キ、總狀花序ヲナシ密ニ出ヅ。苞ハ長卵形ニシテトガリ、褐毛アリ。萼片ハ毛ナシ。多少桃色ヲ帶ブ。花冠ハ桃色ニシテ美シ。雄蕋ハ十本、花絲ニ毛アリ。果實ハ直徑一珊許。胎坐ハ多肉ニシテ食フベシ。

北海道(渡島)。本島(八甲田山。飯豐山。岩代、駒ヶ岳。戸隱山。




第七十一圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花冠ヲ縱斷シテ内面ヲ示ス C. 果實

信濃、黑澤。上野、沼山峠。日光、金精峠。月山。立山。越前、小原。京都附近ノ山。奈良、春日山等)ニ生ズ。日本ノ特産ナリ。

## 第十四屬　いはなんてん屬

**Leucothoe,** D. Don in Edinb. New Phil. Journ. XVII. p. 159. (1834).

灌木、分岐多シ。葉ハ全緣又ハ鋸齒アリ。互生、單葉、有柄又ハ無柄、一年生又ハ二年生、花ハ總狀花序ヲナシ腋生又ハ今年ノ枝ノ先端ニ出ヅ、一年生又ハ二年生、苞ハ各花ニ一個宛、永存性

又ハ脱落ス　小苞ハ一乃至二個、永存性又ハ脱落ス。屢々之ヲ缺グ。花ハ下垂シ萼片ハ五個、始メ覆瓦狀ニ排列ス、永存性　花冠ハ壺狀、五裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十本、花絲ニ毛アリ。葯ハ二室、先端ニ開口シ、突起物ナク又ハ二個又ハ四個ノ距狀又ハ短キ突起アリ。子房ハ五室、有毛又ハ無毛、花柱ハ一個、柱頭ハ五叉又ハ全縁、果實ハ傾上又ハ下垂ス。胞背裂開ス。種子ハ網狀ノ彫紋アリ。有翼又ハ無翼。

世界ニ約四十種アリ、南北亞米利加ヲ主トシ、我邦ニ二種アリ。極メテ變化ニ富メル屬ニシテ恐ラク三屬以上ニ區別サルベキモノナラン。我邦産ノ二種ハ次ノ二節ヲ代表ス。

### (一)　いはなんてん節

Sect **Paraleucothoe,** Nakai sect. nov.

冬芽ノ鱗片ハ永存性、葉ハ二年生、總狀花序ハ腋生、無柄、花疎ナリ。苞ハ永存性、小花梗ハ長シ。小苞ハ二個宛小花梗ノ基部ニ附キ永存性。花冠ハ圓筒狀。葯ニハ四本ノ距狀ノ突起アリ。果實ハ傾上ス。(いはなんてん)

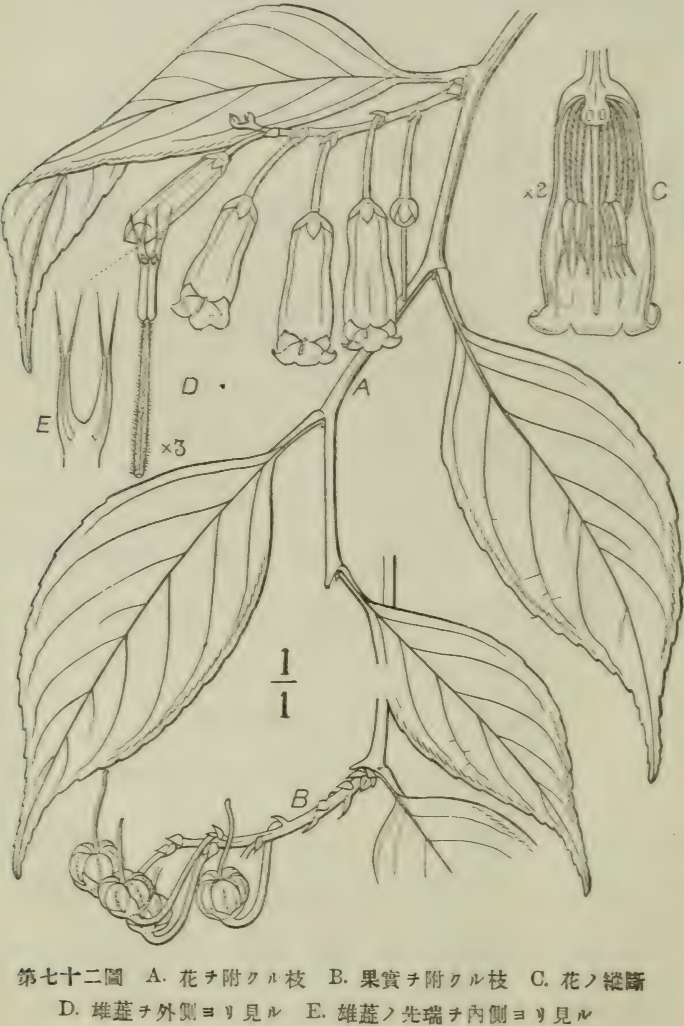
### (二)　はなひりのき節

Sect. **Eubotryoides,** Nakai sect. nov.

冬芽ノ鱗片ハ永存性、葉ハ一年生、總狀花序ハ若枝ノ先端ニ頂生ス。苞ハ一個、永存性、小花梗ハ長短不同、小苞ハ細ク小ク一乃至二個、屢々之ヲ缺グ、永存性。花冠ハ壺狀。葯室ニハ突起ナシ。果實ハ傾上ス。(はなひりのき)

## いはなんてん (第七十二圖)

**Leucothoe Keikei,** MIQUEÉ in Ann. Mus. Bot. Lugduno-Batavi I. p. 32. (1863).




第七十二圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 花ノ縱斷
D. 雄蕋ヲ外側ヨリ見ル E. 雄蕋ノ先端ヲ内側ヨリ見ル

小灌木、樹蔭ノ濕地ニ生ズ。莖ハ一乃至四尺許、分岐アリ。葉ハ無毛、厚ク光澤アリ。葉柄ハ三乃至十糎許。葉身ハ卵形又ハ廣披針形、先端著シクトガリ、基脚ハ截形又ハ圓形又ハ楔形、緣ニ波狀ノ鋸齒アリ。花序ハ三、四月頃ヨリ成長シ七月乃至十月迄ニ開花結實ス。花ハ疎ニ出デ、苞ハ鱗狀、各花ニ一個宛、永存性、小苞ハ二個、鱗片狀ニシテ小花梗ノ基部ニツキ永存性。小花梗ハ長ク、萼ハ五裂片アリ。花冠ハ長サ十五乃至二十粍アリ。白色、裂片ハ短ク覆瓦狀ニ排列ス。雄蘂ハ十個、花絲ニ毛多ク葯ハ無毛、二室、先端開口シ頂背ニ四個ノ長キ突起アリ。果實ハ傾上シ、胞間裂開シ、種子ハ細長ク兩端ニ小突起アリ。

本島(秩父、三峯山、箱根山、天城山、美濃國、大野、紀伊、那智)等ニ產シ、日本ノ特產ナリ。

## はなひりのき (第七十三圖)

**Leucothoe Grayana**, Maximowicz in Mél. Biol. VIII. p. 613. (1872).

var. **Tschonoskii**, (Maximowicz) Takeda in Bull. Misc. Information (1912). p. 221.

灌木、高サ二三尺乃至五六尺、分岐多シ。芽ノ鱗片ハ永存性、葉ハ殆ンド無柄、變化多ク、橢圓形、廣倒披針形、長橢圓形等多シ。表面ハ綠色又ハ帶紅綠色又ハ黃綠色、微毛アルトナキモノトアリ。緣ニ毛アリ。總狀花序ハ枝ノ先端ニ出デ、苞ハ細長ク永存

性、小苞ハ互生、一個又ハ二個、極メテ細ク、永存性、屢々退化シテ腺毛トナリ又ハ消滅ス。萼ハ五裂、永存性、花冠ハ壺狀、裂片ハ短シ。雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯ハ二室、先端開口シ、



第七十三圖 A 花ヲ附クル枝 B. 果序ノ一部 C. 雄蕋

突起物ナシ。子房ニ毛アリ。花柱ハ一個、果實ニ毛アリ。種子ハ兩端ニ翼狀突起アリ。

北海道(渡島、江差、登別。石狩、定山溪、小樽、藻岩山)。本島(陸奥、八甲田山、常盤野。陸中、五嬬峯。陸前、刈田岳。羽前、本

道寺山、岩代、飯豐山、磐梯山、信夫山、燧岳、會津。信濃、戸隱山、下野、白根山。近江、伊吹山、比良山。上野、那須山、清水峠等)ニ産ス。




第七十四圖　A. 果實ヲ附クル枝

一種、子房ニ毛ナキモノアリ。おほはなひりのき (第七十四圖) var. **Maximowicziana,** Takada in Bull. Misc. Information (1912) p. 221. ト云フ。

本島(陸奥、岩木山。羽前、本道寺山。武藏、三峯山。信濃、駒ケ

岳。駿河、富士山。伊勢、菰野。紀伊、高野山等）ニ産ス。

又一種、葉ハ廣濶ニシテ毛ノ乏シキモノアリ。ひろははなひりのき（第七十五圖）var. glabra, KOMATSU ト云フ。



第七十五圖 果實ヲ附クル枝

本島（陸奥、恐山。陸中、姫神山。陸前、刈田岳。羽前、湯殿山。甲斐、御岳。近江、伊吹山等）ニ産ス。

又一種、葉稍小サク、裏面ノ淡白キモノアリ。うらじろはなひりのき（第七十六圖）var. glaucina, KOIDZUMI ト云フ。

本島（羽後、鳥海山。羽前、奈平山、小國本、月山。岩代、飯豐




第七十六圖　A. 花ト果實トヲ附クル枝　B. 雄蕊

山、會津。信濃、淺間山、八ヶ岳、白馬山。加賀、白山等）ニ產ス。

又一種、葉小形ニシテ廣ク葉脈特ニ著シキモノアリ。はこねはなひりのき（第七十七圖）var. venosa, Nakai ト云フ。

本島（相模、駒ヶ岳、二子山）ニ產ス。

又一種、うらじろはなひりのきニ似テ葉幅稍廣ク、葉裏雪白ナルアリ。こしのはなひりのき var. hypoleuca, Nakai ト云フ。

本島（越後、三面峠）ノ產。




第七十七圖 A. 果實ヲ附クル枝 B. 大形ノ葉ヲ裏面ヨリ見ル.

## 第十五屬　べにどうだん屬

**Meisteria,** Siebold et Zuccarini in Abhandl. Akad. Wiss. Muench. IV. 3. p. 127. No. 239 tab. III. A. (1846).

Syn. *Trichomodon,* Turczaninow in Bull. Soc. Nat. Mosc. XXI. I. p. 584. (1848).

灌木、高サハ二間ニ達スルアリ。分岐多シ。葉ハ枝ノ先端ニ集合シ、葉柄アリ。單葉、鋸齒アリ。總狀花序ハ今年ノ枝ノ先端ニ生ジ花ト共ニ下垂ス。苞ナシ。花冠ハ鐘狀又ハ壺狀、裂片ハ五個、鑷合狀ノ排列ヲナス。又更ニ三叉スルモノモアリ。雄蕊ハ十個、葯ハ縱ニ開口シ背部ニ二個ノ突起アリ。果實ハ下垂スルト傾上スルトアリ。胞背裂開ス。

本屬ハ近來どうだんつつじ屬 *Enkianthus* ニ編入シアレドモ、花序ニ苞ナク。總狀花序ハ今年ノ枝ノ先ニ總狀花序ヲナス事、花冠ノ基部ニ五個ノ嚢狀部ナキ事、裂片ガ鑷合狀ノ排列ヲナス事ニ依リ夫ヨリ區別スルヲ可トス。

日本、支那、ヒマラヤ山ニ亘リテ九種アリ。分テ次ノ三節トス。

## (一)　あぶらつつじ節

**Andromedina,** Palibin Revisio generis Enkianthi p. 8.(1897).

花冠ハ壺狀ヲナス。裂片ハ五個全縁ナリ。種子ニ翼ナシ。果實ハ下垂ス。

あぶらつつじ之ニ屬ス。

## (二)　さらさどうだん節

**Enkiantella,** Palibin Revisio generis Enkianthi p. 13.

花冠ハ鐘狀、裂片ハ五個、全縁ナリ。種子ニ翼アリ。果實ハ傾上ス.

さらさどうだん。べにさらさどうだん。みのどうだん。かいなんさらさどうだんノ四種之ニ屬ス。

## (三)　べにどうだん節

**Eumeisteria,** Nakai. sect. nov.

花冠ハ廣鐘狀、裂片ハ五個、更ニ三裂ス. 種子ニ翼アリ。果實ハ傾上ス。

べにどうだん(しろどうだん)。ちちぶどうだん。しなどうだん *Meisteria chinensis*, (FRANCHET) NAKAI 四川どうたん *Meisteria deflexa* (GRIFFITH) NAKAI 之ニ屬ス。

## あぶらつつじ (第七十八圖)

**Meisteria subsessilis,** (MIQUEL) NAKAI comb. nov.

Syn. *Andromeda subsessilis*, MIQUEL in Ann. Mus. Bot. Lugd. Bat. I. p. 32. (1863).

*A. nikoensis*, MAXIMOWICZ in Bull. Acad. St. Pétersb. XXXII. p. 496. (1888).

*Enkianthus subsessilis*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. VIII. p. 215. (1894).

*E. nikoensis*, MAKINO l. c.

高サ一間餘ノ灌木。分岐多シ。樹膚ハ暗褐色、枝ハ水平ニ出ヅ、葉ハ枝ノ先ニ集合シテ出デ短キ葉柄ヲ有ス。葉身ハ倒卵形、兩端トガリ、裏面ニ褐毛散生ス。緣ニハ小ナル鋸歯アリ。總狀花序ハ今年ノ枝ノ先端ニ生ジ下垂ス。花軸ニハ白キ微毛アリ。小花梗ハ長サ一乃至一.五珊許、無毛、萼片ハ五個、長卵形又ハ廣披針形、長サ一乃至二粍、綠色ナリ。花冠ハ壺狀ニシテ長サ五粍許、裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。花絲ハ央以下ニ長毛密生ス。葯ニハ背頂部ニ長キ突起アリ。果實ハ下垂ス。球形ニシテ長サ三乃至四粍許。種子ハ網狀ノ紋アレドモ翼ナシ。




第七十八圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 雄蕋

本島(陸前、刈田岳。岩代、靈山。磐城、甲子山。上野、鹽原。常陸、多賀郡、大野。下野、日光。武藏、三峯山。駿河、富士山。越後、清水峠。紀伊、那智山。上秋津村等)ニ産シ、日本特産種ナリ。

## さらさどうだん (第七十九圖)

**Meisteria campanulata,** (MIQUEL) NAKAI comb. nov.

Syn. *Andromeda campanulata,* MIQUEL in Ann. Mus. Bot. Lugd. Bat. I. p. 31. (1863).

*Enkianthus campanulatus,* NICHOLSON Dictionary of

Gardening I. p. 510. (Jan. 1885).

*E. himalaicus*, (non HOOKER fil.) CARRIERE et ANDRE in Rev. Horticole p. 94. (1888).

高サ一二間ノ灌木ナリ。枝ハ稍太シ。葉ハ倒卵形ニシテ細カキ




第七十九圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 果序ヲ附クル枝 C. 雄蕋

鋸齒アリ。花ハ今年ノ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナシ下垂ス。花軸ニハ褐毛密生ス。小花梗ニモ毛アリ。萼片ハ披針形、長サ三乃至四粍許、花冠ハ廣キ鐘狀ニシテ淡暗紅色ヲ帶ブ。花絲ノ毛ハ短シ。花冠ノ長サハ七乃至十二粍、直徑ハ之ニ同ジ。裂片ハ先端丸キカ又ハ截形ナリ。果實ハ傾上シ長サ四粍許、胞間裂開ス。種子ニ翼アリ。

北海道。本島(岩代、土湯峠、吾妻山。信濃、戸隱山、御岳。下野、日光山。陸前、刈田山。相模、大山。箱根、二子山。加賀、白山等)ニ產シ、日本特產種ナリ。

一種花ノ白色ナルアリ。しろふうりんつつじ var. **albiflora,** (Makino) Nakai ト云フ、箱根二子山ノ產ナリ。

## べにさらさどうだん (第八十圖)

**Meisteria rubicunda,** (Matsumura et Nakai) Nakai comb. nov.

Syn. *Enkianthus rubicundus,* Matsumura et Nakai Cat. Sem. et Spor. Hort. Univ. Imp. Tokyo p. 24. (1916).

高サ一間內外ノ灌木、枝ハ前種ヨリモ直立シ、且細シ。葉ハ倒卵形、小鋸齒アリ。裏面ノ主脈ニ沿ヒ褐毛ノ生ズルアリ。花序ハ今年ノ枝ノ先端ヨリ生ジ下垂ス。花冠ハ長サ六乃至七粍幅五乃至六粍許、濃紅色ヲ帶ブ。花絲ノ毛ハ長シ。果實モさらさどうだんヨリハ小形ナリ。




第八十圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 雄蕋

本島(下野、日光山。上野、武尊山等)ニ生ジ、日本特產種ナリ。

## かいなんさらさどうだん (第八十一圖)

**Meisteria sikokiana, (Palibin) Nakai.**

Syn. *Enkianthus campanulatus β. sikokiana*, Palibin Revisio

generis Enkianthi p. 14.

灌木、分岐多シ。葉ハ廣倒卵形、葉柄長ク、波狀ノ微鋸齒アリ。未ダ花ヲ見ザルモ PALIBIN 氏ハさらさどうだん狀ニシテ小形ナリト云フ。果穗ハ長サ五乃至九珊ニ達シ、花軸ニハ白キ微毛直立




第八十一圖 . A. 果實ヲ附クル枝　B. 花軸ノ一部　C. 種子

シテ生ズル事ハ恰モべにどうだんニ於ケルガ如シ。蕚片ハ短ク一乃至一、五粍、果實ハ傾上シ。長サ五乃至七粍、種子ニハ著シキ翼アリ。

四國（阿波、海部郡奥木頭村。土佐、佐川、長田郡上倉村白木谷ノ峯等）ニ生ジ、日本特産種ナリ。

## べにどうだん　（第八十二圖）

**Meisteria cernua,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Wiss. Akad. Muench. IV. 3. p. 127. tab. III. A. (1846).

Syn. *Tritomodon japonicum,* TURCZANINOW in Bulletin Soc. Imp. Nat. Mosc. V serie. XXI. no. 1. p. 584. (1848).

*Andromeda cernua,* MIQUEL in Ann. Mus. Bot. Lugd. Bat. I. p. 31. (1863).

*Enkianthus Meisteria,* MAXIMOWICZ in Mél. Biol. XII. p. 742. (1888).

*E. cernuus,* BENTHAM et HOOKER sic MAKINO in Tokyo Bot. Mag. VIII. Jap. p. 214. (1894).

var. **rubens,** (MAXIMOWICZ) NAKAI comb. nov.

Syn. *Andromeda cernua* var. *rubens,* MAXIMOWICZ in Mél. Biol. VIII. p. 619. (1872).

灌木、分岐多シ。葉ハ枝ノ先端ニ集合シ、倒卵形又ハ箆狀。小ナル鋸歯アリ。鋸歯ノ先端ハ絲狀ニ突起ス。總狀花序ハ枝ノ先端




第八十二圖　A. 花穗ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝　C. 雄蕊

ヨリ下垂シ褐毛アリ。萼片ハ五個、卵形又ハ廣披針形、著シクトガル。花冠ハ帶紅色、壺狀又ハ鐘狀、裂片ハ五個ニシテ更ニ細三裂ス。雄蕊ニハ短毛一體ニ生ズ。果實ハ無毛、長サ四乃至五粍、種子ニ翼アリ。

四國(伊豫、石槌山。阿波、劍山、高越山)。九州(豐前、犬ケ岳)。本島(長門、長門峽。備中、天神山)ニ生ジ、日本特產ナリ。

一種花ノ白キモノアリ。莖葉共ニ綠色ナリ。之ヲしろどうだん(第八十三圖) var. typica, (Maximowicz) Nakai ト云フ。べにどうだんノ白花品ナリ。

九州(肥前、溫泉岳。豐後、九重山。豐前、彥山)。本島(備中、天神山)ニ產ス。




第八十三圖 A. 花穗ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 雄蕋

## ちちぶどうだん (第八十四圖)

**Meisteria Matsudai,** (KOMATSU) NAKAI. comb. nov.

Syn. *Enkianthus Matsudai,* KOMATSU Icones Plantarum Koishikavenses I. Pl. 33. (1912).

高サ七、八尺ニ達スル灌木、分岐多シ。葉ハ廣倒披針形ニシテ兩端トガリ、鋸歯ハ波狀ニシテ先ハ細クトガル。裏面ハ主脈ニ毛アリ。花穗ハ下垂シ、微毛アリ。萼片ノ緣ニハ小鋸歯ト微毛トアリ。花冠ハ廣鐘狀、萼ノ二倍許。葯ハ水平ニ出デ後ニ反ル、微毛




第八十四圖　A. 花序ト葉トヲ附クル枝　B. 花
C. 雄蕊　D. 果序ト葉トヲ附クル枝

アリ。果穗ハ下垂シ小花梗ハ傾上ス。顯微鏡下ニ照セバ白キ微毛アリ。果實ハ橢圓形長サ四乃至五粍、種子ニ翼アリ。

美濃國惠那山、箱根二子山、秩父三峯山等ニ生ズ。東京帝國大學助手松田定久氏之ヲ秩父大日向ノ寺院内ニ栽培スルヲ發見セシガ本種採收ノ始ナリ。

此外ニ伊勢國上ノ山ニ *Enkianthus nipponicus*, PALIBIN ナルモノアリト云フ。余未ダ其種ヲ見ザレドモ PALIBIN 氏ノ記載ニ依リテ案ズレバべにどうだんノ萎縮セシモノナルガ如シ。

## 第十六屬　どうだんつつじ屬

**Enkianthus,** LOUREIRO Flora Cochinchinensis p. 277. (1790).

灌木、高サ二三間ニ達スルアリ。分岐多シ。葉ハ一年生又ハ二年生、單葉、葉柄ト鋸齒トアリ又全緣ナルモアリ。花ハ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナス。繖房花序ハ極メテ短縮シ、恰モ繖形花序ヲナセドモ各花ニ一個宛ノ大形ノ脫落シ易キ苞ヲ具フ。花ハ下垂ス。萼片ハ五個、花冠ハ鐘狀又ハ壺狀基脚ニ五個ノ嚢狀部アリ。先端五叉シ、裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕊ハ十本。葯ハ二室先端ハ縱ニ裂開シ、背頂部ニ二個ノ突起アリ。果實ハ蒴、直立又ハ下垂ス。胞背裂開ス。種子ハ網狀襍様アリ翼ヲ具フ。

支那、日本ニ亘リテ三種アリ。

### どうだんつつじ　(第八十五圖)

**Enkianthus perulatus,** (MIQUEL) SCHNEIDER Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 520. (1911).

Syn. *Andromeda perulata,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 31. (1863).

*Enkianthus japonicus,* HOOKER fil. in Bot. Mag. t. 5822. (1870).

高サ二三間ニ達スル灌木、樹膚ハ紅褐色ヲ帶ビ滑ナリ、分岐多シ。葉ハ一年生。倒卵形、基脚ハ長キ楔形、先端ハ急ニトガル、

縁ニ微小ノ密鋸齒アリ。花ハ前年ノ枝ノ頂ニアル混芽ヨリ生ジ其中央ニ位シ、殆ンド繖形ヲナセル繖房花序ヲナシ、花梗ハ長サ一寸許、下垂ス。萼片ハ五個小ナリ。花冠ハ帶黃白色、長サ六乃至八粍、壺狀ヲナシ、基部ニ萼片ト交互ニ嚢狀部アリ。先端ニ短キ




第八十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝　C. 雄蕋

五個ノ裂片アリ。裂片ハ概ネ二叉ス。雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯ハ縱裂シ、背頂ニ二個ノ角狀突起ヲ具フ。花柱ハ一個、基部ハ太マル。果實ハ直立シ、先端ヨリ胞背裂開シ長サ六乃至九粍、種子ハ長サ五粍許、翼アリ。

本島(美濃國惠那山)。四國(土佐高岡郡錦山)ニ生シ、日本特產ナリ。

## 第十七屬 あせび屬

**Pieris,** D. Don in Edinburgh New Philosophical Journal XVII. p. 159. (1834).

灌木又ハ喬木。葉ハ互生、葉柄アリ。一年生又ハ二年生。花ハ總狀又ハ複總狀花序ヲナス。苞ハ各花ニ一個、小苞ハ各花ニ二個又ハナシ。蕚片ハ五個、覆瓦狀又ハ鑷合狀又ハ離生、永存性。花冠ハ卵形又ハ壺狀、五裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、葯ハ二室先端縱裂ス。背ニ二個ノ突起アリ。花柱ハ一個、子房ハ五室。果實ハ胞背裂開ス。種子ハ小ナリ。

世界ニ十一種アリ。ヒマラヤ連山。支那南部中部、日本、北米ノ北東部ノ產、日本ニ二種アリテ次ノ二節ニ屬ス。

### (一) かしをしみ節

Sect. 1. **Eupieris,** Bentham et Hooker Genera Plantarum II. p. 588. (1876).

葉ハ全緣。花ハ一年生。蕚片ハ離生又ハ覆瓦狀。(かしをしみ)

### (二) あせび節

Sect. 2. **Portuna,** (Nuttall) Bentham et Hooker Genera Plantarum II. p. 588. (1876).

葉ニ鋸歯アリ。花ハ二年生。萼片ハ鑷合狀ニ排列ス。(あせび)

## かしをしみ 一名 ねぢき (第八十六圖)

**Pieris elliptica,** (SIEBOLD et ZUCCARINI) NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXIII. p. 207. (1919).

Syn. *Andromeda elliptica,* SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica Familiæ Naturalis II. p. 129. (1846).

*Pieris ovalifolia,* (non G. DON) MAKINO in Tokyo Bot. Mag. VII. p. 213. (1894).

*Pieris ovalifolia* var. *elliptica,* REHDER et WILSON in Plantæ Wilsonianæ I. p. 552. (1913).

*Andromeda ovalifolia,* (non WALLICH) MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 30. etc.

灌木又ハ喬木、高サ五間、幹ノ直徑一尺ニ達スルモノサヘアリ。枝ニ微毛アレドモ後無毛トナル。葉ハ卵形又ハ廣卵形又ハ廣披針形、先端著シクトガリ、表面ニ毛無ケレドモ、裏面ニハ少クモ葉脈上ニ微毛アリ。總狀花序ハ腋生ニシテ苞ハ屢々葉ニ變ジ。爲メニ花ニ腋生ノ觀ヲ與フ。小苞ナシ。花ハ花梗ニ關節シ下垂ス、萼ハ小ニシテ五裂シ、永存性。花冠ハ筒狀、白色。裂片ハ短ク外反ス。雄蕋ハ十個、葯ニ二個ノ突起アリ。果實ハ丸ク胞背裂開ス。

本島(福島縣以南)。四國、九州ニ廣ク分布ス。

本種ヲヒマラヤ產ノ *Pieris ovalifolia* ト同種ト見做ス人アリ。




第八十六圖 A. 花序ト果序トヲ附クル枝 B. 花ノ縱斷面

又果實ガ夫ヨリ小形ニシテ花序短キ理由ノ下ニ其變種トスル人モアレドモ何レモ不可ナリ。兩種ノ區別點ハ次ノ如シ。

葉ハ二年生。毛多シ。花序ハ通例三寸以上。花ハ淡紅色。毛多シ。果實ハ直徑五粍許。
…………ひまらやねぢき *Pieris ovalifolia*, G. DON.

葉ハ一年生。裏面ニ少シク毛アリ。花序ハ一、二寸。花ハ白色毛少シ。果實ハ直徑三粍許。
……………………ねぢき *Pieris elliptica*, NAKAI

支那產ノモノモ恐ラク本種ト異ナルベシ。

## あ せ び (第八十七圖)

**Pieris japonica,** D. Don apud G. Don Gardener's Dictionary III. p. 832. (1834).

灌木、大ナルハ高サ五間、幹ノ直徑一尺ニ達スルモノアリ。葉ハ二年生、厚ク光澤アリ。倒廣披針形、鋸齒アルコトト全緣ノ事トアリ。花ハ前年ノ夏ニ出デ翌年三四月ノ候ニ開キ、枝ノ先端ニ複總狀花序ヲナス。苞並ニ小苞ハ鱗片狀ニシテ、果實成熟時ニハ




第八十七圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 果序ノ一部 C. 雄蕋

脫落ス。萼片ハ五個、花冠ハ卵形、白色ナリ。雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯ハ二個ノ突起ヲ有ス。果實ハ直徑六乃至七粍、胞背裂開ス。

本島(羽前陸前以南)、四國九州ニ廣ク分布シ日本特産ナリ。庭園樹ニ用キテ雅致アレドモ有毒ナリ。花序ハ非常ニ長短アリ。長サ一尺ニ達スルモアリ。又花序ノ單一總狀花序ヲナシ長サ五寸乃至一尺許ノモノアリ。ほなが あせび var. **monostachya** NAKAI ト云フ。又斑入葉モアリ。

## 第十八屬 ぢむかで屬

**Harrimanella,** COVILLE in Proceedings of Washington Academy of Science III. p. 569. (1901).

*Andromeda,* LINNÉ p. p. *Cassandra,* DE CANDOLLE p. p. *Bryanthus,* D. DON p. p.

小灌木、葉ハ二年生、全緣一脈アリ。花ハ枝ノ先端ニ一個宛生ズ。苞ナシ。萼片ハ五個、果實成熟時ニハ脫落スル事アリ。花冠ハ短キ鐘狀ニシテ裂片ハ五個、覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、葯ノ背面先端ニ二個ノ角狀突起アリ。花柱ハ卵形又ハ圓錐形、永存性、果實ハ蒴、胞背裂開ス。

世界ニ二種アリ。皆北半球ノ寒地生ナリ。

### ぢ む か で (第八十八圖)

**Harrimanella Stelleriana,** (PALLAS) COVILLE in Proceedings

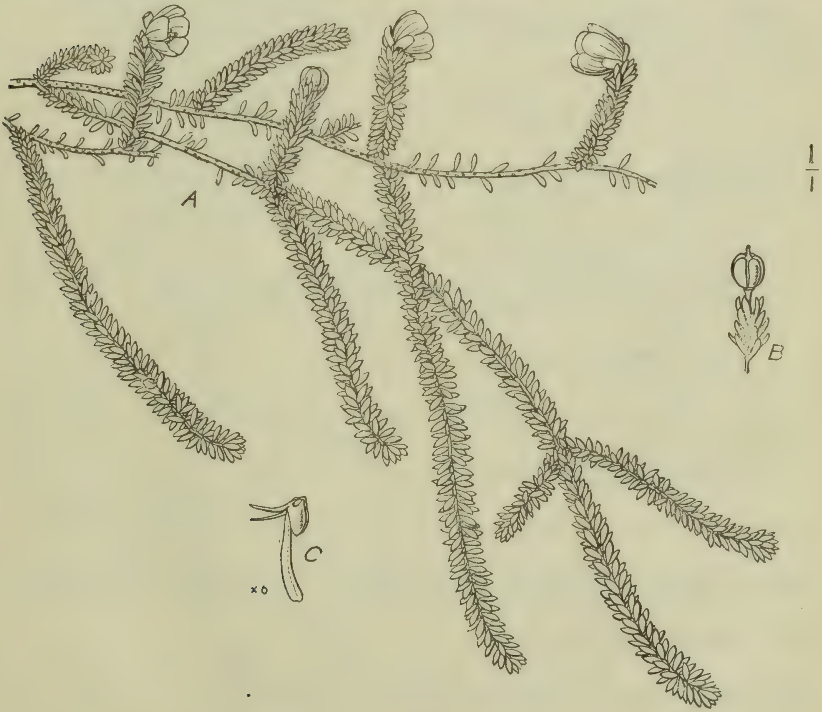
of Washington Academy of Science III. p. 570. (1901).

Syn. *Andromeda Stelleriana,* PALLAS Flora Rossica II. p. 58. t. 74. f. 2. (1788).

*Bryanthus Stelleri,* D. DON in Edinburgh New Philosophical Journal XVII. p. 160. (1834).

*Cassiope Stelleriana,* DE CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VII. p. 611. (1838).

莖ハ細ク針金狀ニシテ分岐多ク四方ニ擴ガリテ地上ヲ匍フ。葉




第八十八圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 雄蕋

ハ殆ンド無柄。長サ二乃至三粍、一脈アリ。花ハ枝ノ先端ニ一個宛出デ短キ花梗ヲ有ス。花梗ニハ微毛生ジ苞ナシ。萼片ハ桃色ニシテ果實ノ成熟時ニハ脫落ス。花冠ハ廣キ鐘狀、五個ノ裂片ヲ有シ。桃色又ハ紅色、美シ。裂片ニハ三脈アリ。雄蕋ハ十個、葯ニハ背頂部ニ長キ角狀ノ突起アリ。花柱ハ卵形ニシテ永存ス。果實ハ帶紅色。胞背裂開ス。

本島(信濃、乘鞍ヶ岳。駒ヶ岳。御岳。白馬山)。北海道(十勝岳。大雪山。ヌタップカムシュッペ山)。千島(占守島)ニ產ス。

(分布) シッカ島。白令海峽地方。

## 第十九屬　ひめしやくなげ屬

**Polifolia,** BUXBAUM Act. II. p. 345 et Plantarum minus cognitarum centuriæ V. p. 28. t. 49. f. 1. (1728).

Syn. *Andromeda*, LINNÉ Genera Plantarum n. 549. p. p. (1737).

小灌木、葉ハ二年生、披針形、全緣、花ハ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナス。花梗ハ先端下曲ス。萼ハ小ニシテ五裂片ヲ有シ、永存性。花冠ハ壺狀ヲナシ、先端ニ小ナル裂片ヲ有シ、覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個。葯ハ先端ニ二個ノ角狀突起アリ。果實ハ蒴。胞背裂開ス。種子ニ光澤アリ。

唯一種アルノミ。北半球ノ溫帶又ハ半寒帶ノ產。



第八十九圖　A. 花ヲ附クル植物　B. 花ノ縱斷面　C. 雄蕋

ひめしやくなげ（第八十九圖）

**Polifolia montana**, OEDER Unterretning om Flora Danica t. 54. (1761).

Syn. *Andromeda Polifolia*, LINNÉ Species Plantarum ed. 1. p. 393. (1753).

var. **glaucophylla**, (LINK) G. DON Gardener's Dictionary III. p. 829. (1834).

沼澤植物ニシテ莖ハ地ヲ匐フ。地上莖ハ單一又ハ分岐ス。葉ハ全緣ニシテ披針形、兩端トガリ緣ハ外卷ス。裏面ハ白シ。苞ハ永存性。花ハ繖房花序ヲナス。花冠ハ桃色又ハ白色、緣ニ近ク濃シ。果實ハ直徑三乃至四粍、花柱ハ永存ス。

千島。北海道。本島(八甲田山。小瀨沼。戰場ヶ原等)ニ產ス。

(分布) 歐、亞、北米大陸ノ寒地ニ生ズ。

一種葉ノ長橢圓形ナルアリ。ひろはひめしゃくなげ var. latifolia, AITON Hortus Kewensis II. p. 68 (1789) ト云フ。陸奥八甲田山ノ産、又葉ノ特ニ細キモノニハ var. subulata, G. DON Gardener's Dictionary III. p. 829 ノ名アレドモ、ひめしゃくなげ同様ノ葉ヲ出ス事アル故劃然タル區別トナラズ。

## 第二十屬　うらしまつつじ屬

**Arctous,** (ASA GRAY) NIEDENZU in ENGLER Botanische Jahrbücher XI. p. 180. (1890).

小ナル半灌木。葉ハ枝ノ先端ニ集合シテ生ジ一年生ナリ。但シ脱落セズ其儘ニ枯死ス。單葉ニシテ托葉ナシ。花ハ二、三個宛短キ總狀花序ヲナス。蕚ハ四乃至五裂ス。花冠ハ壺狀ヲナシ、四乃至五齒アリ。雄蕋ハ八乃至十個、花冠ヨリ短シ。葯ハ背面ニ二個ノ突起アリ。子房ハ四乃至五室。胚珠ハ各室ニ一個。果實ハ漿果黑色又ハ紅色。

北米及亞細亞ノ北部又ハ高山ニ三種アリ。其中二種ハ我邦ニモアリ。

### あかみのくまこけもも　(第九十圖)

**Arctous ruber,** (REHDER et WILSON) NAKAI sp. nov.

Syn. *Arctous alpinus* var. *ruber*, REHDER et WILSON Plantæ Wilsonianæ III. p. 556. (1913).

莖ハ地下ヲ長ク匐ヒ地上ニ出デシ部ハ概ネ地衣又ハ蘚類ノ間ニアリテ分岐ス。枝ノ先端ハ葉ノ基部ニテ包マル。葉ハ倒披針形又ハ倒卵形ニシテ毛ナク、表面ニ皺アリ。裏面ハ淡白ク、基部ハ葉柄ニ向ヒトガリ。邊縁ニハ丸キ鋸齒アリ。花ハ二、三個宛總狀花




第九十圖　A. 果實ヲ附クル植物　B. 花ヲ附クル枝　C. 雄蕊

序ヲナシ。苞ハ廣披針形。萼ハ小ニシテ五叉ス。花冠ハ帶綠淡黃色、長サ六糎許、囊狀ヲナス。雄蕊ハ十個。花絲ハ全長ニ毛アリ。葯ハ後方ニ小ナル二個ノ突起アリ。漿果ハ紅熟シ食フベシ。

信濃國駒ヶ岳ニテ林學博士金平亮三氏ノ發見セシノミ。

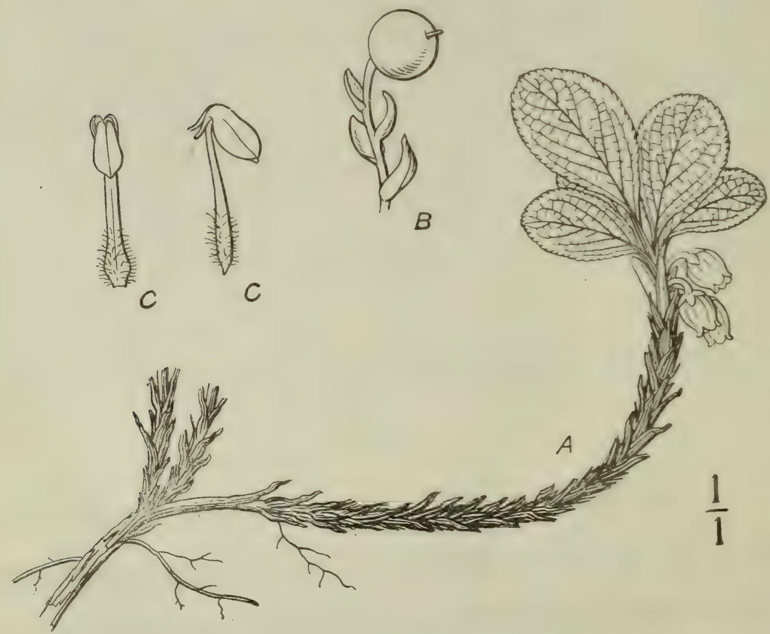
(分布) 支那。朝鮮。北米。

本種ハ *Arctous alpinus* ノ變種トアリシモ葉ノ細長キト、花ノ白カラヌ事ト葯ノ突起ノ小ナル事ト、果實ノ紅色ナルニ依リ彼此ヲ區別シ得。

## くまこけもも (第九十一圖)

**Arctous japonicus**, NAKAI sp. nov.

Syn. *Arctous alpinus*, (non NIEDENZU) MATSUMURA Index Plantarum Japonicarum II. p. 451. (1912).




第九十一圖 A. 花ヲ附クル植物 B. 果實 C. 雄蕊

*Arctostaphyllos alpina*, (non SPRENGEL) FRANCHET et SAVATIER Enum. Pl. Jap. II. p. 426. (1879).

地下莖ハ長ク地ヲ匐ヒ分岐多シ。地上莖ハ葉脚ニテ被ハル、高サ一、二寸葉ハ倒卵形又ハ圓卵形又ハ廣倒卵形、表面ノ皺ハ著シ。花ハ二個乃至七個宛總狀花序ヲナス。花冠ハ壺狀ニシテ帶綠淡黃色、內面ニ毛多シ。雄蕋ハ十個、花糸ニハ基部ニ毛アリ。葯ハ長キ突起二個アリ。果實ハ漿果ニシテ黑熟ス。

千島。北海道。本島(飯豐山。信濃、駒ケ岳、八ケ岳、越中、立山。下野、女貌山等)ニ產シ、日本ノ特產ナリ。

從來ノ植物學者ハ之ヲ歐、亞、北米ノ各大陸ニ產スル *Arctous alpinus*, (LINNÉ) NIEDENZU ト同一視セシモ非ナリ。彼ニアリテハ日本產ノモノヨリモ葉ハ遙ニ小形ニシテ莖ハ地上部一層密ニ分岐シ。花ハ白色ニシテ卵形又ハ長卵形ヲナス。

## 第二十一屬　はりがねかづら屬

**Chiogenes**, SALISBURY in Transaction of the horticultural Society of London II. p. 94. (1815).

莖ハ細ク地上ヲ匐フ。葉ハ兩側ニ二列ニ生ズ。單葉ニシテ二年生、全緣又ハ波狀ノ鋸齒アリ。花ハ腋生、單一。蕚ハ四裂シ其基脚ニ二個ノ苞アリ。花冠ハ鐘狀ニシテ四裂ス。雄蕋ハ八個。突起ナケレドモ葯室ノ先端ハ二叉ス。子房ハ四室、成熟スレバ蕚筒ハ肥厚シテ子房ヲ包ミ恰モ子房下位ノ如キ觀ヲ呈ス。從テ果實ハ漿

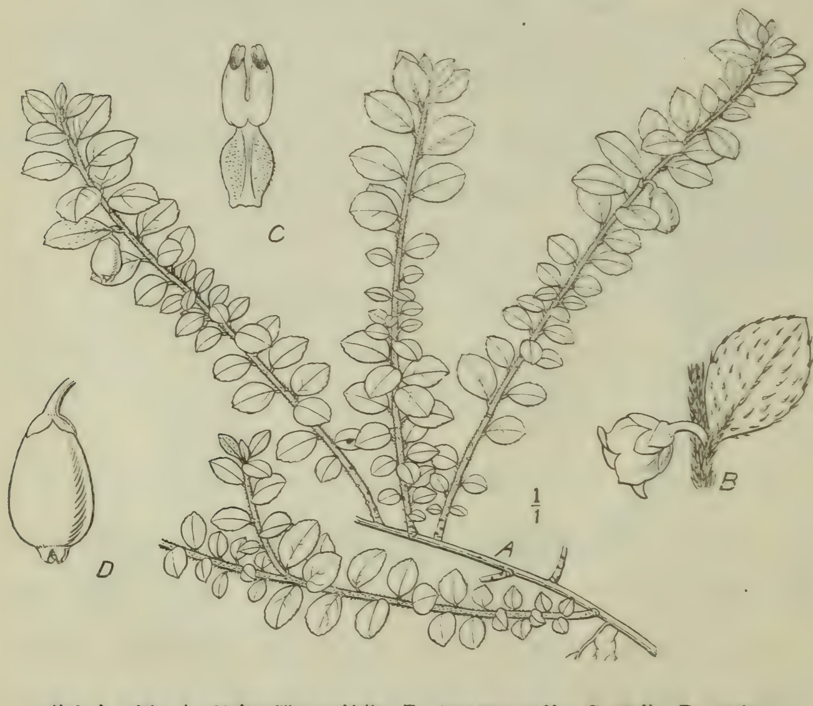
果様ナリ。

世界ニ二種アリ。一種ハ北米ニ一種ハ日本ニ産ス。

## はりがねかづら (第九十二圖)

**Chiogenes japonica,** ASA GRAY Synoptical Flora of North America II. p. 26. (1886).

莖ハ地上ヲ匐ヒ分岐多シ。葉ハ短キ葉柄ヲ具ヘ倒卵形又ハ廣倒卵形、先端ハトガリ半以上ニ波狀ノ鋸歯アリ。表面ハ緑色無毛、裏面 淡白ク粗毛アリ。花冠ハ白色。長サ二粍許。開花後一兩日




第九十二圖 A. 果實ヲ附クル植物 B. 花ヲ附クル枝 C. 雄蕋 D. 果實

ニテ落ツ。果實ハ成熟スルニツレ多肉白色ノ萼筒ニ包マル。長サ五乃至七粍許食シ得。

本島（下野、日光山。信濃、御岳。岩代、尾瀬沼。越中、立山。陸中、早池峯等）ニ產ス。

本種ハ諸學者ガ北米ノあめりかはりがねかづら Chiogenes hispidula, (KALM) TORREY et GRAY ト混同スレドモ非ナリ。兩者ノ區別點次ノ如シ。

葉ハ全縁ナリ。葯ノ先端ハ二叉シ、細キ絲狀ノ突起トナル。成熟時ノ萼筒ニハ毛多シ。…………あめりかはりがねかつら

葉ハ半以上ニ波狀ノ鋸齒アリ。葯ノ先端ハ二叉スレドモ絲狀トナラズ。成熟時ノ萼筒ニハ毛殆ンドナシ。……はりがねかづら

## 第二十二屬　しろもの屬

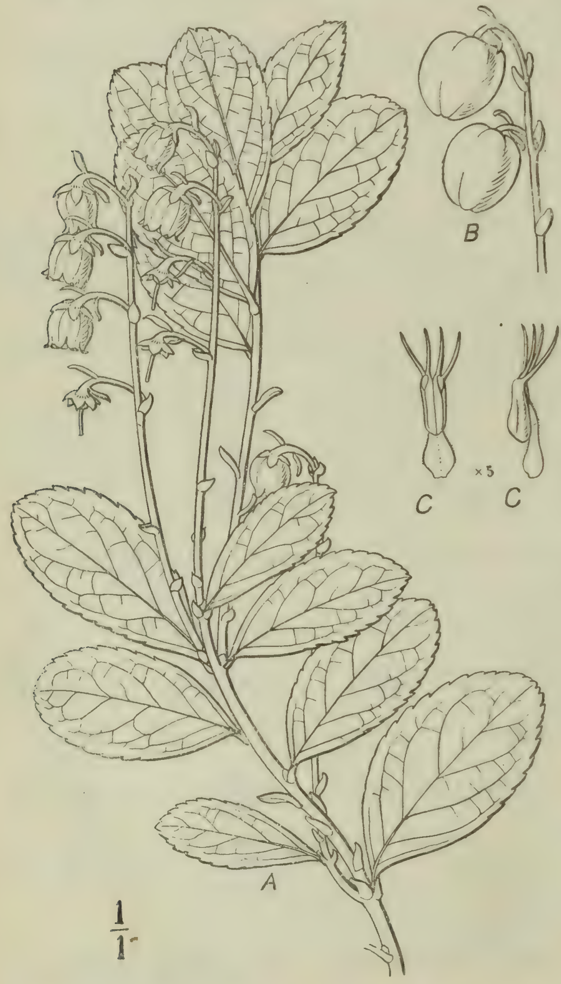
Gaultheria, LINNÉ Genera Plantarum n. 551. (1737).

地上生又ハ着生ノ灌木。無毛又ハ有毛。往々匍匐性ナリ。葉ハ厚ク、二年生。互生稀ニ對生、鋸齒アリ。花ハ腋生、單一又ハ總狀花序ヲナス。萼ハ五裂シ直下ニ二個ノ苞アリ。花冠ハ壺狀又ハ鐘狀。雄蕋ハ十個。葯ハ先端縱ニ開孔ス。背頂部ニ四個ノ長キ突起アリ。子房ハ五室稀ニ六室。萼ハ漿果樣ニ肥厚シテ後果實ヲ包ム。種子ハ小ナリ。

世界ニ百餘種アリ。北米。南米。印度。馬來。濠洲。新西蘭。支那。日本ノ產。

## しろもの (第九十三圖)

**Gaultheria Miqueliana,** TAKEDA in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 195. (1918).




第九十三圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 果序 C. 雄蕊

Syn. *G. pyroloides*, HOOKER et THOMSON apud MIQUEL in Ann. Mus. Bot. Lugd. Bat. I. p. 30. etc. (1863).

地下莖ハ長ク地ヲヒキ、地上部ハ四、五寸乃至一尺許。葉ハ楕圓形又ハ廣倒卵形、表面ハ中肋上ニ微毛アリ且光澤アリテ脈ハ凹入ス。裏面ハ淡白ク、太キ腺毛散生シ、脈ハ隆起ス。波狀ノ鋸歯ア

リ。總狀花序ハ前年ノ枝ノ先端ニ腋生シ。花軸ニハ微毛ト太ク短キ腺毛トアリ。小苞ハ花ノ直下ニ二個アリ。蕚ハ五裂ス。花冠ハ白色、壺狀ニシテ五個ノ裂片ハ小ナリ。雄蕋ハ十本、葯ノ先ニハ四個ノ著シキ突起物アリ。果實ハ丸ク成熟スルニ從ヒ蕚ハ肥厚シテ果實ヲ包ミ漿果樣トナル。純白色ニシテ口ニスレバ石油臭アリ。

本島(加賀、白山。信濃、御岳、八ヶ岳、戸隱山。越中、立山。下野、日光、那須山。上野、草津。岩代、高湯、燧ヶ岳、盤梯山。陸前、刈田岳。陸中、岩手山。陸奥、八甲田山等)。北海道(渡島。駒ヶ岳。登別。天鹽。小野部)ニ產シ、日本ノ特產ナリ。

武田久吉氏ノ研究前ハ本種ヲヒマラヤ產ノ *Gaultheria pyroloides*, HOOKER et THOMSON ニ當テアリシモ、彼ニアリテハ葯ハ唯二個ノ突起ヲ有シ、果實ハ黑熟ス。

本種ノ外尙ホ、SIEBOLD 氏ハ日本產トシテ *Gaultheria triquetra* ナルモノアル由ヲ報ズレドモ吾人日本植物學者ニハ未知ノ植物ナリ。

## 第二十三屬　あかもの屬

**Diplycosia,** BLUME Bijdragen XV. p. 857. (1826).

Syn. *Amphicalyx,* BLUME **Flora Jav. Praef.** p. 7. (1858).

*Diplecosia,* G. DON Gard. Dictionary III. p. 838. (1834).

地上生又ハ着生ノ灌木、無毛又ハ毛アリ。葉ハ二年生、互生、厚シ　鋸齒アルモノト全緣ノモノトアリ。花ハ葉腋ニ一個宛腋生

シ苞アリ。蕚ハ五裂シ果實成熟時ニハ成長シテ漿果様トナル。花冠ハ壺狀又ハ鍾狀。五個ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個。花絲ハ絲狀又ハ廣ク、葯ハ二個ノ筒トナリ。先端ハ縱ニ開孔シ突起物ナシ。子房ハ五室。花柱ハ一個細シ、胚珠ハ各室ニ多數アリ。果實ハ五室、胞背裂開ス。種子ハ小ナリ。

世界ニ十餘種アリ。印度。馬來。瓜哇。ボルネオ。日本ニ產ス。

## あかもの (第九十四圖)

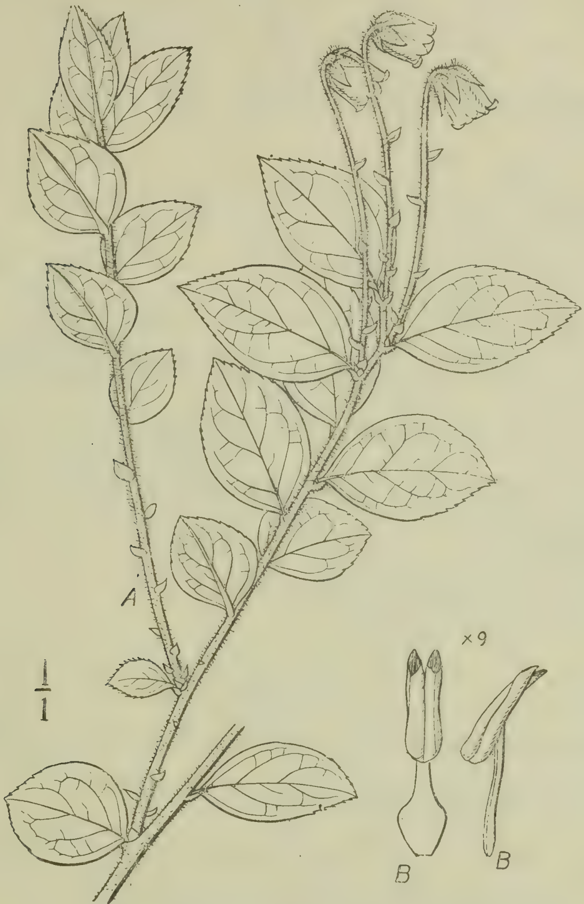
**Diplycosia adenothrix,** (MIQUEL) NAKAI comb. nov.

Syn. *Andromeda adenothrix,* MIQUEL in Annales Musei Bot. Lugd. Bat. I. p. 31. (1863).

*Gaultheria adenothrix,* MAXIMOWICZ in Mélanges Biologique VIII. p. 610. (1872).

地下莖ハ長ク地中ヲ匐フ。地上莖ハ高サ三四寸乃至一尺許、分岐アリ。散生セル長キ粗毛生ズ。葉ハ圓形又ハ廣卵形、葉柄ハ短シ。葉緣ニ鋸齒アリ。鋸齒ノ先ハ最初細キ毛アレドモ脫落ス。花ハ葉腋ニ生ジ數個ノ苞ヲ有スル長キ花梗上ニ附ク。蕚ハ五裂シ花梗ト共ニ腺毛生ズ。蕚ノ直下ニ二個ノ苞アリ。花冠ハ帶紅色、鍾狀ナリ。雄蕋ハ十個、葯ニ突起ナシ。蕚ハ果實成熟ト共ニ肥厚シ紅化シ美味ナリ。種子ハ小ニシテ光澤アリ。

本島（陸奥、八甲田山、岩木山。陸中、岩手山。岩代、飯豐山、尾瀨沼。下野、白根山、金精峠。上野、六十里越。越中、立山。信濃、




第九十四圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕋

戸隱山。加賀、白山。近江、比良山。備中、花見山等）ニ產シ、日本ノ特產種ナリ。

本種ハ從來しろもの屬ニ混入シアリシモ花ガ一個宛腋生スル事ト、葯ニ突起ナキ事トニ依リ *Diplycosia* 屬ニ移スヲ可トス。

## 第二十四屬 あくしは屬

**Oxycoccoides**, NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXI. p. 246. (1917).

莖ハ地下部ハ長ク地中ヲ匐フ。地上部ハ多少稜角アリテ分岐多シ。葉ハ一年生、互生、單葉、鋸齒アリ。托葉ナシ。花ハ腋生、單一、下垂ス、花梗長ク其基脚ニ三個ノ永存性ノ細小ナル苞アリ。先端ハ花ト關節セズ。子房下位、萼片ハ四個、始メ覆瓦狀ニ排列ス。永存性。花冠ハ四裂シ、裂片ハ鑷合狀ニ排列シ、花時ハ外卷ス。雄蕋ハ八個、花絲ハ極メテ短ク、葯ハ長ク先端ハ筒狀トナル。果實ハ漿果。

北米並ニ日本ニ各一種アルノミ。

### あくしは (第九十五圖)

**Oxycoccoides japonicus**, (MIQUEL) NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXI. p. 247. (1917).

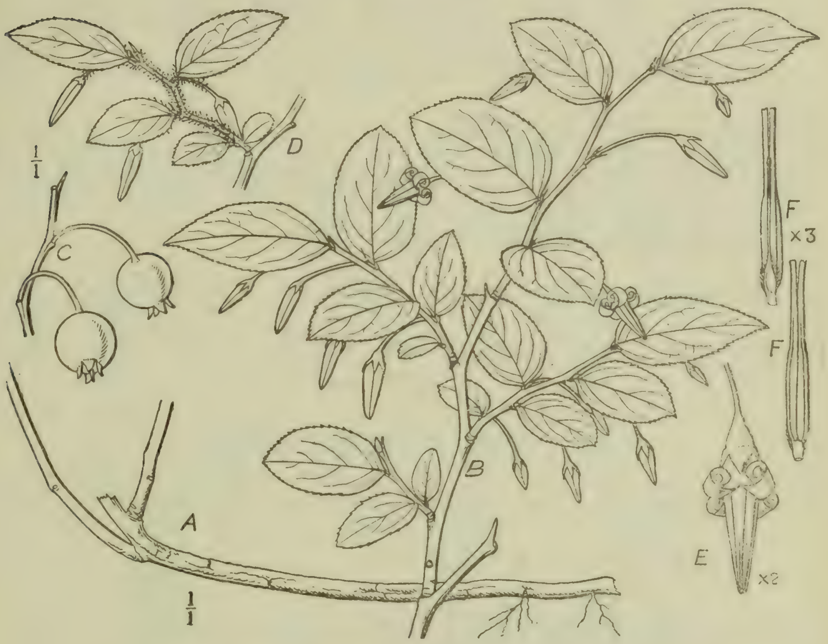
Syn. *Vaccinium japonicum*, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 28. (1863).

*Oxycoccus japonicus*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XVIII. p. 18. (1904).

高サ一、二尺ノ小灌木、枝ハ綠色、無毛ナリ。葉ハ綠色、秋期ハ紅葉ス。花梗ハ下垂シ腋生、單一、萼ニ毛ナシ、萼片ハ披針形、全緣。花冠ハ帶紅白色深ク四裂シ裂片ハ外卷ス。雄蕋ハ相揃ヒテ

突出シ外卷セル花冠ト共ニ奇觀ヲ呈ス。葯ハ紅色、先端ハ黄色ナリ。果實ハ球形ニシテ深紅色、酸味ニ富メドモ食シ得ベシ。

本島(加賀、白山。周防、吉敷瀧。信濃、戸隱山。陸奥、八甲田山。越前、谷峠。陸中、岩手山。岩代、飯豐山等)ニ産ス。




第九十五圖　A. あくしばノ地下莖　B. 同上ノ花ヲ附クル枝
C. 同果實ヲ附クル枝　D. けあくしばノ枝ノ一部
E. あくしばノ一種 var. ovatum ノ花　F. 雄蕋

一種蕚ノ裂片短ク卵形又ハ三角形ヲナスアリ。var. *ovatum*, KOIDZUMI ノ目アリ。

北海道(札幌。小樽、定山溪、函館)。本島(陸奥、八甲田山。津輕岳山。越後、駒ヶ岳。越中、立山。岩代、會津。近江、膳所山。大和

大峯山)。四國(伊豫、石槌山)。九州(豐前、耶馬溪。肥前、脊振岳。肥後、八代郡樋木村)ニ廣ク分布ス。

又一種蕚片長ク披針形ヲナシ腺狀ノ鋸齒アルモノアリ。var. serrulatum, KOIDZUMI ト云フ。

本島(越前、小原。備中、川上郡大瀬。阿哲郡、花見山)ノ產。

又一種若枝並ニ花梗ニ腺毛ノ生ズルアリ。けあくしは var. ciliatum, MATSUMURA ト云フ。

本島(大和、春日山、大峯山。和泉、槇ノ尾。攝津、布引山。但馬、美含郡竹野。備中、阿哲郡滿渡寺山)ニ產ス。

本種ハ濟州島、臺灣ニ分布ス。支那ニアルモノハ狹葉品ニシテほそはあくしは var. sinica, NAKAI ト云フ。

## 第二十五屬　つるこけもも屬

**Oxycoccus**, (DODONAEUS) TOURNEFORT Institutio Rei Herbariæ p. 655. t. 431. (1700).

莖ハ地下部ハ長ク地ヲ引ク、地上部ハ分岐少ク傾上ス。葉ハ二年生、互生、單葉、全縁又ハ鋸齒アリ。花ハ腋生又ハ頂生、頂生ノ時ハ二三個宛總狀ニ生ジ基部ニ數個ノ永存性ノ鱗片アリ。花梗ハ細ク先端ハ下方ニ屈曲ス。花ト花梗トノ間ニ關節アリ。花梗ニハ二個ノ小苞アリ。頂生花ニテハ基部ニ永存性ノ苞アリ。子房ハ下位。蕚齒ハ四個、永存性、覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ覆瓦狀ニ排列シ、四裂シ、花時ハ後ニ反ル。雄蕋ハ八個、葯ハ長ク先端ニ開

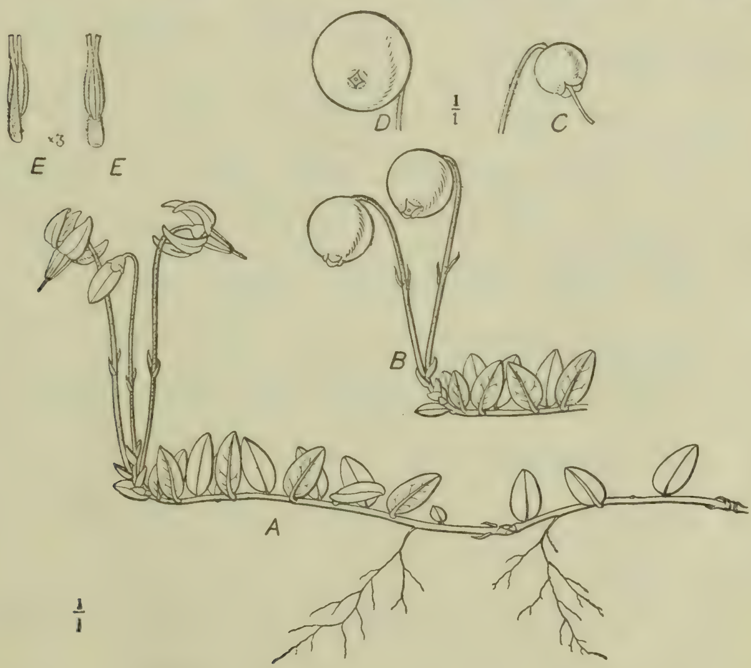
ロス。子房ハ四室、花柱ハ細シ、果實ハ漿果。

世界ニ三種アリ。皆北半球ノ寒地生ナリ。我邦ニハ舊日本ニ一種、朝鮮ニ一種アリ。

## つるこけもも　(第九十六圖)

**Oxycoccus palustris,** (DODONAEUS) PERSOON Synopsis Plantarum I. p. 419. (1805).

卑濕地ニ生ズル植物ニシテ莖ハ細ク長ク匐フ。葉ハ二年生、始メ外卷ス。裏面ハ白色、表面ニ光澤アリ、中肋ハ凹入ス。全緣、




第九十六圖　A. 花ヲ附クル植物　B. 果實ヲ附クル枝
C. 小ナル果實。D. 大形ノ果實　E. 雄蕋

帶卵橢圓形、總狀花序ハ二乃至五花ヲ附ク。花梗ニ微毛アリ。中央ニ二個ノ苞アリ。花冠ハ淡桃色又ハ白色又ハ帶紅色、果實ハ成熟スレバ紅化シ酸味ニ富ム。

本島(日光、戰場ヶ原。岩代、尾瀨沼、戸ノ口ヶ原。陸奥、鹿湯、八甲田山)。北海道(函館。渡島、キコナイ。石狩、ホロムイ。釧路、ハマウアカ。根室)。千島(色丹、占守)ニ產ス。

歐、亞、北米ニ廣ク分布ス。

## 第二十六屬　すのき屬

**Vaccinium,** Linné Genera Plantarum n. 483. (1737).

常綠又ハ落葉ノ灌木、稀ニ喬木分岐多シ。葉ハ一年生又ハ二年生、互生、對生又ハ輪生、單葉、全緣又ハ鋸齒アリ。花ハ總狀花序又ハ複總狀花序ヲナシ、又ハ二三個宛生ズ。花梗トノ間ニ關節アリ。苞ハ早落性又ハ永存性、各花ニ二個宛ノ小苞アルモノアリ。萼筒ハ半圓形又ハ倒圓錐形、丸キカ又ハ角張リ又ハ角ヨリ翼狀ニ突起ス　萼片ハ小サク、四乃至五個、花冠ハ壺狀又ハ鍾狀又ハ筒狀、裂片ハ四乃至五個、雄蕋ハ八乃至十個、葯ニハ距アルモノトナキモノトアリ。子房ハ四乃至五室又ハ十室、果實ハ漿果、白色、紅色又ハ黑色。

世界ニ約百五十種アリ、皆北半球ノ產ナリ。我邦ニ二十五種アリ。其中十五種ハ本編ニアリ分テ次ノ各節ニ隷屬ス。

子房ハ十室又ハ不完全ノ十室、葯ニ距ナシ。果實ハ黑色。

## (一) なつはぜ節

**Cyanococcus,** A. GRAY in Memoire of American Academy of Arts and Science, New series. III. p. 52. (1846).

子房ハ五室、葉裏ニ腺點ナシ。葯ニ距ナシ。果實ハ紅色。

(なつはせ。しやしやんぼ。ほながなつはせ)。

## (二) こけもも節

**Vitis-Idæa,** (TOURNEFORT) KOCH Synopsis Floræ Germanicæ et Helveticæ p. 474.

子房ハ四乃至五室、葉裏ニ腺點アリ。葯ニ距アルモノト、ナキモノトアリ。果實ハ紅色又ハ黑色、又ハ藍黑色。

(こけもも)。

## (三) すのき節

**Myrtillus,** (GILIBERT) KOCH Synopsis Floræ Germanicæ et Helveticæ p. 474.

葉ハ一年生、花冠ハ鐘狀、雄蕊ニ毛アリ。葯ニ短キ突起アリ。子房ハ五室、果實ハ紅色。

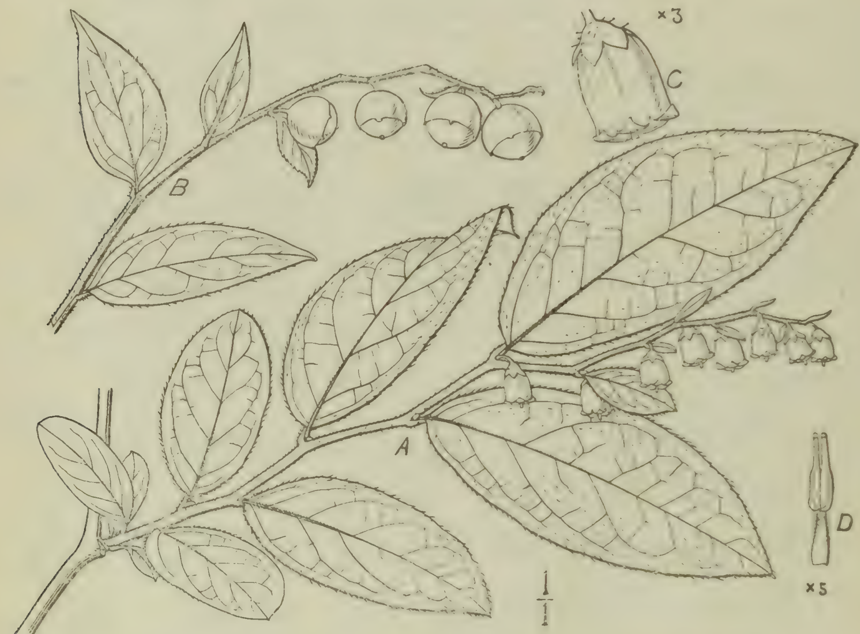
(すのき。うすのき。あをばうすのき。けうすのき。ながばすのき。かくみのすのき。いはつつじ。ひめすのき。くろうすご。くろまめのき。あくしばもどき)。

## なつはぜ (第九十七圖)

**Vaccinium ciliatum,** THUNBERG Flora Japonica p. 156. (1784).

Syn. *V. Sieboldii*, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 29. (1863).

高サ一乃至六尺、若枝ニハ腺毛アリ。葉ハ一年生、極メテ短キ葉柄ヲ具ヘ、廣倒卵形又ハ球形又ハ卵形、兩端トガリ緣ニ細カキ鋸齒アリ、鋸齒ノ先端ハ腺毛トナル。花ハ今年ノ枝ノ先端ニ總狀




第九十七圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 花 D. 雄蕋

花序ヲナシ下垂ス。花冠ハ鍾狀、帶紅色、五裂片アリ。雄蕋ハ十本、距ナク花絲ニ毛アリ。果實ハ黑色白キ粉ヲフク食フベシ。

本島(陸中、陸前、岩代、常陸、上野、下野、信濃、美濃、近江、大和、攝津、河內、紀伊、周防、長門)。對馬。北海道(渡島、後志)ニ

產ス。

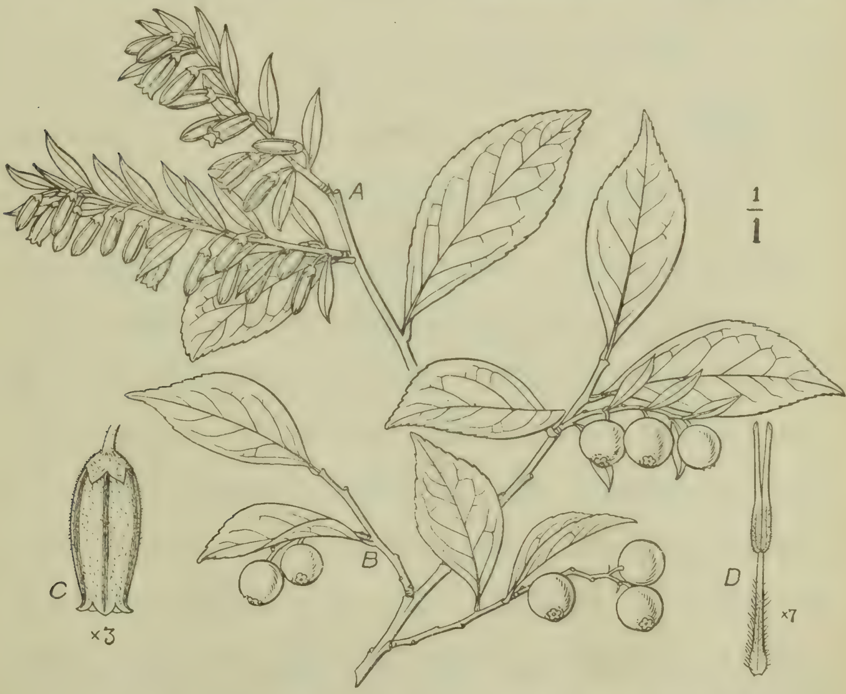
(分布) 朝鮮南部、濟州島。

## しゃしゃんぼ　(第九十八圖)

**Vaccinium bracteatum,** THUNBERG Flora Japonica p. 156. (1784).

Syn. *V. Oldhami,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno Batavi II. p. 161. (1865-6).

高サ三四尺ヨリ二間許トナル。分岐多シ。葉ハ二年生、厚ク光




第九十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果序ヲ附クル枝　C. 花　D. 雄蕊

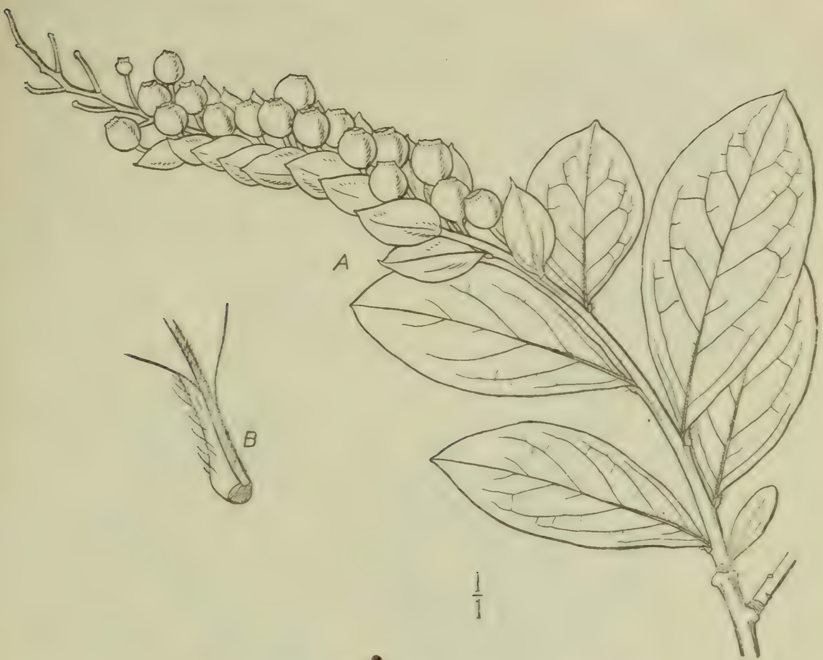
澤アリ。花ハ前年ノ枝ノ葉腋ニ生ジ總狀花序ヲナス。苞ハ或ハ葉狀トナリ或ハ鱗片狀トナル。花冠ハ細長ク、表面ニ毛アルモノトナキモノトアリ。帶紅白色、雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯ハ基部ニ微毛アリ。果實ハ黑色、白キ粉ヲフク、食フベシ。

本島(東海道ノ安房。伊豆。駿河以西。紀伊。畿內。山陰。山陽)。西海道。濟州島。四國ニ廣ク產ス。支那產ノモノ並ニ琉球產ノモノヲ本種ニ合スルハ泰西學者ノナス所ナレドモ非ナリ。琉球產ハ **Vaccinium Wrightii,** ASA GRAY. 支那產ハ **Vaccinium sinense,** CHAMPION トシテ區別スベシ。

## ほながなつはぜ (第九十九圖)

**Vaccinium longeracemosum,** FRANCHET et SAVATIER
Enumeratio Plantarum Japonicarum II. p. 425. (187 ).

灌木、古枝ハ暗褐色、若枝ハ綠色、無毛、芽ハ卵形無毛、葉ハ一年生、卵形又ハ倒卵形、全緣、先端ハ腺ニ終ル。葉柄ハ長サ一乃至五粍、中肋ト共ニ毛アリ。葉ハ長サ三乃至七糎許、裏面ノ脈ハ著シク突出ス。總狀花序ハ枝ノ先端ニ出デ長サ八乃至十五珊、無毛、苞ハ廣卵形又ハ卵形、果實成熟時ニハ脫落ス。花梗ハ長サ一珊、萼ハ鐘狀、無毛、萼齒ハ廣卵形ニシテトガル。花冠ハ鐘狀長サハ萼ノ二倍、中央迄裂ク。裂片ハ外卷ス。雄蕋ハ內潛シ花絲ニ毛アリ。葯ニ突起ナシ。柱頭ハ頭狀、果實ハ球形、直徑五乃至六粍許。




第九十九圖 A. 果實ヲ附クル枝 B. 葉柄ヲ廓大ス

本島 (紀伊、長門、三河) ノ特産ナリ。

余ハ未ダ花ヲ見ズ。故ニ其記載ハ FRANCHET SAVATIER 兩氏ニ依ル。

## こ け も も (第百圖)

**Vaccinium Vitis-Idæa**, LINNÉ Species Plantarum p. 351. (1753).

倭小ノ灌木ニシテ地下莖ハ長ク地中ヲ匐ヒ、地上部ハ分岐少シ。葉ハ二年生、橢圓形、倒卵形、廣卵形ナドアリ。小鋸齒アリ。裏



第百圖　A. 花ヲ附クル植物　B. 雄蕋
C. 果實ヲ附クル枝

面ニ小點アリ。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナシ苞ハ鱗片狀。各花ニ小苞二個宛アリ。花冠ハ帶紅色、雄蕋ハ十本、花絲ニ毛アリ。葯ノ基部ニハ短毛アリ。果實ハ紅色、酸味アレドモ食フベシ。

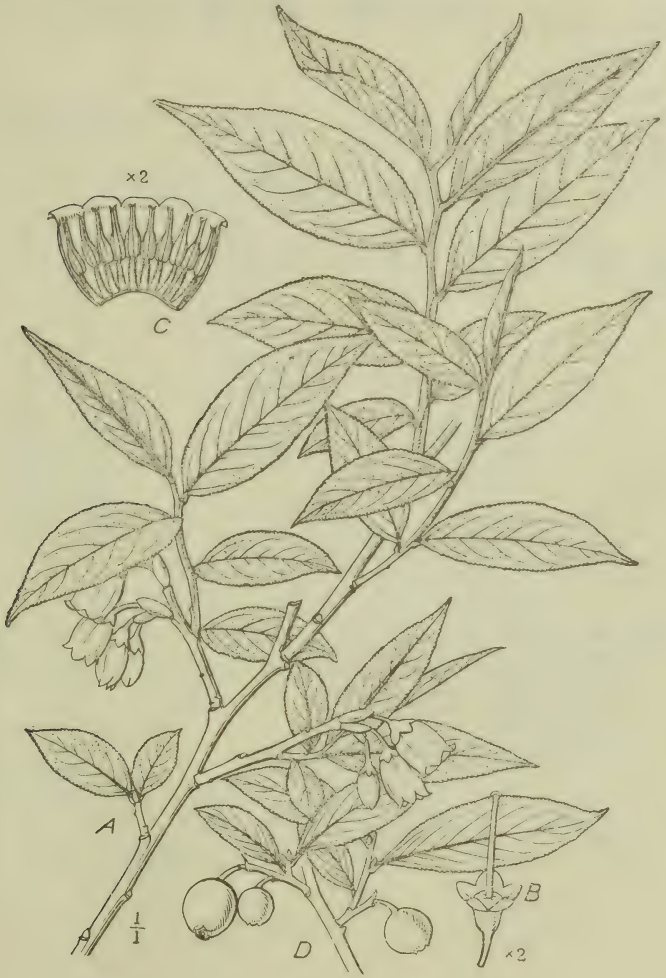
千島(占守、得撫)。北海道(釧路、石狩)。本島(岩木山、岩手山、刈田山、盤梯山、飯豐山、鳥海山、戸隱山、八ヶ岳、御岳、木曾駒ヶ嶽、日光山、淺間山、立山、白山)。九州(九重山、涌蓋山)ニ產ス。

(分布) 歐、亞、北米ノ寒地、高山ニ廣ク分布ス。

## すのき　(第百〇一圖)

**Vaccinium hirtum,** THUNBERG Flora Japonica p. 155.(1784).

高サ二乃至三尺ノ小灌木、分岐頗ル多シ。莖ニハ微毛アリ。後無毛トナルモアリ。葉ハ短キ葉柄ヲ具ヘ葉身ハ卵形又ハ廣披針形長サ二珊以內ヲ普通トス。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ一乃至二個宛總




第百〇一圖　A. 花ト葉トヲ附クル枝　B. 蕚ト雌蕋
C. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス　D. 果實ヲ附クル枝

狀ニ排列ス。苞ハ早落性、萼齒ハ三角形、花冠ハ帶紅色、鐘狀、蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯室ニハ微突起多シ。花托少シク凹入ス。果實ハ藍黑色、食シ得、酸味多シ。

本島(伊豆、修善寺。相模、箱根山。駿河、富士山)ニ産シ、日本特產ナリ。

一種葉ノ大形ニシテ稍長味アルモノアリ。おほはすのき(第百〇二圖) var. **Smallii**, (Asa Gray) Maximowicz in Mélanges Biol. VIII. p. 606. (1872). ト云フ。葉ハ二珊以上六珊ニ達ス




第百〇二圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 雄蕋

本島(加賀、信濃、下野、相模、武藏、岩代、羽前、羽後、陸中、陸奥)、北海道(石狩、十勝)、樺太ニ產ス。

又枝並ニ葉裏ニ毛ナキモノニハ var. glabrum, KOIDZUMI ト云ブ名アリ おほばすのきト混生ス。

## うすのき　(第百〇三圖)

**Vaccinium Buergeri**, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi I. p. 29. (1863).

高サ三乃至四尺迄ノ灌木、分岐多シ。若枝ニハ葉ノ兩側ヨリ下




第百〇三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕋ヲ外面ヨリ見ル
C. 雄蕋ヲ側面ヨリ見ル　D. 果實ヲ附クル枝

リテ二條ノ毛線アリ。葉ハ卵形、廣倒披針形又ハ廣披針形、内曲ノ小鋸齒アリ。兩端ハ著シクトガリ裏面ノ葉脈上ニ毛アリ　花ハ前年ノ枝ノ先端ニ二乃至三個宛總狀花序ヲナシ下垂ス。苞ハ早落ス。萼齒ハ廣三角形又ハ短ク平タシ。縁ニ腺齒アルコトアリ。花冠ハ鐘狀、帶紅色、雄蕋ハ五本、花絲ニ毛アリ。果實ハ紅色、花托ハ廣ク果實ノ先端ハ臼狀ノ如キ觀アリうすのきノ名之ヨリ出ヅ。

本島(近江、相模、武藏、信濃、加賀、上野、下野、岩代、陸奥)、北海道(石狩)。四國(土佐)ニ產シ、日本特產ナリ。

## あをはうすのき　(第百〇四圖)

**Vaccinium versicolor,** (Koidzumi) Nakai. sp. nov.

Syn. *V. hirtum* var. *versicolor*, Koidzumi in schedis Herb. Imp. Univ. Tokyo.

*V. Buergeri* var. *versicolor*, Koidzumi l. c.

灌木、分岐多シ。若枝ニハ二條ノ毛線アリ。葉ハ卵形、橢圓形又ハ廣披針形、表面ハ深綠色、裏面ハ淡綠色、中肋ノ基部ニ毛アリ。鋸齒ハ小ナリ。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ腋生シ二乃至三個宛總狀花序ヲナス。花序ニ毛ナシ。苞ハ大形ナレドモ早ク落ツ。萼齒ハ廣三角形、花冠ハ廣鐘狀、雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ。葯室ハ粒狀ナレドモ突起ナシ。花柱ハ僅カニ抽出ス。果實ハ綠色ヨリ紅化シ後黑色トナル。花托ハうすのきノ如ク廣シ。




第百〇四圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝　C. 雄蕋

本島(備中、周防、安藝)ノ特產ナリ。

## けうすのき　(第百〇五圖)

**Vaccinium lasiocarpum,** (KOIDZUMI) NAKAI sp. nov.

Syn. *V. hirtum* var. *lasiocarpum*, KOIDZUMI in schéd. Herb. Imp. Univ. Tokyo.

灌木、分岐多シ。若枝ニハ一面ニ毛アリ。此毛ハ個體ニヨリ二年間殘ルモノアリ。葉ハ楕圓形又ハ廣卵形又ハ圓形、表裏共一面ニ毛アリ。特ニ中肋上ニ多シ、鋸齒ハ小ナリ。未ダ花ヲ見ズ。果實ハ枝ノ先端ニ一乃至二個宛出デ花梗ニ毛アリ。果實ハ紅色毛ア


1/1

第百〇五圖 果實ヲ附クル枝

リ。蕚齒ハ永存性、花托ハ廣クうすのき狀ナリ。

本島(日光山)、四國(小豆島、阿波)ノ特產種ナリ。

## ながはすのき (第百〇六圖)

**Vaccinium nikkoense,** NAKAI nom. nov.

Syn. *V. angustifolium*, (non. AITON nec BENTHAM) KOMATSU.

高サ三尺以內ノ小灌木、分岐多シ。若枝ニ毛アリ。稜角ナシ。葉ハ披針形又ハ廣披針形殆ンド無柄、花ハ前年ノ枝ノ先端ニ一乃至二個宛出デ蕚ハ淺ク五叉シ先端丸シ。花冠ハ綠色壺狀、雄蕊ハ十個、葯及ビ花絲ニ毛アリ。葯ニ突起物ナシ。果實ハ黑色。




第百〇六圖　A. 蕾ヲ附クル枝　B. 雄蕊　C. 果實ヲ附クル枝
D. 鋸齒ヲ廓大ス

日光山中、志津、金精峠等ニ生ジ稀品ナリ。すのきニ最モ近キ種ナレドモ葉ノ長キト蕚片ノ短クシテ先端殆ンド截形ナルト、花冠ノ綠色ナルトニ依リ區別シ得ベシ。

## かくみのすのき　(第百〇七圖)

**Vaccinium pterocarpum,** Nakai in Tokyo Botanical Magazine XXXI. p. 103. (1917).

高サ三乃至四尺ノ灌木、分岐多シ。若枝ニ毛アリ。葉ハ卵形、廣卵形又ハ廣披針形又ハ披針形、毛ノ長短多少等一ナラズ。鋸齒




第百〇七圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝 C. 雄蕋

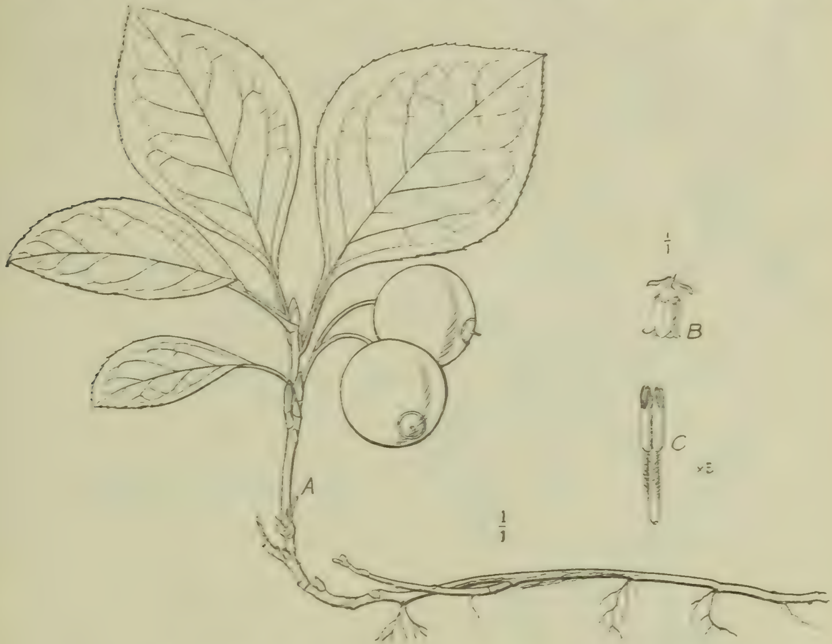
ハ小ナリ。果實ハ一乃至二個宛枝ノ先端ニ出デ下垂ス。著シキ五條ノ翼アリ。成熟スレバ鮮紅色トナリ翼角著シ。酸味アレドモ口ニシ得、花ハ一乃至二個宛前年ノ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナシ、萼齒ハ三角形、花冠ハ帶紅色鐘狀、萼筒ニハ五個ノ著シキ翼アリ。

四國(阿波、伊豫)。本島(紀伊、大和、近江)ノ特産ナリ。

## いはつつじ (第百〇八圖)

**Vaccinium præstans,** Lambert in Transaction of Linnæan Society X. p. 268. t. 9. (1806).

地下莖ハ長ク地ヲ曳ク、地上部ハ高サ五寸以內、分岐少シ。葉ハ球形又ハ廣卵形、兩端トガリ鋸齒アリ。一年生。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ一乃至三個宛出ヅ、小苞ハ二個往々腺毛ト化ス。萼片ハ紅




第百〇八圖　A. 果實ヲ附クル植物　B. 花　C. 雄蕋

色、花冠ハ鐘狀、帶紅色、花絲ニ毛多シ。葯ハ背部ニ微小ノ突起二個アリ。果實ハ成熟スレバ紅化シ直徑一珊以上アリ、口ニスベシ。

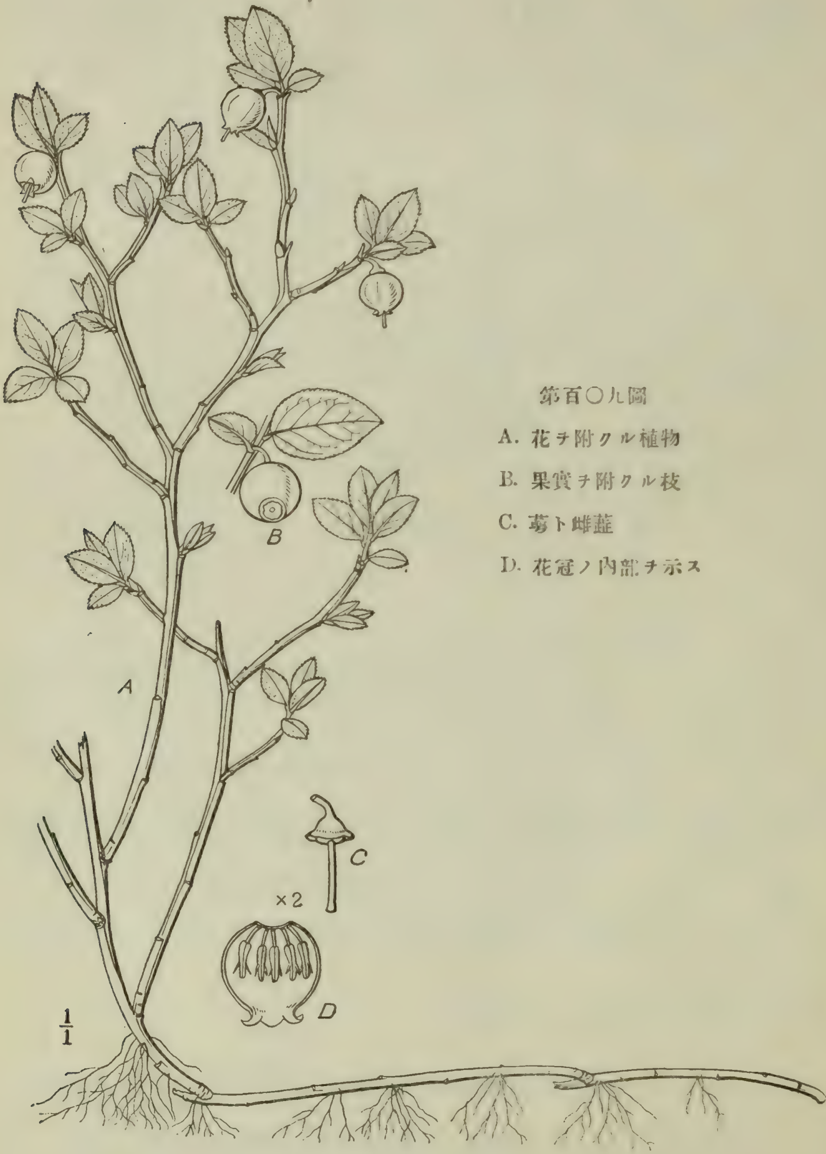
本島(信濃御岳)。北海道(十勝岳)ニ產ス。

(分布) 樺太、カムチャツカ。

ひめすのき 一名 あをじくすのき (第百〇九圖)

**Vaccinium Yatabei,** Makino in Tokyo Bot. Mag. XVI.

p. 141. (1901).




第百〇九圖

A. 花ヲ附クル植物

B. 果實ヲ附クル枝

C. 蕚ト雌蕋

D. 花冠ノ内部ヲ示ス

莖ハ地下部ハ長ク地ヲ引ク、地上部ハ分岐多ク高サ一尺ヲ出デズ。綠色ニシテ稜角アリ。葉ハ一年生，卵形又ハ廣卵形、小鋸齒アリ。葉柄短シ、無毛、花ハ一個宛枝ノ先端ニ出デ葉ノ未ダ充分ニ開カザルトキニ開ク。蕚齒ハ短シ。花冠ハ帶綠白色、球形、雄蕋ハ二個ノ突起アリ。無毛、果實ハ紅色、五月末ヨリ六月初メニ花アリ。

本島(日光、金精峠、志津、男體山。信濃八ヶ岳)ノ特產ナリ。

本種ヲ歐洲產ノ *Vaccinium Myrtillus*, LINNÉ ト混ズル人アレドモ不可ナリ。大凡次ノ如ク區別シ得。

葉ハ卵形、蕚緣ハ截形、缺刻ナシ。果實ハ黑色又ハ白色。

……せいやうひめすのき *V. Myrtillus*, LINNÉ

葉ハ廣卵形、蕚緣ハ五齒アリ。果實ハ紅色。

……………………………………ひめすのき

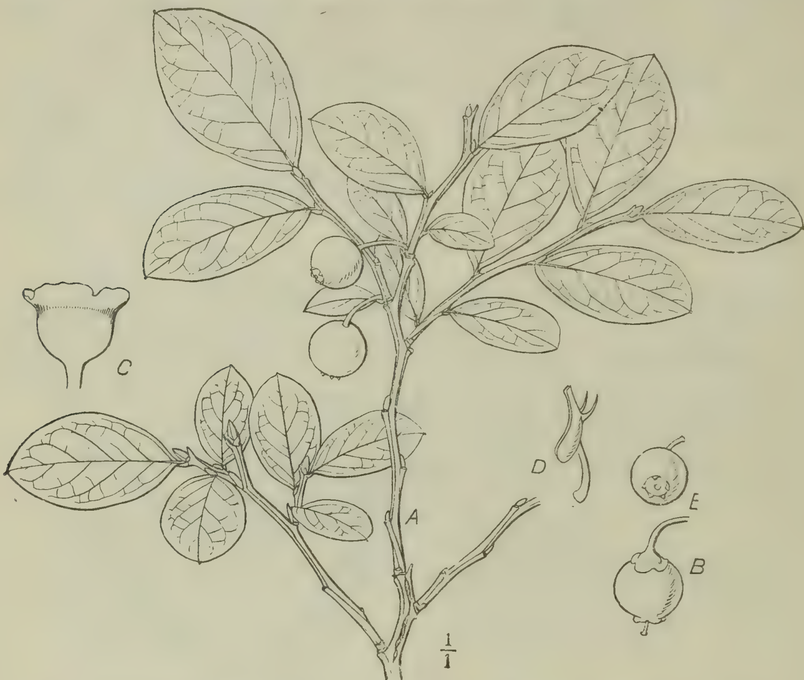
## くろうすご (第百十圖)

**Vaccinium axillare**, NAKAI sp. nov.

Syn. *V. ovalifolium*, (non J. E. SMITH). MAXIMOWICZ, FRANCHET etc.

高サ二乃至三尺ノ灌木、若枝ニ稜角アリ。無毛、葉ハ殆ンド無柄、倒卵形又ハ廣橢圓形又ハ卵形、全緣、裏面ハ淡白シ。花ハ今年ノ枝ノ下方ノ葉腋ニ一個宛出デ下垂ス。苞ナシ。蕚片ハ五個平タク短シ。花冠ハ綠白色、球形、雄蕋ハ十個、無毛、二個ノ突起

アリ。果梗ハ下垂ス。漿果ハ藍黑色食フベシ。




第百十圖 A. 果實ヲ附クル枝 B. 花(三倍大) C. 蕚 D. 雄蕋 E. 果實

本島(白山。立山。日光山。信濃、夏澤峠、駒ヶ岳。飯豐山、八甲田山)ノ特産ナリ。

本種ヲ北米ノ *Vaccinium ovalifolium* ト混ズル人アレドモ、彼ニアリテハ蕚片ハ三角形ヲナシ、花冠ハ長卵形ヲナシ、葉ニハ多少鋸齒アリ。

## くろまめのき (第百十一圖)

**Vaccinium uliginosum,** Linné Species Plantarum p. 350.




第百十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕊

(1753).

高サ一乃至二寸ヨリ三乃至四尺ニ達スル灌木分岐多シ。若枝ニ毛ナシ。葉ハ圓形、倒卵形又ハ楕圓形、無毛ナリ。花ハ前年ノ枝ノ先端ニ出デ萼歯ハ三角形又ハ廣卵形、花冠ハ壺狀、綠白色、無毛、雄蕊ハ十個、花絲ト葯室トニハ一面ニ粒狀突起アリ、葯ノ背部ニ二本ノ長キ角狀突起アリ。果實ハ球形又ハ楕圓形、藍黑色、白キ粉ヲフク、食シ得。

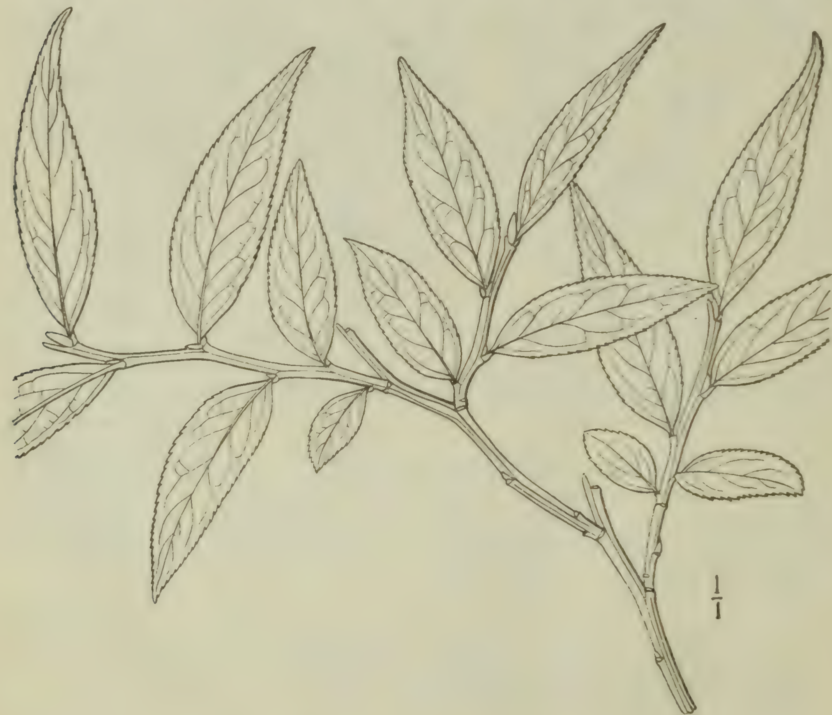
千島(占守)。北海道(大雪山)。本島(白山、立山、八ケ岳、御岳、淺間山、日光山、吾妻山)ニ產ス。

(分布) 歐、亞、北米ニ廣ク分布ス。

## あくしはもどき (第百十二圖)

**Vaccinium yakushimense,** Makino in Tokyo Bot. Mag. XXIV. p. 22. (1910).

小灌木、枝ハ綠色ナリ、丸キ稜角アリ。葉ハ一年生、綠色、廣披針形、先端著シクトガリ基脚ハ圓形又ハトガリ緣ニ內曲セル鋸齒アリ。中肋上ニ毛アリ。裏面ハ淡綠色、毛ナシ。未ダ花ヲ得ズ。果實ハ單一、花梗ハ長サ三粍、小花梗ハ長サ五乃至七粍許。漿果




第百十二圖 葉ヲ附クル枝

ハ倒卵球形直徑六粍許無毛、成熟スレバ紫黑色トナル。萼齒ハ球狀三角形ナリ。

大隅、屋久島ノ產。

余ハ未ダ果實ヲ見ズ故ニ果實ノ記載ハ牧野氏ノ記相文ニ依ル。

### てうせんうすのき　(第百十三圖)

**Vaccinium koreanum,** Nakai sp. nov.

Syn. *Vaccinium hirtum β. Smallii,* Palibin Conspectus Floræ II. p. 1. (1900).

*V. Buergeri,* Nakai Flora Koreana II. p. 72. (1911).




第百十三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝　C. 雄蕋

灌木、枝ハ帶紅色無毛、葉ハ橢圓形又ハ廣倒披針形又ハ披針形、葉脈上ニノミ毛アリ。内曲ノ鋸齒アリ。花ハ枝ノ先端ニ短キ總狀花序ヲナス。小花梗ト關節ス。苞ハ卵形又ハ廣卵形、早落ス。小苞ハ無キカ又ハ極メテ小ナリ。小花梗ハ無毛長サ一珊許。萼ハ倒卵形、無毛、稍五角ナリ。裂片ハ五個、卵形、花冠ハ無毛、鐘狀、淡桃色、裂片ハ卵形ナリ。雄蕋ハ十個、花絲ニ毛アリ、葯ハ細長ク背面ニ小突起アリ。漿果ハ鈍五角形、紅色ナリ。

朝鮮半島ニ廣ク產ス。

本種ハ日本ノうすのきニ類似スレドモ果實ニ多少角アルト、葯ニ突起アルトニ依リ區別シ得。

## 岩　梅　科

**Diapensiaceæ,** LINDLEY A Natural System of Botany ed. II. p. 233. (1836).

多年生草本又ハ小灌木、葉ハ互生多クハ密生ス。全縁又ハ鋸齒アリ。花ハ無柄、又ハ花梗アリ。枝ノ先端ニ生ジ、獨生又ハ總狀花序又ハ集團花序ヲナス。苞アリ。兩全、整正。萼片ハ五個永存性、始メ覆瓦狀ニ出ヅ。花冠ハ鐘狀又ハ漏斗狀、五裂片アリ。永存性又ハ凋落ス。裂片ハ全縁又ハ多數ニ細裂ス。雄蕊ハ五個、花冠ノ口ニ附キ裂片ト互生ス。花絲ハ短ク、葯ハ一乃至二室。花托ナシ。子房ハ殆ンド丸ク三室、花柱ハ多シ。柱頭ハ三叉ス。胎坐ハ中軸。子房ハ各室ニ多數アリ。果實ハ蒴、胞背裂開ス。種子ハ球形又ハ兩端ニ突起アリ。胚乳ハ多ク幼根ハ下向。

北半球ノ高山及ビ周極地方ニノミ生ジ六屬十二種アリ。其中二屬五種ハ本邦ニ產シ、就中一種ハ木本植物ナリ。

## いはうめ屬

**Diapensia,** LINNÉ Flora Lapponica p. 55. t. 1. f. 1. excl. syn. (1737).

小灌木ニシテ密ニ集團シテ分岐ス。葉ハ互生密生シ、全縁、二年生ナレドモ脫落セズ其儘枯ル。花ハ枝ノ先端ニ獨生、花梗ニハ

苞アリ。萼片ハ五個基脚ニ二乃至三個ノ苞アリ。花冠ハ五裂シ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個、花冠ノ裂片ト互生シ筒部ノ上緣ニツク。葯ハ基脚開ク。無葯雄蕋ナシ。子房ハ三室、果實ハ丸シ。

一種ハヒマラヤ山ニ一種ハ日本、カムチャツカ、沿海州ノ高山、白令海峽地方ニ、一種ハ北米、グリーンランド、北歐、西比利亞ニ產ス。

### いはうめ 一名 ふきづめさう (第百十四圖)

**Diapensia obovata,** (Fr. Schmidt) Nakai sp. nov.

Syn. *D. lapponica* var. *obovata*, Fr. Schmidt Florula Sachalinensis p. 161. n. 319. (1868).

*D. lapponica* var. *asiatica*, Herder in Acta Horti Petropolitani I. p. 489. (1872).

匍匐性ノ小灌木。分岐多ク、枝ハ傾上ス。葉ハ密生シ二年生、倒卵形稀ニ狹匙形、厚ク、網狀脈アリ又ハ單ニ側脈ノミ出ヅ。花梗ハ枝ノ先端ニ頂生シ獨生無毛、苞ハ二乃至三個宛萼ノ直下ニ生ジ稀ニ一個ハ花梗ノ半以上ニ生ズ。楕圓形、綠色、萼片ハ五個、楕圓形、永存性、花冠ハ白色、鐘狀、裂片ハ丸シ。雄蕋ハ五個花冠ノ筒ニツキ葯ハ短シ。果實ハ卵球形、三裂ス。

本島(立山, 白馬山。御岳。駒ヶ岳。八ヶ岳。燧岳。盤梯山。飯豐山。月山。鳥海山。岩手山。八甲田山)。北海道(ヌタップカムシュツ




第百十四圖　A. 植物全形　B. 花冠チ開キテ内部チ見ル

ペ山。大雪山)。千島(占守)ニ産ス。

(分布) カムチャツカ。樺太。スタノボイ連山。白令地方。濟州島漢拏山。

本種ハ北米、グリーンランド、等ニ産スルほそばいはうめ **Diapensia lapponica,** LINNÉ Flora Lapponica p. 55. t. 1. f. 1. (1737) ト異ナル。ほそばいはうめノ葉ハ細長クシテ中肋以外ニ脈ナク、花梗ニハ半邊ニ常ニ一個ノ苞ヲツク。又雄蕋ハ一層花冠ノ裂片ノ分岐點ニ近ク生ズ。屬名ノ *Diapensia* ハ LINNÉ 氏ガ採用セシ故皆之ニ倣ヘドモ LINNÉ 以前ノ植物學者ハ之ヲ繖形科植物

ナル *Sanicula vulgaris* ニ用キ居タリ。世人ガ LINNÉ 氏創設ノ屬名ト信ズルモノニハ屢々此種ノ燒直シアリ。吾人植物ヲ學ブモノヲシテ不快ノ念ヲ催サシムル事多キハ氏ノ爲メニ惜シム所ナリ。

# 紫(ヤブ)金(カウ)牛(ジ)科

**Ardisiaceæ**, Jussieu in Annales du Musée d'histoire naturelle XV. p. 349. (1810).

Syn. *Ophiospermæ*, Ventenat Jardin Celsea. p. 86.

*Myrsineæ*, R. Brown Prodromus Floræ Novæ Hollandiæ p. 533. (1810).

*Myrsinaceæ*, Lindley A Natural System of Botany ed. 2. p. 224. (1836).

*Myrsineaceæ*, G. Don The Gardeners Dictionary IV. p. 7. (1838).

*Myrsineaceæ*, A. de Candolle in Annales du Musée d'histoire naturelle de Paris ser. 2. XV. p. 65. (1840).

喬木又ハ灌木、稀ニ草本、葉ハ單葉、互生、又ハ對生、又ハ輪生、托葉ナシ。二年生、葉柄アリ。全縁又ハ鋸歯アリ。有毛又ハ鱗片ニテ被ハル。花序ハ頂生又ハ腋生、又ハ節間ニ生ズ。總狀、繖房、繖形、複繖房、複繖形、集團、圓錐花叢等ナリ。花ハ兩全又ハ多性又ハ雌雄異株、整正、通例五數ナレドモ往々四數又ハ六數、萼ハ四乃至六裂シ裂片ハ左旋又ハ覆瓦狀、稀ニ鑷合狀又ハ離生、花冠ハ四乃至六叉又ハ四乃至六裂、裂片ハ左旋、又ハ右旋又ハ覆瓦狀、雄蕋ハ四乃至六個、花冠ノ裂片ニ對生シ花冠ノ喉頭部

又ハ筒部ニ附キ、無柄又ハ花絲アリ。花絲ハ離生又ハ癒合シテ單體トナル。葯ハ二室、離生、內向、縱裂、子房ハ離生、又ハ萼ト癒合ス、一室、無毛又ハ有毛、又ハ鱗片アリ。花柱ハ柱狀又ハ絲狀、柱頭ハ單一、點狀又ハ缺刻アリ。胚珠ハ各室ニ少數(一乃至五個)又ハ多數(十個以上五十個迄)核果ハ球形、裂開セズ、一個ノ種子ヲ藏ス。

南米、濠洲、南洋諸島、亞細亞及ビ阿弗利加ニ亘リ四十屬九百餘種アリ。其中四屬二十種ハ日本領ニ產スレドモ多クハ琉球、臺灣ノ產ナリ。

## やぶかうじ屬

**Bladhia**, HORNSTEDT Dissertio de Novis Generibus plantarum I. p. 6 et 7. cum fig. (1781).

Syn. *Ardisia* sect *Euardisia* β. *Bladhia*, ENDLICHER Genera Plantarum p. 735. (1836–40).

*A.* sect. *Euardisia*, DE CANDOLLE Prodromus Systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 124. (1844). p. p.

*A.* subgn. *Bladhia*, PAX. in ENGLER u. PRANTL Die Natürliche Pflanzenfamilien IV. 1. p. 94. (1889).

小喬木又ハ灌木、莖ハ單一又ハ分岐ス、葉ハ互生又ハ對生又ハ輪生、二年生、花序ハ腋生又ハ節間ニ生ジ、繖房又ハ繖形又ハ複繖房又ハ複繖形稀ニ總狀、直立又ハ下垂ス。萼ハ五裂シ左旋ス。

花冠ハ五裂シ左旋ス。雄蕊ハ五個、花冠ノ筒部ニ着生ス。花絲ニ長短アリ。葯ハ二室、葯間ハ抽出ス。花柱ハ細ク、柱頭ハ點狀、子房ハ一室、胚珠ハ五乃至十五個、果實ハ一個ノ種子ヲ藏ス。

亞細亞ノ熱帶、溫帶、馬來地方、南洋諸島、濠洲熱帶地方、新西蘭、フォジー群島ニ亘リ九十餘種アリ

本屬ノ學名ニハ通例 *Ardisia* ヲ用フ。本科植物ノ專門家 C. MEZ 氏ハ本屬ヲ *Ardisia* トシ其ニ多數ノ異名ヲ擧グ、卽チ左ノ如シ、

1. *Ardisia*, SWARTZ Prodromus Nova Genera et Species Plantarum p. 3. (1788).
2. *Tinus*, BURMAN Thesaurus Zeylanicus p. 222. t. 103. (1737).
3. *Badulam*, LINNÉ Flora Zeylanica p. 231. (1747).
4. *Icacorea*, AUBLET Histoire des Plantes I. t. 368. (1775).
5. *Bladhia*, THUNBERG Dissertio de Novis Generibus Plantarum I. p. 6. (1781).
6. *Pyrgus*, LOUREIRO Flora Cochinchinensis I. p. 120. (1790).
7. *Pimelandra*, AL. de CANDOLLE in Annales du Musée d'histoire naturelle de Paris ser. 2. XVI. p. 79. (1841).
8. *Pickeringia*, NUTTALL in Journal of Academy of Science, Philadelphia VII. p. 95. (1834).
9. *Climacandra*, MIQUEL Plantæ Junghuhnianae I. p. 199. (1853).
10. *Stigmatococca*, WILLDENOW ex ROEMER et SCHULTES

Systema Vegetabilium III. p. 55. (1827).

11. *Niara*, DENNSTAEDT Schlüssel zum Hortus indicus malabaricus p. 31. (1818).

右ノ中 *Bladhia* ハ HORNSTAEDT 氏ノ命名ニシテ THUNBERG 氏ノ所命ニ非ズ。

今 *Bladhia* ヲ中心トシ其レヨリ以前ニ命名サレシモノニ就テ吟味センニ

*Tinus* ハ卽チ十七世紀ニがまずみ屬植物ニ CLUSIUS, TOURNEFORT 等ガ用キ居リ、其後モがまずみ屬ノ節名又ハ亞屬名ニ下シテ採用シアル故之ヲ紫金牛屬ノ名トシテ BURMANN ニ從フハ當ヲ得ズ。次ニ *Badulam* ハ唯其名ヲ屬トモ種トモツカズニ用キシモノ故此亦屬名ニ當ラズ。次ニ *Icacorea* ハ花ハ若枝ニ頂生又ハ腋生ノ圓錐花叢ヲナシ、花ハ四數ヨリ成ル故 AUBLET 氏ノナセシ如ク別屬トスルヲ可トス。

次ニ *Bladhia* 以後ニ出デシモノヲ吟味センニ

*Ardisia* ハ花序ガ若枝ノ先端ニ複總狀花序ヲナシ、萼ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列シ。花冠ハ漏斗狀ニシテ裂片ハ外反ス、故ニ獨立ノ屬トスルヲ可トス。*Pyrgus* ハ花ハ頂生ノ圓錐花叢ヲナシ、花序ノ下ニハ輪生葉ヲ囘ラス故、紫金牛屬ノ一節又ハ一亞屬トナルベキナリ。*Pimelandra* ハ短キ腋生ノ繖房花序ヲ有シ。花冠ノ裂片ハ右旋ス、故ニ別屬トスルヲ可トス。DE CANDOLLE 氏ガ左旋スル如ク記スハ誤レリ。

*Pickeringia* ハ蕚ガ覆瓦狀ニ排列シ、花冠ノ裂片ハ右旋シ、花序ハ圓錐花叢ヲナシ紫金牛屬トハ異ル。*Climacandra* ハ蕚ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列シ、花冠ノ裂片ハ右旋シ是亦紫金牛屬ト異ル。又 *Niara* ハ腋生ノ花序ヲ有シもくたちばなモ之ニ入ル、紫金牛屬ノ一亞屬又ハ一節ナリ。

## やぶかうじ　(第百十五圖)

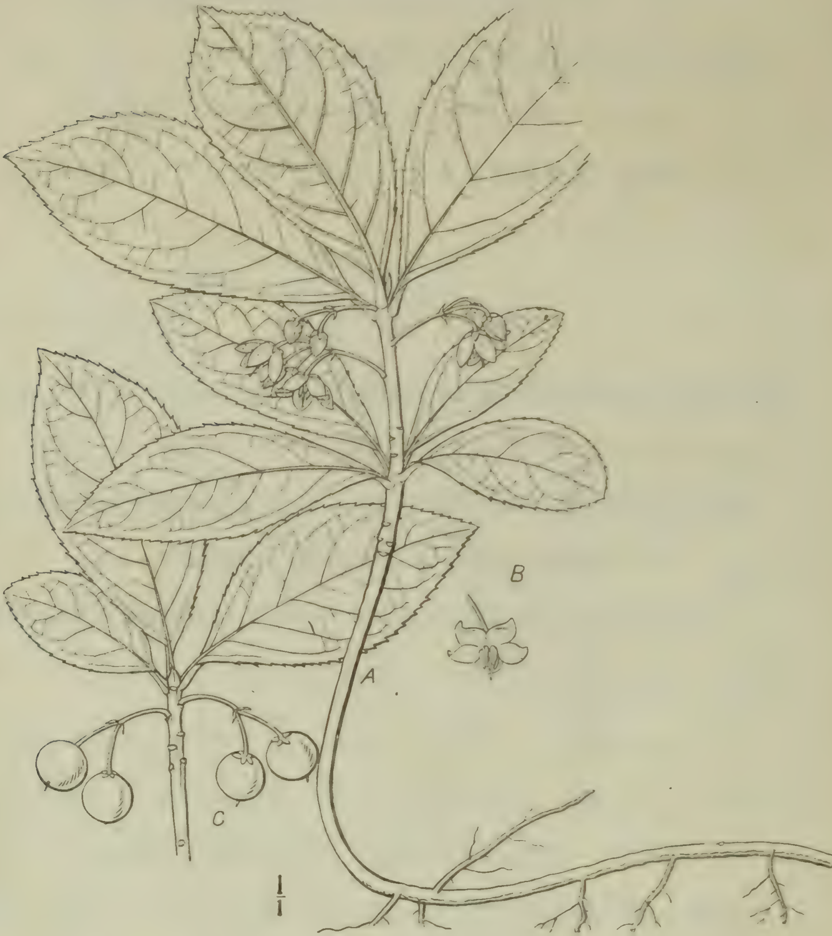
**Bladhia japonica**, HORNSTEDT Dissertio de Novis Generibus Plantarum p. 7. (1781).

Syn. *Ardisia japonica*, BLUME in Bijidragen tot de Flora van Nederlandsch Indië XI. p. 690. (1825).

*Tinus japonica*, O. KUNTZE Revisio Generum Plantarum II. p. 405. (1891).

高サ三乃至四寸以上一尺餘ノ小灌木、地下莖ハ長ク地中ヲ匐ヒ其先端ヨリ地上莖ヲ生ズ。若芽及ビ枝ノ先端ニハ細カキ腺毛密生ス。葉ハ對生又ハ三乃至四枚宛輪生シ楕圓形又ハ長倒卵形、兩端トガリ緣ニ銳鋸齒アリ。花序ハ葉腋又ハ節間ニアル苞ノ間ヨリ腋生ス、花ハ兩全、總狀又ハ繖形樣、花數少シ、花梗、小花梗ニハ小ナル腺毛密生ス。花ハ下垂シ、小苞ハ極小、蕚片ハ卵形ニシテ先端トガリ長サ一乃至二粍、花冠ハ五裂シ輻狀、裂片ハ卵形ニシテトガル、腺點アリ。花絲ハ短シ、果實ハ紅朱色直徑六乃至九粍許。

北海道(後尻島)。本島、四國、九州ニ廣ク産ス。




第百十五圖 A. 花ヲ附クル植物 B. 花 C. 果實ヲ附クル枝

(分布) 朝鮮(南端、群島及濟州島)。支那。

學者ノ多クハ **Ardisia odontophylla**, LINDLEY Botanical Register t. 1802 ヲ本種ト同種視スレドモ、日本產ノモノヨリモ用大ニシテ葉ノ切込深ク、花ハ花數多キ總狀花序ヲナシ明カニ區



$\frac{1}{1}$

第百十六圖

別アリ。

LINDLEY 氏ハ印度ベンゴール產ト記セドモ支那ノモノナルガ如シ。一種小形ニシテ葉ノ細キモノ大隅屋久島ニアリほそはやぶかうじ var. **angusta**, NAKAI（第百十六圖）ト云フ。

## おほつるかうじ（第百十七圖）

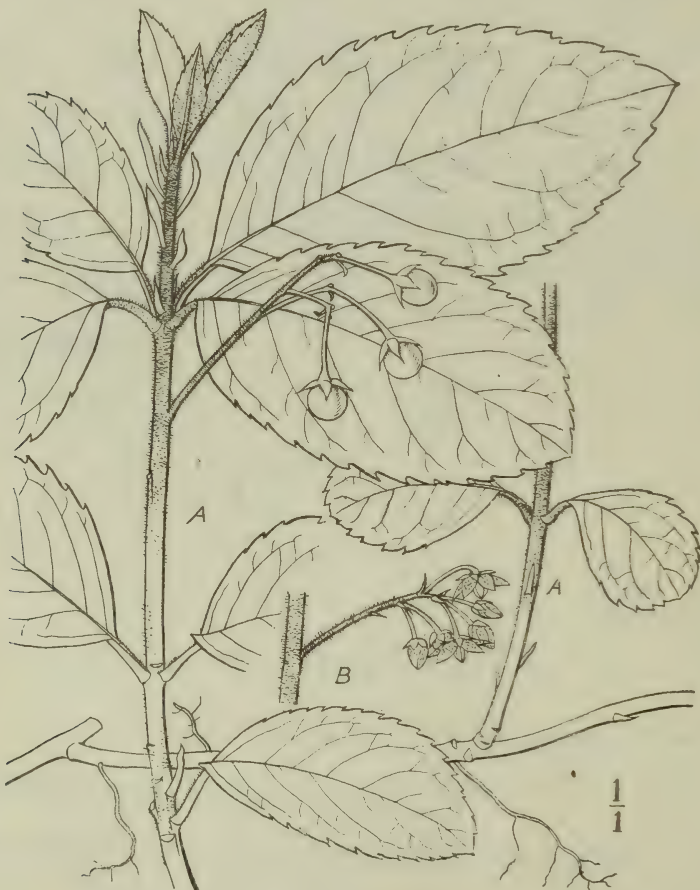
**Bladhia montana,** (SIEBOLD) NAKAI comb. nov.

Syn. *Ardisia montana*, SIEBOLD ex MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 26 sub Ardisia iaponica (1865-6).

*A. iaponica β. montana*, MIQUEL l. c. et III. p. 190.

*Tinus montana*, O. KUNTZE Revisio generum Plantarum II. p. 974. (1891).

地下莖ハ長ク地ヲ曳ク、莖ニハ褐毛密生ス。葉ハ輪生又ハ對生、葉柄ニハ密毛アリ。葉身ハ橢圓形又ハ帶卵橢圓形、粗鋸齒アリ。




第百十七圖　A. 果實ヲ附クル植物　B. 花序

花序ハ節間ノ苞ヨリ腋生シ稍大クやぶかうじニ似タレドモ夫ヨリ長シ。總狀ヲナス。小花梗ニ毛ナク小サキ腺毛アリ。蕚片ハ卵形ニシテトガル。果實ハ球形。

富士山。東京近郊及ビ八丈島ノ產、日本特產ナリ。

本種ハ日本ノ植物學者ニハ知レズ、反テ和蘭學者ノ手ニテ研究サレシモノナリ。東京帝國大學ノ標本室ニハやぶかうじト混ジテ藏シアリキ。やぶかうじトつるやぶかうじトノ中間ニアルベキ種ニシテ莖ノ狀態ト花部トハやぶかうじノ如ク、莖上ノ毛ト葉形トハつるやぶかうじノ如ク、花梗ハ太サニ於テやぶかうじニ似長サニ於テつるやぶかうじニ似タリ。但シつるやぶかうじノ生ゼザル邊ニ生ズルヲ以テやぶかうじトつるやぶかうじトノ雜種トハ認メ難シ。

## つるかうじ (第百十八圖)

**Bladhia villosa,** THUNBERG Flora Japonica p. 96. t. 19. (1784).

Syn. *Ardisia pusilla,* A. DE CANDOLLE in Transaction of the Linnaean Society XVII. p. 125. (1834).

*A. villosa,* (non ROXBURGH) MEZ in Das Pflanzenreich IV. 236. p. 152. (1902).

莖ハ長ク地上ヲ曳キ枝ノ先端ノミ傾上シ褐毛密生ス。葉ハ二乃至五枚宛輪生ス、兩面ニ毛アリ。葉柄ニハ密毛アリ。花序ハ節間ノ細キ苞ノ間ヨリ出デ褐毛密生ス。小苞モ細長シ、花序ニ一乃至




第百十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝
C. 萼ト雌蕋　D. 花冠ヲ開キテ內部ヲ示ス

三個ノ花アリ。小花梗ニモ毛アリ。萼片ハ細シ。花冠ハ輻狀、裂片ハ卵形ニシテトガリ、葯ハ殆ンド無柄、果實ハ球形、直徑三乃至五粍、紅朱色ナリ。

四國、九州及ビ本島ノ南部(和泉、紀伊、伊豆)ノ產。

(分布) 濟州島。

琉球ニアルハ本種ノ一變種ニシテ葉ハ卵形又ハ楕圓形、基脚ハトガルカ又ハ丸ク又ハ弱心臟形、縁ニハ波狀ノ鋸歯アリ。りうきうつるかうじ var. **liukiuensis**, NAKAI ト云フ。

## まんりゃう（第百十九圖）

**Bladhia crispa,** THUNBERG Flora Japonica p. 97. (1784).

Syn. *Ardisia crenata,* (non ROXBURGH) SIMS in Botanical Magazine t. 1950. (1818).

*A. crenulata,* (non VENTENAT) LODDIGES Botanical Cabinet t. 2. (1818).

*A. lentiginosa,* KER in Botanical Register t. 533. (1821).

*A. glandulosa,* (non ROXBURGH) BLUME Bijidragen tot de Flora van Nederlandsh Indië XI p. 684–682. (1825).

*A. crispa β.* A. de CANDOLLE in Transaction of the Linnæan Society XVII. p. 124. (1834).

*A. crispa,* A. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 134. excl. p. (1844).

莖ハ直立シ太ク無毛先端分岐シ枝ノ先端ニ花序ヲ附ケ、枝ハ枯死スルトキハ莖ヨリ關節セシ如ク離ル。葉ハ橢圓形ニシテ兩端ニトガリ緣ニハ波狀ノ鋸齒アリ。鋸齒ノ凹ミニ腺アリ。葉脈ハ不顯著ナリ。花序ハ繖形又ハ複繖形、苞ハ小、花ハ兩全、下垂ス。萼片ハ卵形、花冠ハ白色ニシテ紅點アリ。輻狀、裂片ハ卵形ニシテトガル。雄蘂ハ無柄、花柱ハ細シ、果實ハ朱紅色、球形又ハ扁球形。

本島（安房、武藏、相模、伊豆、駿河、遠江以西）。四國、九州、對




第百十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花 C. 雄蕋 D. 果實ヲ附クル枝

馬ニ產ス。

(分布) 琉球、濟州島、臺灣、支那、瓜哇。

一種莖ハ六尺許ニ達シ葉ハ大形ニシテ波狀モ粗大ナルアリ.

**おほまんりやう** var. **Taquetii**, (LÉVEILLÉ) NAKAI comb. nov.

Syn. *Ardisia crispa* var. *Taquetii*, LÉVEILLÉ in FEDDE Repertorium X. p. 374. (1912).

*A. Taquetii*, LÉVEILLÉ in litt.

*A. Konishii*, HAYATA Icones Plantarum Formosanarum V. p. 89. (1915).

*A. rectangularis*, HAYATA Index Plantarum Formosanarum p. 44. (1916).

ト云フ。まんりやうノ實生ヨリ變ズル事多シ。濟州島、臺灣、安房等ニテ自生ヲ得タリ。

## からたちばな 一名 かうぢ 又ハ たちばな （第百二十圖）

**Bladhia punctata,** (LINDLEY) NAKAI comb. nov.

Syn. *Ardisia punctata*, LINDLEY Botanical Register t. 827. (1824).

*A. hortorum*, MAXIMOWICZ et REGEL in Gartenflora (1865) p. 363. t. 491.

*A. Tachibana*, MAKINO in Tokyo Bot. Magazine VI. Jap. p. 53. (1892).

*A. crispa*, (non DE CANDOLLE) MEZ in Das Pflanzenreich IV. 236. p. 144. p. p. (1902).

*A. simplicicaulis*, HAYATA Index Plantarum Formosanarum p. 44. (1916).

莖ハ單一、花序ニ至リテ分岐ス。高サ一乃至四尺、葉ハ披針形又ハ狹披針形、緣ニ腺點アリ。花枝ニハ葉アルトナキトアリ。花序ハ枝ノ先端ニ繖房花序ヲナシ。花ハ下垂ス。花冠ハ白色又ハ微紅色ヲ帶ブ。果實ハ朱紅色、直徑五乃至七粍許。

四國（阿波德島城山）。九州（日向霧島山。大隅吾平山陵）。本島

(安房清澄山) ノ產

(分布) 臺灣、支那 (廣東、香港)。




第百二十圖 A. 果序ヲ附クル枝 B. 花序

## もくたちはな (第百二十一圖)

**Bladhia Sieboldii,** (MIQUEL) NAKAI comb. nov.

Syn. *Ardisia Sieboldii,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi III. p. 190. (1867).

高サ二乃至三間稀ニ五間許ノ灌木、分岐多ク又根ヨリ新株ヲ發シ極メテ簇生ス。枝ハ莖ト關節ス。葉ハ二年生、全緣、裏面ニハ




第百二十一圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部　C. 果序ノ一部

微小ノ褐色ノ鱗片アリ。花序ハ長キ花梗ヲ有シ、微房花序ヲナシ葉腋ニ生ズ。花序ノ枝ハ更ニ繖形又ハ繖房狀ニ分岐シ其先ニ花ヲ附ク。苞及ビ小苞ハ通例發生セザレドモ花序ノ先端ニ近ク現ハルル事アリ。花ハ白色又ハ帶紅色直徑八粍許。蕾ノ時ヨリ花柱ヲ抽出ス。雄蕋ハ花絲ヲ有ス。果實ハ球形、綠色ヨリ紅化シ後黑色ト

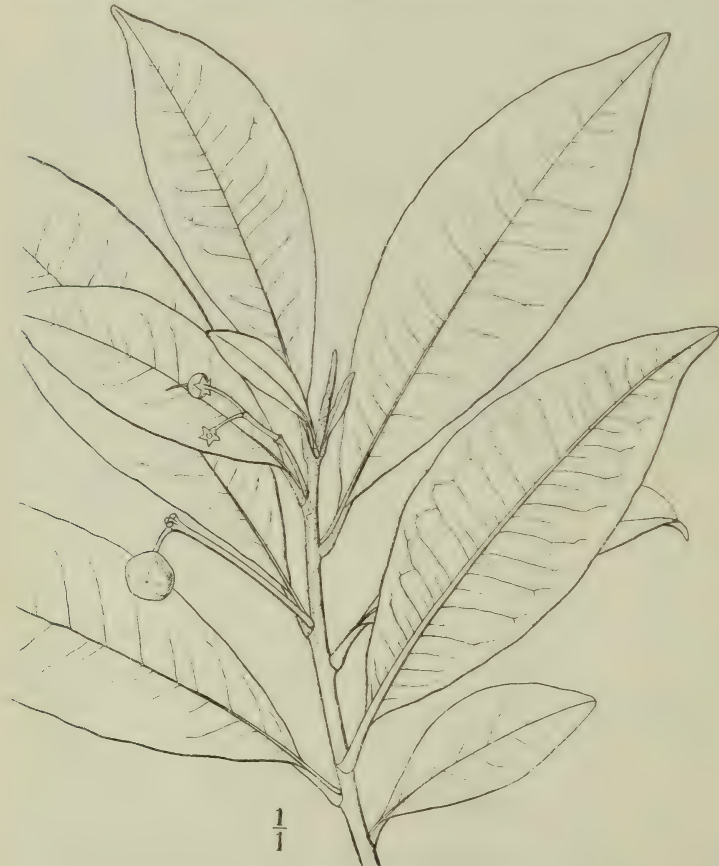
ナル。直徑ハ八乃至十粍。

薩摩、大隅、日向、五島ニ産ス。

(分布) 琉球、臺灣、小笠原島.

## しゝあくち (第百二十二圖)

**Bladhia quinquegona,** (BLUME) NAKAI comb. nov.



第百二十二圖 果實ヲ附クル枝

Syn. *Ardisia quinquegona*, BLUME Bijidragen (1826) p. 689.

*A. pentagona*, AL. de CANDOLLE in Transaction of Linnæan Society XVII. p. 124. (1834).

*A. pauciflora*, AL. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 127. p. p. (1844).

灌木、枝ハ細ク先端ニ短褐毛アリ。葉ハ披針形ニシテ兩端尖リ無毛。裏面ニ小星狀鱗片アリ。花序ニ花少シ。小花梗ハ長サ六粍許。萼片ハ三角形ニシテ尖リ始メ左旋ス。花冠ハ五裂シ裂片ハ始メ左旋ス。雄蕋ハ花冠ヨリモ短ク、花絲ハ極メテ短シ、果實ハ五角形、扁圓紅熟ス。

屋久島ニ產ス。

(分布) 琉球、臺灣、支那、東京(トンキン)。

## いづせんりやう屬

**Mæsa**, FORSKAL Flora Aegyptico-Arabica p. 66. (1775).

Syn. *Doraena*, HORNSTEDT Dissertio de Novis generibus Plantarum p. 59. (1783).

*Bæobotrys*, VAHL Symbolæ Botanicæ I. p. 19. (1790).

*Siburatia*, THOUARS Nova Genera Madagascariensia p. 12. (1806).

*Maasa*, ROEMER et SCHULTES Systema Vegetabilium V. p. XVI et 226. (1819).

*Bæobotris*, BLUME Bijdragen tot de Flora van Nederlandsch Indië XII. p. 864. (1826).

雌雄異株ノ灌木、葉ハ互生、有柄、全縁又ハ鋸齒アリ。花ハ腋生又ハ頂生、苞及ビ小苞アリ。花ハ四乃至五數、萼ハ上位又ハ半上位、覆瓦狀排列、花冠ハ鐘狀又ハ壺狀又ハ筒狀、裂片ハ覆瓦狀、雄蕋ハ花筒ニ附ク、雄花ニテハ長ク多少抽出スレドモ雌花ニテハ短ク又ハ退化シテ痕跡ノミトナル。葯ハ全長ニ縦裂ス 子房ハ下位又ハ半上位、一室、雌花ニテハ大ニシテ球形又ハ倒卵形、花柱ハ短シ。柱頭ハ丸ク又ハ數裂ス。胎坐ハ中軸、離生、胚珠ハ多數、種子ハ小、胚乳アリ。胚ハ小。

阿弗利加、マダガスカル、熱帶亞細亞、支那、日本、南洋諸島、熱帶濠洲、ニューギニア、フィジー群島等ニ亘リ百餘種アリ。其中三種ハ我邦ニアリ。

## いづせんりやう (第百二十三圖)

**Mæsa japonica,** (HORNSTEDT) MORITZI ex ZOLLINGER Systematisches Verzeichnis der im Indischen Archipelagen gesammelten Pflanzen p. 61. (1854).

Syn. *Doræna japonica,* HORNSTEDT Dissertio de Novis generibus Plantarum III. p. 54. (1783).

*Bæobotrys japonica,* ZIPPEL ex SCHEFFER Commentatio de Myrsinaceis Archipelagi Indici p. 18. (1867).

*Mæsa Doræna*, BLUME ex SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlung der Academien der Wissenschaften zu München IV. 3. p. 138. (1846).

高サ三乃至四尺ノ灌木、簇生ス。葉ハ二年生、長橢圓形又ハ廣




第百二十三圖　A. 花ヲ附クル雌本　B. 雌花　C. 果實

披針形又ハ廣披針形、兩端トガル。羽狀脈アリ。側主脈ハ雙方ニ五乃至十本、鋸歯アルモノト全緣ノモノトアリ。表面ニ光澤アリ。總狀花序ハ前年ヨリ腋生ス。苞ハ小ニシテ長卵形又ハ廣披針形、小苞ハ蕚ノ直下ニツキ廣卵形、花ハ二月ヨリ五月迄ニ開ク。花冠ハ狹鐘狀又ハ筒狀、帶黃白色、裂片ハ短シ。果實ハ丸ク白色、直徑一分五厘乃至二分許。

本島(安房、伊豆、相模、近江、山城、伊勢、紀伊、周防)、四國、九州ニ產ス。

(分布) 臺灣、支那(福建、浙江、湖北、廣東、廣西)。

## ひちのき屬

**Rapanæa,** AUBLET Histoire des plantes de la Guiane française I. p. 121. t. 46. (1775).

Syn. *Duhamelia,* DOMBRAIN apud LA MARCK Encyclopedia I. p. 245. (1783).

*Manglilla,* JUSSIEU Genera Plantarum p. 151. (1789).

*Athruphyllum,* LOUREIRO Flora Cochinchinensis I. p. 120. (1790).

*Caballeria,* RUIZ et PAVON Prodromus Floræ Peruvianæ et Chilensis p. 41. (1794).

*Roemeria,* THUNBERG Nova Genera IX. p. 130. (1798).

*Scleroxyllum,* WILLDENOW in Berliner Magazine III. p. 57.

(1807).

*Merista*, BANKS et SOLANDER mss. 1769 ex A. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 95. (1844).

*Suttonia*, A. RICHARD Voyage de découvertes de l'Astrolabe p. 349. (1832).

*Myrsine*, (non LINNÉ) R. BROWN etc. p. p.

喬木又ハ灌木、葉ハ互生、鱗片ヲ有スルモノ多シ。全縁稀ニ鋸齒アリ。花ハ小ニシテ葉腋又ハ前年ノ葉腋ニ集團ス。苞アリ。兩全花又ハ雌雄異株、四乃至五數ヨリ成ル。蕚ハ小ニシテ往々蕚片ニ分離ス。花冠ノ裂開ニハ深淺アリ。雄蕋ハ無柄、花冠ノ裂片ノ基部ニ附ク。葯ハ二室、全長ニ縱裂ス。花柱ハ一箇、細長ク或ハ短シ、柱頭ハ細長ク或ハ點狀、舌狀、頭狀等アリ。子房ハ一室、中央胎坐ニハ胚珠ガ一列ニ列ブ。果實ニハ一箇ノ種子アリ。種皮ハ丸ク光澤アリ。種子ニ胚乳アリ。固シ。胚ハ横向ナリ。

阿弗利加、亞細亞、濠洲、南米及ビ西印度ニ亘リ約百四十種アリ。其中我邦ニ二種アリ。

## ひちのき 一名 たいみんたちはな (第百二十四圖)

**Rapanæa neriifolia,** (SIEBOLD et ZUCCARINI) MEZ in das Pflanzenreich IV. 236. p. 361. (1902).

Syn. *Myrsine neriifolia*, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlung

der Academien der Wissenschaften zu München IV. 3. p. 137. n. 252. (1846).

*M. capitellata*, (non WALLICH) MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 262. (1862–1866).

灌木、分岐多シ。枝ハ立ツ。枝モ葉モ無毛。葉ハ披針形ニシテ長サ二乃至五寸、光澤アリ。葉柄ハ帶紅色、花ハ葉腋ニ集團ス。花梗ハ長サ一乃至三粍、苞ハ小ニシテ卵形、萼ハ永存性、五裂シ、長サ二粍許。花冠ハ長サ三粍許、腺點アリ。裂片ノ縁ニハ微突起アリ。雄蕊ハ無柄、柱頭ハ全長ニ横ニ卷ク。果實ハ丸ク直徑六乃




第百二十四圖. A. 花ヲ附クル枝 B. 花 C. 果實ヲ附クル枝

至七粴許、紫黑色トナル、花柱ハ永存性。

本島（安房、伊豆、伊豆七島、伊勢、紀伊、長門）、四國、九州ニ産ス。

(分布) 琉球。臺灣。支那 (廣東、香港)。

印度産ノ *Myrsine capitellata*, WALLICH 卽チ *Rapanaea capitellata*, MEZ ハ日本産ノモノト異リ、花梗ハ最長ノモノト雖モ半粴ヲ出デズ。又本屬植物ハ *Myrsine*, LINNÉ Genera Plantarum p. 54 (1737) ト異ル。彼ニアリテハ花絲ハ相癒合シテ筒ヲナシ單體雄蕋ヲ構成ス。又柱頭ハ板狀ニシテ緣ハ多數ニ分叉ス。

## 柿　　樹　　科

**Ebenaceæ,** VENTENAT Tableau du règne végétal p. 443. p. p. (1799).

Syn. *Guaiacanæ,* JUSSIEU Genera Plantarum p. 155. p. p. (1789).

喬木又ハ灌木、材ハ堅硬、心材ハ黑色ノモノ多シ　葉ハ一年生又ハ二年生全緣托葉ナシ、互生又ハ對生、花ハ腋生、獨生又ハ繖房花序ヲナシ又ハ總狀花序ヲナス。兩全又ハ雌雄異株又ハ多性、花梗ト關節ス。整正、蕚ハ下位、三乃至七裂ス、裂片ハ覆瓦狀又ハ螺旋狀、花冠ハ壺狀又ハ鐘狀又ハ筒狀、裂片ハ三乃至七叉シ裂片ハ左旋ス、雄蕋ハ花冠ニツキ又ハ子房ノ下ニ着ク、雄花ニアリテハ六個以上五十餘個アリ。十六本ノモノ最モ多シ　離生又ハ單體、子房ハ三乃至十二室花被ト離生、無毛又ハ有毛、花柱ハ二乃至四個、基脚ハ癒合スルト離生ノモノトアリ、胚珠ハ各室ニ一個、果實ハ圓形、扁圓形、卵形又ハ橢圓形、種皮ハ厚ク、胚乳多シ。

南阿ヲ除ク世界各地ニ亘リ五屬二百八十餘種アリ。

## か　　き　　屬

**Diospyros,** (THEOPHRASTI) DALECHAMPS Historia generalis Plantarum p. 349. (1587).

Syn. *Guaiacana*, PLUKENET Almagestrum Botanicum p. 180. (1696).

*Lotus*, CAMERARIUS Epistola p. 157. (1586).

*Paralera*, AUBLET Histoire des Plantes de la Guiane française I. p. 576. t. 231. (1775).

喬木又ハ灌木、葉ハ一年生又ハ二年生、托葉ナシ。互生、葉柄アリ、全緣、花ハ雌雄異株又ハ多性、蕚ハ四乃至六叉シ稀ニ不規則ニ裂ク。花冠ハ鐘狀又ハ筒狀四乃至六叉シ裂片ハ左旋ス。雄蕋ハ雄花ニテハ八乃至五十個通例十六個、花絲ハ葯ヨリモ短シ。雄蕋ハ雌花ニアリテハ八個、通例無葯雄蕋ニ變化ス。子房ハ四乃至十二室、花柱ハ二個又ハ四個、基脚ハ癒合ス先端ハ二叉ス。胚珠ハ各室ニ一個下垂ス。種子ハ扁平、胚乳多シ。

南北亞米利加、墨西哥、西印度、マダガスカル、阿弗利加、濠洲、馬來諸島、南洋諸島、東印度、東亞ニ亘リ二百餘種アリ。

## ときはがき　(第百二十五圖)

**Diospyros nipponica,** NAKAI sp. nov.

Syn. *D. Morrissiana*, (non HANCE) FRANCHET et SAVATIER Enumeratio Plantarum Japonicarum I. p. 307. (1875).

*Diospyros Morrissiana*, HANCE ハ香港、廣東ニ產シ子房ハ四室、雄蕋ハ十六乃至二十本アリ、ときはがきトハ全然異ル。

高サ五乃至六米突ノ灌木、枝ニ微毛アレドモ後無毛トナル。細




第百二十五圖　A. 雌花ヲ附クル枝　B. 雌花ノ花冠ヲ開キテ內面ヲ示ス　C. 雌蕋　D. 果實ヲ附クル枝　E. 雄花ノ雌蕋　F. 雄花ノ花冠ヲ開キテ內面ヲ示ス　G. 雄蕋

長キ皮目點在ス，葉ハ二年生、葉柄ハ長サ五乃至十粍、葉身ハ廣倒披針形又ハ橢圓形兩端トガリ長サ四乃至十珊、表面ハ光澤アリテ綠色、裏面ハ淡綠色、全緣、雄花ハ十六個ノ雄蕋ヲ有シ雌蕋ハ退化ス、雌花ハ腋生單一、下垂ス。花梗ハ長サ一粍許微毛生ズ。蕚ハ五叉シ、裂片ハ廣卵形、背面ニ微毛アリ。花冠ハ長鐘狀、花筒ハ先端少シク縊レ裂片ハ四個卵形無毛、雄蕋ハ四個、花冠ノ基部ニ附ク。花絲及ビ葯ニ褐毛生ズ。子房ハ無毛扁平、八室、各室ニ一個ノ胚珠アリ。花柱ハ央迄四分シ、柱頭ハ二叉ス。果實ハ扁

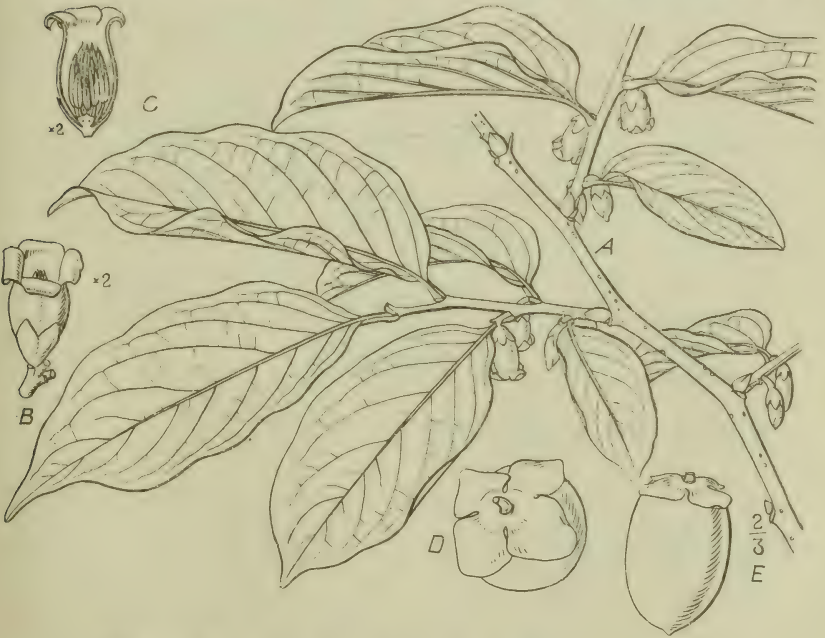
球形又ハ球形直徑一乃至二珊

紀伊、九州、四國ニ産シ、日本ノ特産ナリ。

## しなのがき　(第百二十六圖)

**Diospyros Lotus,** Linné Species Plantarum p. 1057. (1753).

小喬木分岐多シ。若枝ハ先端ニ微毛アレドモ老成スレバ毛ヲ失フ。葉ハ一年生楕圓形。基脚ハ丸ク先端ハ尖ル、表面ハ始メ微毛散生スレドモ程ナク無毛トナリ綠色ナリ。裏面ハ最初全體ニ毛アレドモ後ニハ葉脈上ニノミ毛ヲ殘ス　全緣ナリ。花ハ雌雄異株、




第百二十六圖　A. 花ヲ附クル雄本ノ枝　B. 雄花　C. 雄花ノ縦斷面
D. 球狀ノ果實　E. 楕圓形ノ果實

雄花ハ一乃至三個宛出デ通例十六個ノ雄蕋ヲ有ス。雌花ハ一個宛出デ通例八個ノ無葯雄蕋ト雌蕋トヲ有ス。萼ハ四裂シ果實成熟ト共ニ大トナル。果實ハ球形、卵形又ハ橢圓形等アリ。

岩代、信濃、越前等ニテ栽培品ヲ得タレドモ未ダ自生品ヲ得ズ。

(分布) 朝鮮、支那以西コーカサスニ至ル。

一種、葉ニ毛ナキモノアリ。同ジクしなのがき又ハまめがきノ稱アリ。學名ヲ

var. **glabra**, (DE CANDOLLE) MAKINO in Tokyo Botanical Magazine p.

Syn. *Diospyros Kaki β*, THUNBERG Flora Japonica p. 158. (1784).

*D. Kaki γ. glabra*, DE CANDOLLE Prodromus Systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 229. (1844).

*D. microcarpa*, SIEBOLD in Annales Soc. Hort. Pays-bas p. 28. (1844).

*D. japonica*, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Akad. Muench. IV. 3. p. 136. (1846).

*D. Lotus*, FRANCHET et SAVATIER Enum. Pl. Jap. I. p. 306. (1875).

ト云フ。紀伊ニ自生品ヲ得タリ。各地ニ栽培ス。

## か き (第百二十七圖)

**Diospyros Kaki**, LINNÉ fil. Suppl. p. 439. (1781).

Syn. *D. chinensis,* BLUME in Catalogues Horti Buitenzorg. (1823) p. 110.

*D. Roxburghri,* CARRIER in Rev. Hortic. (1872) p. 253. f. 28 et 29.

*D. costata,* CARRIER in Rev. Hort. (1870) p. p. 131. 134 f. 24.

*Embryopteris Kaki,* G. DON Dictionary of Gard. IV. p. 41. (1838).

喬木分岐多シ。若枝ニハ全體ニ短絨毛密生ス。二年目ノ枝ニモ毛アリ。葉ハ一年生、葉柄ハ長サ五至至十二粍絨毛多シ。葉ハ倒




第百二十七圖　A. 雌花ヲ附クル枝　B. 雌花ノ縦斷面　C. 果實

卵形、廣楕圓形、楕圓形等、基脚ハ圓形叉ハ尖リ叉ハ少シク凹ミ、先端ハ著シク尖ル。表面ハ脈上ニ微毛アル外ハ無毛、綠色、裏面ハ全體ニ毛アレドモ無毛トナルモノアリ。花ハ多性、花梗ハ長サ五至乃八粍、毛アリ。萼ハ大ニシテ四裂シ筒部ハ毛アリ、裂片ハ卵形ニシテ內面ニ毛アリ。花後成長シ遂ニ長サ十五乃至二十粍ニ達ス。花冠ハ鐘狀、雄蕋ハ雄花ニテハ十六個、兩全花ニテハ八個叉ハ十六個、雌花ニテハ八個ナリ。子房ハ八室、果實ハ野生品ニテハ球形叉ハ扁球形、紅熟ス。

中國及ビ九州ノ北部ニ自生ス。

栽培ノ歷史古クシテ支那ヨリ悉クヲ輸入シ野生狀ノモノハ皆栽培品ヨリ逸出セリト考フル人アレドモ然ラザルガ如シ。

(分布) 支那。

## 灰　木　科

**Symplocineæ,** D. DON Prodromus Floræ Nepalensis p. 144. (1825).

Syn. *Symploceæ,* DUMORTIER Analyse des familles des plantes p. 27. (1829).

*Symplocaceæ,* MIERS in LINDLEY Vegetable Kingdom ed. 3. p. 593. (1853).

灌木ハ小喬木、葉ハ互生、托葉ナシ。葉柄アルト、ナキトアリ。單葉、全緣又ハ鋸齒アリ。一年生又ハ二年生、花序ハ腋生又ハ頂生、集團、總狀、穗狀、圓錐等トナリ、又ハ花ハ單獨ニ腋生ス。直立又ハ下垂ス。花ハ整正、兩全又ハ多性、蕚ハ五裂ス裂片ハ覆瓦狀、花冠ハ三乃至十一裂シ裂片ハ覆瓦狀、基脚ハ筒狀ニ癒合ス。雄蕋ハ一至乃四列、三體又ハ五體ニ分レ又ハ單體雄蕋トナリテ筒部ハ花冠ト共ニ完全ニ癒合シテ筒ヲナス。又ハ全然各個分離スルアリ。花絲ハ無毛又ハ有毛、絲狀又ハ幅廣シ。葯ハ丸ク二室、子房ハ下位又ハ半上位、二乃至五室、花柱ハ絲狀、無毛又ハ有毛、柱頭ハ二乃至五溝アリ。又ハ頭狀。子房ハ各室ニ二乃至四個側膜胎坐ニシテ內壁ノ外角ノ頂ヨリ下垂ス。果實ハ多肉質、漿質又ハ核果樣、裂開セズ。胚ハ胚乳ノ中央ニアリテ、幼根ハ上向シ、子葉ハ小ナリ。

亞細亞、南北亞米利加ノ產ニシテ少クモ五屬以上、三百餘種アリ。就中本邦ニハ二屬、四十種ヲ產シ主トシテ琉球、臺灣ニ多シ。

本科ハ現時迄 BENTHAM, CLARKE, GUERKE, BRAND 等相踵デ唯 *Symplocos* ナル一屬ニテ代表セシメントセシ爲メ、形態上ニモ系統上ニモ關係遠キモノヲ一括セザルベカラザルニ至レリ。眞ノ *Symplocos* ハ JACQUIN ノ一七六〇年ニ記セシ如ク、單體雄蕊ト三室ヲ有スル子房トヲ具有スルモノナリ。一八七九年ニ MIERS 氏ハ本科ヲ十一屬ニ區別セシモ、其一部ハ理由アレドモ大部ハ粗漏ノ研究ノ生ミシ區別ニスギズ。何分ニモ亞米利加特ニ南米ニ最モ多ク產スルモノニシテ其標本ナキ日本ニテハ西人ノ著書以外ニ其等植物ノ形態ヲ窺フヲ得ズ。故ニ今後眞ニ理解アリ且着實ナル研究者ノ出ヅル迄ハ本科ノ屬ノ區分ハ不充分ナルヲ免レズ。但シ我邦ニ產スルモノハ次ノ二屬ニ區別シ得。

## 第一屬 さはふたぎ屬

**Palura,** BUCH.—HAMILTON mss ex D. DON Prodromus Floræ Nepalensis p. 145. (1828).

Syn. *Lodhra*, MIERS in Journal of the Linnæan Society XVII. p. 297. p. p. (1879).

*Symplocos* sect. *Palura*, DE CANDOLLE Prodromus VIII. p. 258. (1844).

*S.* subgn. *Hopea* sect. *Bobua*, BRAND Symplocaceæ p. 32.

p. p. (1901).

*S.* sect. *Hopea* subsect. *Palura*, GUERKE in Natürliche Pflanzenfamilien IV. 1. p. 169. p. p. (1890).

*S.* subgn. *Hopea* sect. 1. CLARKE in HOOKER Flora of British India III. p. 572. p. p.

灌木、葉ハ一年生、互生、葉柄アリ。花序ハ圓錐花叢ヲナシ春生ノ若枝ノ先端ニ出ヅ。花ハ多牲、萼ハ五裂、花冠ハ五裂ス。雄蕋ハ五體、通例五本宛一體ヲナス。花絲ハ細シ。花托ハ五體雄蕋ト交互ニ五個ノ突起ヲ有ス。子房ハ下位、二室、卵子ハ子房ノ內壁ノ外角ニ二個宛生ジ上部ヨリ下垂ス、卽チ各室ニ四個宛ナリ。

四種アリ。ヒマラヤ連山、支那、臺灣、朝鮮、及ビ舊日本ノ產ナリ。

## さはふたぎ　(第百二十八圖)

**Palura paniculata,** (THUNBERG) NAKAI comb. nov.

Syn. *Prunus paniculata,* THUNBERG Flora Japonica p. 200. (1784).

*Symplocos sinica,* KER in Botanical Register t. 710. (1823).

*S. cratægoides,* HAMILTON mss ex D. DON Prodromus Floræ Nepalensis p. 145. (1825).

*S. paniculata,* MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi III. p. 102. (1867).

*S. paniculata*, WALLICH ex D. DON Prodromus Floræ Nepalensis p. 145. (1825).

*S. pallida*, FRANCHET et SAVATIER Enumeratio Plantarum Japonicarum I. p. 308. (1875).

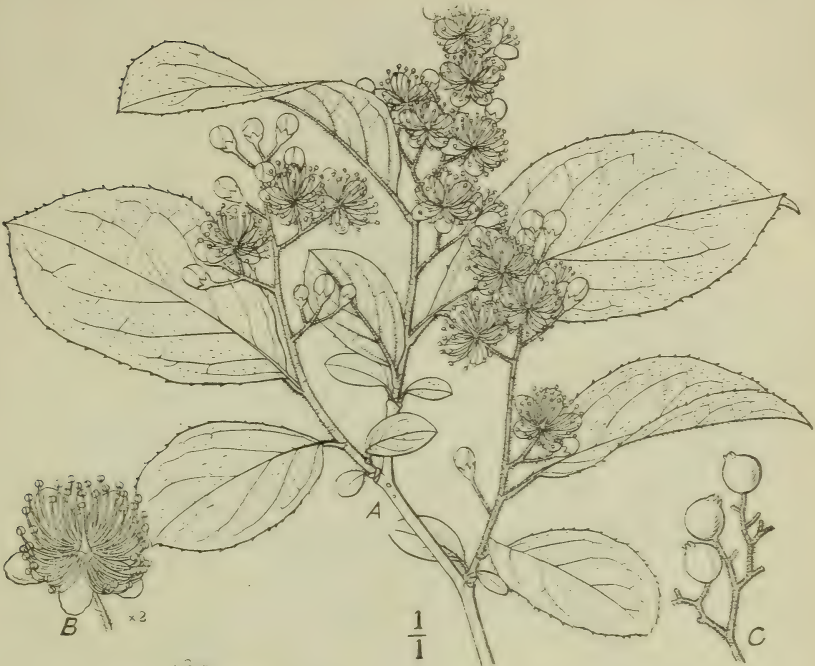
*S. cratægoides* var. *pallida*, FRANCHET et SAVATIER Enumeratio Plantarum Japonicarum II. p. 433. (1879).

*Palura sinica*, MIERS in Journal of the Linnæan Society XVII. p. 297. (1879).

*P. odorata*, HAMILTON in herb. ex D. DON l. c.

*Lodhra cratægoides*, DECAISNE in Jacquinot Voyage p. 108. t. 110.

灌木又ハ小喬木高サ七米突ニ達スルアリ。分岐多シ。材ハ非常ニ硬ク皮ハ灰色、若枝ハ綠色有毛又ハ無毛、葉ハ無毛、短キ葉柄ヲ具ヘ、葉身ハ倒卵形又ハ長倒卵形、內曲セル鋸齒アルカ又ハ全緣、先端ハ急キ尖ル、基脚ハ尖ル、表面ハ綠色、裏面ハ淡綠色無毛又ハ有毛、花序ハ若枝ノ先端ニ圓錐花叢ヲナシ有毛又ハ無毛、基部ニハ葉アリ。小苞ハ各花ニ一個宛出デ小ニシテ早落ス、花ハ花梗ト關節ス、子房ハ下位二室、萼筒ハ倒卵形無毛又ハ有毛、裂片ハ卵形、無毛、花冠ハ白色又ハ淡黃色五裂ス。雄蕋ハ二十五個ヲ常トシ又ハ減數シ、五個宛五體トナル。花絲ハ細シ。葯ハ丸シ。花柱ハ無毛、卵子ハ子房ノ各室ニ四個宛アリ。果實ハ歪卵形、萼ヲ頂キ、成熟スレバ碧色トナル。




第百二十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花　C. 果序ノ一部

北海道、本島、四國．九州、對馬ニ産ス。

(分布) 濟州島、朝鮮半島、臺灣、支那、ヒマラヤ山。

## たんなさはふたぎ　(第百二十九圖)

**Palura argutidens,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Symplocos argutidens,* NAKAI in Tokyo Bot. Mag. XXXII. p. 228. (1918).

高サ三乃至五米突ノ灌木、分岐多シ、幹ハ直徑三十珊許、樹膚ハ褐灰色、葉ハ廣倒卵形、鋭鋸齒アリ。表面ハ綠色、裏面ハ淡綠




第百二十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花 C. 果序

色、葉脈ニ微毛アリ。葉柄ハ長サ二乃至十粍、圓錐花叢ハ枝ノ先端ニ生ジ、有毛又ハ無毛、萼筒ハ無毛又ハ有毛、裂片ハ卵形又ハ橢圓形、花冠ハ白色深ク五裂シ裂片ハ橢圓形又ハ倒卵橢圓形、雄蕋ハ五群ヲナシ各群ニ五本宛アリ、花柱ニ毛ナシ、果實ハ歪卵形、成熟スレバ碧黑色トナル。

攝津、河内、大和、飛驒、紀伊、周防、土佐、阿波、對馬等ニ產ス。

(分布) 濟州島。

## はいのき屬

**Bobua,** De Candolle Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis III. p. 23. (1828).

Syn. *Eugenioides,* Linné Flora Zeylanica p. 192. (1747).

*Bobu,* Adanson Familles Naturales II. p. 88. (1763).

*Chasseloupia,* Vieillard in Bull. Soc. Lim. Normandie X. p. 101. (1866).

*Symplocos* sect. *Hopea* 1. *Palura* et 2. *Lodhra,* Bentham et Hooker Genera Pl. II. 2. p. 668. p. p. (1876).

*Laurus,* Burman Flora Zeylanica t. 62. (1837).

*Symplocos* subgn. *Hopea* sect. *Palæosymplocos,* Brand Symploc. p. 30. p. p. (1901).

*Symplocos* subgn. II. *Hopea* sect. *Bobua,* Brand l. c. p. 30. p. p.

灌木又ハ小喬木、葉ハ二年生、花序ハ腋生、總狀、穗狀又ハ集團、花ハ兩全、雄蕋ハ五體、花絲ハ細シ。花托ハ凹形又ハ凸形、子房ハ下位、三室、卵子ハ各室ニ四個宛アリ。

亞細亞並ニニユーカレドニアニ亘リ二十五種ヲ產ス。

### くろき (第百三十圖)

**Bobua japonica,** (De Candolle) Miers in Journal of the Linnaean Society XVII. p. 306. (1879).

Syn. *Laurus lucida*, THUNBERG Flora Japonica p. 174. (1784).

*Hopea lucida*, THUNBERG Icones Dec. II. t. 4. (1800).

*Symplocos japonica*, DE CANDOLLE Prodromus VIII. p. 255. (1844).

*S. lucida*, (non WALLICH nec BRONGNIART) SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica p. 55. t. 24. (1835).

小喬木、分岐多シ、若枝ニ毛ナク葉ト共ニ光澤アリ。綠色ナリ。葉ハ二年生廣倒披針形又ハ長橢圓形厚シ、中肋ハ稍高シ。表面ニ




第百三十圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ上ヨリ見ル
C. 花ヲ横ヨリ見ル　D. 果實ヲ附クル枝

光澤アリ、裏面ハ淡緑色光澤ナシ。鋸齒ハ波狀ナリ。花ハ腋生シ穗狀花序ハ短縮シ爲メニ花ハ集團ス。苞ハ脫落スレドモ小苞ハ萼ノ基部ニ附キ永存性ナリ。萼片ハ廣卵形、花冠ハ深ク三裂ス。花ノ直徑ハ七乃至八粍。雄蕋ハ五體、花柱ハ一個毛ナシ、柱頭ハ僅ニ三叉ス。子房ハ三室、果實ハ楕圓形長サ一珊餘。

九州全部、對馬、周防、伊豆七島、等ニ產シ日本特產ナリ。

## くろはい　(第百三十一圖)

**Bobua prunifolia,** (Siebold et Zuccarini) Miers in Journal of the Linnæan Society XVII. p. 306. (1879).

Syn. *Symplocos prunifolia,* Siebold et Zuccarini in Abhandlung der Akad. Muench. IV. 3. p. 133. (1846).

*S. caudata,* (non Wallich) Brand Symplocaceæ p. 42. p. p. (1901).

小喬木、分岐多シ、枝ハ無毛、葉ハ二年生、廣披針形、厚ク先端ハ急ニ尖ル。葉柄ハ長サ三乃至五分許、鋸齒ハ波狀ナリ。總狀花序ハ前年ノ枝ノ葉腋ニ出デ初夏花咲ク。花軸ト花梗トニハ微毛密生ス。萼筒ハ無毛、萼齒ハ廣卵形丸シ。花冠ハ深ク五叉ス淡綠黃色、雄蕋ハ三列ニ竝ビ五群ニ集團ス。果實ハ帶卵楕圓形、長サ五乃至七粍許。

本島(周防、安藝、大和、伊勢、近江)、四國(土佐)對馬等ニ產ス。(分布)濟州島。




第百三十一圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花冠ヲ裏ヨリ見ル
C. 花ヲ側上方ヨリ見ル　D. 果序

本種ハ BRAND, REHDER, 松村博士等ノ諸氏ニ依リヒマラヤ及ビ支那ニ產スル *Symplocos caudata*, WALLICH ひまらやくろばいト混ゼラルヽモ非ナリ。其區別點次ノ如シ。

葉柄ハ二分許。葉身ハ殆ンド全緣ナリ。花序ニハ微毛疎生ス。
萼片ハ卵形殆ンド尖ル。果實ハ長サ八粍許。
………………ひまらやくろばい (新稱)

葉柄ハ三乃至五分許。葉身ニハ波狀ノ鋸齒アリ。花序ニハ微毛
密生ス。萼片ハ廣卵形丸シ。果實ハ長サ六粍許。……くろばい

## はいのき　（第百三十二圖）

**Bobua myrtacea,** (SIEBOLD et ZUCCARINI) MIERS in Journal of the Linnaean Society XVII. p. 306. (1879).

Syn. *Symplocos myrtacea,* SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Muench. Akad. IV. 3. p. 133. (1846).

灌木又ハ小喬木分岐多シ。枝ハ紅褐色ヲナシ若枝ハ綠色無毛、葉柄ハ五乃至十粍許、葉身ハ楕圓形又ハ廣披針形、先端ハ急ニ長ク尖ル。花ハ五乃至六月ノ候開キ前年ノ枝ノ葉腋ニ總狀花序ヲナ




第百三十二圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ヲ側方ヨリ見ル　C. 果序

ス。小花梗ハ長ク、爲メニ繖房花序樣トナルモノ多シ。萼ト花梗ト共ニ毛ナシ、萼齒ハ卵形、花冠ハ直徑一珊以上アリ。白色ニシテ美シ。深ク五裂ス。雄蕋ハ五群ニ分ル。花柱ニ毛ナシ。果實ハ卵形長サ六乃至七粍。

本島(周方、長門)。九州(豐前、筑前)。四國(土佐、伊豫)等ニ產シ日本特產種ナリ。

## し　ろ　は　い　(第百三十三圖)

**Bobua lancifolia,** (SIEBOLD et ZUCCARINI) MIERS in Journal of the Linnæan Society XVII. p. 306. (18.9).

Syn. *Symplocos lancifolia*, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Akad. Muench. IV. 3. p. 133. (1846).

*S. leptostachya*, SIEBOLD et ZUCCARINI l. c. p. 134.

*S. lancifolia* β. *leptostachys*, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi III. p. 101. (1867).

*S. lancifolia* γ. *cyrtostachys*, MIQUEL l. c.

*Bobua leptostachya*, MIERS l. c.

灌木又ハ小喬木、分岐多シ。枝ハ細ク若枝ニ褐毛アリ。葉ハ二年生、廣披針形、邊緣ニハ波狀ノ小鋸齒アリ。葉柄並ニ葉裏中肋上ニハ褐毛アレドモ後無毛トナル。葉柄ハ短ク長サ一乃至六粍許。總狀花序ハ長サ一乃至一、五珊許毛アリ。今年ノ枝ノ葉腋ニ腋生シ八乃至九月ノ頃花咲ク、苞、小苞並ニ萼片ハ皆廣卵形ニシテ背面




第百三十三圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花　C. 果序ヲ附クル枝

ニ微毛アリ。花冠ハ小ニシテ直徑四粍許。深ク五裂ス。五體雄蕋ハ其數少シ。果實ハ小ニシテ長サ四粍許。

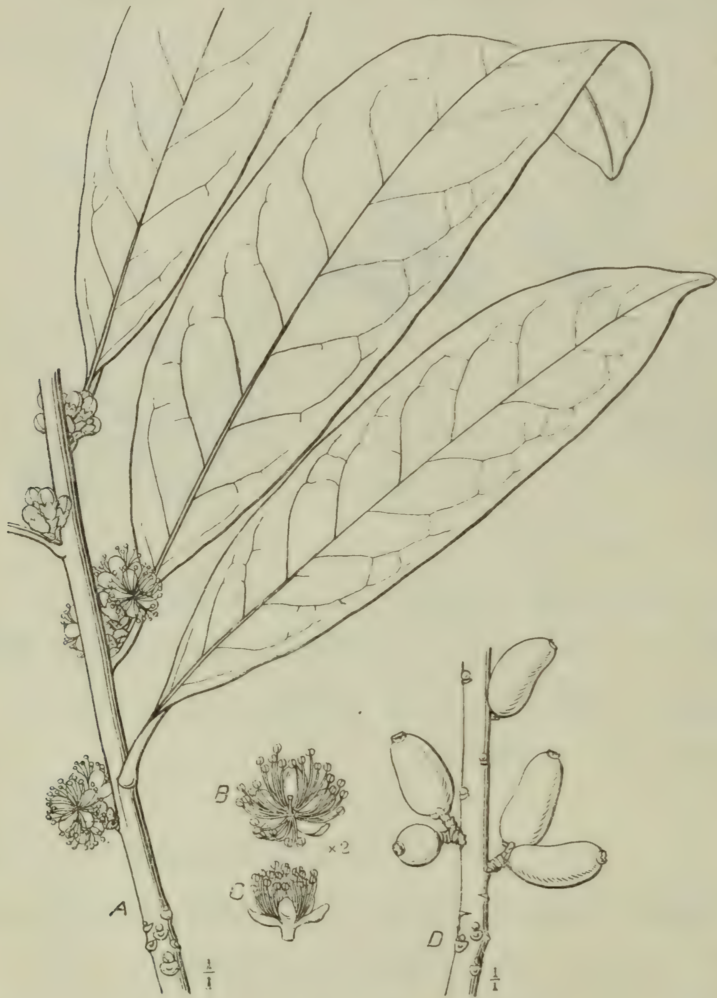
四國、九州ノ特產植物ナリ。

## みみつばい（美々津產灰ノ木ノ意）（第百三十四圖）

**Bobua neriifolia,** (Siebold et Zuccarini) Miers in Journal of Linnæan Society XVII. p. 306. (1879).

Syn. *Symplocos neriifolia,* Siebold et Zuccarini in Abhandl. Akad. Muench. IV. 3. p. 134. n. 456. (1846).

小喬木、枝ニ毛ナシ。葉ハ二年生、葉柄ハ長サ十乃至十五粍許、無毛、葉身ハ狹倒披針形、全緣又ハ先端ニ近ク腺鋸歯アリ、先端




第百三十四圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ヲ側上ヨリ見ル
C. 花ヲ側方ヨリ見ル　D. 果序ヲ附クル枝

ハ急ニ尖ル。葉ノ表面ハ緑色、裏面ハ淡白ク、中肋ハ表面ニ凹入シ、裏面ニ突出ス。總狀花序ハ褐毛多ク極メテ短ク、本年ノ枝ノ葉腋ニ生ズ。六乃至七月花アリ。琉球ニテハ三月既ニ花咲ク。苞、小苞及ビ萼ニハ褐毛密生ス。花冠ハ深ク五裂シ直徑四乃至五粍、五體雄蕋ヲ有ス。果實ハ帶卵楕圓形。

紀伊、和泉、宮島、伊豫、土佐、豐前、日向、肥前、大隅、天草島、等ニ産ス。

(分布) 琉球、臺灣。

## かんざぶらうのき　(第百三十五圖)

**Bobua theophrastæfolia,** (Siebold et Zuccarini) Miers in Journal of Linnæan Society XVII. p. 306. (1879).

Syn. *Symplocos theophrastæfolia,* Siebold et Zuccarini in Abhandl. Akad. Muench. IV. 3. p. 134. n. 455. (1846).

*S. spicata,* (Roxburgh) Brand Symplocaceæ p. 39. p. p. (1901).

*S. spicata* var. *acuminata,* (non Brand) Matsumura Index Pl. Japonicarum II. 2. p. 488. (1912).

小喬木、枝ニ毛ナシ。葉ハ倒披針形又ハ廣倒披針形、又ハ狹披針形全緣又ハ鋸齒アリ。長サ四乃至五寸、二年生、厚ク、表面ニ光澤アリテ兩端尖ル。穗狀花序ハ本年ノ枝ニ腋生シ通例三枝アリ。花軸ニ褐毛密生ス。花冠ハ深ク五裂シ五體雄蕋ハ密生シ單體ノ觀アリ。小苞ハ永存性、果實ハ壺狀、長サ五粍許。




第百三十五圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 花序ヲ附クル枝　C. 花

伊勢、紀伊、肥前、日向、大隅、薩摩、天草島、等ニ產シ日本特產種ナリ。

本種ヲヒマラヤ、支那等ニ產スル Bobua laurina 一名

*Symplocos laurina*, (RETZIUS) WALLICH 一名 *Symplocos spicata*, ROXBURGH ト混ズルハ不可ナリ。其區別點次ノ如シ。

葉柄ハ三分ヲ出デズ。花序ハ二乃至四寸、果實ニ稜角アリ。

…………*Bobua laurina*, (RETZIUS) NAKAI

葉柄ハ四乃至六分、花序ハ一乃至二寸、果實ニ稜角ナシ。

……………………かんざぶらうのき

## あをはのき　(第百三十六圖)

**Bobua lithocarpoides**, NAKAI sp. nov.

Syn. *Symplocos spicata*, (non ROXBURGH) MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 77. (1901).

*Symplocos lithocarpoides*, NAKAI in schéda Herb. Imp. Univ. Tokyo.

若枝ニ褐絨毛アレドモ老成スレバ無毛トナル。葉ハ二年生、葉柄ハ長サ十二乃至二十二粍始メ褐毛アレドモ後無毛トナル。葉身ハ廣披針形又ハ橢圓披針形、基脚ハ尖リ、先端ハ細ク尖ル。縁ハ基部ヲ除クノ外鋸齒アルカ又ハ鋸齒ナシ。長サ十二乃至二十三珊、幅三、五乃至八、五珊、表面ハ深綠色、光澤アリ。裏面ハ淡綠色、始メ葉脈ニ沿ヒテ褐毛アレドモ後無毛トナル。側脈ハ平行シ先端ハ互ニ癒合シテ網狀ヲナス。兩側ニ八乃至十一個アリ。花序ハ複穗狀花序ヲナシ褐毛密生ス。苞ハ卵形、褐毛生ジ脱落ス。小苞ハ卵形長サ二粍、褐毛生ジ永存性、萼片ハ廣卵形、褐毛アリ。花冠ハ五裂シ裂片ハ卵橢圓形、長サ四粍許。雄蕋ハ無毛、葯ハ丸シ。果




第百三十六圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部　C. 花

序ハ全然無毛、果實ハ卵形、黑熟ス、長サ七粍。

大隅、屋久島ノ產。

(分布) 琉球。

本種ハかんざぶらうのきニ最近似ノ種ナレドモ葉ノ廣ク且大ナルト、果實ノ大形ナルトニ依リ直ニ區別シ得。

## 齊墩果科

**Styracaceæ,** (DE CANDOLLE) M. GÜRCKE in ENGLER und PRANTL Die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 1. p. 172. (1890).

Syn. *Styracaceæ,* DE CANDOLLE sic J. PERKINS Styracaceæ p. 1. (1906).

*Styraceæ,* L. RICHARD Demonstrations botaniques. (1808).

*Styracaceæ,* Trib. II. Styraceæ, DE CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 2 9. (1844).

*Styracineæ,* KUNTH in HUMBOLDT, BONPLAND et KUNTH Nova genera et species plantarum III. p. 256. (1818).

*Halesiaceæ,* D. DON in Jameson's Journal Dec. 1828.

*Guaicanæ,* JUSSIEU Genera Plantarum p. 156. p. p. (1789).

灌木又ハ喬木、葉ハ單葉、一年生又ハ二年生、全緣又ハ鋸齒アリ。花ハ總狀花序、圓錐花叢ヲナシ又ハ獨生ス。整生、兩全、蕚ハ四乃至五裂シ又ハ缺裂セズ。花冠ハ四乃至五(稀ニ七)裂シ、裂片ハ覆瓦狀又ハ鑷合狀ニ排列ス。雄蘂ハ四個又ハ五個又ハ十個、子房ハ下位又ハ半上位又ハ上位、三乃至五室、卵子ハ各室ニ一個宛又ハ二個以上二列ニ竝ブ。直立又ハ下垂ス。果實ハ核果、不規則ニ裂開スルモノト先端三裂スルトアリ。花柱ハ一個、種皮ハ硬

ク、種子ニ胚乳アリ。胚ハ正直又ハ屈曲ス

南阿ヲ除ク溫帶、熱帶ニ亘ル地方至ル所ニ分布シ大凡七屬、百十五種アリ。

1. { 子房下位、花ハ圓錐花叢ヲナス。……………あさがら屬
   子房上位、花ハ總狀花叢ヲナス。……………………… 2

2. { 花冠ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。………… ……えごのき屬
   花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。…… …こはくうんぼく屬

## あ さ が ら 屬

**Pterostyrax,** Siebold et Zuccarini Flora Japonica p. 96. t. 47. (1835).

Syn. *Halesia* p. p. Bentham et Hooker Genera Plantarum II. 2. p 669. (1876).

*H.* sect. *Pterostyrax*, Gürcke in die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 1. p. 177. (1890).

小喬木又ハ灌木、葉ハ互生、單葉、全緣又ハ鋸齒アリ。有柄、花序ハ同年ノ枝ノ頂ニ圓錐花叢ヲナシ花多シ。花ハ兩全、萼ハ五齒アリ。鐘狀、花瓣ハ五個、覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、基脚ハ多少癒合ス。葯ハ二室、花柱ハ單一、毛アリ。柱頭ハ點狀、子房下位三乃至五室、卵子ハ各室ニ四個宛アリテ二列ニ竝ブ。中軸胎坐。果實ハ五翼アルカ又ハ十稜アル萼筒ニ包マル。

本邦及ビ支那ニ亘リ三種ヲ產スルノミ。分テ次ノ二節トス。

## あさがら節

Sect. **Pentapterae**, NAKAI sect. nov.

蕚筒ハ果實ヲ包ミテ五翼アリ. 花絲ハ半迄癒着ス。あさがらヲ以テ代表ス。

## おほばあさがら節

Sect. **Decaveniae**, NAKAI sect. nov.

蕚筒ハ果實ヲ包ミテ十稜アリ。花絲ハ基脚ノミ癒着ス。おほばあさがら及ビからあさがら (*Pterostyrax psilophyllum*) ヲ以テ代表ス。

### あさがら　(第百三十七圖)

**Pterostyrax corymbosum**, SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica p. 96. t. 47. (1835).

Syn. *Halesia corymbosa*, NICHOLSON Dictionary of Gardening II. p. 109. (1886).

高サ四乃至五米突ノ灌木、若枝ニハ微小ノ星狀毛散生ス。葉柄ハ長サ五乃至二十五粍許、小星狀毛アリ。葉ハ一年生、廣倒卵形又ハ卵形又ハ廣楕圓形、表面ハ緑色ニシテ裏面ハ淡緑色、兩面共ニ星狀毛アリ。花序ハ短枝ノ先端ニ生ジ複繖房狀ナリ而シテ枝ニ一列ニ竝ブ。蕚ニ星狀毛多シ。花瓣ハ白色、果實ハ倒卵形五翼アリ。




第百三十七圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花　C. 葉ノ一部ヲ廓大ス　D. 果序ノ一部　E. 果實

本島(下野、大和、長門、石見)。四國(土佐、伊豫)。九州(豐後、肥後)ニ産ス。

(分布) 支那(江西省)。

## おほばあさがら　(第百三十八圖)

**Pterostyrax micranthum,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandl. Akad. Muench. IV. 3. p. 132. (1846).

Syn. *P. hispidum,* SIEBORD et ZUCCARINI l. c.




第百三十八圖

A. 花序ヲ附クル枝

B. 花

C. 果序ノ一部

*Halesia hispida*, MASTERS in Gardener's Chronicle II. p. 176. f. 34. (1884).

高サ八乃至十米突ニ達スル喬木、若枝ニ星狀毛アリ。葉ハ廣橢圓形又ハ廣倒卵橢圓形、表面ニ毛少ク、裏面ニハ星狀毛密生シ白色ヲ呈スルコト多シ。花序ハ若枝ノ先端ニ生ジ長ク下垂ス。花軸ニ小星狀毛密生ス。萼ハ倒卵形、星狀毛ニテ被ハレ白色ヲ呈ス。花瓣ハ白色、雄蕋ハ殆ンド基脚迄分岐ス。花柱ニ毛多シ。果實ハ淡褐色ノ長毛生ジ細長シ。果序モ亦下垂ス。

本島（羽前、常陸、武藏、下野、信濃、伊勢、備中、周防）。四國（阿波、伊豫）。九州（日向、豐後）ニ產ス。

（分布）支那（湖北、四川）。

## えごのき屬

**Styrax**, TOURNEFORT Institutio Rei Herbariae p. 598. t. 369. (1700).

Syn. *Styrax*, BENTHAM et HOOKER Genera Plantarum II. p. 669. p. p. (1876).

灌木又ハ喬木、葉ハ一年生又ハ二年生、單葉、全緣又ハ鋸齒アリ。葉柄ハ往々基脚鞘狀トナリテ芽ヲ包ム。花ハ頂生又ハ腋生ノ總狀花序ヲナシ又ハ獨生、萼ハ五齒アルカ又ハ裂片ナシ。花冠ハ五裂シ花筒ハ萼筒中ニ潛在ス，裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、基脚ハ相癒合ス。葯ハ二室、縱裂ス。子房ハ三室、胎坐ハ中

軸、卵子ハ各室ニ三乃至五個宛アリ。花柱ハ細長シ。柱頭ハ頭狀叉ハ三叉ス。果實ハ常ニ一乃至二個ノ種子ヲ有シ、不規則ニ裂開スルモノト先端三裂スルトアリ。

支那、ヒマラヤ、ビルマ、安南、朝鮮、日本、スマトラ、歐洲、墨西哥ニ亘リテ二十餘種アリ。我邦ニ三種アリ。之ヲ分テ次ノ二節トナス。

## 第一節　えごのき節

**Japonostyrax,** NAKAI sect. nov.

芽ハ露出ス。葉ハ裏面ニ密毛ナシ。果實ハ不規則ニ裂開ス。花序ハ花少ク小花梗長シ。

えごのき、及ビ Styrax kotoensis 之ニ屬ス。

## 第二節　はくうんぼく節

**Vaginostyrax,** NAKAI sect. nov.

芽ハ葉柄ノ鞘中ニ隱ル。葉ハ裏面ニ星狀毛密生ス。果實ハ不規則ニ裂開ス、花序ハ花多ク小花梗短シ。

はくうんぼく之ニ屬ス。

## え　ご　の　き　(第百三十九圖)

**Styrax japonicum,** SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 53. t. 23. (1835).

Syn. *S. serrulatus,* (ROXBURGH) HOOKER fil. in Botanical

Magazine t. 5950. (1872).

*Cyrta japonica*, MIERS Contributio. Bot. I. p. 182. (1851–61).

高サ七乃至八米突ノ喬木、二年生ノ枝ハ絲狀ニ縱裂ス。若枝ハ綠色褐色ノ星狀毛ニテ被ハルレドモ後無毛トナル。葉ハ綠色、形狀多樣ナリ。全緣ノモノモ鋸齒アルモノモアリ。表面ハ綠色、裏




第百三十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花 C. 果實ヲ附クル枝

面ハ葉脈ニ沿ヒ星狀毛アルモノト無毛ノモノトアリ。總狀花序ニ花少シ。花ハ下垂シ長キ小花梗アリ。萼ハ短ク五乃至十裂スルコトト裂開セヌトアリ。無毛、花冠ハ白色ニシテ深ク切レ、裂片ハ橢圓形ニシテ覆瓦狀ニ排列シ背面ニ星狀毛アリ。雄蕋ハ十個、花

冠ヨリモ短シ、花絲ハ基脚ニ毛アリ。花柱ハ無毛抽出ス。果實ハ球形又ハ卵形。

本島(下野、常陸以南、八丈島、紀伊、長門迄)。四國、九州、對馬ニ產ス。

(分布) 濟州島、朝鮮半島(京畿、忠淸、慶尙、全羅)。支那(湖北、四川)。

## はくうんぼく　(第百四十圖)

**Styrax Obassia**, SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 93. t. 46. (1835).

高サ十五米突ニモ達スル喬木トナル。皮ハ縱ニ割ル。若枝ニハ初メ星狀毛アレドモ後無毛トナル。葉ハ大ニシテ圓形、廣橢圓形、廣卵形等アリ。表面ハ綠色、脈ニノミ星狀毛生ジ裏面ハ白キ星狀毛密生ス。緣ハ鋸歯アルトナキトアリ。花序ハ長ク多數ノ花ヲ附ケ下垂ス。萼ハ倒卵形白キ星狀毛アリ。短ク四乃至五歯アリ。花冠ハ深ク五裂シ裂片ハ覆瓦狀ニ排列シ背面ニ星狀毛アリ。花絲ニ毛ナシ。花柱ハ長ク毛ナシ。果實ハ卵形、球形橢圓形等アリ。不規則ニ裂開ス。

北海道(石狩、膽振、日高)。本島(陸奥、岩代、磐城、下野、陸前、上野、信濃)。四國(阿波)。九州(大隅)ノ產。

(分布) 鬱陵島、濟州島、朝鮮半島(平安、江原、京畿、忠淸、全羅)。




第百四十圖

A. 花序ヲ附クル枝

B. 果序

C. 形ヲ異ニスル果實

D. 種子

## こはくうんぼく屬

**Strigilia,** CAVANILLES Monadelphiæ classis dissertationes VII. p. 358. t. 201. (1789).

Syn. *Styrax* b. *Strigilia,* ENDLICHER Genera Plantarum p. 748. (1836–1840).

*S.* sect. *Eustyrax* series *Valvatæ,* J. PERKINS Styracaceæ p. 18. (1907).

灌木又ハ喬木、葉ハ互生、一年生又ハ二年生、全縁又ハ鋸歯アリ。葉柄アリ。花ハ枝ノ先端ニ總狀花序又ハ圓錐花叢ヲナス。萼ハ五裂又ハ無裂、往々基部ニ小苞アリ。花冠ハ五裂シ。裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ十個、花冠ノ筒部ニツキ、單體又ハ離生、花絲ハ毛アリ。葯ハ二室、縱裂ス。花柱ハ一個、子房ハ三室。卵子ハ二列ニ竝ブ、果實ハ乾果、裂開スルトセザルトアリ。

南米、北米、セレベス、スマトラ、ジャバ、ヒマラヤ、支那、日本ニ亘リ七十餘種アリ。舊日本ニハこはくうんぼく一種ニ限ラレ居レドモ臺灣ニハ *Strigilia Henryi,* (PERKINS) NAKAI ; *Strigilia formosana,* (MATSUMURA) NAKAI ; *Strigilia Matsumuræ,* (PERKINS) NAKAI ; *Strigilia suberifolia,* (HOOKER et ARNOTT) NAKAI ノ四種アリ。

## こはくうんぼく　(第百四十一圖)

**Strigilia Shiraiana,** (Makino) Nakai comb. nov.

Syn. *Styrax Shiraiana,* Makino in Tokyo Botanical Magazine XII. p. 50. (1898).

高サ三乃至五米突ノ灌木、若枝ニハ星狀毛アリ。葉柄ノ基部ハ芽ヲ包ム。葉柄ト葉裏トニハ星狀毛アリ。葉身ハ表面ハ綠色無毛、常ニ廣濶ナリ。花ハ枝ノ先端ニ總狀花序ヲナシ、星狀毛密生ス。




第百四十一圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 蕚ヲ縱斷シ雌蕋ヲ示ス
C. 花冠ヲ開キテ單體雄蕋ヲ示ス　D. 果序

蕚筒ハ深ク、基脚ニ小苞アリ。五裂片ハ尖リ且鋸齒アリ。花筒ハ長ク蕚ヨリモ抽出ス。花冠ハ白色外面ニ星狀毛アリ。雄蕋ハ單體、基部ハ花筒ニ癒合ス。果實ハ卵形、又ハ球形、先端ヨリ三裂スルコトト不規則ニ割ルヽコトトアリ。

本島(下野。駿河。信濃。大和)。四國(伊豫。阿波)。九州(肥後。豐後)ノ特產植物ナリ。

# 木　犀　科

**Oleaceæ**, LINDLEY An introduction to the natural system of Botany ed. II. p. 307. (1836).

Syn. *Oleineæ*, HOFFMANNSEGG et LINK Flore Portugaise I. p. 385. (1806).

*Jasmineæ*. R. BROWN Prodromus Floræ Nova-Hollandiæ p. 520. (1810).

*Jasminaceæ*, LINDLEY An introduction to the Botany ed. II. p. 308. (1832).

灌木又ハ喬木、無毛又ハ有毛、葉ハ落葉又ハ常綠、對生又ハ輪生、無柄又ハ有柄、單葉又ハ羽狀複葉又ハ三出、全緣又ハ缺刻又ハ鋸齒アリ。托葉ナシ。花序ハ頂生又ハ腋生。花ハ單出、總狀花序、複總狀花序、聚繖狀複總狀花序ヲナス。兩全花又ハ雌雄異株又ハ雜生、整正、萼片ハ離生又ハ合萼、通例四個ノ裂片アリ。稀ニ無萼、花瓣ハ通例合瓣ナレドモ往々離瓣トナリ又全然無瓣ノモノアリ。雄蕋ハ二個、花冠ニ癒合スルカ又ハ離生シ、離生スルトキハ子房ノ基部ヨリ出ヅ。花絲ハ長キモノト全然ナキモノトアリ。子房ハ一個、二室、花柱ハ單一ニシテ柱頭ハ全緣又ハ二叉ス。胚珠ハ各室ニ二個宛ヲ常トシ、稀ニ八個迄ニ增スコトアリ。果實ハ蒴又ハ漿果樣、種子ニ胚乳アリ。子葉ハ扁平ニシテ幼根ハ上向ナ

リ。

溫帶並ニ暖帶地方ニ約二十二屬四百二十種アリ。舊日本ニ次ノ五屬アリ。

1 { 果實ハ核果樣又ハ漿果樣、葉ハ單葉 ………… 2
  果實ハ蒴又ハ翅果 ………………… 4

2 { 花冠ハ深ク四裂シ、裂片ハ狹長ナリ始メ覆瓦狀ニ排列ス。花序ハ複集繖花序ヲナシ花梗、小花梗等ハ各關節ス。
  ……………ひとつばたご屬
  花冠ハ淺ク四裂シ、裂片ハ鑷合狀ニ排列ス ……… 2

3 { 雌雄異株、花ハ繖形又ハ複集繖花序ヲナシ腋生ナリ。
  ……………ひひらぎ屬
  雌雄同株、花ハ總狀花序又ハ複總狀花序ヲナシ頂生ナリ。
  ……………いぼたのき屬

4 { 果實ハ裂開セズ 先端ニ長キ翅アリ。有瓣花又ハ無瓣花。雄蕋ハ二個又ハ四個、葯ハ內向。葉ハ奇數羽狀複葉。喬木又ハ小喬木 ……………とねりこ屬
  果實ハ先端裂開ス ………………… 5

5 { 花冠ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ黃色。花ハ單一。
  ……………れんげう屬
  花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。花冠ハ白色。薔薇色、赤紫色、濃紫色、青紫色等アリ。花ハ複總狀花序ヲナス。
  ……………はしどひ屬

## 第一屬　ひとつはたご屬

**Chionanthus,** Royen ex Linné Genera Plantarum p. 335. (1737).

灌木又ハ喬木、分岐多シ。葉ハ一歳ニテ落ツ。對生、葉柄アリ。托葉ナク單葉、全緣又ハ鋸齒アリ。複聚繖花序ハ枝ノ先端ニ生ジ下垂スルモノト直立スルモノトアリ。花梗及ビ小花梗ハ關節ス。花ハ雌雄異株。蕚ハ四裂ス。花冠ハ白色ニシテ深ク四裂シ裂片ハ細ク蕾ニアリテハ摺曲ス。雄蕋ハ二個、內濶、花冠ノ裂片ト交互ニ生ズ。花絲ハ極メテ短小。葯ハ丸ク葯間ハ抽出ス。子房ハ二室、各室ニ二個宛ノ下垂スル胚珠アリ。花柱ハ短ク。柱頭ハ頭狀又ハ微凹頭ニ二叉ス。果實ハ核果樣ニシテ成熟スレバ黑色トナリ通常一個ノ種子ヲ藏ス。胚乳ハ多肉ニシテ脂肪ニ富ム。子葉ハ扁平ニシテ幼根ハ短ク、上ニ向フ。

世界ニ三種アリ、其中二種ハ我邦ニモ產シ一種ハ臺灣並ニ支那福建省ニ一種ハ支那、朝鮮、對馬ニアリ。

### ひとつはたご　(第百四十二圖)

**Chionanthus retusa,** Lindley et Paxton in Paxton's Flower Gardens III. p. 85. f. 273. (1853).

Syn. *Chionanthus chinensis,* Maximowicz in Mélange Biologique IX. p. 393. (1874).




第百四十二圖　A. 花チ附クル枝　B. 果實

*Linociera chinensis*, FISCHER apud MAXIMOWICZ Index Plantarum Pekinensis in Primitiæ Floræ Amurensis p. 475. (1859).

*Chionanthus Duclouxii*, HICKEL in Bulletin de la Société Dendrologique de France p. 72. fig. (1914).

喬木ニシテ高キハ三十米突ニ達スルアリ。幹ノ直徑モ七十珊ニ達ス。若枝ハ毛ナキト微毛アルト褐毛密生スルトアリ。葉ハ對生、厚ク、芽ニアリテハ包旋ス。若キ側枝ニ生ズルモノハ鋭キ複鋸齒ヲ具ヘ廣橢圓形又ハ倒卵形、兩端トガリ、表面ハ中肋ニ微毛アル外ハ無毛ナレドモ裏面ハ葉脈ニ沿ヒテ褐毛又ハ白毛生ズ。葉柄ニハ微毛アリ。古枝ノ葉ハ橢圓形又ハ帶卵橢圓形又ハ帶橢圓披針形、表面ハ中肋ニノミ褐毛生ズレドモ裏面ニハ少クモ其一部分ニハ褐毛密生ス。花ハ聚繖花序ヲナシ毛ナシ。然レドモ支那產ノモノニハ毛アルモノアリ。花梗ハ皆其基部ニテ關節ス。萼ハ四裂シ、裂片ハ狹披針形ニシテ蕾ニテハ鑷合狀ニ排列ス。永存性ナリ。花冠ハ白色ニシテ深ク四裂シ、裂片ハ狹長、蕾ニアリテハ摺曲スレドモ後展開ス。長サ一、二乃至一、五珊アリ。雄蕋ハ着生 核果ハ黑色ニシテ橢圓形長サ十粍許。種皮ハ褐色ニシテ膜質ナリ。

對馬、朝鮮南部、濟州島、支那(中部、東部、南部)ニ分布ス。

## 第二屬 ひひらぎ屬

**Osmunthus,** LOUREIRO Flora C chinchinensis I. p 29. (1790).

灌木又ハ喬木、葉ハ二年生、對生、有柄、鋸齒アルモノト全縁ノモノトアリ。花序ハ腋生、集團花序、繖形花序、繖房花序、岐繖狀圓錐花叢等ヲナシ苞及ビ小苞アリ。花ハ雌雄異株、小花梗ニハ苞

アルモノトナキモノトアリ。萼ハ四裂ス　花冠ハ白色、淡黃色、黃色、帶紅色等アリ四裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ二個又ハ稀ニ四個、花筒ニ附着ス。內藏又ハ抽出、花柱ハ單一。柱頭ハ平タシ。子房ハ二室、各室ニ二個宛ノ胚珠アリ。果實ハ核果、黑色ナリ。

北米ニ一種、亞細亞ニ十三種ヲ產ス。

## おほもくせい　(第百四十三圖)

**Osmu thus rigidus,** NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 36. (1918).




第百四十三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ノ廓大圖

高サ一丈內外、分岐多シ。樹膚ハ灰白色。枝ハ太ク、葉ハ全緣、葉柄ノ基脚ハ帶紅色。葉身ハ長楕圓形ニシテ兩端尖リ、肉厚シ。花ハ十月ニ開キ腋生ノ聚團花序ヲナス。梅花樣ノ香氣アリ。花梗ハ綠色、花冠ハ白色、雄蕋ハ二個、葯ハ白色、未ダ雌木ヲ見ズ。

九州ノ特產ナリ。

## ぎんもくせい (第百四十四圖)

**Osmunthus asiaticus,** NAKAI nom. nov.

Syn. *O. fragrans,* LOUREIRO Flora Cochinchinensis p 29(1790).

*O. fragrans* var. *latifolius,* MAKINO in Tokyo Botanical




第百四十四圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ノ廓大圖

Magazine XVI. p. 32. (1902).

*Olea fragrans*, THUNBERG Flora Japonica p. 18. p p. (1784).

高サ一丈乃至二丈ノ大木トナル。分岐多シ。樹膚ハ灰色。葉ハ鋸歯アルモノ多ケレドモ全緣トナルコト稀ナラズ。葉身ハ楕圓形ニシテ先端ハ急ニ尖リ、表面ノ脈ハ中肋著シク凹ミ、側脈ハ主脈ノミ僅ニ凹ム。深緑色ナリ。花ハ十月ニ開ク。枝ノ先端又ハ葉腋ニ繖形、繖房、又ハ聚團花序ヲナス。花冠ハクリーム色又ハ白シ。果實ハ藍黑色。

九州。支那。ヒマラヤ。交趾支那ニ廣ク分布ス。

## きんもくせい　(第百四十五圖)

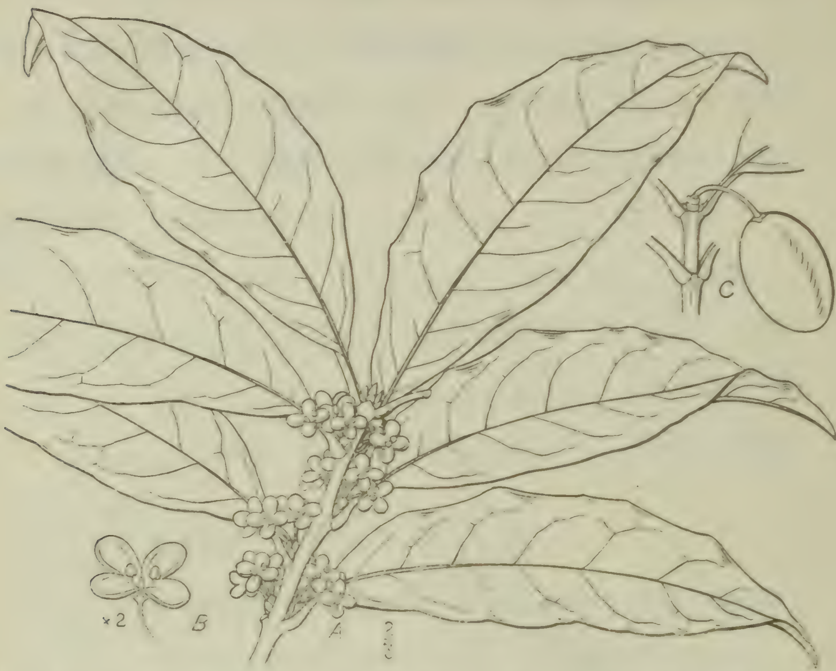
**Osmunthus aurantiacus,** (MAKINO) NAKAI sp. nov.

Syn. *Olea fragrans*, THUNBERG Flora Japonica p. 18. f. 2. excl. descrip. Corolla alba. (1784).

*Osmunthus fragrans* var. *aurantiacus*, MAKINO in Tokyo Bot. Mag. XVI. p. 32. (1902).

高サ一二丈ノ大木トナル。分岐多シ。葉身ハ長楕圓形又ハ披針形ニシテ先端ハ尖ル。全緣又ハ鋸歯アリ。但シぎんもくせいノ如ク著シカラズ。側脈ハ平行シ表面ニテハ著シク凹ム。花ハ葉腋ニ集團ス。香氣著シ。花冠ハ微帶紅色又ハ深黃色，果實ハ楕圓形，黑色。

支那ノ產。




第百四十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄花ノ二倍大　C. 果實ヲ附クル枝

本種ハ葉形ト花色トニ依リぎんもくせいト區別シ得。ヒマラヤ産ノ *Olea acuminata*, WALLICH ヲ本種並ニぎんもくせいト混ズレドモ何レヨリモ異ナルガ如シ。

## ひひらぎもくせい　（第百四十六圖）

**Osmunthus Fortunei**, CARRIERE in Revue Horticole (1864) p. 69. fig.

Syn. *O. japonicus*, SIEBOLD Synopsis plantarum oeconomicarum universi regni Japonici p. 36. n. 204.

nom. nud. (1860).

*O. Aquifolium* var. *japonicus*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXIII. p. 14. (1909).

高サ一、二丈ノ大木トナル。樹膚ハ灰色、葉ハ疎ナル鋭鋸歯アリ。卵形又ハ廣卵形。花ハ腋生ニシテ集團ス。花冠ハ白色。未ダ果實ヲ見ズ。

產地不詳。牧野富太郎氏ハぎんもくせいトひひらぎもくせいトノ間種ナラントニフ或ハ然ラン。




第百四十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ廓大ス

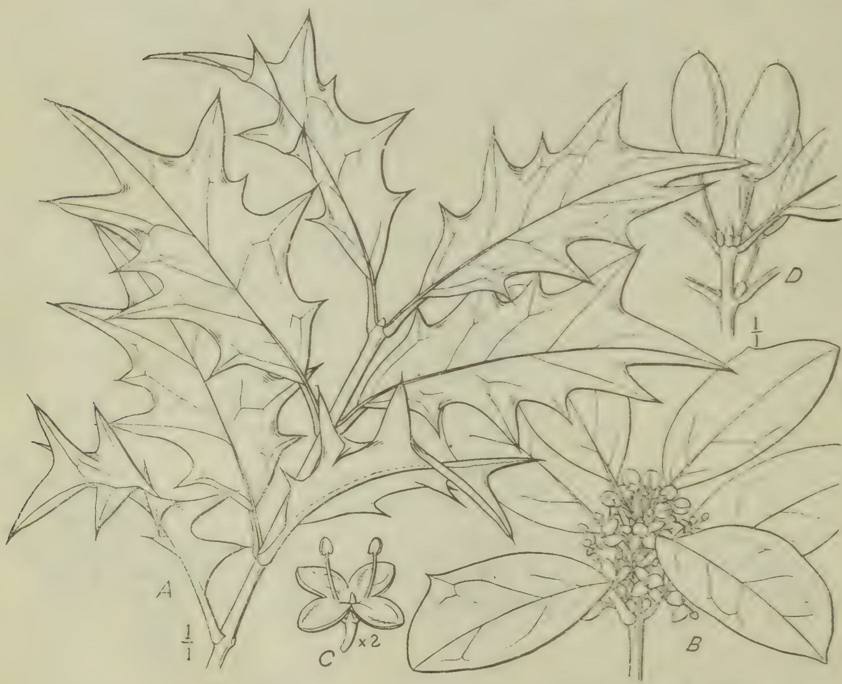
## ひ ひ ら ぎ (第百四十七圖)

**Osmunthus ilicifolius,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Ilex Aquifolium,* (non LINNÉ) THUNBERG Flora Japonica p. 79. (1784).

*Osmunthus Aquifolium,* SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlung der Academien von Muenchen IV. abth. 3. p. 166. (1846).

*Olea ilicifolia,* HASSKARL Catalogus plantarum in horto




第百四十七圖 A. 若枝 B. 花ヲ附クル枝 C. 雄花ノ二倍大 D. 果實

Botanico Bogoriensi cultarum alter p. 118. (1844).

一丈内外ノ木トナル。樹膚ハ灰色。若枝ノ葉ハ鋭キ刺アル缺刻ヲ具フレドモ老成シタル枝ヨリ出ヅルモノハ殆ンド全緣トナル。花ハ葉腋ニ集團シ花色ハ白シ。雄蘂ハ雄花ニアリテハ長シ。果實ハ黑色、楕圓形。

本島、四國ノ山ニ自生ス。

Dippel, Bailley, Schneider 等ノ諸氏ハ刺アル葉ヲ生ズル若木ニ var. *ilicifolia* 老成シテ刺ナキ葉ヲ生ズル木ニ var. *myrtifolia* ノ名ヲ與ヘ居レドモ其ハひひらぎノ特性ヲ理解セヌ爲ナリ。*Aquifolium* ハ歐洲ヨリ西亞細亞ニ分布スルもちのき屬ノ木ニシテ *Ilex Aquifolium* ト呼ブモノナリ。故ニ其名ノ *Aquifolium* ヲ採リテ *Osmunthus Aquifolium* トスルハ不可ナリ。

## 第二屬　れんげう屬

**Forsythia,** Vahl Enumeratio Plantarum Hav. I. p. 39. (1804).

灌木、雌雄異株、直立スルモノト枝ノ下垂スルモノトアリ。葉ハ一年生、單葉ニシテ往々三叉又ハ三裂ス。鋸齒アルモノトナキモノトアリ。花ハ腋生ニシテ一個乃至三個宛生ズ。一芽中ニハ唯一個ノ花アリ。花梗ハ短シ。蕚ハ四裂シ内外二個宛ニテ包旋ス。花冠ハ黃色、四裂シ、裂片ハ長楕圓形ニシテ蕚片ヨリ長ク、蕾ニアリテハ旋回狀ニ相重ル。雄蘂二個、花冠ノ筒部ニ附着シ、裂片

ト互生ス。雌花ニテハ短シ。子房ハ二室、雄花ニテハ退化シ小トナル、胚珠ハ各室ニ四個乃至十個、下垂ス。果實ハ蒴、二裂シ、種子ニ翼アリ。胚乳ナシ。子葉ハ扁平ナリ。

世界ニ六種アリ。歐亞兩洲ノ產.

## やまとれんげう (第百四十八圖)

**Forsythia japonica,** MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 103, f. IV. (1914).

落葉ノ灌木、分岐ス。髓ハ薄板狀、葉ハ卵形、葉裏並ニ葉柄ニ毛アリ。花ハ葉ニ先チテ出ヅ。葉腋ニ一個宛出ヅ。萼片ハ四裂シ長サ四粍、花冠ハ黃金色、四裂シ、花筒ハ十二脈アリ。長サ四粍許。雄蕊ハ二個、內藏ス。花柱一個抽出ス。未ダ果實ヲ見ズ.

備中國阿哲郡ノ產.

牧野富太郎ハてうせんれんげうヨリモれんげうニ近似スト謂ヘドモ左ニ非ズ。髓ノ薄板狀ナルト葉ニ毛アル點(てうせんれんげうニモ屢々アリ)ニ依リ反テてうせんれんげうニ近シ。

## れんげう (第百四十九圖)

**Forsythia suspensa,** (THUNBERG) VAHL Enumeratio plantarum I. p. 39. (1804).

Syn. *Syringa suspensa,* THUNBERG Flora Japonica p. 19. t. 3. (1784).




第百四十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花冠ヲ開キシモノ　C. 萼ト雌蕊

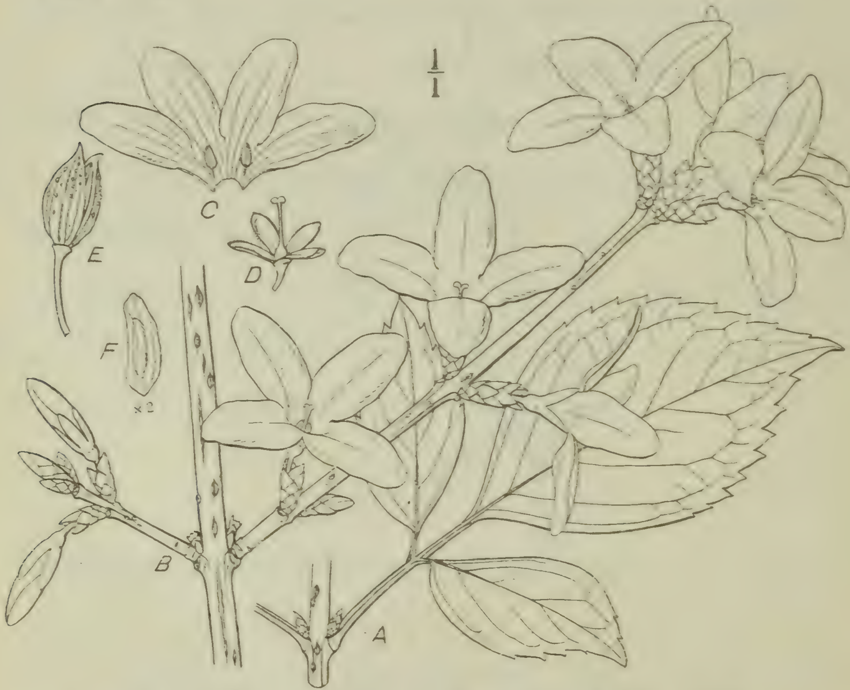
*Lilac perpensa*, LA MARCK Encyclopedia p. 513. (1789).

*Ligustrum suspensum*, THUNBERG ex JUEL Plantae Thunbergianæ p. 411. (1918).

f. **pallida**, KOEHNE in Gartenflora LV. p. 206. (1906).

灌木、枝ハ長ク、通例下垂ス。髓ハ中空ナリ。樹膚ハ灰褐色、葉ハ單葉又ハ三出。花ハ葉ニ先チテ出デ、花冠ハ淡黃色、裂片ハ幅廣シ。果實ハ卵形、種子ハ褐色ナリ。

支那(山東、直隷、江西、湖北、甘肅)ノ產ニシテ日本ニハ古クヨリ移シテ植ユ。




第百四十九圖 A. 三出葉ヲ有スル枝 B. 花ヲ附クル枝 C. 花冠ヲ開キテ内部ヲ示ス D. 蕚ト雌蕋 E. 果實 F. 種子

## 第四屬　いぼたのき屬

**Ligustrum,** TOURNEFORT Institutio rei Herbariæ p. 596. t. 367. (1700).

灌木又ハ喬木、葉ハ一歳又ハ二歳ニテ落ツ。全緣ニシテ托葉ナシ。對生シ、葉柄アリ。花ハ若枝ノ先端ニ生ジ總狀花序又ハ複總狀花序ヲナス。萼ハ短ク鋸齒アルカ又ハ四裂片アリ。花冠ハ四裂片アリ。裂片ハ蕾ニアリテハ鑷合狀ニ排列シ花時ニハ外反ス。雄蕋ハ二個ニシテ花冠ノ筒部ニ附着シ。着生スルト抽出スルトアリ。花冠ノ裂片ト互生ス。柱頭ハ花冠ノ筒部ヨリ短シ。柱頭ハ全緣又ハ二裂ス。子房ハ二室。胚珠ハ子房ノ各室ニ二個宛アリテ下垂ス。果實ハ核果樣ニシテ黑色、種子ハ一個乃至三個、胚乳ハ多肉、子葉ハ扁平、幼根ハ上ニ向ク。

歐亞兩洲ノ産ニシテ約四十種アリ。

### いぼたのき　(第百五十圖)

**Ligustrum Ibota,** SIEBOLD in Verhandelingen der Bataafsch genootschap XII. p. 36. (1830).

Syn. *L. vulgare,* THUNBERG Flora Japonica p. 17. (1784).

*L. obtusifolium,* SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Königlichen Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3.

p. 168. n. 567. (1846).

*L. ciliatum β. spathulatum*, Blume Museum Botanicum Lugduno-Batavum Tom. I. p. 312. (1850).

高サ六尺乃至一丈許ノ灌木、樹膚ハ暗灰色。一年生ノ枝ニハ絨毛密生ス。葉ハ倒卵形又ハ長楕圓形ニシテ先端ハ或ハ丸ク或ハ稍尖ル。表面ハ無毛緑色、中肋ハ凹ム。裏面ニハ微毛密生スルヲ常トス。花序ハ若枝ノ先端ニ生ジ、總狀又ハ複總狀、花梗ト小花梗トニ絨毛密生ス。萼ハ洋杯狀、外面ニ微毛アリ。先端ハ淺ク四叉ス。花冠ハ白色、花筒ハ裂片ヨリモ長シ。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリ




第百五十圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 果實

モ稍短シ。果實ハ黑色。

本島。四國。九州。對馬。朝鮮ニ分布ス。

## けいぼた (第百五十一圖)

**Ligustrum Tschonoskii,** Decaisne in Nouvelles archives des Musée d'histoire naturelle de Paris Ser. II. ii. p. 18. (1878).

Syn. *L. Ibota* var. *Tschonoskii,* Nakai Flora Koreana II. p. 89. (1911).

*L. Ibota* forma *Tschonoskii,* Nakai in Tokyo Botanical




第百五十一圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 果實

Magazine XXXII. p. 124. (1918).

*L. Ibota* var. *diabolicum*, KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 82. (1916).

分岐多キ灌木、枝ハ二年生ノモノモ絨毛ヲ具フ。葉ハ倒披針形又ハ長橢圓形ニシテ先端尖ルカ又ハ丸シ。表面ハ綠色、無毛、裏面ハ特ニ葉脈上ニ絨毛アリ。總狀花序ハ短ク、枝ノ先端ニ生ジ毛多シ。花ハ白色、花筒ハ裂片ヨリモ長ク、雄蕋ハ裂片トホヾ同長、萼ニ毛アリ。

本島(信濃、武藏)朝鮮ニ產ス。

一種萼ト小花梗トニ毛ナキモノアリ。

せつついぼた

var. **leiocalyx**, NAKAI. var. nov.

Syn. *L. Tschonoskii*, (non DECAISNE) KOEHNE in Festschrift zu P. Ascherson's siebzigsten Geburtstage p. 196. fig. 2. B.(1904).

ト云フ。攝津ノ產。

## みやまいぼた (第百五十二圖)

**Ligustrum ciliatum**, SIEBOLD in Herb. apud BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 312. n. 721. (1850).

Syn. *L. Ibota*, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalichen Klasse der königlichen Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3.

p. 167. m. 565. (1846).

*L. ciliatum* var. *glabrum*, NAKAI Vegetation of the island Quelpaert p. 73. n. 1026. a. (1914).

*L. Ibota* f. *glabrum*, NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 123. (1918).

分岐多キ灌木。樹膚ハ灰白色、一年生ノ枝ニハ微毛アリ。葉ハ倒披針形又ハ楕圓形又ハ長楕圓形。表面ハ無毛、緑色、裏面ハ葉脈上ニ毛アリ。花序ハ短ク。花ハ密生ス。小花梗ト蕚トニ毛ナシ。花筒ハ裂片ヨリモ短シ。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリモ著シク短シ。果




第百五十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス

實ハ球形又ハ卵形、黒色。

北海道、本島、四國、九州、濟州島ニ分布ス。

一種　こばのいぼた

var. microphyllum, NAKAI.

Syn. *L. Ibota* var. *microphyllum* NAKAI. Vegetation of the island Quelpaert p 73. n. 1027. (1914).

*L. Ibota* f. *microphyllum*, NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 124. (1918).

ト云フハ枝一層密ニ分岐シ。葉ハ小形ニシテ長サ二珊ヲ出デザルモノナリ。

箱根山及ビ濟州島ノ産ナリ。

## えぞいぼた　(第百五十三圖)

**Ligustrum yesoense,** NAKAI sp. nov.

Syn. *L. Tschonoskii* var. *glabrescens,* KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 82. (1916).

本種ハみやまいぼたニ似テ花序大ニ、雄蕊長シ。

分岐多キ灌木。樹膚ハ灰白色。一年生(稀ニ二年生)ノ枝ニ微毛アリ。葉ハ倒廣披針形ニシテ兩端尖ル。表面ハ無毛又ハ微毛アリ。綠色。裏面ニハ微毛生ズ。花ハ枝ノ先端ニ圓錐花叢ヲナシ密生ス。花冠ハ白色、花筒ハ裂片ヨリモ長シ。雄蕊ハ長ク、花冠ノ裂片ト同長又ハ夫ヨリ少シク長シ。

北海道(渡島、石狩、北見)ノ産。



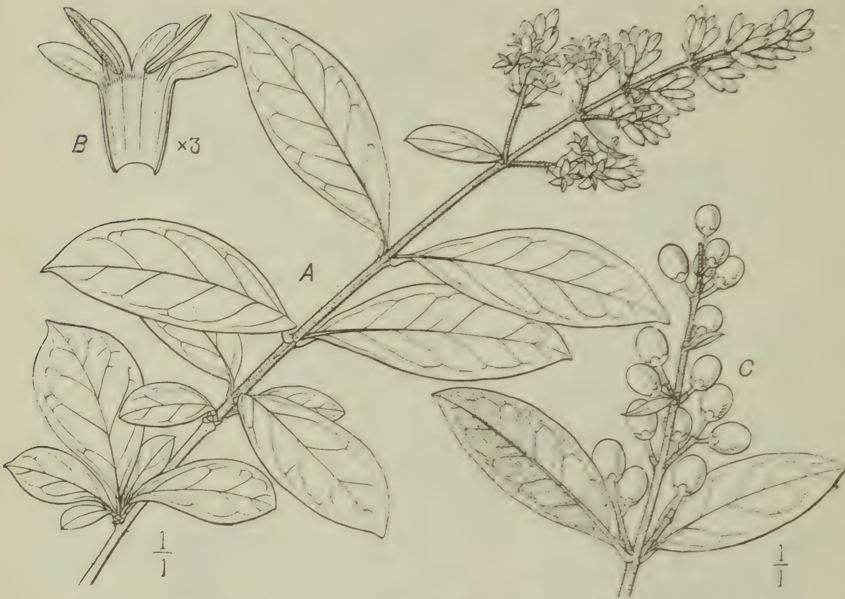

第百五十三圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部
C. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス D. 果實

一種葉ニ毛ナキモノヲえぞやまいぼた var. **glabrum**, NAKAI. {Syn. *Ligustrum acuminatum* var. *glabrum*, KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 82. (1916)} ト云フ。石狩大雪山ノ産ナリ。

## ふじいぼた (第百五十四圖)

**Ligustrum acuminatum**, KOEHNE in Festschrift zu P. Ascherson's ziebzigsten Geburstage p. 201. fig. 3. A. (1904).

分岐多シ。樹膚ハ灰白色。一年生 (往々二年生) ノ枝ニ毛アリ。




第百五十四圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花　C. 花筒ヲ開キテ內部ヲ示ス

葉ハ倒廣披針形又ハ長楕圓形ニシテ兩端著シク尖ル。葉ノ表面ニハ微毛アルモノモアレドモ多クハ無毛ニシテ綠色。裏面ニハ特ニ葉脈上ニ毛アリ。花序ハ枝ノ先端ニ生ジ、圓錐花叢ヲナス。小花梗ト萼トニ毛ナシ。花ハ白ク花筒ハ裂片ヨリモ長シ。雄蕋ハ花冠ノ裂片ト同長ナリ。果實ハ卵形又ハ球形、黑色ナリ。

本島（相摸。駿河。信濃。羽前）ノ特產ナリ。

## をかいぼた　（第百五十五圖）

**Ligustrum macrocarpum,** KOEHNE in Festschrift zu P. Ascherson's ziebzigsten Geburstage p. 201. fig 3. B. (1904). Syn. *L. Hisauchii,* MAKINO in Journal of Japanese Botany

I. p. 3. (1916).

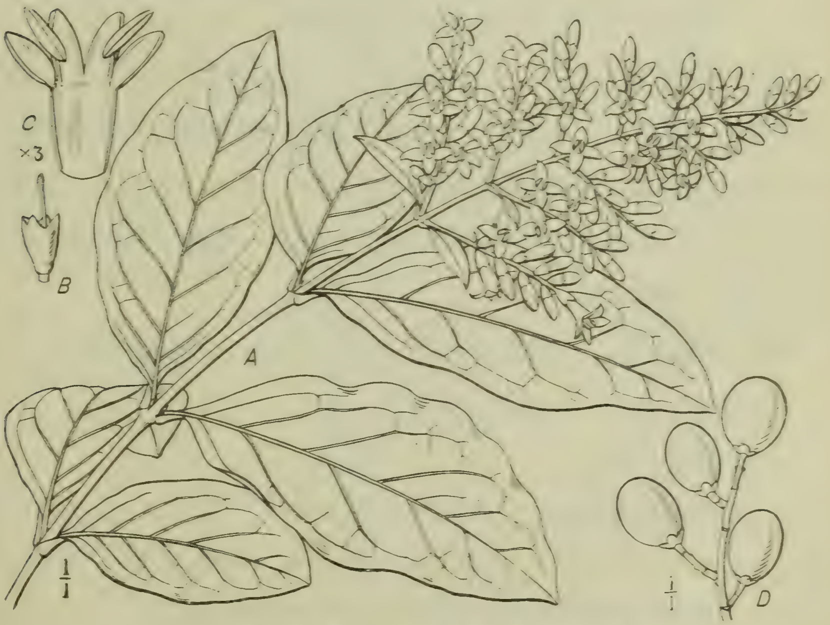
灌木。分岐多シ。枝ハ稍太ク、殆ンド無毛。葉モ亦殆ンド無毛ニシテ厚ク、稍光澤アリ。葉身ハ卵形又ハ倒卵形又ハ廣橢圓形。花ハ大ナル圓錐花叢ヲナス。花冠ハ白色、雄蕋ハ花冠ノ裂片トホヾ同長又ハ夫ヨリモ長シ。果實ハ長サ二三分。橢圓形又ハ卵形、黑色ナリ。

本島(武藏, 相摸, 伊豆)ノ特產。

一種、葉裏ト若枝トニ毛アルモノアリ。

**やぶいぼた**

var. pubescens, NAKAI.




第百五十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 蕚
C. 花筒ヲ開キテ內部ヲ見ル　D. 果實

Syn. *L. Hisauchii* var. *pubescens*, MAKINO in Journal of Japanese Botany I. p. 3. (1916).

ト云フ。相摸ノ産ナリ。

## おほはいぼた (第百五十六圖)

**Ligustrum ovalifolium**, HASSKARL Catalogus plantarum in horto botanico Bogoriensi cultarum alter p. 119. cum diagn. in adnot. (1844).

Syn. *L. Ibota* var. *obovatum*, BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 312. p. p. (1850).

*L. medium*, FRANCHET et SAVATIER Enumeratio plantarum Japonicarum II. p. 437. (1879).

高サ一二間迄ノ灌木。稀ニ三間餘トナル。分岐多シ。葉ハ一部ハ越年ス。厚クシテ光澤アリ。葉脈ハ表面ニ於テ深ク凹ム。廣披針形又ハ卵形又ハ倒卵形又ハ廣卵形毛ナシ。花序モ毛ナク。圓錐花叢ヲナス。花冠ハ白色。花筒ハ裂片ト同長、雄蕋ハ抽出ス。果實ハ球形。黑色ナリ。

本島。四國。九州。對馬。濟州島。朝鮮ニ分布シ、海濱ニ多シ。

一種若枝ト花序トニ微毛アルモノアリ。

### けおほはいぼた

var. **heterophyllum**, NAKAI. comb. nov.

Syn. *L. ciliatum* var. *heterophyllum*, BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 313. (1850).

*L. medium* var. *pubescens*, KOIDZUMI in schéd. Herb.

Imperialis Universitatis Tokyoensis.

ト云フ。武藏、安房ノ產。




第百五十六圖

A. 花ヲ附クル枝

B. 花

C. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス

D. 果實

## はちじゃういぼた　(第百五十七圖)

**Ligustrum pacificum,** NAKAI in Tokyo Botanical Magazine

XXXV. p. 151. (1921).

高サ一間内外ノ灌木。分岐多シ。枝ハ太ク皮ハ帶褐灰色。葉ハ一部分ハ二年生。長倒卵形、厚ク光澤ニ富ミ、表面ノ葉脈ハ凹入ス。無毛。花枝ノ葉モ長サ二三寸アリ。花ハ圓錐花叢ヲナシ密生ス。萼ハ深キ椀狀。花冠ハ白ク裂片ハ花筒ヨリモ長シ。雄蕋ハ花




第百五十七圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス

冠ノ裂片ト同長ナリ。

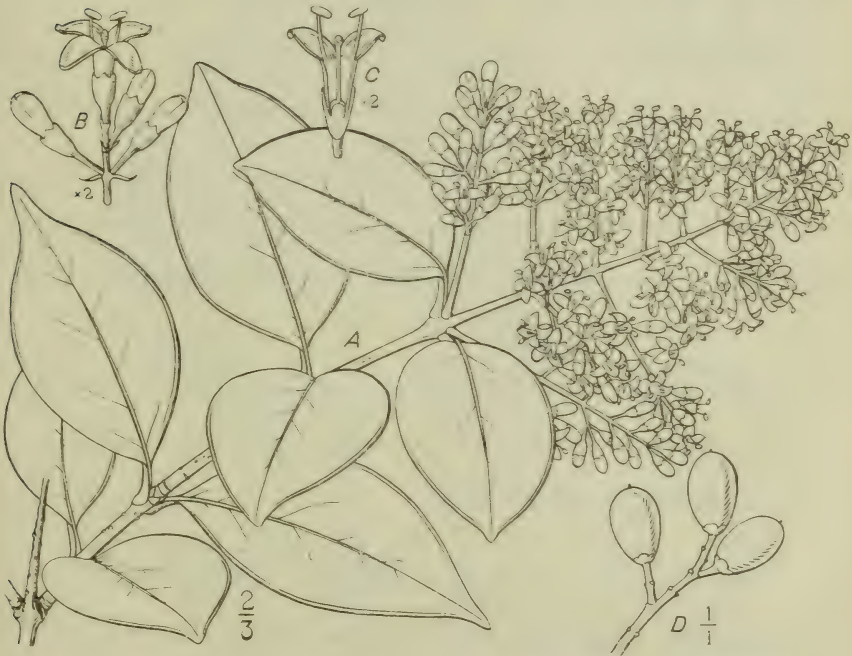
八丈島、青ヶ島、伊豆七島ノ特產ナリ。

### たまつばき 一名 ねずみもち (第百五十八圖)

**Ligustrum japonicum,** THUNBERG Flora Japonica p. 17. t. 1. (1784).

Syn. *L. Kellerianum,* VISIANI Illustrazione delle piante dell' orto botanico di Padova VI. (1856).

" *L. Tuquetii,* LÉVEILLÉ in FEDDE Repertorium (1912). p. 378.




第百五十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部
C. 花ノ縱斷面　D. 果實

*Ligustridium japonicum*, SPACH Histoire des Vegetaux VIII. p. 272. p. p. (1844).

常綠ノ灌木。稀ニ高サ三間以上トナル。葉ハ卵形、兩端尖リ、厚ク、光澤アリ。中肋ノミ凹ム。花ハ圓錐花叢ヲナシ、花冠ハ白色。花筒ハ裂片ト同長、雄蕋ハ抽出ス。果實ハ橢圓形、黑色ナリ。

本島、四國、九州、濟州島、朝鮮ニ分布ス。

園藝品ニ二種アリ。縁ノ黃色ナルヲ var. **aureo-marginatum** ト云ヒ、中央ニ黃色ノ班アルヲ var. **variegatum** ト云フ。

又一種、葉丸クシテ厚キモノアリ。

ふくろもち

var. **rotundifolium,** BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 313. (1850).

Syn. *Ligustrum coriaceum,* NOISETTE apud ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis regni vegetabilis VIII. p. 294. (1844).

*L. lucidum* var. *a. L. coriaceum,* DECAISNE in Flore des Serres et des Jardins de l'europe XXII. p. 8. (1877).

ト云フ。對馬ノ產、庭園ニ植ユ。

たうねずみもち （第百五十九圖）

**Ligustrum lucidum,** AITON Hortus Kewensis ed. I. p. 19. (1789).

Syn. *Phyllyrea paniculata,* ROXBURGH Flora Indica I. p. 100.

(1832).

*Olea clavata*, G. Don The Gardner's Dictionary IV. p. 49. (1838).

*Ligustridium japonicum*, Spach Histoire des Vegetaux VIII. p. 289. p. p. (1844).




第百五十九圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 果實

*Ligustrum Roxburghii*, Blume in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 315. (1850).

*Ligustrum sinense* var. *latifolium* et *robustum*, T. Moore in Gardener's Chronicle new series X. p. 752. f. 125. (1878).

*Esquirolia sinensis*, Léveillé in Fedde Repertorium X. p. 441. (1912).

高サ二三丈トナル小喬木。分岐多シ。葉ハ二年生、厚ク濶大ナリ。先端トガル。圓錐花叢ハ枝ノ先端ニ生ジ大ナリ。萼及ビ小花梗ニモ毛ナシ。花冠ハ白色、裂片ハ花筒ヨリモ長シ。雄蕋ハ抽出ス。葯ハ楕圓形。果實ハ楕圓形又ハ球形黑色長サ七乃至十一粍許。

濟州島。支那ニ分布ス。庭園ニ植ユ。

## 第五屬　とねりこ屬

**Fraxinus,** Tournefort Institutio rei Herbariæ p. 577. f. 343. (1700).

Syn. *Ornus*, Necker Elementa Botanica II. p. 375. (1790).

喬木又ハ小喬木。稀ニ灌木樣。通例雌雄異株。葉ハ對生一年生、通例奇數羽狀複葉ナレドモ稀ニ單葉ノモノモアリ。羽片ハ有鋸齒又ハ全緣。圓錐花叢ハ本年ノ枝ノ先端又ハ葉腋又ハ前年ノ枝ノ葉腋ニ生ズ。花ハ有瓣又ハ無瓣又ハ無花被。花瓣ハ離生シ通例四個ナレドモ或ハ五個トナリ或ハ一個乃至三個トナル。狹長ナリ。雄蕋ハ二個、稀ニ三個又ハ四個、雌花ニハナキモノアリ。雌蕋ハ通

例雄花ニナシ。子房ハ二室ナレドモ稀ニ三個又ハ四個、卵子ハ各室ニ二個宛ニシテ下垂ス。果實ハ先端翼狀ニ伸長ス、子葉ハ扁平ニシテ幼根ハ上向ス。

世界ニ約七十種アリ。本邦產ノモノハ次ノ二節ニ分チ得。

## 第一節 頂生花序類

Sect. **Ornus,** AUG. P. de CANDOLL in LA MARCK et de CANDOLLE Flore Francaise ed. 3. III. p. 496. (1805).

花序ハ其年ニ生ゼル枝ノ頂ニ生ズ。萼ハ二叉ス。花瓣ハ二個乃至四個。雄花又ハ雌雄花共ニ之ヲ缺グモノアリ。雄蕋ハ二個乃至四個又ハ之ヲ缺グ。

こばのとねりこ *Fraxinus longicuspis.*

あをだも *F. Sieboldiana.*

ながはあをだも *F. Sieboldiana* var. *sambucina.*

まるばあをだも *F. Sieboldiana* var. *subintegra.*

ながみのとねりこ *F. intermedia.*

とねりこ *F. pubinervis.*

ではのとねりこ *F. stenocarpa.*

かいしじのき *F. nipponica.*

やまとあをだも *F. yamatense.*

ノ諸種之ニ屬ス。尙ホ不完全品ニ附シタル名ニ *Fraxinus obovata,* BLUME. *F. Sphaethiana,* LINGELSHEIM. 等アリ。

## 第二節　側生花序類

Sect. **Fraxinaster,** ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis VIII. p. 276. (1844).

花序ハ前年ノ枝ノ葉腋ヨリ生ズ。有蕚又ハ無蕚。花瓣ナシ。

やちだも *Fraxinus mandshurica* 之ニ屬ス。

### こはのとねりこ (第百六十圖)

**Fraxinus longicuspis,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der




第百六十圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 翅果ノ自然大

königlichen Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 169. (1846).

小喬木。若枝ニハ褐毛又ハ白毛生ズル事アレドモ早ク脫落ス。葉ハ二對乃至四對羽狀複葉ヲナス。羽片ニハ柄アリ。廣披針形ニシテ兩端著シク尖ル。毛少シ。未ダ花ヲ見ズ。果序ハ下垂シ。枝ハ狹キ銳角ヲナシテ相寄ル。翅果ハ倒披針形ニシテ先端丸キカ又ハ少シク尖ル。

本島、四國、九州ノ產。

## あをだも (第百六十一圖)

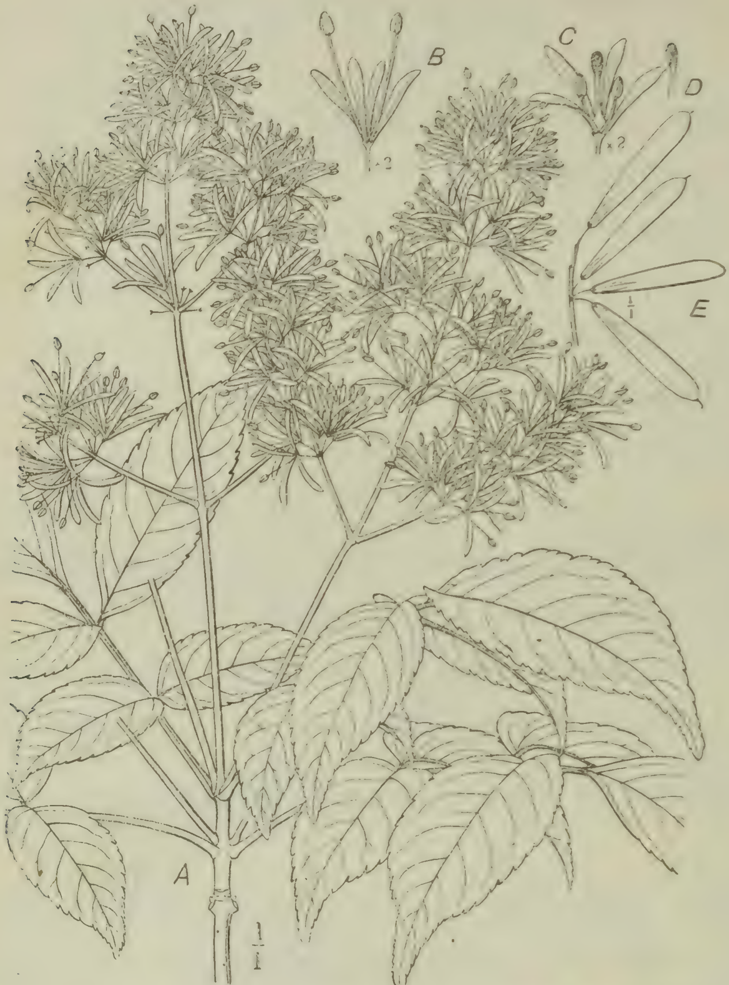
**Fraxinus Sieboldiana,** Blume in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 311. (1850).

Syn. *F. longicuspis* var. *Sieboldiana,* Lingelsheim in Engler Botanische Jahrbücher XV. p. 214. (1907).

前種ニ似テ羽片ノ柄短ク。花序ノ枝ハ四十五度乃至九十度ニ開ク。

小喬木。若枝ニハ毛ナシ。葉ハ二對乃至四對羽狀複葉ヲナス。羽片ハ短キ柄ヲ有シ。裏面ハ葉脈ニ沿ヒテ微毛アリ。卵形又ハ長卵形兩端尖ル。雄花ハ雌蕋ヲ有セズ。雄蕋長シ。雌花ハ退化セル小雄蕋アリ。花瓣ハ白色美シ。果序ノ枝ハ橫ニ開キ、果實ハ狹倒披針形ニシテ先端ハ丸キカ又ハ尖ル。

北海道、本島、濟州島ニ分布ス。




第百六十一圖　A. 雄花序ヲ附クル雄本ノ枝　B. 雄花
C. 雌花　D. 柱頭ノ側面　E. 翅果

一種羽片ハ狹ク、柄ヲ有セザルモノアリ。ながはあをだも var. sambucina, BLUME l. c. ト云フ。本島、四國ノ産、又一種、羽片ハ殆ンド全緣ニシテ通例二對羽狀複葉ヲナスアリ。木モ亦小ナリ。

まるはあをだも var. **subintegra**, Koidzumi in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 286. (1914) ト云フ。本島、四國、九州、對馬、濟州島、朝鮮南部ニ廣ク分布ス。

## ながみのとねりこ　(第百六十二圖)

**Fraxinus intermedia**, Nakai sp. nov.

本種ハあをだもトこばのとねりこトニ似タル種ニシテ、前種ヨリハ羽片ノ柄ノ長キ事ト果實ノ細長キ事トニ依リ區別シ。後者ト




第百六十二圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 翅果ノ自然大

ハ果序ノ枝ノ四十五度以上ニ開ク事ト果實ノ細長キコトトニ依リ區別シ得。

枝ハ太ク毛ナシ。葉ハ三對羽狀複葉ヲナシ。羽片ハ長卵形又ハ橢圓形ニシテ先端ハ長クトガリ、長サ二寸乃至三寸五分許。裏面ニハ中肋ニ沿ヒテ白キ微毛密生ス。果序ノ枝ハ横ニ開キ蕚ハ長サ二乃至三粍。果實ハ細長ク、長サ三乃至四珊以上アリ。

越後ノ産。

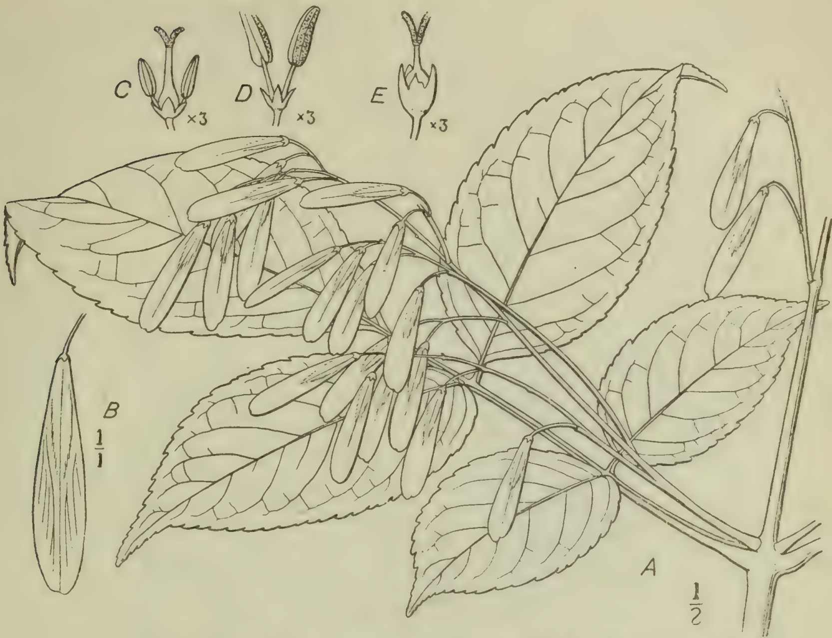
## とねりこ (第百六十三圖)

**Fraxinus pubinervis**, BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavum I. p. 311. (1850).

Syn. *F. Bungeana* var. *pubinervis*, WENZIG in ENGLER Botanische Jahrbücher IV. p. 170. (1883).

小喬木。芽ニハ褐毛密生ス。若枝ニハ始メ毛アレドモ直ニ落ツ。葉ハ二乃至四對羽狀複葉ニシテ羽片ノ附着部ニハ特ニ褐毛密生ス。羽片ニハ柄アリ。長卵形又ハ長橢圓形又ハ倒卵形ニシテ長サ一乃至五寸、裏面ハ中肋ニ沿ヒテ毛多シ 雄花ハ蕚ト二本ノ雄蕋トヨリ成リ、雌花ハ蕚ト二本ノ退化セル雄蕋ト雌蕋トヨリ成ルカ又ハ蕚ト雌蕋トヨリ成ル。稀ニ花瓣ノ出ヅルコトアレドモ早ク落ツ 花序ノ枝ハ廣ニ開ク。果序ハ一層横ニ開ク。果實ハ倒披針形又ハ狹倒披針形ナリ

本島ノ特産ナリ。




第百六十三圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 翅果ノ自然大　C. 雄蕊アル雌花　D. 雄花　E. 雄蕊ナキ雌花

## ではのとねりこ　(第百六十四圖)

**Fraxinus stenocarpa,** Koidzumi in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 287. (1914).

喬木。枝ニ毛ナシ。葉ハ大形ニシテ二乃至四對羽狀複葉ヲナシ。羽片ハ有柄、長サ三寸乃至五寸許。長橢圓形又ハ倒廣披針形、裏面ノ中肋ニ沿ヒテ微毛アリ。未ダ花ヲ見ズ。果實ハ極メテ狹長ク夥シク密生シ美觀ヲ呈ス。

信濃、羽前等ニ産ス。




第百六十四圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 翅果ノ自然大

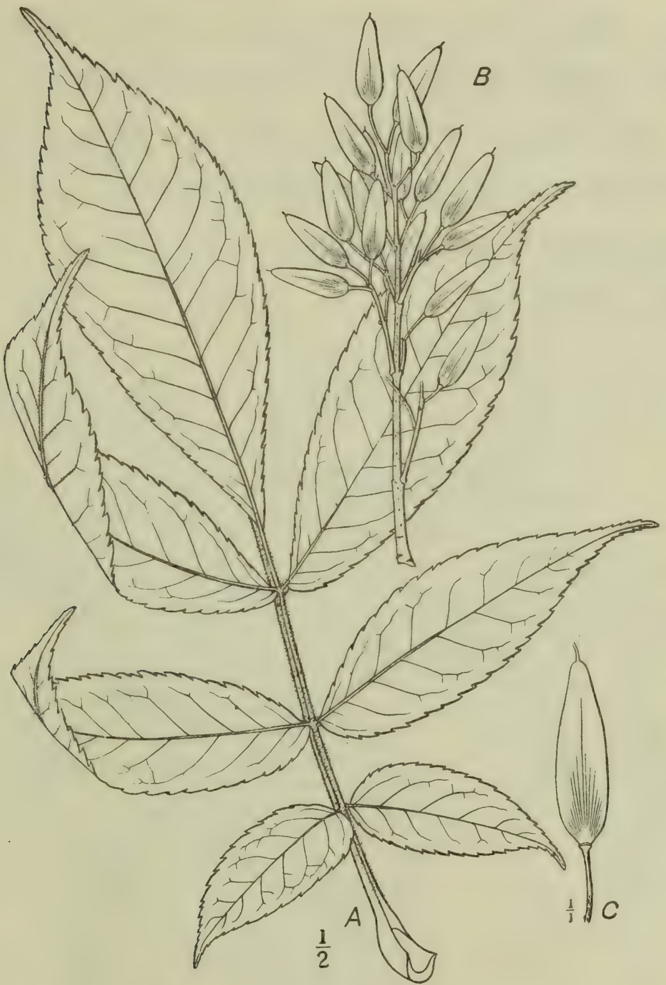
## かいしじのき　(第百六十五圖)

Fraxinus nipponica, KOIDZUMI in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 286. (1914).

喬木。葉ハ葉柄並ニ中肋ニ微毛密生ス。羽片ハ無柄、倒披針形、裏面ハ葉脈上ニ微毛アリ。羽片ノ長サハ三寸乃至四寸以上。先端ハ著シク尖ル。果序ノ枝ニハ皮目夥シ。翅果ハ披針形ニシテ其形

ハ本屬植物中ノ異彩ヲ呈ス。

甲斐白峯山ノ產。



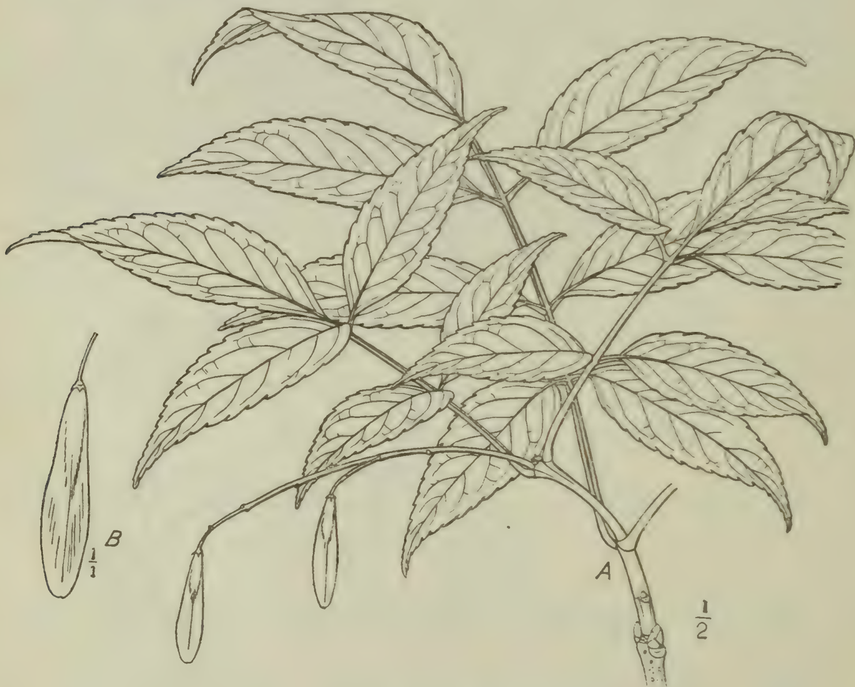

第百六十五圖　A. 葉　B. 果序 ½ 大
C. 翅果ノ自然大

## やまとあをだも (第百六十六圖)

**Fraxinus yamatense,** NAKAI sp. nov.

直立ノ喬木。若枝ニハ縮レタル褐毛生ズ。葉ハ三乃至四對羽狀複葉ニシテ羽片ハ長キ柄ヲ具ヘ、披針形ニシテ兩端尖リ、概ネ無毛、表面ハ深綠色ナリ。花ヲ附クル枝ノ葉ハ二對乃至三對。羽狀複葉ナリ。何レノ葉モ羽片ノ附着部ニテ折レテ角ヲナス。未ダ花ヲ見ズ。果實ハ下垂シ其形圖ノ如シ。

大和、吉野郡ノ產。

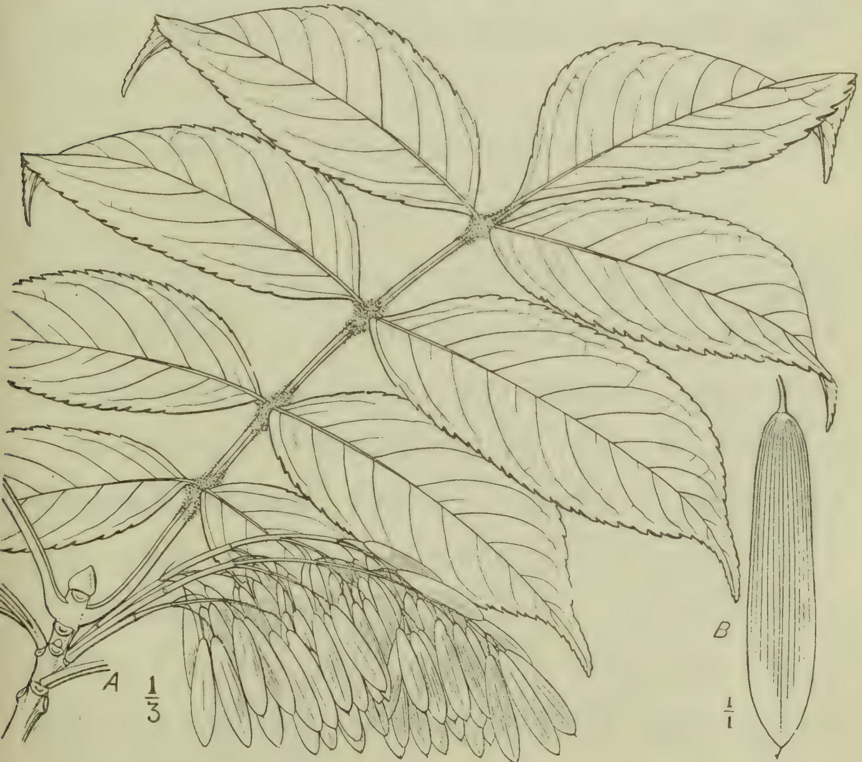



第百六十六圖 A. 果序ヲ附クル枝 B. 翅果ノ自然大

## やちだも　(第百六十七圖)

**Fraxinus mandshurica**, RUPRECHT in Mélanges Biologiques II. p. 551. (1857).

大木。幹ノ直徑六尺ヲ越ユルモノアリ。枝ハ太ク初年度ノ皮ハ褐色ニシテ皮目散點シ、二年度ノ枝ハ灰褐色ナリ。葉ハ三乃至五對奇數羽狀複葉ニシテ羽片ノ基部ニ褐毛密生ス。羽片ハ披針形又ハ帶卵披針形又ハ狹披針形ニシテ兩端著シク尖リ、表面ハ綠色ナ




第百六十七圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 翅果ノ自然大

レドモ裏面ハ淡綠色又ハ帶白色、長サハ五乃至二十二珊アリ。花序ハ前年ノ葉腋ヨリ生ジ花ニ花被ナシ。雄花ハ二叉セル雄蕋ヨリ成ル。雌花ハ二個ノ雄蕋ト一個ノ子房トヨリ成ル。柱頭ハ二裂ス。翅果ハ大形ニシテ圖ノ如シ。

北海道。樺太。滿洲。朝鮮。北支那ニ分布ス。

## 第六屬 はしどひ屬

**Syringa,** LINNÉ Species Plantarum ed. 1. p. 9. (1753).

Syn. *Lilac,* TOURNEFORT Institutio rei Herbariae p. 601. t. 372. (1700).

*Ligustrina,* RUPRECHT Beiträge zur Kenntniss der Flora von Russland XI. p. 55. (1859).

灌木又ハ喬木。葉ハ單葉全緣稀ニ羽狀ニ分叉ス。花ハ圓錐花叢ヲナシ前年ノ枝ノ先端又ハ若枝ノ先端ニ生ズ、但シ前年ノ枝ノ先端ニ生ズル際ニハ其頂芽ハ枯死シ、頂芽ニ隣レル對生ノ腋芽ガ其儘花芽トナルヲ常トス。萼ハ短ク通例杯狀ヲナシ四裂片ヲ有ス。花冠ハ筒部長クシテ漏斗狀ヲナスモノト、筒部短クシテ輻狀ヲナストアリ。四個ノ裂片ヲ有シ其色、白、淡紅、紫、深紫色、黃色等アリ。裂片ハ蕾ニアリテハ鑷合狀ニ排列シ其先端ハ內方ニ向ヒ爪狀ノ突起ヲ出スモノアリ。雄蕋ハ二個ニシテ花冠ノ裂片ト交互ニ生ジ其筒部ノ或ハ上部ニ或ハ中部ニ着生シ通例花絲ハ短小ナレドモ往々抽出スルモノモアリ。花柱ハ一本ニシテ柱頭ハ全緣

叉ハ二叉シ、子房ハ一個、二室、各室ニ二個ノ下垂スル卵子ヲ有ス。果實ハ蒴ニシテ二裂片トナリ。表面ニハ皮目ノ散在スルモノ多シ。

歐亞大陸ノ產ニシテ約三十種アリ。

## はしどひ　(第百六十八圖)

**Syringa amurensis,** Ruprecht in Bulletin du l'Academie des S't. Pétersbourg XV. p. 371. (1857).

var. **japonica,** Franchet et Savatier Enumeratio Plantarum Japonicarum II. p. 435. (1879).

Syn. *Ligustrina amurensis* var. *japonica,* Maximowicz in Mélanges Biologique IX. p. 395. (1877).

*Syringa japonica,* Maximowicz apud Decaisne in Nouvelle archives des Musée d'histoire naturelle de Paris Ser. II. 2. p. 44. (1879).

高サ數間ノ木。分岐多シ。樹膚ハ櫻ニ似タリ。葉ハ廣卵形叉ハ卵形叉ハ廣橢圓形ニシテ裏面ニ微毛アルヲ常トスレドモ往々無毛ノモノモアリ。花序ハ前年ノ枝ノ頂ニアル腋芽ヨリ生ジ圓錐花叢ヲナス。微毛生ズルモノト無毛ノモノトアリ。花序ニ毛ナキトキハ葉ニ毛アリ。花筒ハ短ク萼中ニ潛在ス。花冠ハ白シ。雄蕋ハ抽出ズ。果實ハ大形ニシテ二裂ス。種子ニ翼アリ。

本島、北海道、朝鮮ニ分布ス。




第百六十八圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部
C. 果實ノ自然大　D. 種子

## 夾竹桃科

**Apocynaceæ,** LINDLEY An introduction to the Botany ed. II. p. 299. (1836).

Syn. *Apocyneæ* A. L. JUSSIEU Genera Plantarum p. 143. (1789).

喬木又ハ灌木、直立又ハ纏攀性、乳汁ヲ有ス。葉ハ對生又ハ輪生稀ニ互生、單葉、全緣、稀ニ托葉アリ。花ハ聚繖花序、總狀花序等ヲナシ整正、蕚片ハ五(四)個離生又ハ基部相癒着ス。永存性、花冠ハ合瓣、裂片ハ五(四)個蕾ニアリテハ左旋又ハ右旋ス。通例漏斗狀、雄蕋ハ五(四)個、花冠ノ裂片ト互生、花絲ハ短キカ又ハナシ。葯ハ內向先端ニ花粉ヲ有ス。花柱ハ癒合ス。柱頭ハ基部擴大シ花絲ニ癒合ス。子房ハ二個上方離生又ハ一個ノ子房トナリ一室又ハ二室。果實ハ蒴、核果又ハ漿果、種子ニ胚乳アリ。胚ハ正直、幼根ハ上向。

世界ニ百三十二屬七百餘種アリ、主トシテ熱帶地方ノ產ナリ。

{花冠ノ口ニ鱗片アリ。花ハ聚繖花序ヲナス……まさきかづら屬
{花冠ノ口ニ鱗片ナシ。花ハ繖房花序ヲナス……ていかかづら屬

## まさきかづら屬

**Anodendron,** ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis

natural's regni vegetabilis VIII. p. 443. (1844).

纒攀性ノ喬木又ハ灌木。葉ハ對生、全緣、楕圓形、聚繖花序ハ頂生並ニ腋生。萼ハ五裂ス。花冠ハ深ク五裂シ、花筒ハ萼片ヨリモ長シ。裂片ハ左上卽チ左方ニ卷ク。葯ハ無柄、箭形、中部ハ柱頭ニ附着ス。蜜腺ハ椀狀、子房ハ二個無毛。花柱ハ短シ。蓇葖ハ狹長卵形ニシテ尖リ堅シ。種子ハ倒卵形ニシテ冠毛アリ。胚乳アリ。

世界ニ七種アリ。

## まさきかづら (第百六十九圖)

**Anodendron læve,** MAXIMOWICZ in litt. apud FRANCHET et SAVATIER Enumeratio plantarum Japonicarum I. p. 315. (1875).

Syn. *Aganosma lævis,* CHAMPION in Kew Journal of Botany IV. p. 335. (1852).

? *Holarrhena affinis,* HOOKER et ARNOTT Botany of captain Beechey's voyage p. 198. (1841).

常綠ノ纒攀性ノ灌木。葉ハ狹長ニシテ尖リ、長サ二寸乃至四寸、無毛光澤アリ。花ハ聚繖狀圓錐花叢ヲナシ枝ノ先端ニ生ズ。萼ハ小ナリ。花冠ハ淡黃色又ハ淡黃綠色、內面ニ毛アリ。裂片ハ細シ。葯ハ短ク內濇ス。花托ハ輪狀、果實ハ長サ三寸許角狀ナリ。種子ノ冠毛ハ白色。

八丈島、阿波、肥前、土佐、安藝(宮島)、琉球、臺灣、香港等ニ分布ス。




第百六十九圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部
C. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス

## ていかかづら屬

**Trachelospermum,** LEMAIRE Le Jardin fleur I. t. 61. (1851).

Syn. *Rhynchospermum,* (non REINWARDT) LINDLEY in Journal of the horticultural society of London I. p. 74. (1846).

*Triadenia,* MIQUEL Flora Indica Batava II. p. 458. (1856).

*Parechites,* MIQUEL in Versl. en Med. Kon. Akad. Wetensch. VI. p. 193. (1859).

纏攀性ノ植物、葉ハ對生又ハ三出。單葉、有柄。全緣、二年生、

花ハ繖房花序ヲナス。萼ハ五裂ス。萼片ハ披針形又ハ極メテ短小。花冠ハ漏斗狀、裂片ハ五個右旋ス。雄蕋ハ五個、花絲ノ全長ハ花筒ニ癒合ス故ニ葯ハ無柄ナリ。葯ハ箭狀。花托ハ輪狀又ハ五葉。子房ハ二個、花柱ハ一個、細長シ。柱頭ハ卵形。果實ハ圓筒狀長シ。種子ハ細ク冠毛ハ白シ。子葉ハ細ク扁平。幼根ハ短シ。

東亞ノ產ニシテ十五種アリ。

## ていかかづら (第百七十圖)

**Trachelospermum asiaticum**, (Siebold et Zuccarini) Nakai comb. nov.

Syn. *Malouetia asiatica*, Siebold et Zuccarini in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der königlichen Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 169. (1846).

*Nerium divaricatum*, (non Linné) Thunberg Flora Japonica p. 110. (1784).

*Parechites Thunbergii*, A. Gray in Memoire of American Academy of Arts and Sciences. ser. 2. VI. p. 403.(1859).

*Trachelospermum divaricatum*, (Thunberg) Kanitz in Termész. Füzet. II. p. 46. (1878).

*T. divaricatum*, (Thunberg) K. Schumann in Engler et Prantl die natürliche Pflanzenfamilien IV. 2. p. 173.




第百七十圖　A. 地ニ接シテ出ヅル枝　B. 花序ヲ附タル枝
C. 花ヲ開キ内部ヲ示ス

excl. syn. et fig. in p. 167. (1895).

*T. jasminoides*, (non LEMAIRE) FRANCHET et SAVATIER Enumeratio plantarum Japonicarum II. p. 438. (1879).

*T. crocosotomum*, STAPF in Bulletin of Miscellaneous information, Kew. (1906) p. 74.

大ナル纒攀性植物。附着根ニ依リテ外物ニ纒フ。下方地ニ近ク生ズル枝ハ細ク有毛又ハ無毛、葉ハ小形ニシテ楕圓形又ハ帶卵楕圓形又ハ披針形、表面ハ葉脈ニ沿ヒ白斑アリ。裏面ハ有毛又ハ無毛、花ヲ附クル枝ハ稍大形ノ葉ヲ附ク。花序ハ頂生有毛又ハ無毛。苞ハ細シ。萼ハ短シ。花冠ハ細キ花筒ヲ有シ雄蕋ノ附着部ニ膨ム。裂片ハ卵形。雄蕋ハ五個、果實ハ鋭角ニ擴ガル。長サ數寸。種子ノ冠毛ハ白銀色。

本島、四國、九州、濟州島ニ分布ス。

本種ハ *Trachelospermum jasminoides* ト異ル。其種ハ支那、臺灣、朝鮮南部ニ產シ。毛多ク。萼ハ長ク先端横ニ展開ス。

## ちやうじかつら (第百七十一圖)

**Trachelospermum majus**, NAKAI sp. nov.

前種ニ似テ枝太ク地ニ沿ヒテ出ヅル枝ノ葉モ大形ニシテ花モ大ニ香氣ニ富ム。纒攀性ノ植物、地ニ近ク出ヅル枝ノ葉ハ幅廣ク長サ一寸內外、白斑少シ。上方ノ葉ハ一層大形ニシテ長サ二寸ニ達スルモアリ。裏面ノ毛少シ。花ハ大ニシテ花冠ノ裂片ハ廣倒卵形ナリ。果實ハ鋭角ニ出デ長サ數寸アリ。

九州北部ノ原產ナリ。盆栽トシテ賞美サル。




第百七十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 蕚ト雌蕋
C. 花冠ヲ開キテ內部ヲ示ス

## 馬 錢 科

**Loganiaceæ,** LINDLEY An Introduction to the Botany ed. 2. p. 306. (1836).

Syn. *Loganeæ,* R. BROWN in Flinder's Voyage II. p. 564. ex ENDLICHER Genera Plantarum p. 574. (1836–40).

*Potalieæ,* MARTIUS Nova genera et species plantarum II. p. 91 et 133. (1826).

*Potaliaceæ,* LINDLEY l. c.

*Strychneæ,* AUG. P. de CANDOLL Theorie élémentaire de la Botanique p. 217. (1813).

*Strychneaceæ,* BLUME Bijdragen tot de Flore van Nederlandsch Indië 11de stuk p. 1018. (1826).

草本、灌木又ハ喬木。葉ハ對生、全緣又ハ鋸齒アリ。花ハ聚繖花序又ハ總狀花序ヲナシ、四數又ハ五數ヨリ成ル。蕚片ハ覆瓦狀、花冠ハ合瓣、漏斗狀又ハ鐘狀又ハ輻狀、裂片ハ鑷合狀又ハ覆瓦狀又ハ旋囘ス。雄蘂ハ花冠ノ裂片ノ數ト同數ニシテ花筒ノ口又ハ筒部ニ附ク。葯ハ二室。子房上位二室又ハ一室又ハ數室、卵子ハ多數。果實ハ蒴又ハ核果又ハ漿果、種子ハ有翼又ハ無翼、胚乳アリ。

世界ニ三十二屬三百餘種アリ。

{ 莖ハ纒攀性、花ハ兩岐、果實ハ漿果樣 ………ちとせかづら屬
{ 莖ハ直立、花ハ穗狀又ハ總狀、果實ハ蒴 ………ふぢうつぎ屬

## ふぢうつぎ屬

**Buddleja,** LINNÉ Species plantarum ed. 1. p. 112. (1753).

灌木、莖ハ簇生ス。枝ハ丸キモノト稜角又ハ翼アルモノトアリ。葉ハ一年生又ハ二年生、對生、裏面ニ毛アルモノ多シ。花ハ穗狀又ハ複穗狀花序ヲナシ概ネ下垂ス。蕚ハ四裂、花冠ハ筒狀四個ノ裂片アリ。白色。紫色。菫色又ハ黃色。雄蕋ハ四個、花筒ノ內面ニ附着ス。花柱ハ一個。子房ハ二室。花柱ハ短シ。果實ハ蒴。種子ハ小ニシテ胚乳アリ。胚ハ小ナリ。

世界ニ七十餘種アリ。南北米、亞細亞、阿弗利加ニ產シ、主トシテ熱帶ニ多シ。我邦ニ五種アリ。

### こふぢうつぎ (第百七十二圖)

**Buddleja curviflora,** HOOKER et ARNOTT Botany of Captain Beechey's voyage p. 267. (1841).

灌木、枝ハ丸シ、短褐毛ニテ被ハル。葉ハ卵形又ハ長卵形又ハ廣披針形、表面ハ綠色、無毛、裏面ハ短褐毛ニテ被ハル。全緣又ハ波狀ノ鋸歯アリ。花序ハ枝ノ先端ニ生ズ。蕚片ハ四叉シ褐毛アリ。花冠ハ紫色、長サ十五粍許。外面ニ褐毛アリ。彎曲シ、裂片ハ四個、丸シ。果實ハ卵形、長サ六乃至七粍。

四國、九州、琉球ニ分布ス。




第百七十二圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花冠ヲ開キテ内部ヲ示ス

## ふぢうつぎ (第百七十三圖)

**Buddleja insignis,** CARRIER in Revue horticole (1878) p. 330. cum tab. color.

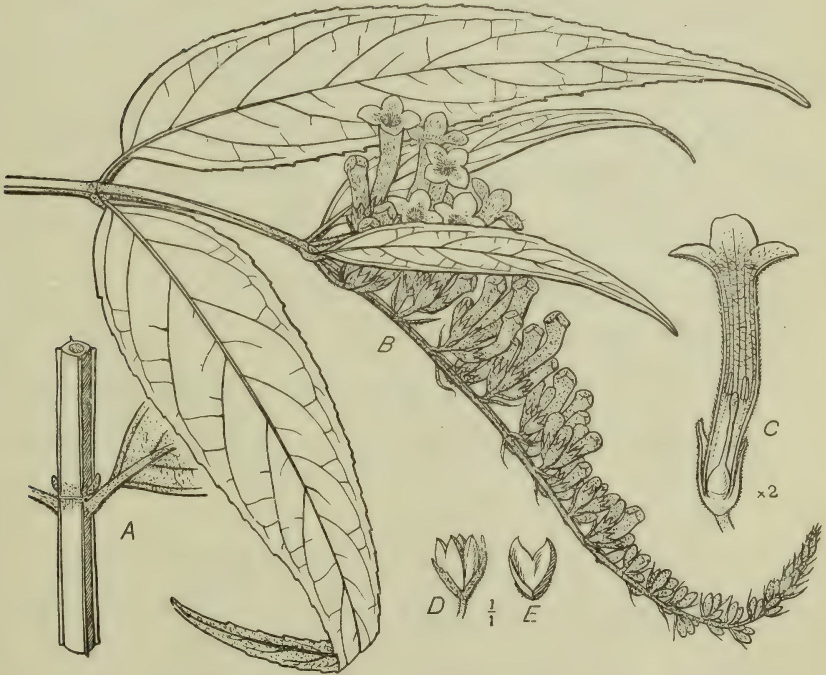
Syn. *B. japonica,* HEMSLEY in Journal of the Linnæan Society XXVI. p. 119. (1889).

*B. curviflora,* (non HOOKER et ARNOTT) ANDRÉ in Illustration

horticole XVII. p. 133. t. 25, (1870). et auct. plur.

小灌木。往々一年生トナル。枝ニ著シキ翼角アリ。葉ハ披針形ニシテ波狀ノ鋸歯アリ。長サ二寸乃至八寸許。若葉ニハ褐毛アリ。花穗ハ長サ五寸乃至一尺五寸許。下垂ス。蕚及ビ花冠ハ永存性。蕚筒ハ卵形、褐毛アリ。小サキ披針形ノ蕚歯四個アリ。花冠ハ彎曲シ長サ十五粍内外、外面ニ短毛アリ。紫色又ハ肉色、四裂片アリ。果實ハ橢圓形長サ八粍許。

本島、四國ノ產。




第百七十三圖　A. 一年生莖ノ一部　B. 花ヲ附クル枝
C. 花ノ縱斷面　D. 蕚ト果實　E. 果實ノ半分

## ちとせかづら屬

**Gardneria,** WALLICH in ROXBURGH Flora Indica ed. Carey I. p. 400. (1820).

Syn. *Pseudogardneria,* RACIBORSKI in Anzeiger der Academien der Wissenschaften zu Krakaw (1896).

纒攀性ノ灌木、無毛。葉ハ對生、全緣、有柄、花梗ハ腋生一乃至三花ヲ附ケ又ハ三出圓錐花叢ヲナス。蕚ハ短ク四乃至五裂シ裂片ハ相重ナル。花冠ハ深ク四乃至五叉ス。始メ鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ四乃至五個花冠ノ口又ハ基脚ニ附キ離生又ハ合生。葯ハ殆ンド無柄。子房ハ二室。卵子ハ各室ニ一個又ハ二個。花柱ハ單一。柱頭ハ二叉ス。漿果ハ球形又ハ橢圓形二室アリ。種子ハ各室ニ一個。胚ハ多肉、幼根ハ下向ス。

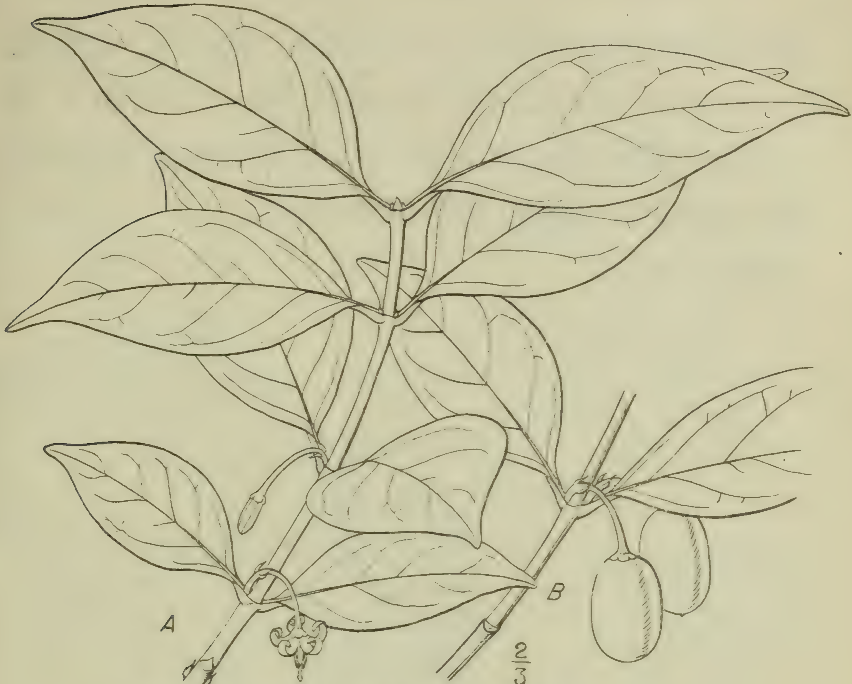
東印度、支那、臺灣、朝鮮、日本ニ亘リ六種アリ。

### えいしうかづら (第百七十四圖)

**Gardneria insularis,** NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXXII. p. 219. (1918).

Syn. *Pseudogardneria nutans,* (non RACIBORSKY) NAKAI in Vegetation of the island Quelpaert. p. 74. n. 1032. (1914).

高サ數間ニ攀ヅ。枝ハ無毛綠色、葉ハ綠色光澤アリ。卵形又ハ橢圓形兩端トガル。花ハ腋生ノ花梗上ニ一個又ハ三個宛附キ、下




第百七十四圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝

垂ス。苞ハ小ナリ。蕚片ハ丸シ。花冠ハ無毛、雄蕋ハ無毛、離生、花絲ハ短シ。葯間ハ抽出ス。果實ハ楕圓形紅熟ス。

對馬、濟州島、甫吉島、莞島、珍島等ニ産ス。

## ほうらいかづら　(第百七十五圖)

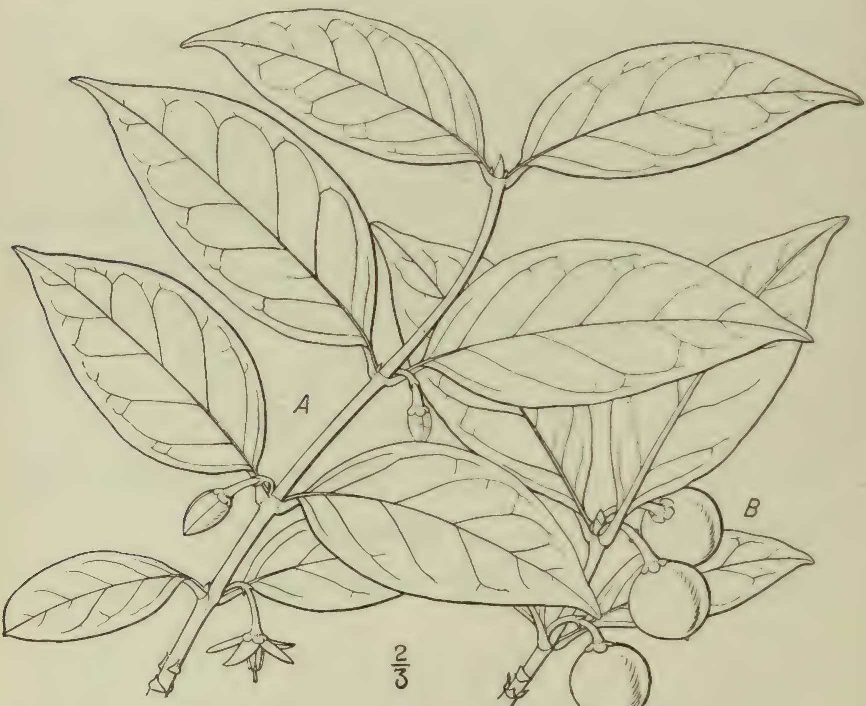
**Gardneria nutans,** Siebold et Zuccarini in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Akademien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 561. (1846).

Syn. *Pseudogardneria nutans,* Raciborsky in Anzeiger der

Akademien der Wissenschaften zu Krakaw (1896).

纏攀性植物。枝ハ始メ四角ニシテ後丸クナリ毛ナシ。葉身ハ橢圓形ニシテトガリ無毛、全緣。花ハ腋生一個乃至三個下垂ス。萼ハ小ニシテ五裂シ無毛。裂片ニ微毛アリ。花冠ハ輻狀ニ五裂ス。雄蕋ハ五個葯間ニ毛多シ。果實ハ橢圓形紅色

四國、九州ノ產。



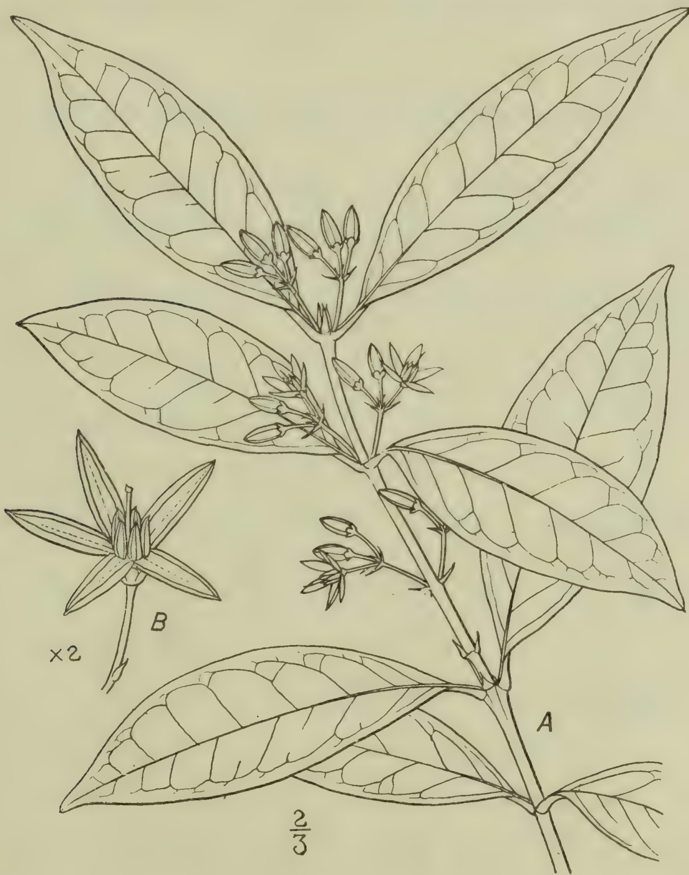

第百七十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝

## ちとせかづら　(第百七十六圖)

**Gardneria multiflora,** Makino in Tokyo Botanical Magazine

VI. Jap. p. 53. (1892).

纒攀性ノ植物。枝ハ細クシテ毛ナシ。葉ハ狹披針形ニシテトガリ、長サ四乃至十五珊幅一乃至四珊。深綠色無毛。花ハ腋生、下垂シ一二回三出ス。萼ハ小ニシテ五個、覆瓦狀、緣ニノミ毛アリ。花冠ハ深ク五裂シ輻狀ニシテ開キ黄色。雄蕋ハ五個、花筒ニ附キ




第百七十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス

離生。花絲ハ極メテ短ク。葯ハ黄色、花柱ハ一個、果實ハ紅色。

備中、長門ノ産。

支那(湖北、四川、雲南)ニ産スルモノニシテ本種ニアテアルモノハ白花ヲ開キ、葉柄長シ。宜シク

**Gardneria chinensis,** Nakai sp. nov.

Syn. *Gardneria nutans,* Hemsley in Journal of the Linnæan Society XXVI. p. 121. (1890).

*G. multiflora,* Rehder in Plantæ Wilsonianæ I. 3. p. 564. (1913).

*Pseudogardneria nutans,* Pampani in Nouva Giorn. Bot. Ital. n. ser. XVII. p. 691. (1910).

ト改ムベシ。

## 蘿　　摩　　科

**Asclepiadaceæ**, LINDLEY An introduction to the natural system of Botany ed. 2. p. 302. (1836).

Syn. *Asclepiadeæ*, R. BROWN in Memoirs of Wernerian Society Edinburgh I. p. 12. (1811).

*Apocineæ* p. p. JUSSIEU Genera Plantarum p. 145. (1789).

多年生草本。半灌木又ハ灌木。多クハ纒攀性、葉ハ對生又ハ三個乃至六個宛輪生ス。單葉、全緣、花序ハ總狀、繖房、繖形等アリ。萼ハ五裂シ永存性、始メ覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ合瓣、脫落性、整正、輻狀、鐘狀、漏斗狀、稀ニ壺狀、概ネ鑷合狀稀ニ旋回狀排列ヲナス。雄蕋ハ五個、花冠ノ基部ニツキ裂片ハ互生シ、花絲ハ癒合シテ花柱ヲ包ミテ被柱體ト稱スル筒ヲナス。葯ハ內向。二室、稀ニ不完全ニ四室、花托ナシ。花柱ハ二個、先端ハ癒合ス。柱頭ハ葯ト互生ス。子房ハ二個、卵子ハ多數、果實ハ蒴。種子ニ冠毛アリ。胚ハ眞直。

世界ニ二百二十四屬千七百餘種アリ。主トシテ熱帶產ナリ。就中十五屬六十五種ハ日本ニ產スレドモ多クハ草本ナリ。

### きじよらん屬

**Marsdenia**, R. BROWN in Memoire of the Wernerian Society,

Edinburgh I. p. 29. (1811).

Syn. *Harrisonia*, (non NECKER) HOOKER in SIMS' Botanical Magazine t. 2699. (1826).

*Baxtera*, REICHENBACH Conspectus regni vegetabilis p. 131. (1828).

*Sicyocarpus*, BOJER Hortus Mauritianus p. (1837).

*Leichhardtia*, R. BROWN Botanical appendix to captain Charles Stuart Narrative of an expedition into central Australia. p. 81. (1849).

*Sphinctostoma*, BENTHAM ex BENTHAM et HOOKER Genera Plantarum II. 2. p. 772. (1876).

*Rühssia*, KARSTEN in Verein zur Beförderung des Gartenbaues in den königliche-preussischen Staaten XIX. 2. p. 304. (1849).

*Tetragonocarpus*, HASSKARL in Flora XL p. 99. (1857).

*Chlorochlamys*, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi IV. p. 142. (1868–69).

*Cionura*, GRISEBACH Spicilegium Florae Rumelicæ et Bithynicæ II. p. 69. (1844).

*Verlotia*, FOURNIER in MARTINUS Flora Brasiliensis VI. 4. p. 324. (1885).

纏攀性稀ニ直立ノ灌木。葉ハ對生、廣濶。花序ハ繖形叉ハ總狀。

萼ハ五裂、內面ニ五個以上ノ腺アリ。花冠ハ合瓣鐘狀、壺狀又ハ漏斗狀又ハ輻狀、五裂ス。副花冠ノ鱗片ハ五個アリ、雄蕊筒卽チ葯ノ背部ニツキ直立シ、先端ハ離生シ、扁平又ハ肥厚ス。又ハ全然突出物ナシ。雄蕊ハ花冠ノ基部ニ近クツキ花絲ハ被柱體ヲナス柱頭ハ扁平。突レンズ形又ハ嘴狀。蒴ハ二個以上ノ翼アルモノアリ。種子ニ冠毛アリ。

世界ニ約七十種アリ。主トシテ熱帶產ナリ。我邦ニ三種アリ。

### きじょらん 一名 ふやうらん (第百七十七圖)

**Marsdenia tomentosa,** Morren et Decaisne in Bulletin du l'Academie des Bruxells. (1836). p. 17.

高ク纏攀スル灌木。枝ハ綠色、光澤アリ。先端ニハ短毛密生ス。葉柄ハ長サ三乃至六珊、毛アリ。葉身ハ廣濶、圓形又ハ廣卵形先端ハトガリ、基脚ハ截形又ハ弱心臟形、表面ハ光澤ニ富ミ、裏面ハ淡綠全緣、花ハ繖形又ハ繖房、短毛密生ス。苞ハ小ニシテ毛多ク脫落ス。小花梗ニモ短毛密生ス。萼ハ五叉シ、裂片ハ丸ク毛多シ。花冠ハ淡黃白色。花筒ノ口ニ毛アリ。雄蕊ハ五個、花冠ノ基部ニツキ花絲ハ幅廣ク厚ク相癒合ス。葯ハ薄ク內曲シ先端ニアリ。花粉塊ハ各葯ニ二個宛アリ。基脚相連ナル。副花冠ハ簇形ニシテ硬ク葯ノ下部ニツク。子房ハ多毛、一個ハ通例發育セズ。果實ハ長ク十三乃至十五珊幅四乃至五珊許。種子ハ扁平卵形、冠毛ハ銀白色ナリ。

本島、四國、九州、對馬、琉球（大島）ニ分布ス。




第百七十七圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ縦斷
C. 果實　D. 種子

## したきさう屬

**Stephanotis,** Du Petit-Thouars Genera nova Madagas-

cariensia p. 11. (1806).

Syn. *Jasminanthes*, BLUME in Museum Botanicum Lugduno-Batavi I. p. 148. t. 28. (1850).

纏攀性灌木。葉ハ厚シ。花ハ集團シ白色、香氣アリ。蕚片ハ五個、覆瓦狀ニ排列シ、大形ナリ。花冠ハ漏斗狀、裂片ハ五個右方ニ重ナリ左ニ旋囘ス。副花冠ハ雄蕋ニ附着シ、先端ハ離生ス。雄蕋ハ花冠ノ基部ニツキ花絲ハ短キ筒ヲナシ葯ハ薄ク花粉塊ハ葯ノ各室ニ一個宛アリ。柱頭ハ肥厚ス。蒴ハ肥大シ先端ハ或ハ丸ク或ハトガル。種子ニ冠毛アリ。

世界ニ十五種アリ。日本。支那。ボルネヲ。馬來。マダガスカル。キューバ等ニ分布ス。

## したきさう (第百七十八圖)

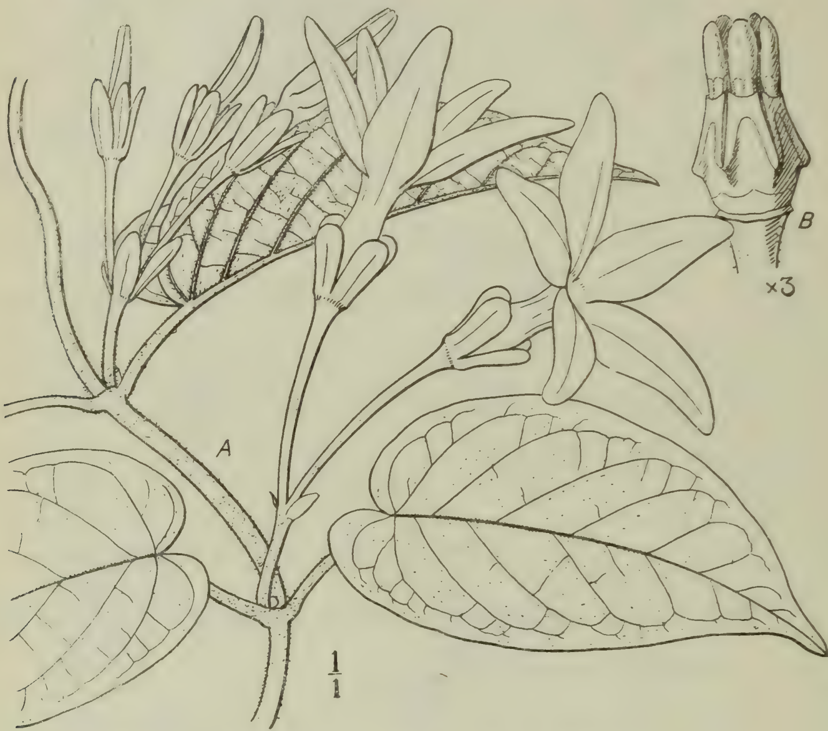
**Stephanotis chinensis,** CHAMPION in HOOKER'S Journal of Botany V. p. 53. (1853).

Syn. *S. japonica*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine VI. p. 53. (1892).

纏攀性ノ灌木、枝ニ毛多シ。葉柄ハ長サ一.五乃至二珊許毛アリ。葉ハ卵形又ハ卵橢圓形、先端ハ急ニ尖リ基脚ハ心臟形、表面ハ綠色微毛アリ。特ニ葉脈上ニ多シ、後無毛トナル。裏面ハ深綠色、脈上ニ毛アリ。全緣。花ハ腋生。花梗ト小花梗トニ毛アリ。蕚ハ長サ五乃至十五粍綠色、花冠ハ白ク長サ三乃至四珊、夜中特

ニ香氣アリ。

伊勢、紀伊、土佐、支那南部、香港ニ分布ス。




第百七十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 蕊柱體

## 紫　草　科

**Cordiaceæ,** R. Brown Prodromus Floræ Nova Hollandiæ p. 492. (1810).

Syn. *Borragines,* Adanson Familles des plantes II. p. 173. (1763).

*Borragineæ,* Jussieu Genera Plantarum p. 143. (1789).

*Asperifoliæ,* Linné Praelectiones in ordines naturales plantarum ed. D. Giseke p. 489. (1792).

*Sebestenæ,* Ventenat Tableau du règne végétal I. p. 259. (1799).

*Asperifoliaceæ,* Reichenbach Conspectus regni vegetabilis p. 118 excl. gen. (1828).

*Cordieæ,* Dumortier Analyse des familles des plantes p. 25. (1829).

*Ehretiaceæ,* Lindley An introduction to the natural system of Botany ed. 2. p. 273. (1836).

*Boraginaceæ,* Lindley l. c. p. 274.

*Boragineæ,* Lindley sic Bentham et Hooker Genera plantarum II. 2. p. 832. (1876).

*Borraginaceæ,* Gürcke in natürliche Pflanzenfamilien IV.

abt. 3. p. 71. (1893).

草本、灌木又ハ喬木。葉ハ互生、單葉、托葉ナシ。花ハ頂生又ハ腋生、總狀又ハ圓錐花叢ヲナシ又ハ尾卷狀又ハ獨生、蕚ハ離生五個乃至六個又ハ多少癒着ス。花冠ハ合瓣、脫落性、裂片ハ五(四)個、覆瓦狀ニ排列ス。雄蕊ハ花冠ノ裂片ト同數ニシテ其レト互生シ。花筒ノ基部ニ附ク。葯ハ二室。子房ハ二室乃至十室、又ハ離生、各室ニ一個以上ノ卵子アリ。花柱ハ一個子房ノ先端又ハ基部ヨリ生ズ。果實ハ核果又ハ二室又ハ四室。胚ハ眞直又ハ曲ル、胚乳少シ。

古界ニ八十五屬千五百餘種アリ。其中十二屬四十種ハ我邦ニ產シ多クハ草本ナリ。

## ちしやのき屬

**Ehretia,** Schreber Genera Plantarum n. 257. (1789-91).

Syn. *Lutrostylis,* G. Don The Gardener's Dictionary IV. p. 391. (1838).

灌木又ハ喬木、葉ハ互生、全緣又ハ鋸齒アリ。花ハ枝ノ先端ニ繖房花序又ハ圓錐花叢ヲナス。蕚ハ五裂、覆瓦狀ニ排列ス。花冠ハ合瓣五裂シ。裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕊ハ五個通例長シ。子房ハ二室又ハ四室、花柱ハ一個概ネ二叉ス。果實ハ核果丸ク、四個ノ一室ノ核又ハ二個ノ二室ノ核ヲ藏ス。種子ニ胚乳少シ。

世界ニ四十餘種アリ。主トシテ熱帶地方ノ產ナリ。日本ニ九種

アリ

## ちしやのき　(第百七十九圖)

**Ehretia thyrsiflora,** NAKAI comb. nov.

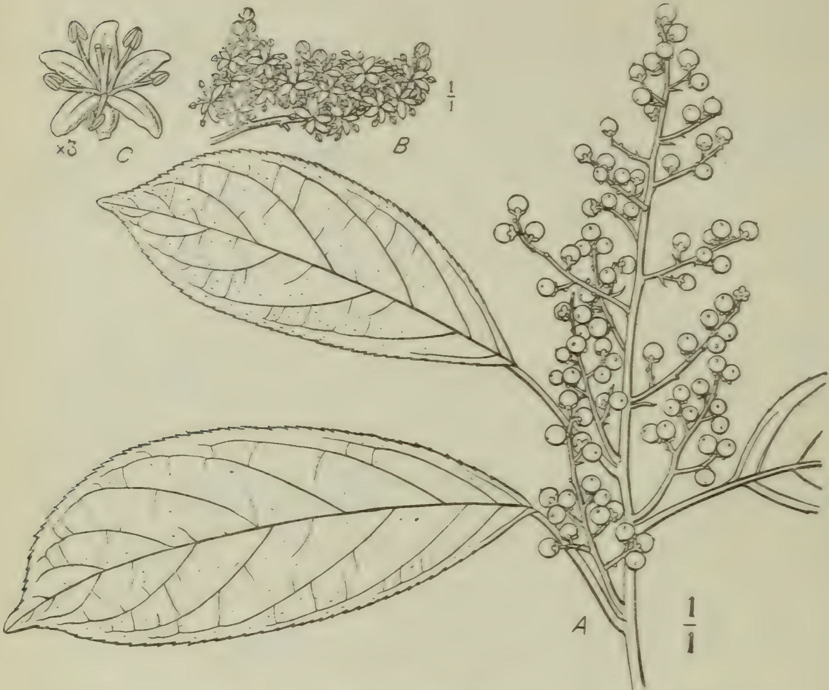
Syn. *Ehretia serrata,* ROXBURGH *β. obovata,* LINDLEY in Botanical Register Vol. XIII. sub nota tab. 1097. (1827).

*Cordia thyrsiflora,* SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. 3. p. 150. (1846).

*Ehretia serrata,* (non ROXBURGH) FRANCHET et SAVATIER Enumeratio plantarum Japonicarum I. p. 333. (1875).

*E. acuminata,* (non R. BROWN) MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XII. p. 84. (1898).

通例喬木。大ナルハ高サ數丈、幹ハ二抱ニ達スル喬木トナル。雌雄異株又ハ同株。樹膚ハ柿ニ類ス。落葉樹ナリ。枝ハ無毛、葉ハ倒廣披針形又ハ倒卵形、通例兩端トガル。往々基脚ノ丸キモノアリ。小鋸歯アリ。花枝ノ葉ハ長サ二乃至十八珊許。幅一、五乃至八珊許。毛ナシ。葉柄ハ長サ一乃至五珊、裏面ニ毛ナク表面ニ微毛散生ス。花ハ圓錐花叢ヲナシ枝ノ先端及ビ先端ニ近キ葉腋ニ生ジ花密ナリ。微毛疎生ス。蕚ハ長サ一珊半許。裂片ハ丸ク緣ニ微毛アリ。花冠ハ輻狀白色、裂片ハ或ハ丸ク或ハ尖ル。雄蕋ハ抽出ス。葯ハ黄色。果實ハ直徑五粍許、橙色ニ熟シ後黑褐色トナル。




第百七十九圖 A. 果序ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部 C. 花

中國、四國、九州、琉球、臺灣、支那、濟州島ニ分布ス。

本種ハ印度產ノ *Ehretia serrata*, ROXBURGH トハ次ノ如ク區別ス。

葉ハ披針形。花ハ疎ニ出ヅ。果實ハ紅熟シ食シ得 ……印度種
葉ハ倒披針形又ハ倒卵形、花ハ密生ス。果實ハ橙色、食シ得ズ ……………………………ちしゃのき

又本種ヲ濠州產ノ *Ehretia acuminata*, R. BROWN ト合スルモノアリ。余ハ未ダ濠州產ノ標本ヲ見ザレドモ、濠州ノ植物ガ日本ニ

分布スルガ如キハ世界共通分子ノ外ハアリ得ベカラザル事ナリ。特ニ木本植物ハ草本ヨリモ分布狹キモノ故特更ニ疑念ヲ生ズ。E. H. WILSON 氏ガ Plantæ Wilsonianæ 中ニ支那ノちしゃのきニ *Ehretia acuminata* ノ名ヲ用ヒナガラ最後ニ支那ノ木本植物ガ濠州ニアルコトハ分布上アリ得ベカラザルコト故支那ノモノガ *Ehretia acuminata*. ナルヲ疑フト記シアルハ余ノ同意スル所ナリ。

一種葉ハ橢圓形又ハ廣橢圓形ニシテ鋸齒ノ波狀ナルアリ。ひろはちしゃのき var. **latifolia**, NAKAI ト云フ。周防及ビ九州北部ノ產ナリ。

## まるはちしやのき　(第百八十圖)

**Ehretia macrophylla,** WALLICH in ROXBURGH Flora Indica II. p. 343. (1824).

Syn. *E. Dickinsii*, HANCE in Annales Scien. Nat. ser. 4. XVIII. p. 224. (1862).

*E. corylifolia*, WRIGHT in Kew Bulletin of miscellaneous information (1896) p. 25.

高サ二三丈ノ大木トナル。枝ハ橫ニ擴ガル。樹膚ハ灰色，枝ハ無毛又ハ始メ微毛アリ。葉柄ハ〇,五乃至六珊許毛アリ。葉身ハ廣橢圓形又ハ圓形、長サ十乃至二十珊許。鋸齒アリ，表面ハ粗毛アリ，裏面ハ絨毛生ズ。花ハ枝ノ先端ニ廣キ圓錐花叢ヲナシ毛アリ。苞ハ細ク脫落ス。花ハ小花梗ト關節ス。萼ニ毛アリ，五叉シ、裂片ハ橢圓形又ハ狹橢圓形、花冠ハ無毛又ハ外面ニ微毛アリ。白色。




第百八十圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ縱斷　C. 果實

花筒ハ四粍許。雄蘂ハ抽出ス。花柱ハ二叉ス。果實ハ漿果樣ノ核果。直徑十乃至十五粍、黃熟ス。

本島、四國、九州、琉球、臺灣、支那、ネパールニ分布ス。

Wallich 氏ガ最初ニ記述セシハネパール產植物ニシテ花冠ノ外面ニ毛ノ密生スルモノナリ。日本產ニハ斯ルモノナシ。但シ支那產ニハ兩者ノ中間形多クシテ兩者ヲ區別スルニ難シ。本來同一祖先ヨリ出デ一方日本型トナリ一方ニ印度型トナリシモノナルカ又ハ支那ニ於テ二種ガ相寄リテ雜種ヲ作リ居ルモノカハ將來ノ研究ニ俟タザルベカラズ。

## 馬 鞭 草 科

**Pyrenaceæ,** VENTENAT Tableau du règne végétal II. p. 315. (1799).

Syn. *Verbenaceæ,* JUSSIEU in Annales du Museé d'Histoire naturelle Paris VII. p. 63. (1806).

*Vitices,* JUSSIEU Genera Plantarum p. 106. excl. sect. 3. (1789).

*Stilbineæ,* KUNTH Handbuch der Botanik p. 393. (1831).

*Stilbaceæ,* LINDLEY An introduction to the natural system of Botany p. 280. (1836).

草本、灌木又ハ喬木。葉ハ對生又ハ輪生稀ニ互生、全緣、又ハ鋸齒アリ。單葉又ハ掌狀又ハ羽狀、托葉ナシ。花ハ總狀、聚繖、繖房、頭狀等ノ花序ヲナシ、整正又ハ歪、兩全又ハ多性、花冠ハ合瓣、花筒ハ通例長シ。四乃至數個ニ分叉シ又ハ兩唇、裂片ハ相重ナル。雄蕋ハ四個、二强、稀ニ二個、花絲ハ離生、葯ハ二室、內向。花柱ハ單一、柱頭ハ二叉ス。子房ハ上位四叉シ始メ二室又ハ五室ナレドモ後四室又ハ十室トナル。胎坐ニハ一卵子ヲ附ク。果實ハ核果又ハ蒴狀。種子ハ有胚乳又ハ無胚乳。

世界ニ六十七屬八百餘種アリ、其中我邦ニ七屬四十五種ヲ產ス。

1 { 花冠ハ整正、果實ハ四個以上ノ核ヨリ成ル。 ・・・・・・むらさきしきぶ屬
花冠ハ歪形。 ・・・・・・・・・・・・・・2

2 { 果實ハ四個ノ核ヨリ成ル。・・・・・・・・・・・くさぎ屬
果實ハ一個ノ核ヨリ成ル。核ハ四室。・・・・・・・・3

3 { 蕚ハ兩唇、花冠ハ不同ノ裂片ヲ有ス。・・・はまくさぎ屬
蕚ハ三個乃至五個ノ裂片ヲ有ス。花冠ハ兩唇。・・はまがう屬

## むらさきしきぶ屬

**Callicarpa**, Linné Genera plantarum n. 135. (1737).

Syn. *Buchardia*, Du Hamel Du Monceau Traité des arbres fruitiers I. p. 111. t. 44. (1768).

*Johnsonia*, Miller Gardener's Dictionary ed. IV. (1754).

*Sphondylococcus*, Mitchell in Acta Physico-Medica Academiæ Sci. Nat. Curios. VIII. p. 214. (1748).

*Porphyra*, Loureiro Flora Cochinchinensis I. p. 87. (1793).

灌木又ハ喬木、葉ハ對生、全緣又ハ鋸齒アリ稀ニ三乃至五裂ス、裏面ハ腺點アリ。聚繖花序ハ腋生、無柄又ハ有柄、花ハ四數、蕚ハ短キ鐘狀又ハ四叉ス。花筒ハ短ク花冠ノ裂片ハ始メ相重ナリ後開ク。雄蕋ハ四個、花筒ニ附ク。葯ハ二室。子房ハ始メ不完全ニ二室ナレドモ間モナク四室トナル。花柱ハ長シ。柱頭ハ二叉ス。核果ハ丸ク、白色、紫色、又ハ紅色、種子ニ胚乳ナシ。

世界ニ四十種アリ。阿弗利加ヲ除ク温帶、熱帶地方ニ分布ス。我領內ニ二十一種アリ。

### こしきぶ 一名 こむらさき (第百八十一圖)

**Callicarpa dichotoma**, RAEUSCHEL Nomenclator Botanicus ed. 3. p. 37. (1797).

Syn. *Porphyra dichotoma*, LOUREIRO Flora Cochinchinensis p. 87. (1793).

*Callicarpa purpurea*, JUSSIEU in Annales du Museum d'histoire naturelle, Paris VII. p. 69. (1806).

*C. gracilis*, SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematish-physicalischen Klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 154. (1846).

莖ハ高サ一米突乃至一米突半、枝ハ細ク灣曲シ小サキ星狀毛アリ。若キ枝ハ稍四角形ヲナス。葉ハ廣倒披針形、葉柄ニ向ヒ尖ル。葉柄ノ長サ一乃至三粍、葉身ノ半以上ニ鋸齒アリ。花序ハ葉腋ヨリ少シク上方ヨリ出ヅ、聚繖狀、苞ハ小ニシテ早ク落ツ。萼ハ椀狀長サ一粍許。花冠ハ長サ二粍、紫色、四裂ス。雄蕋ハ花冠ノ二倍ノ長サアリ。葯ハ先端ノミカ又ハ全長ニ亘リテ縱裂ス。花柱ハ雄蕋ト同長、核果ハ深紫色、球形長サ三乃至四粍、美シ。庭園ニ植エテ其實ヲ賞美ス。

本島、對馬、朝鮮群島、朝鮮半島ノ中部以南、支那ニ分布ス。




第百八十一圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ノ三倍大
C. 果序ヲ附クル枝 D. 果實ノ二倍大

## むらさきしきぶ 一名 みむらさき
## 又 やまむらさき (第百八十二圖)

**Callicarpa japonica,** THUNBERG Flora Japonica p. 60. (1784).

灌木高サ大ナルハ三乃至五米突ニ達ス。樹膚ハ汚灰色、若枝ハ




第百八十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 萼ト雌蕋
C. 花冠ヲ開キテ内部ヲ見ル

星狀毛生ジ、丸ク、帶紫色、葉柄ハ短ク長サ一乃至三粍、葉身ハ倒卵形又ハ廣倒披針形、表面ハ綠色又ハ深綠色、裏面ハ淡綠、葉脈ハ隆起ス。兩端トガル。緣ニ鋸齒アリ。芽ニ鱗片ナシ。花序ハ腋生又ハ葉脈ヨリ上ヨリ出ヅ。萼ハ椀狀僅ニ四叉ス、無毛長サ一乃至一.五粍、花冠ハ紫色又ハ淡紫色又ハ白色、雄蕋ハ四個、抽出ス。葯ハ楕圓形、花柱ハ抽出シ單一、核果ハ紫色又ハ濃紫色光澤アリ直徑四乃至五粍。

北海道、本島、四國、九州、濟州島、鬱陵島、朝鮮ニ分布ス。

一種、花ハ白色、果實ハ白色ノモノアリ。しろしきぶ一名やま

しろ var. **leucocarpa,** NAKAI ト云フ。又一種葉小ニシテ大ナルモ一寸許。花序ニ花少キモノアリ。こばむらさきしきぶ var. **Taquetii,** NAKAI. Syn. *Callicarpa Taquetii,* LÉVEILLÉ in FEDDE Repertorium XII. p. 182. (1913) ト云フ。山陽道、濟州島、朝鮮ニ分布ス。又一種葉モ花序モ大ナルアリ。 おほむらさきしきぶ (第百八十三圖) var. **luxurians,** REHDER in Plantæ Wilsonianæ III. 2. p. 369. (Aug. 1916).

Syn. *Calliarpa australis,* KOIDZUMI in Tokyo Botanical




第百八十三圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部 C. 果序ヲ附クル枝

Magazine XXX. p. 326. (Oct. 1916).

*C. shikokiana* NAKAI in Vegetation of the island Quelpaert p. 76. n. 1072. (1914).

*C. japonica,* MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XIII. p. 115. (1889).

ト云フ。江ノ島、伊豆列島、四國、九州、琉球列島、鬱陵島、濟州島、朝鮮南部ノ群島ニ分布シ海岸植物ナリ。

## やぶむらさき　(第百八十四圖)

**Callicarpa mollis,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 155. n. 526. (1846).

Syn. *C. Zollingeriana,* SCHAUER in ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis XI. p. 640. (1847).

灌木高サ三乃至五米突トナル、分岐多シ。若枝ハ綠色星狀毛密生ス。葉柄ハ長サ三乃至十糎許。星狀毛密生ス。葉身ハ卵形又ハ倒卵形又ハ楕圓形、鋸齒アリ、先端ハ長ク尖ル、表面ハ直立ノ毛アリ。裏面ニハ直立ノ星狀毛アリ。兩面共ニ脂狀ノ腺點アリ。花序ハ腋生又ハ葉脈ノ上方ニ生ズ。星狀毛アリ。花ハ少シ。蕚ハ深ク四裂ス。星狀毛密生ス。花冠ハ淡紫色、外面ニ毛アリ。葯ハ楕




第百八十四圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ縱斷面　C. 果實

圓形、腺點アリ。果實ハ淡紫色直徑五糎許。

本島、四國、九州、濟州島、朝鮮南部ニ分布ス。

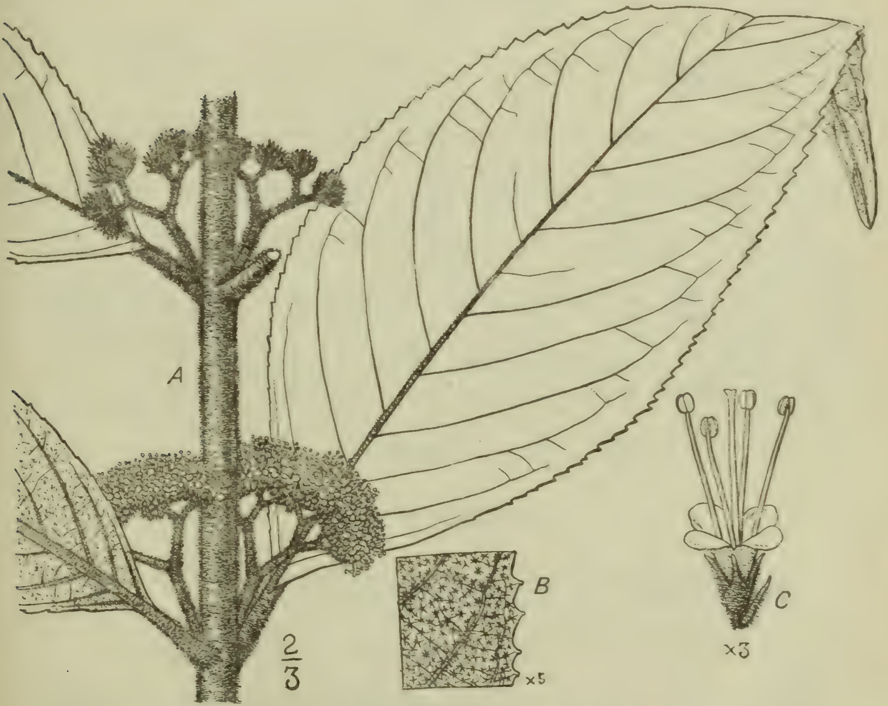
一種葉ノ長サ一寸以內、枝ノ分岐多キモノアリ、恰モむらさきしきぶ對こばのむらさきしきぶノ如キモノナリ。こばのやぶむらさき var. **microphylla,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 156. (1846) ト云フ。九州及ビ朝鮮群島ニ產ス。やぶむらさきニ似テ葉形小ニ葉身ハ卵形又ハ廣卵形ニシテ銳鋸齒アルモノアリ。沖繩島ニ產ス。松村、早

田、Wilson ノ諸氏ハ之ヲやぶむらさきニ編入シ居レドモ不可ナリ。おきなはやぶむらさき **Callicarpa okinawensis**, Nakai sp. nov. トシテ區別スベキモノトス。

## びらうどむらさき　(第百八十五圖)

**Callicarpa kochiana**, Makino in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 181. (1914).

Syn. *C. tomentosa*, (non Willdenow) Matsumura in Tokyo




第百八十五圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 葉ノ裏面ノ一部(五倍大)　C. 花ノ三倍大

Botanical Magazine XIII. p. 114. p. p. (1889).

高サ二米突ニ達スル灌木、分岐多シ。枝ニハ褐色ノ星狀絨毛密生ス。葉柄ハ長サ一乃至二珊、褐色ノ星狀絨毛密生ス。葉身ハ披針形又ハ倒披針形、表面ハ無毛、唯中肋上ニノミ褐色ノ短星狀毛生ズ。先端ハ長クトガリ、基脚モ亦尖ル。裏面ニハ星狀毛生ジ、特ニ葉脈ニ多シ。緣ニハ鋸齒アリ。花ハ岐繖花序ノ枝ニ集團シテ生ズ、苞ハ細シ。萼ハ長サ二.五乃至三粍、星狀毛密生ス。裂片ハ細シ。花冠ハ淡紫紅色、雄蕋ハ長ク抽出ス。葯ハ丸シ。果實ハ白色。

土佐ノ特產ナリ。

*Callicarpa tomentosa*, WILLDENOW Enumeratio plantarum Horti Berolinensis p. 158 ハ南支那ニ產シ、萼片五粍許アリ。葉ハ細キ鋸齒ヲ有ス。臺灣產ニシテ早田氏ガ *Callicarpa tomentosa* ニ當テ居ルモノハ葉ノ鋸齒全然異リ殆ンド全緣ニ近シ。たいわんしろしきぶ **Callicarpa cinnamomea**, NAKAI トシテ區別スベキモノトス。

## おほはむらさき

**Callicarpa tosaensis**, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine VI. p. 181. (1892).

灌木、若枝ニハ絨毛アリ。葉ハ橢圓形ニシテ先端尖リ、基脚ハ楔形長サ十二乃至二十一珊、幅四乃至七.五珊許。裏面ニ絨毛生ジ

表面ニ毛ナシ。葉柄ニハ絨毛アリ。長サ一、五乃至二珊許。岐繖花序ハ多毛ニシテ葉柄ヨリモ長シ。花密生ス。苞ハ細シ。蕚ハ鐘狀、不顯著ノ四齒アリ。長サ一、七粍許。毛アリ。永存ス。花冠ハ鐘狀、絨毛散生シ長サ四粍許、裂片ハ丸シ。雄蕋ハ四個、抽出ス。花筒ノ基部ニツク、葯ハ長卵形。

土佐ノ産。

びらふどむらさきニ似テ蕚ノ缺刻不顯著ナルヲ異ニス。

## しこくみむらさき

**Callicarpa shikokiana,** Makino in Tokyo Botanical Magazine VI. p. 54. (1892).

灌木、枝ハ細ク小毛アリ。葉ハ披針形ニシテ長ク尖リ基脚ハ楔形、三角形又ハ卵三角形ノ鋸齒アリ。長サ四乃至十三珊、幅ハ二乃至四珊、葉柄ニ毛アリ。毛ハ散生シ中肋及ビ側脈上ニ多シ。岐繖花序ハ腋上ニ生ジ、花ハ密生ス。花梗ハ長サ十二乃至十八粍。蕚ハ倒卵鐘狀、四齒ハ短シ。長サ一粍許。花冠ハ四裂シ長サ二、五粍許。雄蕋ハ抽出ス。葯ハ橢圓形、果實ハ紫色。

土佐ノ産。

## いぬむらさきしきぶ　(第百八十六圖)

**Callicarpa Shirasawana,** Makino in Tokyo Botanical Magazine XXIV. p. 28. (1910).

Syn. *C. mollis,* Shirasawa Icones of essential forest-trees

of Japan II. t. 70. f. 20-27.

本種ハむらさきしきぶニ似テ枝及ビ花序ニ毛多ク、萼片ハ稍深ク缺刻スルヲ以テ區別シ得。

灌木、高サ三乃至四米突ニ達ス。枝ハ灰褐色二年生ノ枝ニモ微毛アリ。一年生ノ枝ニハ星狀ノ微毛密生ス。葉ハ橢圓形ニシテ先端ハ長ク尖リ。下端モ尖ル。葉柄ニハ星狀ノ微毛密生ス。花ハ岐繖花序ヲナス、萼ハ倒卵形ニシテ四齒アリ。外側ニハ星狀ノ微毛生ズ。花冠ハ淡紫色、外側ニハ微毛ト腺點トアリ。果實ハ紫色。

東京附近ニ產ス。




第百八十六圖 A. 二年生ノ枝 B. 花序ヲ附クル枝 C. 花ノ二倍大

## やくしまこむらさき　（第百八十七圖）

**Callicarpa yakusimensis,** Koidzumi in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 151. (1914).

小灌木、枝ニハ微毛密生ス、葉ハ倒卵形ニシテ兩端トガリ。小鋸齒アリ。表面ハ綠色ニシテ腺狀ノ微點多シ。裏面ハ淡綠色腺點多ク且葉脈上ニ微毛アリ。未ダ花ヲ見ズ。果實ハ密ニ集團シ直徑二粍許。屋久島ノ産。




第百八十七圖　A. 果實ヲ附クル枝　B. 果實ノ三倍大

## くさぎ屬

**Siphonanthus,** LINNÉ Genera plantarum n. 129. (1737).

Syn. *Ovieda,* LINNÉ Genera plantarum n. 787. (1737).

*Clerodendron,* LINNÉ Genera plantarum n. 798 ad emendationem (1737).

*Ligustroides,* LINNÉ Hortus Cliffortianus p. 489. (1737).

*Volkameria,* LINNÉ Flora Zeylanica p. 231. (1847).

*Duglassia,* AMMANN Herb. p. 576 fide ENDLICHER Genera plantarum p. 637. (1836–40).

*Volkmannia,* JACQUIN plantarum rariorum horti caesarei Schönbrunnensis descriptiones et icones III. t. 338. (1798).

*Agricolaea,* SCHRANK in regenst. denkschrif. p. 89 (1808) fide SCHAUER in ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis XI. p. 658. (1847).

*Torreya,* SPRENGEL Neue Entdeckungen II. p. 121. (1821).

*Cornacchinia,* SAVI in Memoria di Societa Italiana delle scienze XXI. p. 187 cum Icone fide SCHAUER l. c.

直立又ハ纏攀性ノ灌木又ハ喬木。葉ハ對生又ハ三出輪生、單葉、全緣又ハ鋸齒アリ又ハ缺刻アリ。花序ハ岐繖狀又ハ圓錐花叢又ハ總狀花序、直立又ハ下垂ス。花ハ密又ハ疎ナリ。萼ハ鐘狀又ハ筒狀、五齒アリ。又ハ截形、花冠ハ漏斗狀、五裂片アリ多クハ歪形、

花筒ハ通例長ク最長ナルハ數寸ニ達ス。雄蕋ハ四個、花筒ニ附キ長ク抽出ス。葯ハ二室箭形、縦裂ス。子房ハ四室各室ニ一個ノ卵子アリ。花柱ハ長ク抽出ス。柱頭ハ二叉ス。核果ハ多肉、漿果様、幼根ハ下向。

世界ニ約九十種アリ。多クハ熱帶地方ノ産。

## く　さ　ぎ　(第百八十八圖)

**Siphonanthus trichotoma,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Clerodendron trichotomum*, THUNBERG Flora Japonica




第百八十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ縱斷面　C. 果實

p. 256. (1784).

高サ數米突ニ達スル灌木。大ナルハ幹ノ直徑一尺ニ達スルアリ。皮ハ灰色。若枝ニハ白毛又ハ褐毛アリ。葉ハ長キ葉柄ヲ具フ。葉身ハ卵形、基脚ハ或ハ尖リ或ハ丸ク或ハ灣入ス。微毛アルカ又ハ無毛、脈上ニ毛アリ。花序ハ腋生有毛又ハ無毛苞ハ披針形又ハ卵形、脱落ス。萼ハ大ニシテ卵形、裂片ハ帶紅色、花冠ハ白色、花筒ハ萼ノ二倍許。雄蕋ハ長ク抽出ス。葯ハ黑紫色、核果ハ藍碧色。

北海道、本島、四國、九州、鬱陵島、朝鮮、濟州島、對馬、琉球ニ分布ス。

一種しようらうくさぎ var. **esculenta,** NAKAI comb. nov. {*Clerodendron trichotomum* var. *esculentum* MAKINO in Journal of Japanese Botany I. 9. p. 29 (1917)} ト云フハ葉ガ心臓形ニシテ先端ハ長ク尖リ。花序ハ短ク萼片狹長ナルモノナリ。四國九州ニ產ス其葉ハくさぎノ嫩葉ヨリモ食シヨシ。又一種莖葉ニ毛ナク葉ハ卵形、花序ハ花少ク花形ハくさぎニ似タルアリ。葉ハくさぎヨリモ厚ク光澤アリ。あまくさぎ **Siphonanthus yakusimensis,** NAKAI sp. nov. ト云フ。屋久島ニ自生シ。又民家ニ栽培シしようらうくさぎ同樣食用トス。支那及ビ臺灣ニアルハ別變種ニシテ

var. **Fagesii,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Clerodendron trichotomum* var. *Fargesii,* REHDER in Plantæ Wilsonianæ III. 2. p. 376. (1916).

*C. Fargesii,* DODE in Bulletin du la Societe Dendrol.

France 1907. p. 207 figs.

*C. trichotomum*, HEMSLEY in Journal of the Linnæan Society XXVI. p. 262. p. p.

*C. koshunense*, HAYATA Materials for a Flora of Formosa p. 217. (1911).

ト云フ。

## はまくさぎ屬

**Premna,** LINNÉ Genera plantarum n. 1316. (1737).

Syn. *Holochiloma*, HOCHSTETTER in Flora (1841) p. 371.

*Gumira*, HASSKARL in Flora (1842) p. 25.

灌木又ハ喬木。葉ハ對生、單葉全緣又ハ鋸齒アリ。花ハ岐繖狀ノ圓錐花叢又ハ繖房花序ヲナシ、多性、萼ハ杯狀、鐘狀四乃至五齒アリ。又ハ兩唇トナル。花冠ハ筒狀兩唇又ハ整正、雄蘂ハ四個、二强雄蘂ナリ。子房ハ四室、各室ニ一個ノ卵子アリ。花柱ハ一個、柱頭ハ二叉ス。核果ハ四室(一乃至三室)幼根ハ下向。

世界ニ四十餘種アリ。主トシテ熱帶ノ產、日本ニ四種アリ。其中三種ハ琉球、臺灣ノ產。

### はまくさぎ (第百八十九圖)

**Premna microphylla,** TURCZANINOW in Bull. Soc. Nat. Mosc. XXXVI. 2. p. 217. (1863).

Syn. *P. japonica*, MIQUEL in Annales Mus. Bot. Lugd. Bat.

II. p. 97. (1865).

高サ一間乃至六七間分岐多シ。若枝ニハ微毛散生ス。葉ハ一年生、廣卵形、全縁又ハ粗鋸歯アリ。表面ハ綠色、葉脈上ニ毛アリ。




第百八十九圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花ノ縱斷面 C. 果序ノ一部

裏面ハ淡緑色、脈上ニ毛アリ。葉柄ニハ微毛散生ス。花ハ圓錐花叢ヲナシ、若枝ノ先端ニ生ズ。苞ハ狹小、花軸ハ無毛又ハ微毛アリ。蕚ハ鐘狀、短キ五齒アリ。花冠ハ筒狀、先端ハ四叉シ、上裂片ハ下裂片ヨリモ小ニシテ短シ。果實ハ帶紫黑色、直徑四糎許、淺ク四叉ス。

本島ノ西部、九州、對馬、支那(江西、福建、浙江)ニ分布ス。

## はまがう屬

**Vitex,** Tournefort Institutio Rei Herbariæ p. 603. t. 373. (1700).

Syn. *Limia,* Vandelli in Roemer Scriptores de plantis Hispanicis p. 126. t. 7. f. 21. (1796).

*Wallrothia,* Roth Novæ plantarum species p. 317. (1821).

*Nephrandra,* Willdenow in Cothenius Dispositio vegetabilium p. 8. (1790).

*Psilogne,* De Candolle Revisio Bignoniacearum p. 16 fide Schauer in De Candolle Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis XI. p. 682. (1847).

*Chrysomallum,* Thouars Genera nova Madagascariensia n. 25. (1806).

*Pyrostoma,* G. F. W. Meyer Primitiæ Floræ Essequeboensis p. 119. (1818).

*Casarettoa*, WALPERS Repertorium IV. p. 91. (1844).

*Tripinna*, LOUREIRO Flora Cochinchinensis II. p. 476. (1793).

*Tripinnaria* PERSOON Synopsis plantarum II. p. 173. (1806).

灌木又ハ喬木、直立又ハ匍匐ス、葉ハ對生又ハ三出輪生、單葉又ハ掌狀複葉、花序ハ腋生又ハ頂生、岐繖花序又ハ岐繖狀圓錐花叢ヲナス。蕚ハ鐘狀又ハ杯狀又ハ筒狀五齒アリ。花冠ハ兩唇、上唇ハ二叉シ、下唇ハ三叉ス。雄蕋ハ四個、二强、花筒ニ附キ、抽出ス。葯室ハ廣ガル。花柱ハ單一。柱頭ハ二叉ス。子房ハ四室、各室ニ一個ノ卵子アリ。核果ハ漿質又ハ乾ク、幼根ハ下向。

世界ニ六十餘種アリ。主トシテ熱帶地方ノ產。

## はまがう (第百九十圖)

**Vitex rotundifolia,** LINNÉ fil. Supplementum plantarum systematis vegetabilium p. 294. (1781).

Syn. *V. ovata*, THUNBERG Flora Japonica p. 257. (1784).

*V. trifolia β. unifoliolata*, SCHAUER in ALPH. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis XI. p. 683. (1847).

*V. trifoliolata* var. *ovata*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XVII. p. 92. (1903).

*V. trifolia*, HEMSLEY in Journal of the Linnæan Society XXVI. p. 258. p. p.

/. *V. trifolia α. obovata*, BENTHAM Flora Australiensis V. p. 67.

莖ハ匍匐又ハ傾上ス。枝ニハ白キ短毛密生ス。葉ハ對生、葉柄アリ。葉柄ニハ白毛アリ。葉身ハ倒卵形又ハ卵形又ハ廣楕圓形、表面ニハ極メテ微毛生ジ裏面ハ白毛ニテ白シ。圓錐花叢ハ枝ノ先端ニ生ジ、下方ニ葉アリ。苞及ビ小苞ハ小ナリ。蕚ハ杯狀、白毛




第百九十圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花　C. 果序

アリ。短キ鋸歯アリ。子房ト共ニ成長ス。花冠ハ外面ハ短白毛ニテ白ク内面ハ菫碧色ナリ。雄蕋ハ花筒ニ附ク。花柱ハ上ヨリ下ニ向フ。柱頭ハ二叉ス。果實ハ木質狀丸ク長サ五乃至七粍。

本島、四國、九州、對馬、鬱陵島、朝鮮、濟州島、支那、琉球、臺灣、フィリッピン、小笠原島、等ニ分布ス。

# 唇形科

**Labiatæ**, JUSSIEU Genera plantarum p. 110. (1789).

Syn. *Verticillatæ*, LINNÉ Prælectiones in ordines naturales plantarum p. 42. (1792).

*Lamiaceæ*, LINDLEY An introduction to the natural system of Botany ed. II. p. 275. (1836).

草本、半灌木、灌木、稀ニ喬木。莖ハ四角ノモノ多シ。葉ハ對生又ハ輪生、單葉、托葉ナシ。花ハ頂生又ハ腋生、岐繖花序、穗狀花序、總狀花序等ヲナス。蕚ハ四又ハ五齒アリ。脈ハ五本又ハ十本以上二十本、通例兩唇ヲナス。花冠ハ歪形又ハ整正、白色紫色、紅色、緋色、碧色、等アリ。雄蕊ハ四個二強又ハ退化シテ二個トナル。葯ハ離生又ハ癒合ス。一室又ハ二室、葯室ハ或ハ平行シ或ハ開ク、子房ハ四叉又ハ四分ス。花柱ハ子房ノ內面上方ヨリ出ヅルモノト基部ヨリ出ヅルモノトアリ。單一、柱頭ハ二叉ス。卵子ハ子房ノ各室ニ一個宛、果實ハ乾果、胚乳ハ少シクアルカ又ハナシ。

世界ニ百六十屬三千餘種アリ。舊日本ニ次ノ木本植物アリ。

## みかへりさう屬

**Comanthosphace**, S. L. MOORE in Journal of Botany,

London. New series VI. p. 293. (1877).

半灌木又ハ灌木、簇生ス。葉ハ對生。單毛又ハ星狀毛アリ。鋸齒アリ。有柄。裏面ニ腺點アリ。花序ハ穗狀、若枝ノ先端ニ生ズ。苞ハ大ナリ。萼ハ筒狀、五個ノ不同ノ鋸齒アリ。主脈ハ十本、分叉ス。花冠ハ脣形、上脣ハ二叉シ、下脣ハ三叉ス。雄蕋ハ四個、抽出ス。葯ハ卵形一室。花托ハ全縁、花柱ハ抽出ス。柱頭ハ不同ニ二叉ス。核果ハ橢圓形。

二種アリ、皆日本ノ特產ナリ。

### おほばてんにんさう　（第百九十一圖）

**Comanthosphace japonica,** (Miquel) S. L. Moore in Journal of Botany, London, New series VI. p. 293. (1877).

Syn. *Elscholtzia japonica,* Miquel Prolusio Floræ Japonicæ p. 35. (1866).

半灌木。莖ハ上方ニ微小ノ星狀毛アル外ハ毛ナシ。葉ハ橢圓形又ハ長橢圓形。表面ハ有毛又ハ無毛。裏面ハ葉脈上ニ僅ニ毛アル事アリ。長サ四寸乃至七八寸。花ハ枝ノ先端ニ穗狀花序ヲナシ。苞大ナリ。花冠ハ帶褐黃色。花絲ハ長シ。

北海道及ビ本島ノ產

一種 てんにんさう

f. **sublanceolata,** Nakai.




第百九十一圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ三倍大

Syn. *Elscholtzia sublanceolata*, MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 35. (1866).

*Comanthosphace sublanceolata*, S. L. MOORE in Journal of Botany. New series VI. p. 293. (1877).

*C. stellipila* var. *japonica* f. *sublanceolata,* MATSUMURA et KUDO in Tokyo Botanical Magazine XXVI. p. 301. (1912).

ト云フハ葉ノ倒披針形ノモノヲ云フ。本島、四國ノ産ナリ。

又一種 ふじてんにんさう (第百九十二圖)




第百九十二圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花ノ三倍大

var. **barbinervis,** MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 216. (1901).

Syn. *Elscholtzia barbinervis,* MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 36. (1866).

*Comanthosphace barbinervis,* S. L. MOORE l. c. p. 293.

ト云フハ葉ノ卵形又ハ廣披針形又ハ長卵形ニシテ主脈及ビ葉柄又ハ莖上ニモ疎毛ノ生ズルモノヲ云フ。本島、四國ノ產ナリ。

### みかへりさう 一名 いとかけさう (第百九十三圖)

**Comanthosphace stellipila,** (MIQUEL) S. L. MOORE in Journal of Botany London, New series. VI. p. 293. (1877).

Syn. *Elscholtzia stellipila,* MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 35. (1866).

灌木、莖ハ上部ニ星狀毛密生ス。葉柄ニモ星狀毛密生ス。葉ハ廣卵形又ハ卵形又ハ廣橢圓形又ハ橢圓形、裏面ハ少クモ葉脈上ニハ星狀毛密生ス。花序ハ枝ノ先端ニ生ズ。花冠ハ薔薇紅色、花筒ハ白シ。雄蕊ハ長ク抽出ス。

本島(伊勢、大和、河內、紀伊)ノ產。




第百九十三圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花ノ三倍大

## いぶきじやかうさう屬

**Thymus**, TOURNEFORT Institutio rei Herbariæ p. 193. t. 93. (1700).

小ナル半灌木又ハ灌木、分岐多シ。直立又ハ匍匐ス。葉ハ對生、腺點アリ。托葉ナシ。輪狀花序ハ相接シ又ハ離生ス。苞ハ小、蕚ハ十本乃至十三本ノ脈アリ、兩唇ヲナス。上唇ハ三叉、下唇ハ二叉ス。花冠ハ兩唇又ハ整正、雄蕋ハ四個、二强、葯ハ二室、葯室ハ平行又ハ開ク。柱頭ハ二叉ス。核果ハ卵形。

歐洲、北阿、亞細亞、北米ニ亘リ三十五種アリ。

### いはじやかうさう　(第百九十四圖)

**Thymus Przewalskii,** NAKAI sp. nov.

Syn. *Thymus Serpyllum* LINNÉ var. *Przewalskii*, KOMAROV Flora Manshuriæ III. p. 379. (1907).

*T. Serpyllum* var. *ibukiensis*, KUDO in Journal of College of Science, Imperial University Tokyo. XLIII. art. 8. p. 40. tab. II. f. 26. (1921).

*T. Serpyllum* var. *vulgaris*, BEMTHAM sic MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 106. (1865–6). et auct. plur.

*T. Serpyllum* var. *vulgaris*, LEDEBOUR sic MAXIMOWICZ Primitiæ Floræ Amurensis p. 217 (1859). et auct. plur.

*T. Serpyllum*, (non LINNÉ) FR. SCHMIDT Florula Amgun-Burejæticæ p. 58. n. 300. (1868).

小灌木、莖ハ匍匐シ微毛アリ。葉ハ長卵形又ハ卵形又ハ橢圓形、全緣、香氣ニ富ム。花ハ密生又ハ疎生シ往々頭狀ニ集合ス。花梗




第百九十四圖 A. 葉ノ表面 B 葉ノ裏面 C. 花ヲ附クル植物ノ一部 D. 花ノ三倍大

ハ細ク極小ノ微毛アリ。蕚ニハ十本ノ脈アリ。蕚ノ下唇ハ二叉シ裂片ニハ羽狀ノ毛アリ。花冠ハ淡桃色、長サ七乃至九粍、外面ニハ微毛ト腺點アリ。內面ニハ微毛アリ。雄蕋ハ四個、上方ノ二個ハ下方ノモノヨリ短シ。花柱ハ一個、核果ハ暗褐色

東西比利亞、烏蘇利、沿海州、カムチャツカ、樺太、北海道、朝鮮、本島ニ分布ス。

一種江州伊吹山ニ產スルハ莖細ク、長ク地ヲヒキ、葉ハ疎ニ出ヅ之ヲいぶきじやかうさう var. laxa, Nakai ト云フ。

## 茄　　科

**Solanaceæ**, BARTLING Ordines naturales plantarum p. 193.(1830),

Syn. *Lurideæ*, LINNÉ Prælectiones in ordines naturales plantarum ed. D. Giseke excl. gen. p. 384. (1792).

*Solaneæ*, BERNARD de JUSSIEU e Lyon apud ANTOINE LAURANT JUSSIEU Genera plantarum p. 124. (1789).

*Cestraceae*, LINDLEY An introduction to the natural system of Botany ed. II. p. 293. et 296. (1836).

草本、半灌木、灌木又ハ小喬木、刺アルモノ多シ。葉ハ互生、單葉、全緣又ハ鋸齒アリ又ハ不規則又ハ羽狀ニ缺刻ス。托葉ナシ。芽ニ鱗片ナシ。花序ハ腋生又ハ頂生又ハ節間ニ生ズ。岐繖花序、總狀花序、繖房花序、繖形花序、圓錐花叢等ヲナシ又單獨ニ一個宛ノ花ノ生ズルコトモアリ。萼ハ五(四乃至六)齒アルカ又ハ分岐ス。花後生育シテ袋狀トナルアリ。花冠ハ合瓣、輻狀、鐘狀、漏斗狀等アリ。雄蕋ハ五(四乃至六)個花筒ニ附ク、葯ハ內向、二室、往々聚葯、子房ハ二室又ハ後生的膜壁ニ依リテ隔テラレ四室又ハ五室トナルアリ。各室ニ多數ノ胚種アリ。柱頭ハ丸キカ又ハ分叉ス。果實ハ核果樣又ハ蒴又ハ漿果。種子ニ胚乳アリ。胚ハ胚乳中ヲ屈曲シ往々螺旋狀トナルアリ。

世界ニ七十五屬千六百餘種アリ。主トシテ熱帶地方ニ產ス.

## くこ屬

**Lycium,** LINNÉ Genera plantarum p. 103. n. 262. (1737).

Syn. *Jasminodes,* NISSOLE in Act. Gall. 1711 apud MICHELI Nova plantarum genera p. 224. t. 105. (1729).

灌木又ハ小喬木、葉ハ互生、單葉、全緣通例扁平ナレドモ稀ニ多肉質ニシテ丸キモノアリ。花梗ハ腋生又ハ頂生、單一又ハ二三個宛出ヅ、稀ニ繖形又ハ繖房花序ヲナス。蕚ハ五(三乃至四)歯アリ。花冠ハ筒狀又ハ漏斗狀、裂片ハ五個乃至十個、相重ナル。雄蕊ハ五個、內藏又ハ抽出ス。葯ハ縱裂ス。花柱ハ一個、果實ハ漿果、二室、種子多シ。

世界ニ七十種アリ。

### くこ (第百九十五圖)

**Lycium chinense,** MILLER Gardener's Dictionary ed. VIII. n. 5. (1768).

Syn. *L. barbatum* var. *chinense,* AITON Hortus Kewensis I. p. 257. (1789).

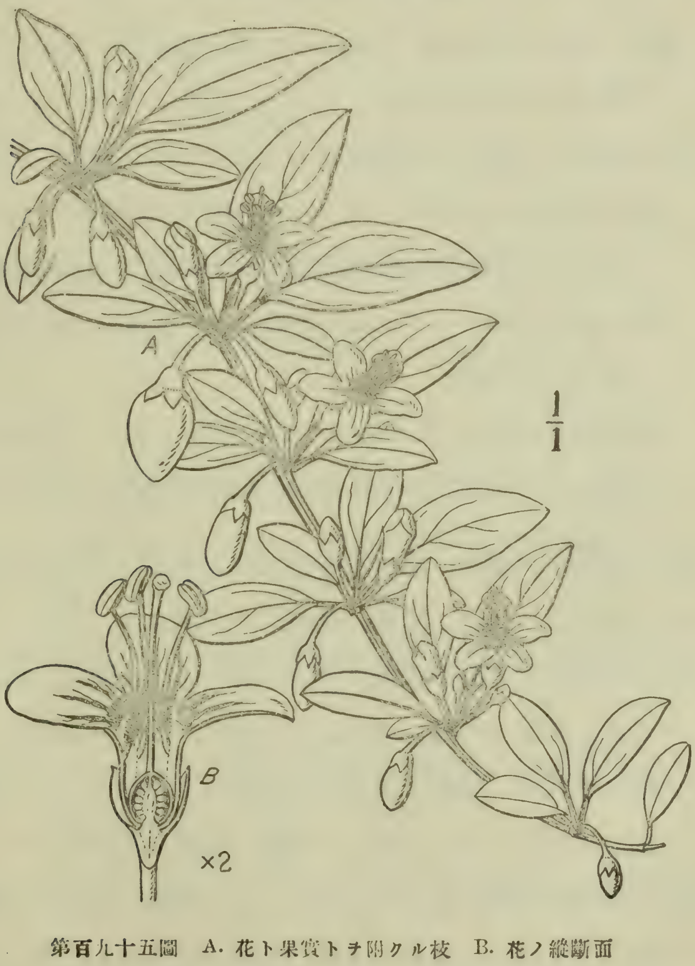
*L. Trewianum,* ROEMER et SCHULTES Systema Vegetabilium IV. p. 693. (1820).

*L. barbatum,* (non LINNÉ) THUNBERG Flora Japonica p. 94. (1784).

灌木、有刺又ハ無刺、莖ハ簇生シ、白シ。無毛、葉ハ數枚宛簇

生シ倒披針形又ハ帶卵披針形、葉柄ニ向ヒテトガル無毛、花梗ハ腋生一個乃至三個宛生ズ。蕚ハ五齒アリ花冠ハ紫色、花筒ハ白色、花絲ハ細ク抽出シ下方ニ密毛アリ。漿果ハ紅色、卵形又ハ長卵形、食シ得。

本島、四國、九州、朝鮮、支那ニ分布ス。




第百九十五圖　A. 花ト果實トヲ附クル枝　B. 花ノ縱斷面

## 玄　參　科

**Rhinanthaceæ,** JUSSIEU in Annales du Museum d'histoire naturelle Paris. V. p. 235. (1804).

Syn. *Rhinanthoideæ,* VENTENAT Tableau du règne végétal II. p. 295. (1799).

*Personatæ,* VENTENAT l. c.

*Melampyraceæ,* RICHARD Demonstrations botaniques (1808) apud G. DON Gardener's Dictionary IV. p. 618. (1838).

*Scrophularineæ,* R. BROWN Prodromus Floræ Nova-Hollandiæ p. 433. (1810).

*Scrophulariaceæ,* LINDLEY An introduction to the natural system of Botany ed. II. p. 288. (1836).

草本、灌木又ハ喬木、葉ハ一年生又ハ二年生、互生又ハ對生又ハ輪生、有柄又ハ無柄、單葉、全縁又ハ缺刻アリ。托葉ナシ。花ハ獨生、岐繖狀又ハ圓錐花叢ヲナス。萼ハ子房ト離生、永存性四數又ハ五數、花冠ハ合瓣、輻狀、又ハ歪形、裂片ハ四個又ハ五個往々六個乃至八個、雄蕋ハ二强又ハ退化シテ二個トナル。花筒ニ附ク、葯ハ二室又ハ一室、花托ハ輪狀、全縁又ハ缺刻アリ。子房ハ上位、無柄、完全カ又ハ不完全ニ二室ニ分ル。花柱ハ一個、柱頭ハ頭狀又ハ二叉ス。卵子ハ子房ノ各室ニ多數稀ニ二個、果實ハ

蒴稀ニ漿果、種皮ハ無紋又ハ種々ノ彫紋アリ。胚乳多シ。

世界ニ百八十屬二千六百餘種アリ。其中三十二屬百三十種ハ我邦ニ產ス。

## きり屬

**Paulownia,** SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 25. t. 10. (1835).

喬木、葉ハ對生、廣濶、一年生、花序ハ前年ノ枝ノ頂又ハ頂ニ近ク腋生シ圓錐花叢ヲナス。蕚ハ五歯アリ、硬シ。花冠ハ歪形、花筒ハ長シ。雄蕋ハ二强、葯ハ二室、廣ク開ク。果實ハ蒴、二裂シ、木質、硬シ。種子ニハ多數ノ膜狀ノ翼アリ。

朝鮮、臺灣、支那ニ亘リ七種アリ。

## きり　(第百九十六圖)

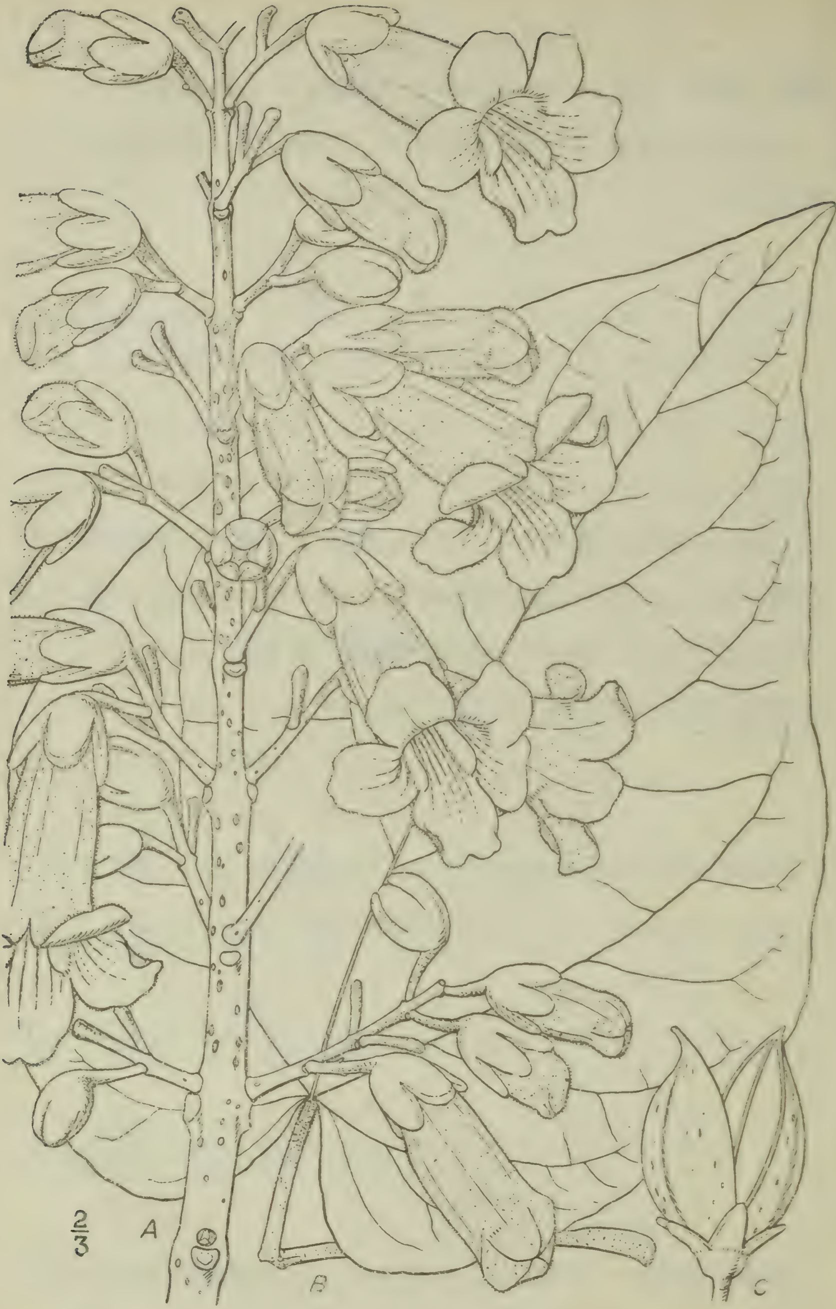
**Paulownia tomentosa,** KOCH Dendrologie II. p. 299. (1872).

Syn. *Bignonia tomentosa,* THUNBERG Flora Japonica p. 252. (1784)

*Incarvillea tomentosa,* SPRENGEL Systema Vegetabilium II. p. 836. (1825).

*Paulownia imperialis,* SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 27. t 10. (1835).

喬木、若枝ニハ密毛アリ。皮目アリ。葉ハ廣卵形又ハ五角形長




第百九十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 葉　C. 果實（全部實物ノ三分ノ二大）

サ二十乃至三十珊アリ。表面ニ微毛、裏面ニ絨毛アリ。葉柄ハ長ク丸ク絨毛アリ。葉、枝、葉柄ノ毛ハ個體ニ依リ又ハ生ズル枝ニ依リ多少ノ度ヲ異ニス。花序ハ前年ノ枝ノ頂ニ生ジ花ハ五月ニ開ク。萼ハ五裂シ硬シ。花冠ハ長サ五乃至六珊、花筒ハ長シ。紫色、外面ニ粘性ノ絨毛アリ。五裂片ハ卵形ニシテ外方ニ開ク。子房ハ卵形毛アリ。果實ハ卵形長サ一寸餘、木質ニシテ二裂ス、種子ニ膜翼アリ。

鬱陵島ニ自生ス。日本及ビ朝鮮ニ植エアルモノガ往古其地方ニ自生セシモノナルカ又ハ鬱陵島ヨリ移セシモノナルカハ今知ルベカラズ。鬱陵島ニハ現時モ尙ホ人ノ近ヅキ難キ斷崖ニ生ジ居レドモ逐年伐採シ次第ニ絕滅ニ歸セントスルハ惜ムベシ。四十年前迄ニハ長サ二間幅一間ノ一枚板ヲ採リシ大木アリシ由、今ハ住民ノ昔語トナレリ。支那ニハ眞ノきりナシ。其變種ト見做スベキモノ二種アリ一ハ毛少ク花色殆ンド白ニ近キモノニテ var. pallida, SCHNEIDER ト云ヒ、一ハ毛深ク葉裏ニハ褐色ノ密毛アルモノナリ var. lanata, SCHNEIDER ト云フ。DODE 氏ハ兩變種共獨立ノ種ナリト云フ、或ハ然ラン。

## 紫　葳　科

**Bignoniaceæ,** R. BROWN Prodromus Floræ Nova-Hollandiæ p. 470. (1810).

Syn. *Bignoniæ*, JUSSIEU Genera Plantarum p. 137 excl. gen. (1789).

*Crescentiaceæ*. GAERTNER in HOOKER Journ. II. p. 423. (1840).

喬木又ハ灌木、直立又ハ纒攀性。葉ハ對生、單葉、掌狀複葉又ハ奇數羽狀複葉、花序ハ總狀、岐繖狀、圓錐花叢又ハ一花獨生、花ハ兩全、蕚ハ二乃至五叉ス。花冠ハ合瓣筒狀、鐘狀又ハ漏斗狀、裂片ハ五個、覆瓦狀又ハ鑷合狀ニ排列ス。概ネ兩唇ヲナス。雄蕋ハ四個又ハ二個、花冠ノ裂片ト交互ニ生ズ。葯ハ二室、縱裂ス。花托ハ輪狀又ハ杯狀、全緣又ハ缺刻ス、子房ハ一室又ハ二室、花柱ハ單一、頂生、柱頭ハ二叉ス。果實ハ蒴、胞間裂開又ハ胞背裂開ス。種子ハ各室ニ多數アリ。胚乳ナシ。胚ハ扁平。

世界ニ百屬、五百餘種アリ。主トシテ熱帶地方ノ産。

## き　さ　さ　ぎ　屬

**Catalpa,** SCOPOLI Introductio ad historiam naturalem n. 687. (1777).

喬木、直立ス、葉ハ對生又ハ三個宛輪生、卵形又ハ廣卵形、花ハ圓錐花叢ヲナス。蕚ハ二裂片ヲ有ス。花冠ハ兩唇ヲ有シ後唇ハ二叉シ。前唇ハ三叉ス。雄蕋ハ完全ナルモノ二個、腹面ニアリ、背面ノ三個ハ退化シテ小ナル無葯雄蕋トナル。葯ハ二個開ク。果實ハ長ク裂開ス。種子ハ多數アリ二列又ハ四列ニ竝ビ扁平ニシテ兩端ニ毛狀ノ突起アリ。

北米及ビ東亞ニ產シ五種アリ。

## き さ さ ぎ (第百九十七圖)

**Catalpa ovata**, G. Don The Gardener's Dictionary IV. p. 230. (1838).

Syn. *Bignonia Catalpa*, (non Linné) Thunberg Flora Japonica p. 251. (1784).

*Catalpa bignonioides* var.? *Kæmpferi*, Aug. P. de Candolle Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis IX. p. 226. (1845).

*C. Kæmpferi*, Siebold et Zuccarini in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Academieu der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 142. (1846).

*C. Henryi*, Dode in Bulletin du la Societé Dendrologique, France (1907) p. 199. f. D. E.

喬木、若枝ニハ僅ニ毛アリ。葉ハ三個宛輪生シ、葉柄長シ。葉




第百九十七圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 葉　C. 果實

身ハ廣卵形又ハ圓形、三個ノ小裂片アリ。基脚ハ少シク灣入ス。花序ハ頂生、無毛、苞及ビ小苞ハ早ク落ツ。蕚ハ二唇アリ。裂片ハ廣卵形、花冠ハ黄色長サ二珊許、下唇ハ長シ。雄蕋ハ下方ノ二個ノミ完全ナリ。果實ハ長サ三十珊許。種子ハ扁平、兩端ニ絲狀ノ突起物アリ。

支那(湖北)ノ原産ニシテ我邦ニハ寺院附近ニ逸出シテ自生化セルモノアリ。又人家ノ庭園ニ植ユ。楸ト云フハ是ナリ。其葉ハ神經痛ニ貼リテ治シ、其果實ノ煎出液ハ喘息及ビ腎臟炎ヲ治スルニ效アリ。

## のうぜんかづら屬

**Campsis**, Loureiro Flora Cochinchinensis ed. Germ. II. p. 458 n. 25 (1793).

Syn. *Tecoma* p. p. (non Jussieu) G. Don The Gardener's Dictionary IV. p. 223 et auct. plur.

*Incarvillea* p. p. (non Jussieu) Endlicher Genera Plantarum p. 710. n. 4110.

灌木又ハ喬木、纒攀性、葉ハ奇數羽狀複葉、羽片ニ鋸歯アリ。花序ハ頂生、總狀又ハ圓錐花叢ヲナス。蕚ハ大ニシテ五裂ス。花冠ハ大ニシテ鐘狀漏斗狀、雄蕋ハ二强、葯ハ開ク。花柱ハ一個、柱頭ハ二叉ス。子房ハ二室、果實ハ長ク四角二裂ス。

北米ニ一種東亞ニ一種アリ。

## のうぜんかづら (第百九十八圖)

**Campsis chinensis,** (LA MARCK) VOSS VILMORIN's Blumengärten ed. 3. p. 801. (1896).

Syn. *Bignonia chinensis,* LA MARCK Encyclopedia I. p. 423. (1783).

*B. grandiflora,* THUNBERG Flora Japonica p. 253. (1784).

*Campsis adrepens,* LOUREIRO Flora Cochinchinensis ed. Germ. II. p. 458. (1793).




第百九十八圖 花ヲ附クル枝

*Tecoma grandiflora*, LOISELEUR-DESLONGCHAMPS Herbier général de l'amateur V. t. 286. (1821).

*T. grandiflora*, SWEET Hortus Britannicus p. 184. (1827).

*T. chinensis*, K. KOCH Dendrologie II. p. 307. (1872).

*Campsis grandiflora*, K. SCHUMANN in Natürliche Pflanzenfamilien IV. abt. 3b. p. 230. (1894).

高ク纒攀ス。葉ハ二乃至五對奇數羽狀複葉ヲナス。羽片ハ粗鋸齒アリテ縁ニ微毛アリ。圓錐花叢ハ大ナリ。萼ハ長サ三珊、無毛、裂片ハ披針形ニシテ著シク尖ル。長サ十五乃至二十粍、花冠ハ長サ六乃至七珊半、外面ハ橙黄色、内面ハ朱黄色、脈ハ濃シ。雄蕊ハ四個、僅ニ抽出ス。葯ハ帶黄色、柱頭ハ肥大シ二叉ス。

支那(江西)ノ產ニシテ中國、九州、朝鮮南部ニハ栽培品ヨリ逸出セルモノアリ。花ヲ賞スレドモ迷信上庭園ニ植エルヲ厭フモノアリ。

# 茜　草　科

**Rubiaceæ**, BERNARD de JUSSIEU Ordines naturales in Ludovici XV. horto Trianonensi dispositi 1759.

Syn. *Cinchonaceæ*, LINDLEY Natural system of Botany ed. II. p. 243. (1836).

*Galiaceæ*, LINDLEY l. c. p. 249. (1836).

草本、灌木又ハ喬木。枝ハ往々刺狀トナル。直立、匍匐又ハ纒攀性、葉ハ單葉、對生、托葉アリ、托葉ハ屢々葉狀ナリ爲メニ輪生葉ノ觀ヲナス。有柄又ハ無柄、全緣又ハ有鋸齒、花序ハ種々アリ。花ハ兩全又ハ單性、整正、子房下位、萼筒ハ子房ニ癒着ス。萼齒ハ五個又ハ多數、花冠ハ合瓣、輻狀又ハ漏斗狀又ハ鐘狀、有毛又ハ無毛、裂片ハ通例五個、鑷合狀又ハ覆瓦狀、雄蕋ハ花冠ノ裂片ト同數ニシテ其ト交互ニ出デ多クハ花筒ニ癒着ス。稀ニ單體、葯ハ縱裂又ハ前端ニ開孔ス。花盤ハ輪狀又ハ圓錐狀、子房ハ一乃至十室。各室ニ一個又ハ多數ノ卵子アリ。卵子ハ下垂又ハ直立ス。花柱ハ一個又ハ二室、柱頭ハ單一又ハ二乃至十裂ス。果實ハ蒴、核果、漿果等アリ。蒴ナルトキハ胞間裂開ノモノト胞背裂開ノモノトアリ。種子ハ種々ノ形アリ。翼アルモノモアリ。胚乳ハ通例多シ。幼根ハ上向又ハ下向。

世界ニ三百四十七屬四千五百餘種アリ。我邦ニハ二十九屬八十

種アリ。其中樹木類ハ琉球、臺灣ニ多シ、主要屬ノ檢索表ハ次ノ如シ。

1 { 子房ノ各室ニ多數ノ卵子アリ。 . . . . . . . . . . . . 2
  子房ノ各室ニ唯一個ノ卵子アリ。 . . . . . . . . . . . 10

2 { 果實ハ乾果。 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 3
  果實ハ漿果又ハ多肉果。 . . . . . . . . . . . . . . . 6

3 { 花ハ腋生、單一、蒴ハ二室胞背裂開ス。
  . . . へうたんかづら屬 *Thysanospermum*
  頭狀花序ハ腋生又ハ頂生。 . . . . . . . . . . . . . . 4

4 { 纏攀性ノ灌木。花冠ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。果實ハ胞背裂開ス。 . . . . . . . . . . かぎかづら屬 *Ourouparia*
  直立ノ灌木又ハ小喬木 . . . . . . . . . . . . . . . 5

5 { 果實ハ二個ノ小乾果ニ分ル。葉ハ小。
  . . . . . . たにわたりのき屬 *Adina*
  果實ハ二個ノ小乾果ニ分ル。小乾果ハ更ニ二分ス。葉ハ濶大
  . . . . . . . . . . はなたば屬 *Nauclea*

6 { 花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。果實ハ漿果樣、丸シ。
  . . . . . . . こんろんくわ屬 *Mussænda*
  花冠ノ裂片ハ覆瓦狀又ハ旋回狀ニ排列ス。 . . . . . 7

7 { 花序ハ葉ト對生ス。通例聚繖花序ヲナス。漿果ハ丸シ。
  . . . . . . . . . みさをのき屬 *Randia*
  花序ハ頂生又ハ腋生。 . . . . . . . . . . . . . . . 8

8 花序ハ腋生、花ハ叢生ス。漿果ハ丸シ。
・・・・・・しろみみつぎ屬 *Diplospora*
花序ハ頂生。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

9 花ハ枝ノ先端ニ獨生ス。果實ハ稜角アリ。
・・・・・・・・・くちなし屬 *Gardenia*
花ハ枝ノ先端ニ聚繖花序ヲナス。漿果ハ多肉。
・・・・しまぎよくしんくわ屬 *Chomelia*

10 花序ハ繖房狀ニ分岐シ、花ハ花序ノ枝ノ一側ニ竝ビテ出ヅ。
漿果ハ丸シ。卵子ハ下垂ス。幼根ハ上向。
・・・・・・はてるまぎり屬 Guettarda
花ハ花序ノ枝ノ一側ニ竝ビテ出ヅル事ナシ。卵子ハ傾上。幼
根ハ下向。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

11 花冠ノ裂片ハ旋囘ス。聚繖花序ハ頂生。花冠ハ漏斗狀。漿果
ハ二個ノ小堅果ヲ有ス。・・・・・・・・・・・・・・・12
花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。・・・・・・・・・・・・13

12 苞ハ鞘狀、柱頭ハ分叉セズ。・・きだちはなかんざし屬 *Pavetta*
苞ハ鞘狀ヲナサズ。柱頭ハ二分ス。・・さんだんくわ屬 *Ixora*

13 卵子ハ子房ノ隔壁ニ附ク。・・・・・・・・・・・・・14
卵子ハ子房ノ基底ニツク。・・・・・・・・・・・・・・15

14 花ハ頭狀ニ集合ス。子房ハ互ニ相癒着ス。果實ハ聚合漿果。
・・・・・・・やへやまあをき屬 *Morinda*
花ハ離生。一個乃至數個宛腋生ス。有刺ノ灌木。
・・・・・・ありどうし屬 *Damnacanthus*

15 { 雌雄異株ノ灌木。花柱ハ二分ス。・・・はくてうげ屬 *Serissa*
雌雄同株。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

16 { 果實ハ核果樣。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
果實ハ乾果。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18

17 { 花ハ頂生ノ繖房花序又ハ圓錐花叢ヲナス。花柱ハ二叉ス。
・・・・・しらたまかづら屬 *Psychotria*
花ハ數個宛葉腋ニ生ズ。花柱ハ四乃至九叉ス。
・・・・・・・るりみのき屬 *Lasianthus*

18 { 纒攀植物。臭氣ニ富ム。花ハ腋生又ハ頂生ノ圓錐花叢ヲナス。
花柱ハ二個又ハ二叉ス。・・・へくそかづら屬 *Pæderia*
直立ノ灌木。花ハ一個乃至二三個宛腋生ス。花柱ハ五個。
・・・・・・・・してうげ屬 *Leptodermis*

## たにわたりのき屬

**Adina,** SALISBURY The Paradisus Londinensis t. 115. (1806–7).

Syn. *Nauclea* sect. *Adina*, ENDLICHER Genera Plantarum p. 557. (1836–40).

灌木又ハ小喬木、葉ハ對生。托葉ハ早落性又ハ少シク永存ス。花序ハ頂生又ハ腋生、頭狀。花托ニ毛アリ。萼齒ハ五個、永存性又ハ落ツ。花冠ハ長漏斗狀、裂片ハ五個、鑷合狀又ハ先端ノミ相重ナル。雄蕋ハ五個花筒ノ口ニ附ク。葯ハ二室。子房ハ二室。多

數ノ卵子アリ。花柱ハ一個抽出ス。柱頭ハ頭狀又ハ棍棒狀。蒴ハ二個ノ小乾果ニ分ル。種子ハ兩端ニ翼アリ。有胚乳。幼根ハ上向。

亞細亞。阿弗利加ニ八種アリ。我邦ニ三種アリ。

## たにわたりのき　(第百九十九圖)

**Adina globiflora,** SALISBURY The Paradisus Londinensis t. 115. (1806–7).

var. **macrophylla,** NAKAI var. nov.

Syn. *A. globiflora,* MATSUMURA Index Plantarum Japonicarum II. 2. p. 584. (1912).

灌木、若枝ニハ極メテ小サキ毛アリ。間モナク無毛トナル。葉柄ハ二三分。葉ハ倒披針形、長サ二寸乃至六寸。花ヲ附クル枝ノ葉ハ一寸五分乃至四寸、先端ハ急ニ尖ル。托葉ハ早ク落ツ。花ハ腋生又ハ頂生ノ頭狀花序ヲナシ、淡黃色ナリ。果實ハ小サク、長サ二糎半許。

九州ニ產ス。

本植物ハ支那產ノ *Adina globiflora* ノ一變種ニシテ其葉ノ大ナルヲ異ニス。余ハ支那產トシテ杭州。廣東。香港產ノ標本數個ヲ見又 Botanical Magazine 第二六一三圖及ビ Botanical Register 第八九五圖ヲ比較スルニ支那產ノモノハ葉ノ長サハ通例六七分乃至一寸五分ニ過ギズ。且托葉ハたにわたりのきヨリモ永ク殘

留ス。




第百九十九圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ノ三倍大
C. 果實ノ三倍大

## はにがき 一名 へつかにがき （第二百圖）

**Adina racemosa,** MIQUEL Catalogus Musei Botanici Lugduno-Batavi p. 44. (1870)

Syn. *Nauclea racemosa,* SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. abt.




第二百圖　A. 花序ヲ附ケル枝　B. 花ノ五倍大

3. p. 178. (1846).

*N. taiwaniana*, HAYATA Materials for a Flora of Formosa p. 139. (1911).

*N. transversa*, HAYATA l. c.

小喬木、枝ハ太ク、無毛、托葉ハ左右相癒合シテ卵形ヲナシ極メテ早落性ナリ。葉柄ハ長ク、長サ五分乃至二寸餘、葉身ハ卵形、廣卵形又ハ帶卵心臟形、長サ一寸乃至四寸、幅六七分乃至二寸五分許、表面ハ光澤アリ。裏面ハ主脈ノ分岐點ニ始メ毛アリ。頭狀花ハ頂生又ハ腋生ニシテ總狀ニ排列ス。花梗ハ無毛ニ近シ。花冠ノ外面ニ粉狀ニ近キ毛密生ス。花ハ帶黃色、果實ハ無毛、長サ一分許。

四國、九州、琉球、臺灣、支那(湖北、廣東)ニ分布ス。

## かぎかづら屬

**Ourouparia**, AUBLET Histoire des plantes de la Guiane française I. p. 177. t. 68. (1775).

Syn. *Uncaria*, SCHREBER Genera plantarum I. p. 125. (1789).

*Agylophora*, NECKER Elementa botanica I. p. 145. (1790).

纏攀性ノ灌木、有毛又ハ無毛、葉ハ對生、有柄、托葉アリ。花梗ハ腋生、花ナキモノハ鈎ニ變ズ。花ハ頭狀花序ヲナス。萼片ハ五個、永存性、花冠ハ長漏斗狀、雄蕋ハ花筒ノ口ニ附ク。花柱ハ

一個、柱頭ハ頭狀又ハ棍棒狀、果實ハ二室、胞間裂開ス。種子ハ多數、翼アリ。有胚乳。

世界ニ三十餘種アリ。主トシテ亞細亞產ナリ。我邦ニ二種ヲ產ス。

## かぎかづら 一名 からすのかぎづる （第二百〇一圖）

**Ourouparia rhynchophylla,** MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XIV. p. 127. (1900).

Syn. *Nauclea rhynchophylla,* MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 272. (1866–7).

*Uncaria rhynchophylla,* MIQUEL Catalogus Musei Botanici Lugduno-Batavi p. 44. (1870).

無毛ノ纏攀性灌木。葉ハ有柄。葉身ハ長楕圓形又ハ長卵形、裏面ハ淡白ク、表面ハ綠色、先端ハ著シク尖ル。托葉ハ後、脫落ス、離生、細シ。花ナキ花梗ハ灣曲セル鈎トナリ之ニ依リテ外物ニ懸ル。花アル花梗ニハ葉ノ退化シテ托葉狀トナレルモノト托葉ト相寄リテ苞狀ヲナス。花梗ハ無毛、花冠ハ黃色。果實ハ毛アリ。長サ一分餘。

本島（安房、大和、紀伊、周防）四國、九州ニ分布ス。

臺灣ニ葉ト花梗トニ毛アリテ花モ果實モ大ナルモノアリ。

### たいわんかぎかづら

**Ourouparia formosana,** HAYATA Enumeratio plantarum




第二百〇一圖　A. 花ナキ枝、鉤ハ花ナキ花梗　B. 花序ヲ附クル枝ノ一部　C. 果實ヲ附クル枝ノ一部(以上自然大)　D. 花　E. 花冠ヲ開キテ雄蕋ノ位置ヲ示ス　F. 果實(以上二倍大)

Formosanarum p. 183. t. XIV. B. (1906).

Syn. *Nauclea formosana*, MATSUMURA in Tokyo Botanical

Magazine XIV. p. 127. (1900).

*Uncaria Kawakamii,* HAYATA Materials for a Flora of Formosa p. 140. (1911).

*U. uraiensis,* HAYATA Icones plantarum Formosanarum IX. p. 49. (1910).

*Ourouparia uraiensis,* HAYATA ibidem p. 50.

ト云フ。

## くちなし屬

**Gardenia,** ELLIS in Philosophical Transaction LI. 2. p. 935. t. 23. (1761).

Syn. *Thunbergia,* MONTIN in Acta Holmiae (1773) t. 11.

*Bergkias,* SONNERAT Voyage à la Nouvelle Guinée p. 48. t. 17. (1776).

*Rothmannia,* THUNBERG in Vetenskapa Academien Handlinger Stockholm p. 65 cum Icon. (1776).

*Paringa,* JUSSIEU in Memoire du Meseum d'histoire naturelle Paris VI. p. 399. (1820).

*Salhbergia,* NECKER Elementa botanica I. p. 262. (1790).

*Yangapa,* RAFINESQUE Sylva Telluriana p. 20. (1838).

*Hyperacanthus,* E. H. F. MEYER in Drège, Zwei pfl. Docum. p. 193. (1843).

灌木、葉ハ二年生、托葉ハ左右相癒合ス。花ハ頂生、一個又ハ數個宛ツク。蕚筒ハ卵形又ハ倒圓錐形、蕚片ハ或ハ一個ニ癒合或ハ兩唇トナリ或ハ五個乃至九個輻狀ニ出ヅ。花冠ハ漏斗狀、花筒ハ長ク裂片ハ五個乃至十個、旋回狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個乃至九個、花筒ノ口ニ附ク。花絲ハ短シ、葯ハ二室、子房ハ一室、果實ハ楕圓形、卵形又ハ倒卵形、多肉、種子ハ多數、子葉ハ廣濶。

世界ニ六十餘種アリ。主トシテ熱帶ノ產。

## こりんくちなし

**Gardenia florida,** LINNÉ Species plantarum ed. II. p. 305. (1762).

Syn. *Gard. florida a. flore simplici*, KER in Botanical Register VI. t. 449. (1820).

*Umki* alias *U-muy*; cujus fructus ad colorem escarlatinum tingendum inservit, PLUKENET Amaltheum Botanicum p. 212. t. 448. f. 4. (1705).

灌木、若枝ニハ極メテ小サキ微毛アリ。葉ハ二年生、綠色、光澤アリ。葉柄ハ短シ。葉身ハ長楕圓形又ハ倒廣披針形、全緣、先端ハ急ニ尖リ、基脚ハ徐々ニトガル。長サ一寸以上五寸位。花ハ枝ノ先端ニ生ジ殆ンド無柄、蕚齒ハ六個又ハ七個、細長シ。蕚齒ニ相當シテ蕚筒ニ同數ノ稜角アリ。花冠ハ白色直徑一寸五分許。裂片ハ六個乃至七個、香氣ニ富ム。雄蕋ハ六個又ハ七個、果實ハ

卵形、黄紅色、稜角アリ。

支那、九州ニ分布ス。

一種花ノ直徑二寸以上ノモノヲ

## くちなし (第二百〇二圖)

var. **grandiflora**, FRANCHET et SAVATIER Enumeratio plantarum Japonicarum I. p. 208. (1875).

Syn. *Gardenia grandiflora*, LOUREIRO Flora Cochinchinensis




第二百〇二圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實

ed. Germ. I. p. 182. (1793).

ト云フ。本草圖譜第八十七卷十枚裏ヨリ十一枚表ニ亘リテ圖クモノ卽チ是ナリ。

本島(駿河、紀伊、周防、長門)。四國、九州、琉球、臺灣、支那ニ分布ス。

くちなしノ狹葉品ヲ

**ほそはくちなし**　(新稱)

f. **oblanceolata,** NAKAI.

ト云フ。葉ハ倒披針形ナリ。九州ニ產ス。

又八重咲品ヲ

**やへくちなし**

var. **ovalifolia,** CURTIS in Botanical Magazine t. 2627. (1826).

Syn. *Gardenia jasminoides,* ELLIS in Philosoph. Trans. LI. t. 23. (1761).

*G. florida β. flore pleno,* KER in Botanical Register t. 449. (1820).

ト云フ。庭園ニ植ユ。九州ノ山ニ自生アリ。

又一種葉ハ倒卵形ニシテ先端丸ク、長サ一寸以內ヲ常トスルモノアリ。

**まるはくちなし**

var. **Maruba,** MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 4. (1901).

Syn. *Gardenia Maruba*, SIEBOLD apud BLUME Bijdragen tot de Flora van Nederlandsch Indië 16de stuk p. 1015. (1825).

ト云フ。本草圖譜第八十七卷十一枚裏ニ圖スルモノ卽チ是ナリ。庭園樹トシテ知ラレ園藝家ノ作レル品種トシアレドモ恐ラク自生アルベシ。

小笠原島(父島、母島)ニ產スルハ樹ノ高サ一間以上トナレドモ葉モ花モまるばくちなしトくちなしトノ中間形ヲナス。之ヲ

をがさはらくちなし　(新稱)

var. **boninensis**, NAKAI var. nov.

ト云フ。

ほそばくちなしノ如キ葉ヲ有シ、花ハ小サク直徑一寸乃至一寸五分許ニテ萼片モ花冠ノ裂片モ雄蕋モ五個ナルアリ。

たいわんくちなし　(新稱)

**Gardenia angustifolia**, LODDIGES The Botanical Cabinet VI. no. 512. (1821).

ト云フ。臺灣(スイ社)、香港ニ自生ス。

## こ く ち な し　(第二百〇三圖)

**Gardenia radicans**, DJUPEDIUS Dissertiones de Gardenia p. 12. t. I. f. 1. (1780),

Syn. *G. florida* var. *radicans*, MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 4. (1901).



第二百〇三圖　花ヲ附クル枝

*G. florida* var. *radibans.* f. *Thunbergii*, Makino in Tokyo Botanical Magazine XXVI. p. 395. (1912).

莖ハ横臥シ分岐多シ。葉ハ倒披針形又ハ倒廣卵形ニシテ光澤アリ。長サ一寸内外。花ハ無柄。萼筒ハ六稜アリ。萼齒ハ六個。花冠ハ重瓣。

庭園ニ植ユ。支那ノ原産ナルベシ。

本種ノ一重咲ヲ

けんさき

var. **simpliciflora,** NAKAI.

Syn. *Gardenia florida* var. *radicans* f. *simpliciflora*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXVI. p. 395. (1912).

ト云フ。花冠ハ六個ノ裂片アリ。雄蕋ハ六個、果實ハ卵形ナリ。

庭園ニ植ユ。同ジク支那ノ原產ナルベシ。

## るりみのき屬

**Mephitidia,** REINWARDT ex BLUME Bijidragen tot de Flora van Nederlandisch Indië 16de stuk p. 995. (1826).

Syn. *Lasianthus*, (non GRONOVIUS) JACK in Transaction of the Linnæan Society XIV. p. 125. (1825).

多クハ臭氣ニ富ム灌木ナリ。毛アルモノ多シ。托葉ハ永存性又ハ早落ス。花ハ葉腋ニ叢生シ又ハ頭狀ニ排列ス。萼筒ハ卵形又ハ楕圓形又ハ球形、萼齒ハ三個乃至六個、永存性、花冠ハ漏斗狀、裂片ハ四個乃至六個、花筒ノ口ニ毛多シ。雄蕋ハ四個乃至六個、花筒ノ口ニ附ク。子房ハ四室乃至九室、柱頭ハ四個乃至九個ニ分ル。卵子ハ子房ノ各室ニ一個宛アリ。其基底ヨリ直立ス。核果ハ四個乃至九個ノ小堅果ヲ有ス。種子ニ胚乳アリ。幼根ハ下向.

世界ニ約九十種アリ。我邦ニ七種二變種アリ。

屬名ニハ通例 *Lasianthus*, JACK ヲ用フレドモ此名ハ *Gordonia* 屬ニ GRONOVIUS 氏ガ附シ (LINNÉ Systema Vegetabilium ed. 1735 ニ依ル) 居リ。又 ZUCCARINI 氏モ同樣ノ名ヲ他ノ屬ニ附セシ事ア

ル故、混雜ヲ避クル爲メ *Mephitidia* ヲ採用ス。

## るりみのさ 一名 るりだまのき （第二百〇四圖）

**Mephitidia japonica,** NAKAI comb. nov.




第二百〇四圖　A. 花序ト枝ノ一部　B. 果實ヲ附クル枝（三分ノ二大）　C. 花筒ヲ縱斷シテ花托、雌蕋ノ關係ヲ示ス　D. 花冠ヲ去リ萼ヲ開キテ花托ノ形狀ヲ明ニス　E. 果實

Syn. *Lasianthus japonicus*, MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 274. (1866–7).

灌木、枝ニ毛ナシ。葉ハ長サ二三分ノ葉柄アリ。葉脈上ニ毛アリ。廣倒披針形ニシテ先端ハ長ク尖ル。花ハ腋生、二個乃至四五個宛極メテ短キ花梗上ニ生ズ。蕚ハ杯狀、五齒アリ。花冠ハ外面無毛、內面ハ有毛、五裂片アリ。全長四分許。果實ハ球形碧色ナリ。

四國(阿波、土佐)。九州(肥前)ニ產ス。

### さつまるりみのき (第二百〇五圖)

**Mephitidia satsumensis,** Nakai comb. nov.

Syn. *Lasianthus satsumensis*, Matsumura in Tokyo Bot. Mag. XV. p. 37. (1900).

灌木、若枝ニハ褐毛アレドモ後無毛トナル。葉ハ長橢圓形又ハ廣披針形、先端著シク尖ル。葉裏ハ葉脈上ニ褐毛アリ。葉柄モ亦褐毛生ズ。花ハ數個宛葉脈ニ集合ス　果實ハ碧色

九州(薩摩)ノ產。

此他ノ種類ハ皆琉珠又ハ臺灣ニ產ス、卽チ左ノ如シ。

### (一) おほはるりみのき

**Mephitidia chinensis,** CHAMPION in HOOKER Kew Journal of Botany IV. p. 196.

Syn. *Lasianthus chinensis*, BENTNAM Flora Hongkongensis p. 160.



第二百〇五圖　果實ヲ附クル枝

MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques XI. p. 798. (1888). HOOKER fil. Flora of British India III. p. 187. HEMSLEY in Journal of the Linnæan Society XXIII. p. 388. MATSUMURA

in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 16. et Index plantarum Japonicarum II. 2. p. 590. (1912). MATSUMURA et HAYATA Enumeratio plantarum Formosanarum p. 195. (1906). HAYATA Icones plantarum Formosanarum II. p. 98.

琉球、臺灣、支那、印度ノ產。

## (二) たいわんるりみのき

**Mephitidia cyanocarpa,** AUG. P. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis IV. p. 452. (1830).

Syn. *Lasianthes cyanocarpus,* JACK l. c. p. 125. BENTHAM l. c. HOOKER fil. l. c. p. 179. MAXIMOWICZ l. c. HEMSLEY l. c. MATSUMURA l. c. MATSUMURA et HAYATA l. c. p. 196. HAYATA l. c.

琉球、臺灣、香港、印度ノ產。

## (三) しんてんるりみのき

**Mephitidia formosensis,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Lasianthus formosensis,* MATSUMURA l. c. p. 17. MATSUMURA et HAYATA l. c. p. 196 tab. XV. A.

*L. hiiranensis,* HAYATA in schéd.

*L. parvifolius,* HAYATA Icones plantarum Formosanarum IX. p. 63.

臺灣產。

## (四) けるりみのき

**Mephitidia formosensis** var. **hirsuta,** Nakai comb. nov.

Syn. *Lasianthus formosensis* var. *hirsuta,* Matsumura in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 17. et Index II. 2. p. 590. Matsumura et Hayata l. c. p. 197. Hayata Icon. II. p. 99.

臺灣產.

## (五) うすはるりみのき　(新稱)

**Mephitidia microstachys,** Nakai comb. nov.

Syn. *Lasianthus microstachys,* Hayata Icon. IX. p. 63.

臺灣產.

## (六) まるはるりみのき

**Mephitidia plagiophylla,** Nakai comb. nov.

Syn. *Lasianthus plagiophyllus,* Hance Journal of Botany, New series IV. p. 196. (1875).

*L. Bordenii,* Merrill in Philippin Journal of Science I. suppl. p. 135. (1906).

*L. Wallichii,* (non Wight) Henry List of plants of Formosa p. 51. Hemsley l. c. p. 389. Matsumura l. c. p. 16. et Ind. p. 590. Matsumura et Hayata l. c. p. 197. Hayata Icon. II. p. 99.

琉球、臺灣、フヰリッピン產。

## (七) みやまるりみのき

**Mephitidia Tashiroi,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Lasianthus Tashiroi,* MATSUMURA l. c. p. 37. Ind. p. 590.

琉球產。

## (八) けみやまるりみのき

**Mephitidia Tashiroi** var. **pubescens,** NAKAI comb. nov.

Syn. *Lasianthus Tashiroi* var. *pubescens,* MATSUMURA l. c.

## へくそかづら屬

**Pæderia,** LINNÉ Mantissa plantarum p. 7. n. 1252. (1769).

纏攀性ノ灌木、臭氣ニ富ム。葉ハ對生又ハ三枚宛輪生ス。有柄。托葉ハ早落ス。花ハ腋生又ハ頂生ノ圓錐花叢ヲナス。兩全又ハ多性的雌雄異株。萼筒ハ倒圓錐狀、萼齒ハ四個又ハ五個、永存性、花冠ハ長鐘狀、裂片ハ四個又ハ五個、始メ鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ四個又ハ五個、花冠ニ癒着ス。花絲ハ無毛、葯ハ橢圓形縱裂ス。子房ハ二室、花柱ハ二個又ハ一個ニシテ二分ス。卵子ハ子房ノ各室ニ一個宛アリ。果實ハ球形、二個ノ小堅果ヲ有ス。種子ニ胚乳アリ。幼根ハ下向。

亞細亞及ビ南米ニ八種アリ。

## へくそかづら 一名 やいとはな (第二百〇六圖)

**Pæderia chinensis,** HANCE in Journal of Botany VII. p. 228. (1878).

Syn. *P. fœtida,* (non LINNÉ) THUNBERG Flora Japonica p. 106. (1784).

*P. tomentosa* (non BLUME) MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques XI. p. 799. p. p. (1888). et auct. plur.

*P. Wilsonii,* HESSE in Mitteilung der Deutschen Dendrologischen Gesellschaft XXII. p. 268. (1913).

纒攀性ノ灌木又ハ半灌木往々高ク數丈ニ伸長ス。莖ノ直徑ハ三乃至十珊以上アリ。若キ枝ハ無毛又ハ微毛アリ。托葉ハ卵形、永存性、葉柄ハ長サ一乃至九珊許、無毛又ハ微毛アリ。葉身ハ卵形又ハ廣卵形又ハ長卵形先端ハ尖リ、基脚ハ心臟形又ハ弱心臟形又ハ截形、表面ハ始メ微毛アレドモ間モナク無毛トナリ、裏ニハ微毛アリ。花序ハ腋生且頂生、長シ。枝ハ岐繖花序ニ分岐ス。無毛又ハ少シク微毛アリ。萼筒ハ杯狀又ハ倒卵形、無毛、萼齒ハ五個、三角形尖リ無毛、永存性、花冠ハ長鐘狀、外面ハ白キ突起狀ノ毛密生スレドモ内面ハ筒部ノ央以上ニノミ毛アリ紫色ナリ。裂片ハ五個、鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個、花絲ハ花筒ニ附着ス、五本ノ中二本ハ長大ナリ。花柱ハ基脚迄二分シ無毛、柱頭ハ點狀、果實ハ球形、茶褐毛又ハ黃褐毛、光澤アリ。




第二百〇六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果序ヲ附クル枝(以上自然大)
C. 花ヲ開キ子房ヲ縱斷ス(二倍大)

本島、四國、九州、對馬、朝鮮南部、鬱陵島、濟州島、臺灣、支那、フォリッピンニ分布ス。

一種葉ハ細長ク長サ三乃至十六珊、幅ハ五乃至十粍、基脚ハ截形、表面ハ無毛、裏面ハ葉脈上ニ微毛アルモノアリ。

ほそばへくそかづら

var. **angustifolia**, NAKAI in Vegetation of the Island Quelpært p. 83. n. 1174. b. (1914).

ト云フ。對馬、濟州島、鬱陵島等ニ産ス

## してうげ屬

**Leptodermis,** WALLICH in ROXBURGH Flora Indica ed. Carey II. p. 191. (1832).

此學名ノ出所ハ AUG. P. de CANDOLLE Prodromus systematis naturalis regni vegetabilis IV. p. 462 (1830). G. DON The Gardener's Dictionary III. p. 555 (1834). ENDLICHER Genera plantarum p. 542 (1836–40). BENTHAM et HOOKER Genera plantarum II. 1. p. 135 (1834). WALPERS Repertorium botanices systematicæ II. p. 488 (1843). J. D. HOOKER Flora of British India III. p. 198 (1881). 等皆一致スレドモ ROXBURGH 氏ノ同著中ニハ斯ル記事ヲ見出シ得ズ。何ノ誤ナルヤ未決ノ儘此所ニ記ス。

臭氣アル灌木、葉ハ對生又ハ簇生、托葉ハ小ナレドモ永存性、花ハ數個宛生ズ。萼筒ハ倒圓錐形、萼片ハ五(四乃至六)個永存性、花冠ハ白色又ハ紫色、漏斗狀、內面ニ毛アリ。裂片ハ五(四乃至六)個、鑷合狀ニ排列ス。雄蘂ハ五(四乃至六)個、花筒ノ口ニ附ク。花柱ハ一個、五裂ス。子房ハ五室、各室ニ一個ノ卵子アリ。果實ハ圓筒狀又ハ卵形五裂ス。小堅果ハ三乃至五個。

東亞ノ產ニシテ十二種アリ。

### してうげ (第二百〇七圖)

**Leptodermis pulchella,** YATABE in Tokyo Botanical

Magazine IV. p. 2. t. 12. (1890).

高サ三四尺ノ灌木、分岐多シ，若枝ニハ微毛アリ。葉ハ一年生、披針形又ハ橢圓形、全緣、長サ一乃至三糎、中肋ニノミ微毛アリ。花ハ頂生、苞ノ間ニ生ズ。萼片ハ五個、緣ニ微毛アリ。花冠ハ紫色、長サ十五乃至十八粍、花筒長シ。雄蕊ハ五個、花柱ハ一個、柱頭ハ五個、果實ハ倒卵形又ハ卵形、十稜アリ。種子ニ皺紋アリ。

本島(伊勢、紀伊)。四國(土佐)ノ產。




第二百〇七圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス
C. 果實ヲ附クル枝 D. 果實ノ四倍大

## はくてうげ屬

**Serissa,** Commerson in Jussieu Genera plantarum p. 209. (1789).

Syn. *Dysoda,* Loureiro Flora Cochinchinensis ed. Germ. I. p. 180. (1793).

有臭ノ灌木。雌雄異株。葉ハ對生、托葉ハ相癒合シ刺毛狀トナル、永存性ナリ。花ハ腋生、萼筒ハ倒卵形、裂片ハ四乃至六個、永存性。花冠ハ漏斗狀、裂片ハ四乃至六個、鑷合狀ニ排列ス。雄蕋ハ四乃至六個、花筒ノ口ニ附ク。花柱ハ一個。柱頭ハ二個。子房ハ二室、各室ニ一個ノ直立セル卵子アリ。果實ハ二室。

東亞產ニシテ二種アリ。

### はくてうげ　(第二百〇八圖)

**Serissa fœtida,** Lamarck Illustration II. p. 211 (1793).

Syn. *Lycium fœtidum,* Linné fil. Supplementum plantarum systematis vegetabilium p. 150. (1781).

*L. japonicum,* Thunberg Fl. Jap. p. 93. t. 17. (1784).

*Dysoda fasciculata,* Loureiro l. c. p. 181. (1793).

*D. foetida,* Salisbury Prodromus stirpium in horto ad Chapel Allerton vigentium p. 60. (1796).

*Lycium indicum,* Retzius Observationum in criticam




第二百〇八圖 A. 花ヲ附クル枝（栽培品ヨリ畫ク）
B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス
C. 蕚ト雌蕋（B, C ハ二倍大）

botanicam II. p. 12. (1811).

*Serissa japonica*, DIPPEL Handbuch der Laubholzkunde I. p. 168. (1889).

*S. Kawakamii*, HAYATA Icones plantarum Formosanarum V. p. 79. (1915).

高サ二三尺ノ灌木、葉ハ三乃至二十粍、倒披針形、全緣、無毛、萼齒ハ細ク尖ル。花ハ白色又ハ帶紫白色、花冠ノ長サ十乃至十三粍許、內面ニ毛多シ、裂片ハ先端三叉ス。花柱ハ一個抽出ス。柱頭ハ二叉ス。未ダ雌本ヲ見ズ。

臺灣、支那、交趾支那ノ產、庭園ニ植ユ。

野生品ハ栽培品ヨリモ葉モ花モ小シ、早田氏ハ臺灣產ノモノヲりとうはくてうげ *Serissa Kawakamii* ト命ジテはくてうげヨリ分チ、葉ノ小ナルコトト花ノ短キコトト葉裏ノ葉脈ノ著シカラヌコトヲ區別點トス、此區別點ハ野生品ト栽培品ノ區別點ニスギズ。西曆千八百二十六年 BLUME 氏ハ既ニ Bijidragen 十六ノ九百六十九頁ニ此事ヲ明ニセリ。

## だんてうげ　（第二百〇九圖）

**Serissa crassiramea,** NAKAI sp. nov.

Syn. *Serissa fœtida* var. *crassiramea*, MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques XI. p. 800. (1883).

MAXIMOWICZ 氏ハ枝ト葉トニテはくてうげノ變種ニ下セシモ花ニモ異點アリ。はくてうげトノ區別點ハ枝密ニシテ太キコト。葉ノ小サキコト。萼片短キコト。花冠ノ內面ニ毛ノ少キコト。花冠ノ裂片ハ概ネ三叉セザルコト。花絲ハ花筒ニ附着スレドモ明ニ




第二百〇九圖

A. 花ヲ附クル枝

B. 花冠ヲ開キテ內面ヲ示ス

C. 萼ト雌蕋(B, C ハ三倍大)

隆起スルコト。花柱ノ短キコト。等ナリ。

未ダ雌本ヲ見ズ。高サ一尺乃至三尺ノ小灌木、枝ハ比較的太ク。節間ハ極メテ短縮ス。葉ハ長サ三乃至十粍許。花ハ白色、裂片ハ倒卵形ニシテトガル。裂片ノ內面ト花筒ノ內面トニ微毛散生ス。

庭園ニ植ユ。支那ノ産ナルベシ。

## ありどうし屬

**Damnacanthus,** GÆRTNER fil. Supplementum Carpologiae p. 18. t. 182. f. 7. (1805–7)

Syn. *Baumannia,* AUG. P. de CANDOLLE et ALPH. de CANDOLLE Notices sur les plantes rares IV. 1. t. 1 et 25 (1833).

分岐多キ小灌木、高サ三四尺ヲ出デズ。葉ハ二年生、托葉ハ葉柄間ニアリ。腋生ノ刺アリ。花ハ葉腋ニ數個宛叢生ス。萼筒ハ倒卵形、萼齒ハ四乃至五個、花冠ハ長漏斗狀、裂片ハ四乃至五個、鑷合狀、雄蕋ハ四乃至五個、花絲ハ全然花筒ト癒合シテ判明セザルモノト癒合シナガラ高マルモノトアリ。子房ハ二乃至四室、花柱ハ一個、柱頭ハ二乃至四個、稀ニ一個、頭狀。果實ハ多肉。一乃至四個ノ小堅果ヲ包ム。種子ニ胚乳アリ。

東亞產ニシテ四種アリ。皆我領域内ニ產ス。

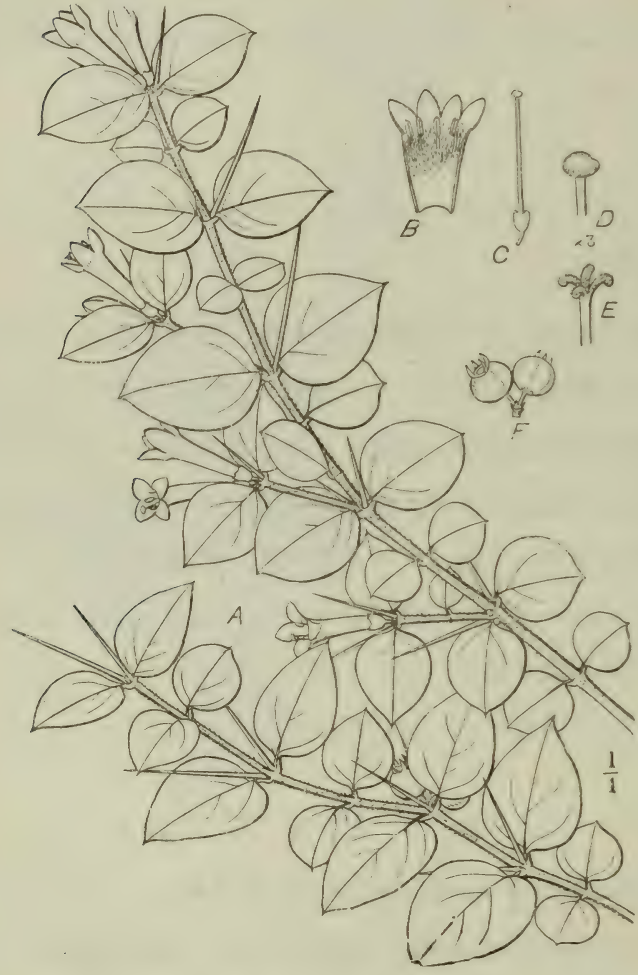
### ありどうし　(第二百十圖)

**Damnacanthus indicus,** GÆRTNER fil. l. c.

Syn. *Carissa spinarum,* (non LINNÉ) THUNBERG Flora Japonica p. 108. (1784).

*Baumannia geminiflora,* de DANDOLLE l. c.

var. **genuinus**, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XI. p. 279. (1897).




第二百十圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花冠ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 蕚ト雄蕊　D. 頭狀ノ柱頭　E. 四叉セル普通ノ柱頭　F. 果實 (D, E ハ三倍大)

高サ一尺乃至三尺位ノ灌木、橫廣ク分岐ス。若枝ニ微毛アリ。葉ハ左右二列ニ竝ビ卵形、又ハ廣卵形又ハ長卵形、著シクトガル。基脚ハ丸キカ又ハ心臟形、表面ハ深綠色又ハ綠色光澤アリ。裏面ハ白綠、又ハ淡綠色、腋生ノ刺ハ直立シ長サ五乃至二十粍、花ハ短キ葉柄ヲ具ヘ萼筒ハ無毛、萼齒ハ銳クトガリ三角形、永存性、花冠ハ白ク、長漏斗狀、四裂片ヲ有ス。花筒ノ內面ハ上部ニ毛アリ。雄蕋ハ四個、花筒ノ口ニ附ク、花柱ハ一個抽出ス。柱頭ハ四裂シ稀ニ頭狀、果實ハ赤ク丸ク美シ。

本島、四國、九州、對馬、濟州島、琉球、支那ニ分布ス。印度產ハ疑ハシ。

## ひめありどうし　(第二百十一圖)

var. **microphyllus**, Makino in Tokyo Botanical Magazine VI. p. 55. (1892).

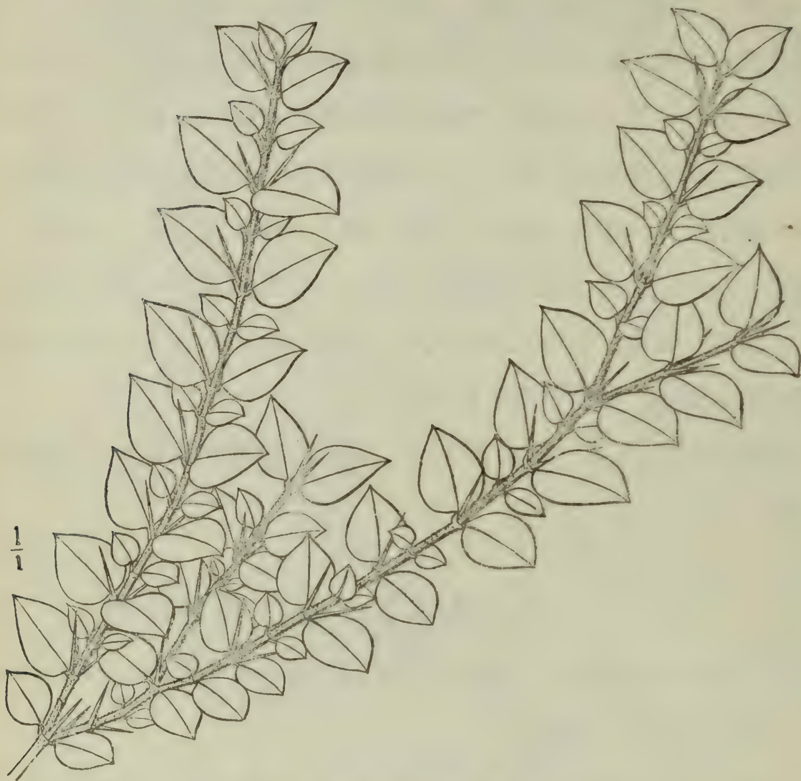
Syn. *Damnacanthus indicus* a. *genuinus* f. *microphyllus*, Makino in Tokyo Botanical Magazine XVIII. p. 31.(1904).

葉ハ小サク長サ一珊ヲ出ヅル事稀ナリ。本變種ハ自生地ニアリテハ明ニ區別シ得ベク亞變種以下ニ下スハ不可ナリ。

本島(周防)。四國(土佐)。對馬。琉球(大島)ニ分布ス。

## たいわんありどうし

var. **formosanus**, Nakai var. nov.



1/1

第二百十一圖

Syn. *Damnacanthus indicus*, HAYATA Materials for a Flora of Formosa p. 114. (1911).

葉ハ半ハ橢圓形又ハ廣披針形ナリ。

じゅずねのき (第二百十二圖)

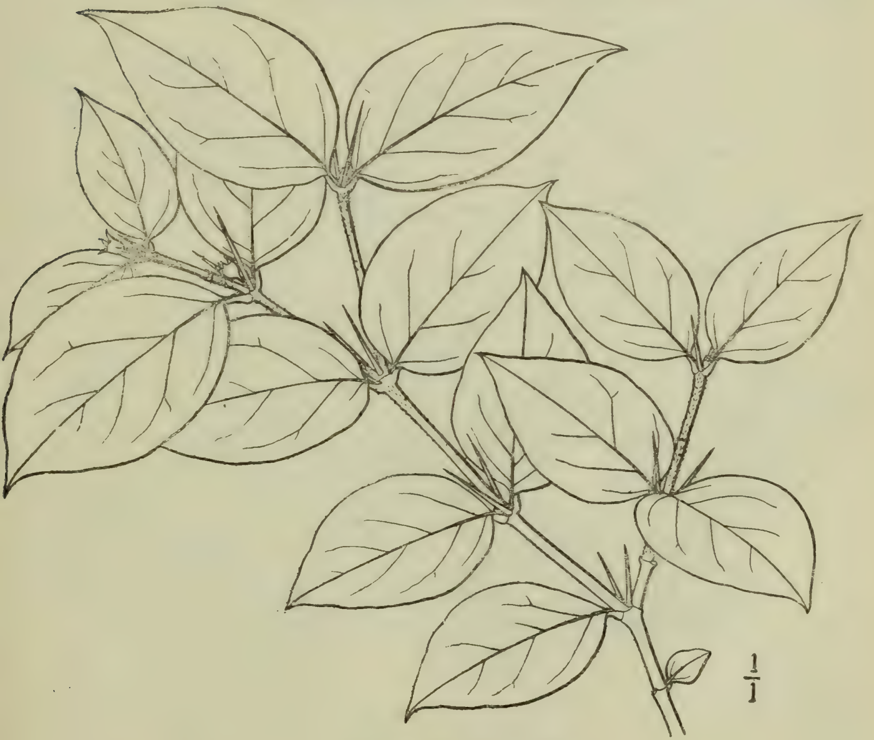
var. **latifolius**, NAKAI nom. nov.

Syn. *Damnacanthus major*, SIEBOLD et ZUCCARINI in

Abhandlungen der mathematisch-physicalischen Klasse der Academien der Wissenschaften zu München IV. abt. 3. p. 177. (4846).

*D. indicus β. major*, (non MATSUMURA) MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XVIII. p. 32. (1904).

葉ハ卵形又ハ卵楕圓形、長サ二乃至五珊、刺ハ長サ一珊内外。本島(尾張、志摩、紀伊、周防)。濟州島ニ分布ス。



$\frac{1}{1}$

第二百十二圖

## ほそばじゅずねのき　（第二百十三圖）

var. **lancifolius**, Makino in Tokyo Botanical Magazine XVIII. p. 33. (1904).

葉ハ披針形長サ二乃至二珊半、兩端トガリ、刺ハ長サ一珊内外。

本島(三河、伊勢)ノ産。



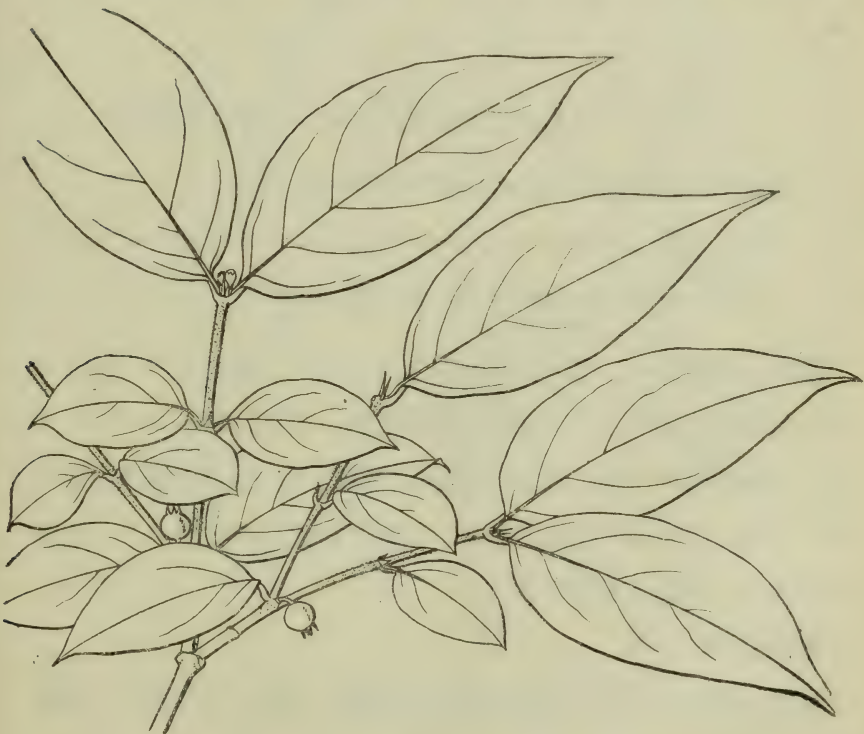
第二百十三圖

## おほばのありどうし
## 一名　おほばじゅずねのき　（第二百十四圖）

**var. submitis,** MAXIMOWICZ ex REGEL Gartenflora (1868). p. 35. t. 570.

Syn. *Damnacanthus macrophyllus,* SIEBOLD herb. apud MIQUEL Prolusio Floræ Japonicæ p. 274. (1866–7).

*D. major* var. *macrophyllus,* MAXIMOWICZ in Mélanges



第二百十四圖

Biologiques XI. p. 796. (1883).

*D. indicus* var. *major*, MATSUMURA in Tokyo Botanical Magazine XV. p. 15. (1901).

葉ハ長卵形又ハ楕圓形又ハ帶楕圓披針形、刺ハ長サ一乃至三粍。

四國(土佐)ノ產。

以上ノ各變種ハ葉形ヲ異ニシ判然タル變種ヲナセドモ皆若枝ニ微毛アル點ニ於テ一致ス、葉質ハ皆相同ジク葉脈著シカラズ。

## ながはじゅずねのき (第二百十五圖)

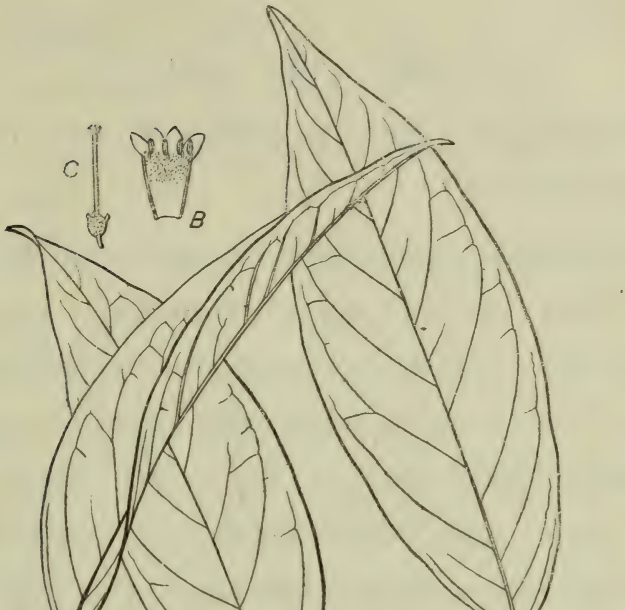
**Damnacanthus giganteus**, NAKAI sp. nov.

Syn. *D. indicus* var. *macrophyllus*, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XI. p. 279. (1897).

灌木、分岐少シ、枝ニハ僅ニ毛アル外殆ンド無毛ナリ。葉ハ四乃至五粍許ノ葉柄アリ。葉身ハ披針形又ハ廣披針形ニシテありどうしノ如ク厚カラズ。葉脈ハ裏面ニテ突出ス。葉身ノ長サハ五乃至十三珊、花ハ短キ花梗ヲ有ス。花冠ハ白色、四裂片アリ。柱頭ハ四分ス。果實ハ大形ナリ。

四國(土佐)ノ產。

本種ハ分岐少キト、葉ノ大形ニシテ薄キト枝ニ毛ノ少キトニ依リありどうしト區別シ得。




第二百十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花冠ヲ開キテ内面ヲ示ス　C. 蕚ト雌蕋

# 忍　冬　科

**Caprifoliaceæ**, Ventenat Tableau du règne végétal II. p. 593. (1799).

多年生ノ草本又ハ灌木又ハ喬木。髓ハ密ナルモノト殆ンド中空ノモノトアリ。葉ハ對生、單葉又ハ奇數羽狀複葉。鋸齒アルト全緣ナルトアリ。又掌狀ニ三乃至五裂スルモアリ。托葉アルモノト、ナキモノトアリ。有柄又ハ無柄稀ニ楯狀。花序ノ形ハ多樣ナリ。花ハ兩全又ハ多性又ハ雌雄同株。整正又ハ歪形。萼筒ハ子房ニ癒着シ、卵形又ハ細長ク。萼片ハ三個乃至五個、全緣ノモノト鋸齒アルモノトアリ。大小不同又ハ殆ンド同大。花冠ハ筒狀又ハ輻狀、又ハ壺狀、又ハ鐘狀、裂片ハ四乃至五個。雄蕊ハ花筒ニ附着シ四又ハ五個。花絲ハ長キモノト短キモノトアリ。葯ハ橢圓形又ハ狹長。內向ト外向トアリ。子房ハ下位一室乃至六室。花柱ハ短カキモノト長キモノトアリ。胚珠ハ子房ノ各室ニ一個ノ時ニハ下垂シ。數個以上ノトキニハ內側ニ附着ス。果實ハ漿果、核果、乾果、裂開スルモノト裂開セヌモノトアリ。種子ハ果實ノ各室ニ一個又ハ數個以上。種皮ハ薄膜狀、栓狀、革質等アリ往々翼狀ニ展開ス。胚乳多シ。

世界ニ十四屬三百餘種アリ。其中北海道ヨリ九州ニ至ル迄ニ七屬五十四種ヲ產ス。若シ朝鮮、琉球、臺灣、樺太ヲ合スレバ九十

種ニ達ス。分テ次ノ族屬ニ區別ス。

1 ｛葉ハ奇數羽狀ナリ，葯ハ外向。・・・・にはとこ族・・2
　｛葉ハ單葉全縁又ハ掌狀ニ分叉ス。葯ハ内向。・・・・・3

2 ｛莖ハ一年生ニシテ地中ヲ長ク匐フ匐枝ヨリ生ズ。花冠ノ裂片ハ鑷合狀ニ排列ス。・・・・・・・・・・・・そくづ屬（本書ニ載セズ）
　｛灌木又ハ喬木。匐枝ナシ。花冠ノ裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。・・・・・・・・・・・・・・・にはとこ屬

3 ｛子房ノ各室ニ唯一個ノ卵子アリ。・・・・・・がまずみ族
　｛灌木又ハ喬木。葉ニ托葉アルモノト、ナキモノトアリ。果實ハ核果・・・・・・　・・・・・・・・・・・がまずみ屬
　｛子房ノ室ノ一部ニハ少クモ數個ノ卵子アリ。・・・・・4

4 ｛子房ノ室中一二室ハ唯一個ノ卵子ヲ有スレドモ、他ハ數個以上ノ卵子ヲ有ス・・・・・・・・・・・りんねさう族・・5
　｛子房ノ各室共數個以上ノ卵子ヲ有ス。・・・・・・・・・6

5 ｛草本狀ノ小灌木。莖ハ地ヲ匐フ。萼筒ハ卵形、萼片ハ脱落ス。・・・・・・・・・・・・・・りんねさう屬
　｛直立又ハ横臥ノ灌木。萼筒ハ細長ク、萼片ハ永存性。・・・・・・・・・・・・つくばねうつぎ屬

6 ｛果實ハ漿果・・・・・・・・・・・・・・・・にんどう族
　｛灌木。花冠ハ歪形又ハ整正。花梗ニハ一個又ハ二三個ノ花ヲ附ク。・・・・・・・・・・・・・・・・・にんどう屬
　｛果實ハ二裂シ。狹長ナリ。・・・・・・・・たにうつぎ族

灌木。花冠ハ歪形又ハ整正。花ハ繖房花序ヲナス。

・・・・・・・・・・・・・・たにうつぎ屬

## 第一族 にはとこ族

**Sambuceæ,** (KUNTH) FRITSCH in ENGLER PRANTL die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 4. p. 161. (1891).

灌木又ハ喬木。葉ハ奇數羽狀複葉。葯ハ外向。子房ノ各室ニ唯一個ノ卵子ヲ有ス。果實ハ漿果樣。

## 第一屬 にはとこ屬

**Sambucus,** (BRUNFELS) TOURNEFORT Institutio rei Herbariæ I. p. 606. (1700).

灌木。高サ五米突ニ達スルアリ。幹ノ直徑モ大ナルハ二十糎ニ及ブ。樹皮ハ硬キカ又ハ木栓質。葉ハ概ネ托葉アリ。托葉ハ腺ニ變形スルモアリ。二對乃至四對羽狀複葉。羽片ニ鋸齒アリ、花序ハ若枝ノ先端ニ生ジ複繖形又ハ圓錐花叢ヲナス。花ハ五(四)數ヨリ成リ、兩全又ハ多性。萼筒ハ倒卵形又ハ倒圓錐形。萼片ハ五個、永存スルモノト脫落スルモノトアリ。花冠ハ輻狀。雄蕋ハ花冠ノ基部ニ附キ其裂片ハ互生ス。花絲ニ毛ナシ。葯ハ黃色又ハ淡黃色、外向。花柱ハ短カシ。柱頭ハ三裂ス。漿果ハ紅色、黑色、黃色稀ニ白色又ハ綠色、子房ハ五(三)室。卵子ハ各室ニ一個ニシテ頂ヨリ下垂ス。核ハ皺アリテ一果實ニ二個乃至五個。胚乳ハ多肉ニシ

テ、幼根ハ上向。

亞細亞。歐羅巴、南北亞米利加ニ產シ大凡十三種アリ。日本領ニ三種アリテ本編ニアルハ次ノ二種ナリ。

## に　は　と　こ　(第二百十六圖)

**Sambucus Sieboldiana,** Blume in herb. apud Miquel in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 265. (1866).

莖ノ高サ大ナルハ二丈ニ達ス。樹膚ハ不規則ニ縱裂ス。若枝ハ無毛又ハ短毛アリ。側枝ノ葉ハ三對乃至五對羽狀複葉ヲナス。葉片ハ披針形又ハ廣披針形、鋸齒ハ細カシ。若枝ノ葉ハ三對(稀ニ二對)羽狀複葉ヲナス。圓錐花叢ハ卵形ヲナシ枝ハ下反スルヲ常トス。無毛又ハ粒狀ノ小突起ニテ被ハル。花ハ淡黃白色又ハ帶綠白色、葯ハ黃色。柱頭ハ紫色。漿果ハ紅色ニシテ、核ニ皺アリ。

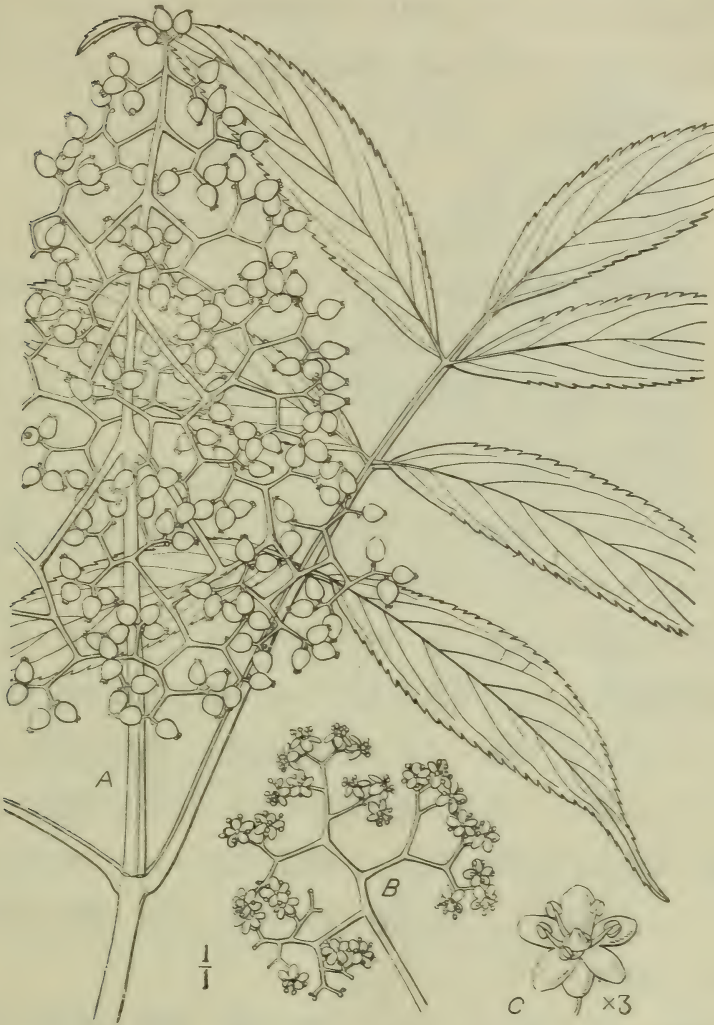
本島、四國、對馬、支那中部ニ分布ス。

一種花ノ淡紫色ノモノアリ。**むらさきにはとこ** f. **purpurascens,** Nakai in Journal of the College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 9. (1921) ト云フ。又果實ノ黃色ノモノアリ。**きみのにはとこ** var. **xanthocarpa,** Nakai in Tokyo Botanical Magazine XXXI. p. 213. (1917) ト云フ。又葉片大形ニシテ幅廣ク花枝ノモノハ二對羽狀ヲナスモノアリ。**おほにはとこ** var. **Buergeriana,**




第二百十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果序ノ一部
C. 花ノ三倍大

(BLUME) NAKAI in Journal of the College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 9. (1921) ト云フ. 本島、四國、九州ニ產ス。




第二百十七圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部
C. 花ノ三倍大

又一種若枝葉柄等ニ放散狀ノ毛アリ。羽片ノ兩面ニ微毛アルモノアリ。けにはとこ var. pubescens, NAKAI l. c. p. 10. ト云フ。

下野國日光山ノ產。又一種羽片、狹披針形ヲナスモノアリ。ほそはにはとこ（第二百十七圖）var. **stenophylla**, NAKAI l. c. p. 11 ト云フ。下野國日光山ノ產ナリ。

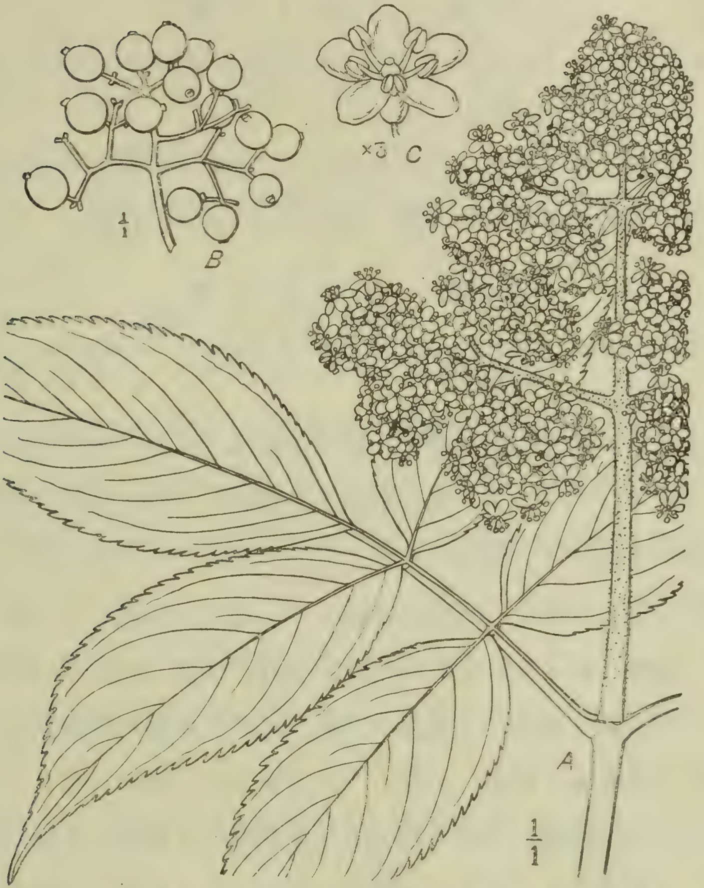
## えぞにはとこ（第二百十八圖）

**Sambucus latipinna**, NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXX. p. 290. (1916). var. **Miquelii**, NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 11. (1921).

本種ノにはとこト異ル所ハ其大形ナルト、花序ニ生ズル毛茸ハ粒狀ナラズシテ毛狀ナルニアリ。

大ナルハ高サ二丈許。髓ハ褐色。若枝ニ毛アリ。花枝ノ葉ハ一二對羽狀複葉ヲナシ。羽片ノ大ナルモノハ長サ七八寸幅三四寸ニ達スルモノアリ。羽片ハ少クモ裏面ニ毛アリ。鋸齒ハ通例にはとこヨリモ大形ナリ。花序ハ圓錐花叢ヲナシ。往々低キ圓錐ヲナス。花軸、花梗、小花梗等ニ毛アリ。蕚筒ハ毛アルモノト無毛ノモノトアリ。花ハ淡黃又ハ淡綠白色、葯ハ黃色。柱頭ハ紫色。果實ハ紅色。核ニ皺アリ。

北海道。樺太。色丹島。本島ノ中部。朝鮮。滿洲。烏蘇利。黑龍江省。東部西比利亞ニ分布ス。本種ヲ歐洲產ノ せいようにはとこ **Sambucus racemosa**, LINNÉ ト混同スルハ不可ナリ。歐洲產ノモノハ羽片淡綠色ニシテ、花瓣ノ裂片ニ乳頭狀ノ毛茸アリ。其實




第二百十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果序ノ一部
C. 花ノ三倍大

ハ甘クシテ食シ得。

一種葉ニ毛ナキモノアリ。かうらいにはとこ var. coreana, Nakai in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 11. (1921). ト云フ。分布ハ前同様。

## 第二族 がまずみ族

**Viburneæ,** FRITSCH in die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 4. p 163. (1891).

葉ハ單葉、稀ニ掌狀ニ三叉ハ五叉ス。花冠ハ輻狀又ハ歪形。葯ハ內向。子房ノ各室ニ唯一個ノ胚珠アリ。果實ハ核果。

## 第二屬 がまずみ屬

**Viburnum,** (MATTHIOLUS) LINNÉ Genera Plantarum n. 370. (1737).

灌木又ハ小喬木。髓ハ密又ハ疎、褐色又ハ白色。芽ニ鱗片アルモノトナキモノトアリ。葉ハ有柄又ハ無柄。一年生又ハ二年生。全緣又ハ鋸齒アリ。托葉アルモノト、ナキモノトアリ。花序ハ枝ノ先端ニ繖形、繖房、圓錐花叢等ヲナシ苞及ビ小苞アリ。花ハ兩全又ハ無性。蕚ニ五齒アリ。花冠ハ輻狀、壺狀、鐘狀又ハ漏斗狀、裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ五個。花筒ノ基部ニ附着ス。葯ハ橢圓形、黃色又ハ紫色。子房ハ一室乃至三室。花柱ハ短カク。柱頭ハ三叉ス。胚珠ハ子房ノ室ノ頂ヨリ下垂ス。核果ハ黑色。紅色。朱色。黃色等アリ。種子ニハ腹背ニ縱溝アルモノ多シ。胚乳ハ多ク、胚ハ小ナリ。

歐亞、北米大陸ニ生ジ約百五十種アリ。日本領域ニ二十九種アリ。其中本編ニ載スルハ十三種ニシテ次ノ節ニ區分ス。

1 { 芽ニ鱗片ナシ。…………………… 2
  { 芽ニ鱗片アリ。…………………… 3

2 花序ハ古枝ノ頂ニ生ジ、葉ヲ有セズ。花冠ハ漏斗狀。雄蕋ハ內潛ス。・・・・・・・・・・・・・・ちやうじがまずみ節
花序ハ若枝ノ頂ニ生ジ從テ葉ヲ伴フ。花冠ハ輻狀又ハ壺狀。雄蕋ハ抽出ス。・・・・・・・・・・・・みやましぐれ節

3 葉ハ三叉ハ五叉シ。托葉アリ。核果ハ紅色。核ハ腹背ニ僅ニ溝アリ。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・かんぼく節
葉ハ少クモ花枝ノモノハ分叉セズ。・・・・・・・・・・・4

4 核ハ腹面ニノミ溝アリ。核果ハ紅化シ後黑色トナル。・・・5
核ハ腹背兩面ニ溝アリ。核果ハ黑色又ハ紅色。・・・・7

5 葉ノ側脈ハ鋸齒ニ終ラズシテ內曲ス。花ハ圓錐花叢ヲナス。花冠ハ短キ漏斗狀。核果ハ始メ紅化シ後黑化ス。常綠。・・・・・・・・・さんごじゆぼく節
葉ノ側脈ハ平行シ鋸齒ニ終ル。落葉性。・・・・・・・・6

6 花序ハ枝ノ對生セル圓錐花叢ヲナシ。核ハ紅化後黑化ス。・・・・・・・・・・・・ごまき節
花序ハ繖形ニシテ先端平タシ。核ハ紅化シ後黑化スレバ脫落ス。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・やぶでまり節

7 花序ハ無柄。核果ハ黑色。核ハ腹背ニ縱溝各一ツヲ有ス。芽ニハ二枚ノ鱗片アリ。・・・・・・・・・・・・・・むしかり節
花序ハ有柄、又ハ無柄。核果ハ紅色。核ハ背面ニ二本、腹面ニ三本ノ縱溝アリ稀ニ溝ナキアリ。芽ニハ四枚ノ鱗片アリ。・・・・・・・・・・・・・・・がまずみ節

## 第一節　みやましぐれ節

**Gymnotinus,** NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 16. (1921).

灌木。芽ニハ鱗片ナシ。葉ハ一年生又ハ二年生。托葉ナシ。側脈ハ先端網狀ニ分岐シ、鋸歯ニ終ルモノト終ラヌモノトアリ。花ハ繖形ニテ著シク分岐ス。花序ハ若枝ノ先端ニ出ヅ。花ハ輻狀又ハ壺狀。核果ハ黑色。核ハ腹背ニ縱溝アリ。DE CANDOLLE, REHDER, SCHNEIDER 氏等ノ *Lantana* 節ノ一部。DE CANDOLLE, ENDLICHER, G. DON, BENTHAM, HOOKER 氏等ノ *Solenotinus* 節ノ一部。LOUDON 氏ノ *Viburnum* 節ノ一部。MAXIMOWICZ 氏ノ *Tinus* 節 *Lentago* 亞節ノ一部。DIPPEL 氏ノ *Lantanoides* 節ノ一部ハ本節ナリ。

### みやましぐれ　(第二百十九圖)

**Viburnum urceolatum,** SIEBOLD et ZUCCARINI in Abhandlung der Akademien, München IV. 3. p. 172. (1846).

匐枝ヲ有スル小灌木ニシテ葉ハ其先端ヨリ生ズ。高サ一尺乃至三尺許。芽ニハ鱗片ナク星狀毛密生ス。花ヲ附クル枝ノ葉ハ枝ノ先端ニ近ク集合ス。葉ハ有柄葉身ハ卵形又ハ長卵形又ハ廣披針形又ハ披針形。長サ一寸乃至六七寸。側脈ハ先端内曲シテ鋸歯ニ終ラズ。邊緣ハ波狀又ハ小鋸歯アリ。稀ニ全緣。表面ハ稍光澤アリ

テ主脈ニハ小星狀毛アリ。裏面ハ淡綠色ニシテ葉脈ニノミ小星狀毛並ニ小腺毛アリ。花ハ繖形花序ヲナシ、若枝ノ先端ニ生ジ、花梗長シ。苞及ビ小苞ハ細ク一部ハ脫落ス。蕚筒ニ毛ナシ。花冠ハ壺狀ニシテ長サ一分許。五裂片アリ。雄蕊ニ毛ナク抽出ス。果序ノ枝ハ紅色、核果ハ黑色、卵形又ハ長卵形。核ハ腹面ニ三本、背面ニ二本ノ縱溝アリ。

日本特產種ニシテ本島、四國、九州、屋久島ノ山地樹蔭ニ生ズ。




第二百十九圖　A. 匐枝　B. 果序ヲ附クル枝　C. 花ノ三倍大
D. 果序ノ一部

## 第二節 ちやうじがまずみ節

**Solenolantana**, NAKAI in Journal of College of Science Vol. XLII. art. 2. p. 19. (1921).

REHDER, SCHNEIDER 氏ノ *Lantana* 節ノ一部ハ本節ナリ。

灌木。芽ニハ鱗片ナシ。葉ハ一年生 托葉ナシ。側脈ハ先端分叉シ一部ハ鋸歯ニ終ル。花序ハ若枝ノ先端ニ生ジ花梗アリ。繖形ニ分岐ス。花冠ハ漏斗狀, 雄蕋ハ內潛ス。果實ハ黑色。核ハ腹背ニ縱溝アリ。

### おほちやうじがまずみ

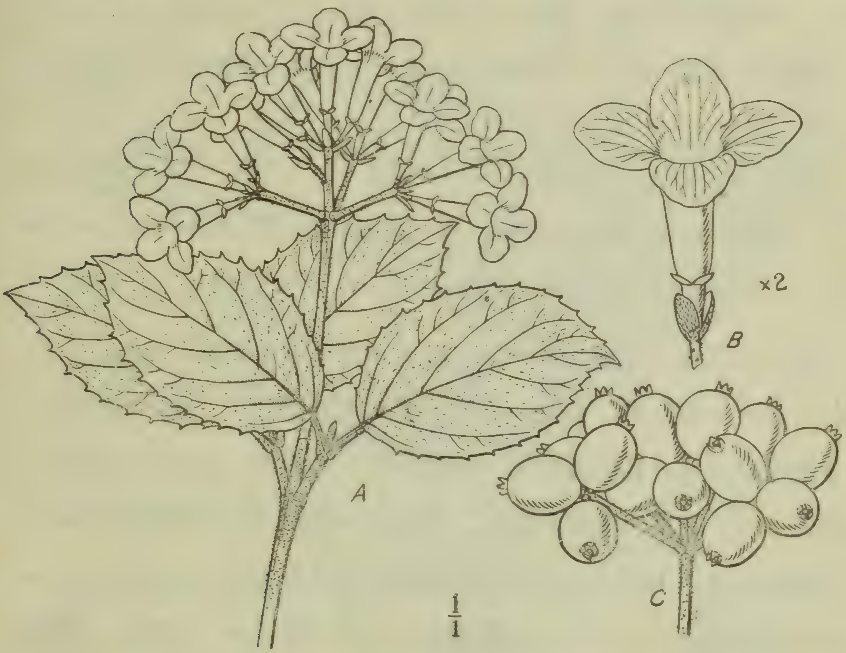
**Viburnum Carlesii**, HEMSLEY in Journal of the Linnæan Society XXIII. p. 350. (1888).

高サ二三尺乃至五六尺ノ灌木。樹皮ハ帶灰色ニシテ硬ク不規則ニ裂開ス。芽ニハ鱗片ナク、星狀毛生ズ。若枝ニハ星狀毛密生ス。葉柄並ニ葉身ノ裏面ニ星狀毛密生シ表面ニハ疎生ス。葉身ハ廣卵形又ハ圓板狀邊緣ニ鋸齒アリ。基脚ハ丸ドカ又ハ灣入ス。花序ハ繖形ニシテ星狀毛密生ス。蕚齒ハ廣ク毛少シ。花冠ハ漏斗狀ヲナシ、花筒ノ長サ三四分、微紅色。雄蕋ハ花筒ニ附着シ筒內ニ潛在ス。核果ハ成熟スレバ黑化ス。核ハ扁平橢圓形ニシテ腹面ニ三本、背面ニ二本ノ縱線アリ。

對馬。濟州島。鬱陵島。朝鮮ノ中部以南ニ生ジ、日本ノ特產植

物ナリ。 ·種葉ノ長卵形又ハ楕圓形ヲナシ花ノ小形ナルモノアリ。

ちやうしがまずみ (第二百二十圖) var. **bitchuense**, (MAKINO) NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. Jap. p. 295. (1914) ト云フ。備中國。讃岐ノ小豆島並ニ朝鮮ノ中部、南部ニ産ス。




第二百二十圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果序　C. 花ノ二倍大

## 第三節　さんごじゅぼく節

**Microtinus,** (OERSTEDT) BENTHAM et HOOKER Genera Plantarum II. p. 3. (1876).

MAXIMOWICZ 氏ノ *Tinus* 節 *Microtinus* 亞節、REHDER 氏ノ

*Thyrsosma* 節ノ一部、RAFINESQUE 氏ノ *Thyrsosma* 屬、OERSTEDT 氏ノ *Microtinus* 屬ハ此節ナリ。

小喬木。又ハ灌木。髓ハ褐色又ハ白色往々一部ハ消失ス。芽ニ鱗片アリ。葉ハ二年生ニシテ厚ク、側脈ハ内曲シ鋸齒ニ終ラズ。花冠ハ筒狀輻狀。雄蕋ハ抽出ス。核果ハ始メ紅化シ後黑色トナル。核ハ腹面ニ縱溝一線アリ、背面ニハ溝ナキカ又ハ不判明ニ二線アリ。

## さんごじゅぼく　（第二百二十一圖）

**Viburnum Awabucki,** K. KOCH in Wochenschriften der Gärtner und Pflanzenkunde X. p. 108. (1867).

高サ二三丈ノ小喬木トナル。髓ハ褐色ニシテ一部ハ消滅ス。若枝ニ毛ナク帶紅色、古枝ハ褐色ヲ帶ビ皮目點在ス。葉ハ有柄ニシテ倒披針形又ハ長橢圓形又ハ倒卵形又ハ橢圓形、全緣又ハ波狀ノ鋸齒アリ。表面ハ光澤ニ富ミ、裏面ニハ葉脈上ニ星狀毛疎生スルト無毛ノモノトアリ又主脈ノ分岐點ニ褐毛生ズルコト多シ。花ハ圓錐花叢ヲナシ、小苞ハ一部殘存ス。萼ハ無毛ニシテ短ク。花冠ノ筒ハ二分許。雄蕋ハ花筒ノ口ニ附キ抽出ス。葯ハ長卵形。花柱ハ短ク無毛、核果ハ初メ紅化シ後帶青黑色トナル。橢圓形ナリ。核ハ背面ニ溝ナキヲ常トシ腹面ニ細キ一線ノ溝アリ。

安房、上總以西東海、南海、山陽、西海ノ諸道ノ海岸地方ニ生ジ、庭園樹トシテ多ク植エ又、生墻、防風蘺ニ用フ。材ハ木炭ニ燒ク。




第二百二十一圖　A. 花ヲ附クル枝(三分ノ一大)　B. 花序ノ一部
C. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス　D. 果序ノ一部

支那、臺灣、印度ニ產スルあをさんごじゅぼく **Viburnum odoratissimum,** Ker ハ若枝、葉柄等綠色ニシテ、圓錐花叢ハ短ク、小苞ハ悉ク早落シ。花筒ハ一分以內ニシテ、葉ノ表面ニ光澤乏シク、本種ト一見區別シ得。

一種葉ニ鋸齒著シキモノアリ。あぢさいばさんごじゅ var. **serratum,** (Makino) Nakai in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 22. (1921). ト云フ。嘗テ東京帝室博物館內ニ一本アリシモ今ハナシ。自生地ヲ知ラズ。

## 第四節 むしかり節

**Pseudotinus,** CLARKE in J. D. HOOKER Flora of British India III. p. 6. (1882).

MAXIMOWICZ 氏ノ *Viburnum* 節 *Lantana* 亞節ノ一部ハ此節ナリ。

灌木。髓ハ白色。芽ニハ鱗片ナシ 葉ハ一年生、托葉アルモノト、ナキモノトアリ。葉身ノ側脈ハ平行シ皆鋸歯ニ終ル。花序ハ繖形ニシテ若枝ノ先端ニ生ズ。花冠ハ輻狀兩全往々邊緣ノモノハ無牲トナル。核果ハ成熟スレバ黑色トナル。核ハ腹背ニ各一條ノ縱溝アリ。

### むしかり 一名 おほかめのき (第二百二十二圖)

**Viburnum furcatum,** BLUME mss. apud MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 265.

高サ一二間ノ灌木 芽ニハ二個ノ鱗片アリ。若枝ニハ短星狀毛疎生ス。葉柄ハ長サ二三分乃至一寸二三分、短星狀毛アリ。葉身ハ廣卵形、圓形等ニシテ基脚ハ灣入ス 先端ハトガルヲ常トスレドモ往々丸キモノアリ。側脈ハ二叉シテ鋸歯ニ終ル 葉身ノ表面ニ毛ナケレドモ裏面ニハ葉脈ニ沿ヒテ星狀毛アリ 邊緣ニ鋸歯アリ。概ネ濶大ニシテ長サ幅サ共ニ六七寸ニ達スルアリ。花序ハ繖形ニシテ若枝ノ先端ニ出デ殆ンド無毛ノモノト、星狀毛ヲ有スル




第二百二十二圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果實

モノトアリ。花ハ小形ナレドモ邊縁ノ無性(雌性)花ニアリテハ花冠ハ著大トナリ往々直徑八九分トナルアリ。雄蕋ハ五個抽出シ、無毛ナリ。葯ハ黄色。花柱ナク、柱頭ハ三叉ス。核果ハ球形又ハ橢圓形、多少扁タク成熟スレバ黒化シ、長サ三四分。核ハ腹背ニ一條ノ溝アリ。

樺太、北海道、本島、四國、九州、濟州島、鬱陵島ニ產シ日本ノ特產植物ナリ。

## 第五節　ご　ま　き　節

**Sieboldii.** (MAXIMOWICZ) NAKAI in Journal of College of

Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 26. (1921).

MAXIMOWICZ 氏ノ *Viburnum* 節 *Lantana* 亞節 *Sieboldii* 小亞節。DIPPEL 氏ノ *Lantanoides* 節、REHDER, SCHNEIDER 氏等ノ *Thyrsosma* 節ノ一部ハ此節ナリ。

灌木。髓ハ白色ニシテ密ナリ。芽ニハ鱗片アリ。葉ハ一年生ニシテ臭氣甚ダシク星狀毛アルト殆ンド無毛ナルトアリ。花序ハ對生圓錐花叢ヲナス。花冠ハ輻狀。核果ハ最初紅化シ後黑化ス。核ハ腹面ニ溝アリ。

## ご　ま　き　(第二百二十三圖)

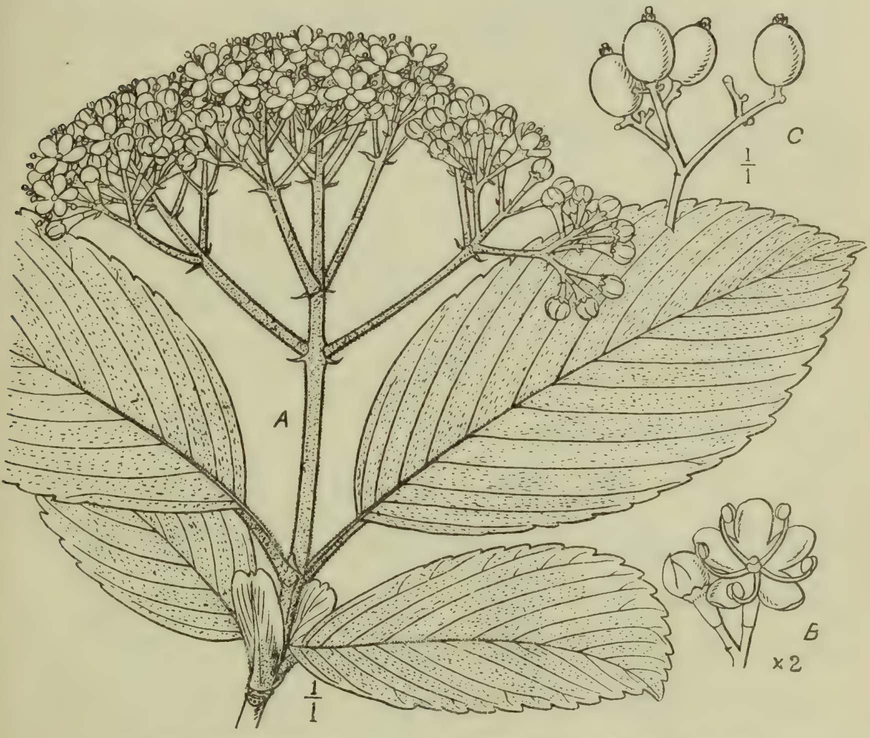
**Viburnum Sieboldii,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 267. (1866).

高サ一二間ノ灌木。樹膚ハ灰色。髓ハ白色ニシテ密ナリ。芽ニハ二個ノ鱗片アリ。此鱗片ハ左右相癒合シテ帽狀トナリ離脫スルコト多シ。若枝ニハ星狀毛密生ス。葉柄ニハ星狀毛アルト殆ンド毛ナキトアリ。葉身ハ橢圓形又ハ長橢圓形又ハ倒披針形、邊緣ノ鋸齒ハ殆ンド一樣ニシテ、側脈ハ平行シテ鋸齒ノ先端ニ終ル。表面ハ無毛又ハ微毛生ジ、裏面ハ毛密生スルト散生スルトアリ。長サ二三寸ヨリ五六寸、幅一寸乃至三寸許。先端トガリ。基脚ハ丸キカ又ハトガル。花序ハ若枝ノ先端ニアリテ圓錐花叢ヲナセドモ稀ニ繖形狀ニ短縮スルモノヲ混ズル事アリ。花ハ皆同形、萼ハ短ク、五齒アリ。花冠ハ輻狀。徑二三分。柱頭ハ三叉ス。核果ハ初

メ紅化シ後黒化シ、楕圓形ナリ。核ハ腹面ニノミ溝アリ。

青森縣ヨリ山口縣ニ至ル本島各地ニ散在シ。九州ニテハ豐後ニ迄及ブ。日本特産種ノ一ナリ。

薪トスル外用途ナシ。




第二百二十三圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部(二倍大)
C. 果序ノ一部

## 第六節　やぶでまり節

**Tomentosi,** Nakai in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. art. 2. p. 27. (1921).

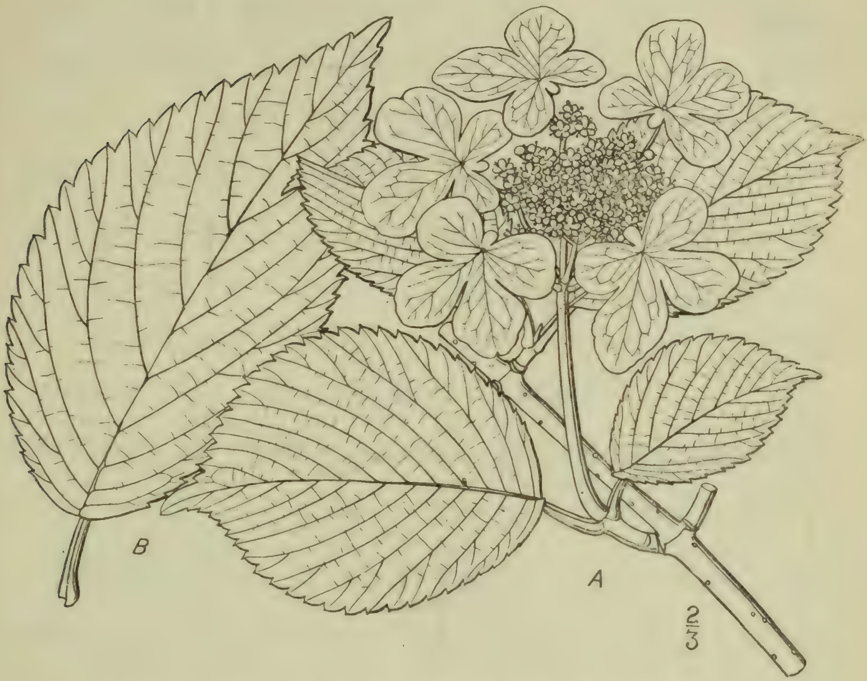
MAXIMOWICZ 氏ノ *Viburnum* 節 *Dentata* 亞節ノ一部、REHDER 氏ノ *Pseudotinus* 節ノ一部並ニ同氏ノ *Megalotinus* 節ノ一部、並ニ DIPPEL 氏ノ *Pseudopulus* 節ノ一部ハ是ナリ。

灌木、髓ハ白色密ナリ。芽ニハ鱗片アリ。葉ハ一年生。托葉ナク、側脈ハ平行シ鋸齒ノ先端ニ達ス。花序ハ繖形ニシテ花梗アリ、若枝ノ先端ニ達ス。花ハ輻狀。兩全、邊縁ノモノハ無性トナル。核果ハ初メ紅化シ、後黑化ス。核ニハ腹面ニノミ一個ノ縦溝アリ。

## やぶでまり (第二百二十四圖)

**Viburnum tomentosum,** THUNBERG Flora Japonica p. 123. (1784).

高サ一二間ニ達スル灌木、樹皮ハ褐灰色。芽ニハ二個ノ鱗片アリ。髓ハ密ニシテ白色。若枝ニハ星狀毛アリ。葉身ハ圓形、卵形又ハ廣倒卵形、側枝ノモノハ橢圓形又ハ廣披針形、側脈ハ相平行シテ邊縁ノ鋸齒ニ終ル。邊縁ニハ一様ノ鋸齒アリ。先端ハトガリ、基脚ハ丸キカ又ハ凹ム。表面ニハ短毛生ジ、裏面ニハ一面ニ、又ハ葉脈ニ沿ヒテ星狀毛アリ。花ハ繖形ヲナシ短枝ノ頂ヨリ出デ花梗アリ。星狀毛ニテ被ハル。苞及ビ小苞ハ早落スルカ又ハ永存性。邊縁ノ花ハ無性トナリ花冠ハ著大ニシテ白色直徑三四分ヨリ一寸餘トナル。其他ノ花ハ兩全花ニシテ、蕚ニ五齒アリ。花冠ハ輻狀ニシテ直徑一分內外。雄蕋ハ抽出ス。花柱ハ三叉ス。核果ハ長サ一分五厘許。最初紅化シ、脫落前ニ黑化ス。核ハ腹面ニ一條ノ溝




第二百二十四圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 長枝ノ葉 (A, B 三分ノ二大)

アリ。背面ニハ溝ナキカ又ハ不顯著ナル二條ノ溝アリ。

岩代、越後、ヨリ大和國ニ亘リ分布シ。支那ノ湖北、四川兩省ニモアリ。蓋シ系統上古キ種ナルベシ。

一種葉ノ小形ニシテ基脚トガルコト多キモノアリ。花序モ通例稍小形ナリ。　こやぶでまり var. **cuspidatum,** (Thunberg) Maximowicz in Bulletin du l'Academie des St. Pétersbourg XXVI. p. 486. (1880) ト云ヒ。下野、相模ヨリ以西、四國、九州ノ諸國ニ至ル迄分布ス。

一種やぶでまり狀ニシテ、枝、葉、花序ニ毛ナク唯葉裏主脈ノ

分岐點ニノミ微毛アルモノアリ。けなしやぶでまり var. **glabrum**, KOIDZUMI apud NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo Vol. XLII. 2. p. 29. ト云ヒ。信濃、戸隱山ニ產ス。

又一種やぶでまりノ各花ガ皆、無性花トナルモノアリ。おほでまり var. **plicatum**, (THUNBERG) MAXIMOWICZ ト云ヒ、稀ニ自生シ、多ク園藝品トシテ栽培ス。

## 第七節　がまずみ節

**Odontotinus**, REHDER in SARGENT Trees and Shrubs II. p. 113. (1908).

DE CANDOLLE 氏ノ *Lentago* 節ノ一部、MAXIMOWICZ 氏ノ *Viburnum* 節 *Dilatata* 亞節ノ一部、並ニ *Opulus* 節 *Opulus* 亞節ノ一部ハ是ナリ。

灌木。髓ハ白色又ハ褐色、芽ニハ鱗片四個アリ。葉ハ一年生又ハ二年生。托葉アルモノト、ナキモノトアリ。側脈ハ鋸齒ニ終ル。花序ハ繖形ニシテ若枝ノ先端ニ生ズ。花冠ハ輻狀。核果ハ紅色、核ハ腹背ニ溝アルヲ常トス。

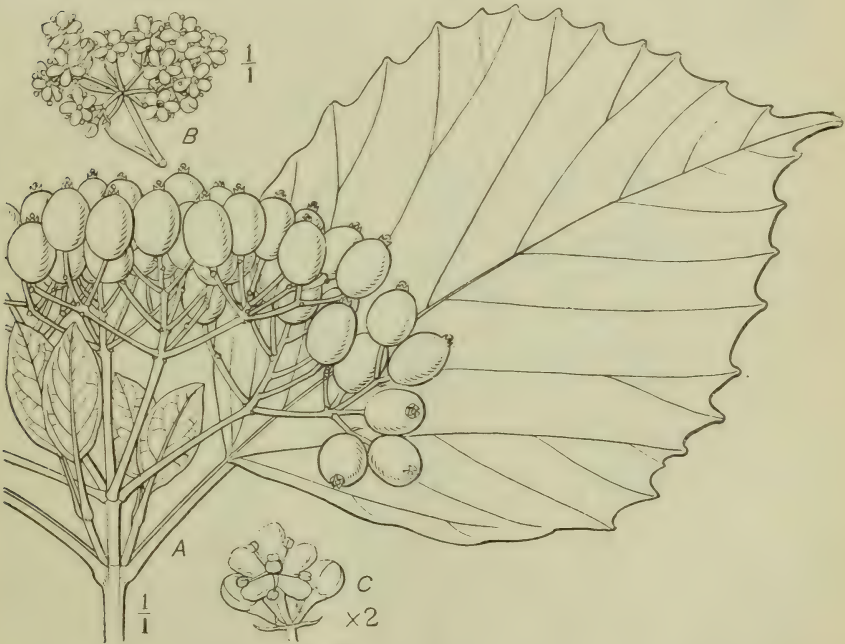
### はくさんぼく　(第二百二十五圖)

**Viburnum japonicum**, (THUNBERG) SPRENGEL Systema Vegetabilium I. p. 934. (1825).

高サ二三間ノ灌木又ハ小喬木。髓ハ白色、芽ニハ四個ノ鱗片ア

リ。枝ニ毛ナシ。葉ハ二年生ニシテ葉柄ニ一寸以內、托葉ナシ。葉身ハ廣濶ニシテ兩面ニ小ナル腺點アリ、表面ニ光澤アリ。花序ハ繖形ナリ。花冠ハ白色直徑二分以內。輻狀。萼筒ニハ腺點アリ。萼片ハ丸シ。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリ短ク。花絲ニ毛ナシ。花柱ハ極メテ短ク柱頭ハ三叉ス。核果ハ紅色橢圓形又ハ廣橢圓形、長サ二三分。核ハ腹面ニ三條背面ニ二條ノ溝アリ。

九州一圓、南ハ計良間島ニ至リ、北ハ本島ノ西端長門國ニ生ジ、日本特產植物ノ一ナリ。材ハ差物ノ釘ニ用フ。




第二百二十五圖　A. 果序ヲ附クル枝　B. 花序ノ一部
C. 花序ノ一部（二倍大）

## がまずみ (第二百二十六圖)

**Viburnum dilatatum,** THUNBERG Flora Japonica p. 124. (1784).

灌木高サ一二間、髓ハ白色密ナリ。芽ニハ四個ノ鱗片アリ。外方ノ鱗片ニハ毛ト腺點トアリ。若枝ハ毛ト腺點ト密ニ生ズ。托葉ナク、葉柄ノ長サ一分乃至八九分。腺點ト星狀毛トアリ。葉身ハ廣倒卵形又ハ圓形又ハ四角又ハ橢圓形、鋸齒アリ。表面ニハ星狀毛疎生シ、裏面ニハ星狀毛稍密ニ生ジ一面ニ著シキ腺點アリ。花




第二百二十六圖 A. 果序ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部 C. 花ノ三倍大

序ハ繖形ニ分岐シ花梗アリテ若枝ノ先端ヨリ生ジ腺點ト星狀毛アリ。花冠ハ白ク、輻狀、外面ニハ微小ナル星狀毛アリ。直徑一分五厘許。雄蕋ハ花冠ノ約二倍ノ長サアリ。葯ハ丸シ。花柱殆ンドナク、柱頭ハ三叉ス。核果ハ紅色、卵形又ハ廣橢圓形、長サ二分以內。核ハ腹面ニ三條、背面ニ二條ノ縦溝アリ。

陸前以南本島一帶、四國、九州、對馬、濟州島、朝鮮元山以南、支那(山西、湖北)ニ分布ス。

一種若枝並ニ葉柄花序ニ放散狀ニ密生スル毛アルモノアリ。あらげがまずみ f. **hispidum**, NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. 2. p. 35. (1921). ト云フ。北海道ノ南部、本島、四國、九州ニ分布ス。

## みやまがまずみ　(第二百二十七圖)

**Viburnum Wrightii**, MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 267. (1866).

高サ六七尺迄ノ灌木。髓ハ白色密ナリ。若枝ハ無毛又ハ有毛。葉ハ一年生、托葉ナク、(極メテ稀ニ小ナル托葉アル葉ヲ混ズルコトアリ) 毛アリ。葉身ハ卵形、廣卵形、又ハ廣倒卵形又ハ倒卵四角形、花序ノ下ニアル二個ノ葉ハ常ニ先端ニ近ク廣シ。表面ニハ葉脈ニノミ毛アリ。裏面ハ葉脈ニ毛ト腺點トアリ。葉脈ノ分岐點ニハ白毛又ハ淡褐毛生ズ。基脚ハ截形又ハ圓形、先端トガル。花序ハ繖形ニ分岐シ若枝ノ先端ニ生ジ、無毛又ハ有毛、一面ニ微小




第二百二十七圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花序ノ一部(二倍大)

ナル腺點アリ。苞及ビ小苞ハ早落性。萼筒ニ毛ナク、萼歯ハ五個、三角形、花冠ハ輻狀帶綠又ハ帶黃白色。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリ長シ。葯ハ球形、核果ハ廣卵形又ハ廣橢圓形。核ハ腹面ニ三條、背面ニ二條ノ縦溝アリ。

北海道、本島、四國、九州、鬱陵島、朝鮮(金剛山、咸北雲滿臺)ニ生ジ日本特產ノ一種ナリ。

一種葉裏ニ全然、腺點ナキモノアリ。ほしなしみやまがまずみ **var. eglandulosum,** NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 36. (1921). ト云フ。日向白岩山。伊豫石

槌山。加賀白山。越中立山。陸奥岩木山等ニアリ。

## しまがまずみ　(第二百二十八圖)

**Viburnum brachyandrum**, NAKAI l. c. p. 37. (1921).

灌木。髓ハ白色、密ナリ。芽ニハ四個ノ鱗片アリ。若枝ニハ密毛ト星狀毛トアリ。葉ハ一年生濶大ニシテ鋸齒アリ。表面ハ葉脈ニ微毛アリ。裏面ハ葉脈ニ稍密毛アリ。花ハ繖形ニ分岐シ毛ノ外ニ微小ナル星狀毛密生シ。通例葉ニ比例シテ花序小ナリ。萼筒ニハ星狀毛密生シ萼齒ハ卵形又ハ三角形邊緣ニノミ微毛アリ。花冠




第二百二十八圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ三倍大

ハ輻狀、直徑二分許。雄蘂ハ花冠ノ裂片ヨリ短シ。

伊豆大島、新島、式根島、八丈島等ニ生ズ。

### をとこようぞめ　（第二百二十九圖）

**Viburnum phlebotrichum,** Siebold et Zuccarini in Abhandlung der Academien, München IV. 2. p. 173. (1846).

灌木、高サ六尺以內。皮ハ灰色、髓ハ白色、密ナリ。芽ニハ四




第二百二十九圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 花ノ二倍大

個ノ鱗片アリ。若枝ニ毛ナシ。葉ハ一年生、托葉ナシ。葉身ハ卵形又ハ長卵形、基脚ハ丸キカ又ハトガリ、先端ハトガル。側脈ハ平行シ鋸齒ニ終ル。表面ハ葉脈ニノミ微毛アリ。裏面ハ淡綠、葉脈ニノミ毛アリ。花序ハ繖形ニシテ下垂シ、若枝ノ先端ニ生ジ毛ナシ。苞並ニ小苞ハ細ク、早落性 萼ハ無毛、花冠ハ淡桃色又ハ白色輻狀。直徑二三分。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリ短シ。柱頭ハ三叉ス。果序ハ下垂ス。核果ハ楕圓形又ハ卵形紅色長サ二三分。核ハ腹面ニ一條又ハ三條、背面ニ二條ノ縦線アリ。

本島、四國、九州ノ山地ニ生ジ、日本特產植物ノ一ナリ。

## こばのがまずみ　(第二百三十圖)

**Viburnum erosum,** Thunberg Flora Japonica p. 124 (1784).
var. **punctatum,** Franchet et Savatier Enumeratio Plantarum Japonicarum II. p. 308. (1879).

高サ一二間ニ達スル灌木。髓ハ白色、密ナリ。芽ニハ四個ノ鱗片アリ。葉ハ一年生、托葉アリ。若枝ニハ星狀毛密生ス。葉身ハ卵形、楕圓形、廣披針形、廣倒披針形、廣卵形等ニシテ鋸齒ハトガリ、側脈ハ平行シテ邊緣ニ達シ表面ニハ星狀毛散生シ、裏面ニハ密生シ、葉脈ノ分岐點ニハ白色又ハ褐色ノ毛密生ス。葉柄ハ短シ。花序ハ繖形ニ分岐シ若枝ノ頂ヨリ出ヅ。星狀毛多シ。花冠ハ白色直徑二分許。雄蕋ハ花冠ノ裂片ヨリモ長シ。柱頭ハ三叉ス。核果ハ紅色長サ二分以內。核ハ腹面ニ三條、背面ニ二條ノ縦溝アリ



第二百三十圖 A. 花序ヲ附クル枝 B. 花ノ二倍大 C. 果序ノ一部

常陸、信濃以南、四國、九州、對馬、濟州島、朝鮮(黃海、江原兩道以南)ニ生ジ日本特產ノ一種ナリ。又一種、葉ノ表面ニ全然毛ナキモノアリ。てりはこはのがまずみ var. læve, FRANCHET et SAVATIER l. c. ト云フ。相模箱根山彙、三浦半島ノ山、房總ノ山ニ生ズ。

## 第八節　かんぼく節

**Opulus,** (TOURNEFORT) DE CANDOLLE Prodromus Systematis regni vegetabilis IV. p. 328. p. p. (1830).

灌木。髓ハ白色又ハ褐色、密ナリ。芽ニハ鱗片アリ。葉ハ一年

生三叉ハ五叉ス。側脈ハ葉脈ノ先端ニ終ル。托葉アリ。花序ハ繖形ニシテ若枝ノ先端ニ生ズ。核果ハ紅色。核ハ腹背ニ溝アリ。

## かんぼく　(第二百三十一圖)

**Viburnum pubinerve,** BLUME mss. apud MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 265. (1866).

高サ六七尺以内ノ灌木。髓ハ白色密ナリ。芽ニハ四個ノ鱗片アリ。葉ハ一年生。葉柄ノ基脚ニ托葉、先端ニ二個ノ腺アリ。葉身ハ掌狀ニ三乃至五叉ス。裏面ニハ毛生ジ。花序ハ繖形ニ分岐シ若枝ノ先端ニ生ジ毛アルモノトナキモノトアリ。花ハ兩全、萼筒ニ




第二百三十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 整正花ノ二倍大　C. 果序ノ一部

腺點アリ。花冠ハ輻狀、直徑二分內外。雄蕋ハ抽出ス。邊緣ノ花ハ無性トナリ。花冠ハ著大ニシテ直徑三四分乃至一寸許ニ達ス。葯ハ紫色、核果ハ紅色、核ノ溝著シカラズ。

樺太、本島、北海道、朝鮮、滿洲、支那、東西比利亞、蒙古等ニ分布ス。一種、若枝並ニ葉ニ毛ナキモノアリ。けなしかんぼく f. calvescens, (REHDER) NAKAI in Tokyo Botanical Magazine XXXIII. p. 213. (1919) ト云ヒ、かんぼくト混生ス。

本種ハ歐洲產ノせいやうかんぼく **Viburnum Opulus**, LINNÉ ニ似タル種ナレドモ樹皮ノ木栓質ナルト、雄蕋ノ葯ガ紫色ナルヨリ彼ト區別シ得。材ハ齒磨楊子ニ作ル。

## 第三族　りんねさう族

**Linnæeæ**, FRITSCH in die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 4. p. 163. (1891).

灌木又ハ草本狀ノ小灌木。花ハ整正又ハ歪形、葯ハ內向。果實ハ三四室。其中二室ハ多數ノ卵子ヲ有スレドモ成熟セズ。他ノ室ハ各一個ノ成熟シテ種子トナル卵子ヲ有ス。

## 第三屬　りんねさう屬

**Linnæa**, GRONOVIUS in LINNÉ Genera Plantarum n. 774. (1737).

纖小ナル小灌木ニシテ、莖ハ地ヲ匐フ。葉ハ二年生、葉柄アリ。托葉ナク、對生、鋸齒少シ。花梗ハ細長ク短枝ノ先端ニ出デ先端

ニ二個ノ苞アリ。其ヨリ二本ノ小花梗出デ各一花ト四個ノ小苞トヲ有ス。蕚筒ハ卵形、蕚片ハ四個、細シ。花冠ハ長鐘狀、五裂片アリ。裂片ハ覆瓦狀ニ排列ス。雄蕋ハ四個、花冠ノ筒部ニ附着シ、二本長シ。子房ハ三室、卵子ハ一室ニ一個、二室ニ數個以上アリ。花柱ハ細ク、柱頭ハ抽出ス。種子ハ橢圓形、胚乳ハ多肉。

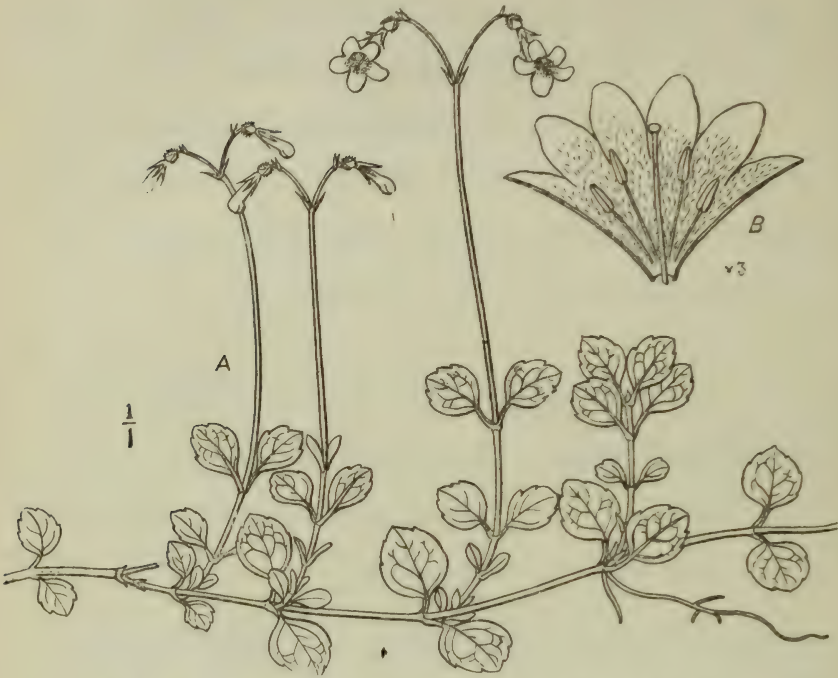
世界ニ唯一種アルノミ北半球ノ周極地方ニ生ズ。

## りんねさう (第二百三十二圖)

**Linnæa borealis**, LINNÉ Species Plantarum ed. 1. p. 631. (1753). f. **arctica**, WITTROCK in Acta Horti Bergiani IV. n. 7. p. 159. tab. 1. f. 4–6. (1907).

莖ハ細ク針金狀ニシテ地ヲ匐ヒ微毛アリ。葉ハ對生二列ニ並ビ、圓形又ハ廣倒卵形、通例三分以內、葉柄アリ。表裏ニ微小ナル腺點アリ、邊緣ニハ半以上ニ小數ノ鋸齒アリ。花ヲ附クル枝ハ短シ。花梗ハ長サ五六分乃至一寸七八分、短毛アリ。苞ハ小ニシテ披針形、邊緣ニ腺アリ。小花梗ハ三分乃至六分位腺毛アリ。小苞ノ內方ノ二個ハ蕚筒ヲ包ミ腺毛生ズ。花冠ハ白色又ハ淡桃色稀ニ帶紅色。

北半球ノ周極地方ニ廣ク分布シ、我邦ニテハ樺太、千島、北海道ノ山地。本州ノ高山(白馬山、八ケ岳、白峯等)。朝鮮北部ノ高山(狼林山脈、李僧嶺連山、青山嶺山脈、五佳山脈、長白山脈、白頭山彙等)ニアリ。




第二百三十二圖 A. 花序チ附クル枝 B. 花チ開キテ内部チ示ス

一種莖稍太ク。葉ハ長サ幅共ニ四五分トナルモノアリ。おほりんねさう f. suecica, WITTROCK l. c. p. 88. taf. 1. f. 1–2. ト云ヒ、我邦ニテハ八ケ岳産ノミヲ見タリ。

## 第四屬 つくばねうつぎ屬

**Abelia,** R. BROWN in CLARKE ABEL'S Voyage of China appendix p. 376 cum Icon. (1818).

灌木。葉ハ對生、單葉、一年生又ハ二年生、托葉ナシ。葉柄ハ基部肥厚シテ相癒合スルモノアリ。花ハ腋生又ハ頂生、一花梗ニ

一個乃至數個ノ花ヲ附ク。苞及ビ小苞ハ小ナリ。萼筒ハ細ク、扁平又ハ圓筒狀、萼片ハ二個乃至五個、永存性。花冠ハ筒形鐘狀、裂片ハ四個又ハ五個。雄蕋ハ四個、二本ハ長シ。子房ハ三室、中二室ニハ數個ノ卵子一列ニ並ビ成熟セズ、殘リ一室ハ一個ノ卵子アリテ、成熟シテ種子トナル。花柱ハ細ク、柱頭ハ頭狀、果實ハ硬ク裂開セズ。種子ハ長ク、胚乳ハ多肉。

日本、支那、ヒマラヤ、アフガニスタン、墨西哥ニアリテ約二十七種アリ。其中本島、四國、九州ニ三種、本島特產一種、朝鮮、特產二種、鬱陵島特產一種、臺灣特產一種、合計八種ハ日本ノ特產種ナリ。分テ次ノ二節トス。

葉柄ノ基部ハ僅ニ肥厚シ離生ス。果實ハ圓筒狀。幹ノ皮ハ不規則ニ裂開ス。……………………………………つくばねうつぎ節

葉柄ノ基部ハ著シク肥厚シ互ニ相癒合シテ枝ヲ包ミ、脫落セズ。果實ハ扁平。幹ノ皮ハ縱ニ六條ノ溝アリ。……………………………いはつくばねうつぎ節

## 第一節　つくばねうつぎ節

**Euabelia,** Rehder in Plantæ Wilsonianæ I. 1. p. 125.(1911).

特徵前出。

### つくばねうつぎ　(第二百三十三圖)

**Abelia spathulata,** Siebold et Zuccarini Flora Japonica I. p. 77. t. 34. f. 2. (1835).



第二百三十三圖 A. 花ヲ附クル枝

高サ六尺以内ノ灌木。樹膚ハ不規則ニ裂開ス 若枝ハ帶紅褐色、無毛又ハ二本ノ縱毛線アリ。葉ハ卵形又ハ倒卵形、基脚トガリ、葉柄ハ一分內外、葉身ノ先端トガリ、表面ハ無毛又ハ微毛散生シ、裏面ハ無毛又ハ葉脈ニ絨毛アリ。花梗ハ頂生一分內外、無毛又ハ微毛アリ。二個ノ花ヲ着ク。苞ハ一個、小苞ハ二個、花ハ無柄、蕚筒ハ細ク長サ二三分。蕚片ハ披針形、倒披針形又ハ倒卵橢圓形又ハ長橢圓形、五個、同形、花冠ハ六七分乃至寸位、歪形、帶紅黃白色、雄蕋四個、花絲ニ毛アリ。花柱ニ毛アリ。果實ニモ毛アリ。

本島、四國、九州ノ山地ニ生ズ。

一種萼片ハ四個同形ニシテ一個丈ケ著シク小ナルアリ。めつくばねうつぎ f. subtetrasepala, (MAKINO) NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 55 (1921) ト云ヒ、本島、四國ノ山地ニ生ジ、つくばねうつぎヨリ稀ナリ。又一種、枝ハ秋ニ至ルモ毛アリテ、萼片ハ五個共ニ同形ナルアリ。けつくばねうつぎ f. pilosa, NAKAI l. c. p. 55 ト云フ。本島ノ山地ニ生ジ稀ナリ。又一種葉大形ニシテ、萼片ハ四個丈ケ同形、一個ハ小トナリ。花冠ハ長サ一寸二三分アルモノアリ。おほつくばねうつぎ var. tetrasepala, KOIDZUMI apud NAKAI l. c. p. 56 ト云フ。武藏秩父ノ產。

### べにはなつくばねうつぎ　(第二百三十四圖)

**Abelia sanguinea,** MAKINO in Journal of Japanese Botany I. p. 14. (1917).

つくばねうつぎニ似テ、若枝ニ赤味多ク、枝細ク、花冠ハ濃紅色ナリ。

灌木。高サ四五尺。分岐多シ。皮ハ不規則ニ裂開ス。若枝ニ毛ナク赤味多シ。葉ハ卵形、基脚全緣、先端ニ近ク小數ノ鋸齒アリ。表面ハ深綠色又ハ帶紅色、微毛生ジ、裏面ハ淡綠、中肋ニ沿ヒ毛アリ。花ハ枝ノ先端ニ生ジ短キ花梗ノ上ニ一個又ハ二個、子房ハ先端ニ向ヒ毛アリ。萼片ハ四個、同形、花冠ハ濃紅色、外面ニ微

毛生ジ、內面ニ毛アリ。花絲並ニ花柱ニ毛アリ。

下野國、日光山ノ產。




第二百三十四圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス

## きはなつくはねうつぎ

## 一名 こつくばねうつぎ (第二百三十五圖)

**Abelia serrata,** Siebold et Zuccarini Flora Japonica I. p. 77. t. 34. I. (1835).

個體ニ依リ著シク各部大小ノ差アル植物ナリ。高サ通例四尺以內ノ小灌木、皮ハ不規則ニ裂開ス。若枝ニハ微毛アルモノト、無毛ノモノトアリ。葉柄ニ短毛生ズ。葉身ハ長サ三分乃至七八分。




第二百三十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス　C. 花柱　D. 果實ヲ附クル枝　E. 南九州ニ產スル一品　F. 同上ノ果實

卵形又ハ廣卵形又ハ廣披針形、表面ハ無毛又ハ微毛生ジ、裏面ハ中肋ニノミ毛アリ。花梗ハ頂生、長サ一分以內。二個乃至七個ノ花ヲツク、各花ニ苞一個、小苞二個宛アリ。萼筒ハ無毛又ハ微毛アリ。萼片ハ二個又ハ三個、楕圓形、卵形又ハ倒卵形、全緣又ハ二叉シ又ハ小數ノ鋸齒アリ。花冠ハ長サ三四分乃至六七分。雄蕋四個、花柱ニ毛アリ。

下野國以南、四國、九州ニ迄分布ス。

## 第二節　いはつくはねうつき節

**Zabelia,** Rehder in Plantae Wilsonianæ I. i. p. 124 et 127. (1911).

特徴ハ前出。

### いはつくはねうつぎ　(第二百三十六圖)

**Abelia integrifolia,** Koidzumi in Tokyo Botanical Magazine XXIX. p. 312. (1915).




第二百三十六圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 花柱　D. 果實ヲ附クル枝

高サ六尺以内ノ灌木、分岐多シ。莖ニハ六條ノ縱溝アリ。枝ハ細ク、若枝ハ綠色、二年生ノモノハ帶紅褐色、葉ハ倒披針形全緣又ハ倒卵形ニシテ疎鋸齒アリ。表面ハ綠色、葉脈ニ沿ヒ微毛アリ。裏面ハ葉脈ニ毛アリテ淡綠色。花梗ハ長サ一分以內、小花梗モ亦一分以內、萼筒ハ扁平、細ク無毛、萼片ハ脈著シク無毛、花冠ハ殆ンド白色、長サ四分許。內面ニハ毛多シ。雄蕋ニ毛多ク、花柱ニ毛ナシ。

備中、土佐、肥後等ノ山地ニ生ジ寧ロ稀ナリ。

## 第四族　にんどう族

**Chamæceraseæ**, NAKAI in Journal of College of Science XLII. art. 2. p. 61. (1921).

灌木。花ハ整正又ハ歪形、葯ハ內向、子房ハ各室ニ多數ノ卵子アリ、皆成熟シテ種子トナリ得。果實ハ丸ク漿果。

## 第五屬　にんどう屬

**Lonicera**, (LINNÉ) DESFONTAINES Flora Atlantica I. p. 183. (1798).

灌木又ハ小喬木、莖ハ橫臥、纏攀性又ハ直立、葉ハ單葉一年生又ハ二年生、全緣又ハ缺刻アルモ鋸齒ナシ。托葉ヲ缺グ。花ハ腋生、一花梗ニ一個乃至數個宛生ジ又ハ枝ノ先端ニ穗狀又ハ圓錐花叢ヲナス。苞ハ二個、小苞ハ離生又ハ癒合シ、甚ダシキハ子

房ヲ全然包ミテ嚢狀トナルアリ。花冠ハ歪形、筒狀又ハ稀ニ輻狀、萼筒ハ卵形又ハ球形、萼齒ハ五個、又ハ不顯著、雄蕊ハ抽出又ハ內潛、花冠ニ癒着ス。花絲ハ無毛又ハ有毛、子房ハ通例二三室稀ニ四五室、相隣レル花ノモノハ相癒合スルト離生スルトアリ。花柱ハ一個、無毛又ハ有毛、卵子ハ子房ノ各室ニ數個、二列ニ排列ス。漿果ハ紅色、黃色、黑色、碧黑色又ハ白色、離生又ハ癒合ス。

歐亞大陸、阿弗利加北部、北米、中米ニ亘リ約二百種ヲ產ス、其中三十七種ハ日本ニアリ。其中二十四種ハ本書ニ記ス範圍ニ生ズ、分テ次ノ節、亞節トス。

1 莖ハ纏攀性、髓ハ白色、密ナラズ、往々中空、花ハ枝ノ先端ニ圓錐花叢又ハ總狀花序ヲナシ、且腋生ス。花冠ハ二唇ニ分レ、花筒ハ長シ。果實ト子房トハ離生ス。・・にんどう節
花筒ハ狹長、距ナシ。・・・・・・・・・・長筒亞節
莖ハ直立又ハ伏臥シ、纏攀性ナラズ。花梗ハ腋生又ハ頂生、一個又ハ四個ノ花ヲツク。・・・・・・・・・・・・・・2

2 髓ハ褐色、一部ハ消失シ中空トナル。果實及ビ子房ハ離生。花冠ハ兩唇、又ハ輻狀、花梗ハ直立ス。・きんぎんぼく節
花ハ白色後黃色トナル。・・・・・・・・・・黃花亞節
髓ハ白色又ハ褐色密ナリ。子房ハ多少又ハ全然相癒合スルカ、又ハ花ハ唯一個。花冠ハ兩唇、又ハ殆ンド整正、花梗ハ直立又ハ下垂ス。・・・・・・・・・うぐひすかぐら節・・3

3 小苞ハ嚢狀トナリ、子房ノ成長ト共ニ成長シ、成熟期ニハ碧黒色トナリ漿質ナリ。…………黑苞亞節
小苞ハ杯狀又ハ缺刻アリ。又離生。果實ト共ニ餘リ成長セズ。…………4

4 頂芽ハ其儘死滅シ、最頂腋芽ガ枝トナル。花ハ整正又ハ兩唇、漿果ハ紅色。…………大苞亞節
頂芽ハ枝トナル。花ハ整正又ハ兩唇。…………5

5 花冠ハ殆ンド整正。子房ハ二室。花梗ニハ一二個ノ花アリ。…………紫花亞節
花ハ兩唇、子房ハ二三室、花梗ニ二花アリ。…………6

6 子房ハ二室、花ハ淡黄色、兩唇; 種子ハ直徑約二分アリ。…………大種亞節
子房ハ三室。…………7

7 冬芽ハ卵形、鱗片ハ脫落ス。…………短芽亞節
冬芽ハ細長ク、鱗片ハ永存性。…………長芽亞節

## 第一節　にんどう節

**Nintooa,** (Sweet) Fritsch in die natürlichen Pflanzenfamilien IV. 4. p. 163. (1891).

莖ハ攀纒性、髓ハ中空又ハ疎、花ハ腋生、枝ノ先端ニテ圓錐花叢又ハ總狀花序ヲナス。花冠ハ兩唇。子房ハ離生。苞及ビ小苞アリ。

## 長筒亞節

**Longifloræ,** REHDER Synopsis generis Lonicerae p. 151. (1903).

花冠ハ狹長、白色後黄化ス。果實ハ黑色稀ニ白色

## すゐかづら　(第二百三十七圖)

**Lonicera japonica,** THUNBERG Flora Japonica p. 89. (1784).

莖ハ纒攀性、枝ハ帶紅色、若枝ニハ帶褐ノ絨毛アリテ腺毛ヲ混




第二百三十七圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス
C. 蕚ト雌蕋　D. 果實

生ス。髓ハ消滅スル故中空トナル。葉柄ニ毛アリ。葉身ハ卵形又ハ長卵形又ハ橢圓形又ハ長橢圓形。表面ハ綠色、若キモノハ微毛アルカ又ハ絹毛アリ。後半ハ脫毛ス。裏面ハ無毛又ハ葉脈ニ沿ヒ毛アリ、又ハ全面ニ毛アリ。花梗ハ腋生長サ四分以下。苞ハ葉狀、毛アリ、卵形、廣卵形又ハ橢圓形。小苞ハ卵形又ハ圓形又ハ四角、毛ト腺毛トアリ　子房ハ離生、無毛。萼片ハ披針形、微毛アリ。花冠ハ白色後黃化シ、長サ一寸乃至一寸五分位。兩唇、花絲ノ基部ニ毛アリ。花柱ハ半以下ニ微毛アリ。漿果ハ黑色、球形。

北海道ノ南端、本島、四國、九州、對馬、濟州島、朝鮮(咸鏡北道並ニ咸南、平北ノ北部ヲ除ク)。支那ノ中部ニ分布ス。

### はまにんどう 一名 いぬにんどう (第二百三十八圖)

**Lonicera affinis,** HOOKER et ARNOTT Botany of Captain BEECHEY'S Voyage p. 264. (1841).

莖ハ纏攀性。枝ハ褐色、髓ハ消失ス。若枝ニハ褐毛生ズルノミ。後無毛トナル。葉身ハ最初ヨリ無毛、卵形又ハ廣卵形、基脚ハ圓形又ハ截形、先端ハトガル。花梗ニ毛ナシ。長サ三分以內。苞ハ披針形長サ一分以內、表面ニ微毛アリ。小苞ハ圓形四裂片アリ。子房ハ無毛、離生、萼片ハ披針形又ハ卵形、無毛、花冠ハ長サ一寸二三分乃至一寸五六分、兩唇、花筒ハ細長ク外面ハ無毛、內面ニ毛アリ。雄蕊並ニ花柱ニ毛ナク共ニ抽出ス。漿果ハ黑色。

周防、長門、安藝宮島、九州、屋久島、琉球大島、沖繩、臺灣、支

那(福建省)等ニ分布ス。




第二百三十八圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 柱頭

## きだちにんどう (第二百三十九圖)

**Lonicera hypoglauca,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 270. (1866).

枝ハ攀纏シ髓ハ消失シ、表面ニ褐毛アリ。葉柄ノ長サ四分以内短キ褐毛アリ。葉身ハ卵形又ハ長卵形、基脚截形、圓形又ハ心臟形先端トガル。表面ニハ中肋ニノミ微毛アリ。裏面ハ褐毛密生シ、且帶紅色ノ腺點多在ス。花梗ハ長サ一分乃至七八分。褐毛アリ。

苞ハ細ク毛アリ。小苞ハ橢圓形又ハ長橢圓形、四裂片アリ。子房ハ離生、無毛、花冠ハ長サ一寸二三分乃至一寸四五分、花筒ハ細長ク表裏ニ毛アリ、雄蕋並ニ雌蕋ハ無毛ニシテ抽出ス。漿果ハ黑色。

肥後、土佐、臺灣、支那(福建省)等ニ分布ス。




第二百三十九圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 花柱

## 第二節　きんぎんぼく節

**Cæloxylosteum,** REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 124.

髓ハ褐色、中心ハ消滅ス。花冠ハ兩唇、子房ハ離生、三室。

### 黄　花　亞　節

**Ochranthæ,** REHDER l. c.

花ハ白色又ハ黄色。小苞ハ多少癒合ス、稀ニナシ。

## はなへうたんぼく (第二百四十圖)

**Lonicera Maackii,** (RUPRECHT) MAXIMOWICZ Primitiæ Floræ Amurensis p. 136. (1859).

灌木、高サ一二間トナル。若枝ハ綠色無毛又ハ二條ノ毛線アリ。葉柄ハ有毛又ハ無毛、葉身ハ長卵形又ハ橢圓形又ハ長倒卵形、基脚ハ丸キカ又ハトガリ。先端ハ著シクトガル。表面ハ無毛、中肋ニ沿ヒ毛アリ。葉裏ハ主脈ノ外無毛、花梗ハ腋生長サ五厘位、廓




第二百四十圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝

大鏡下ニ照セバ微小ノ腺アリ。苞ハ細ク微毛生ジ、二分以內、小苞ハ離生又ハ癒合シ裂片ハ丸キカ又ハトガリ、稀ニ缺刻アリ、花時ハ萼筒ヨリ長キカ又ハ同長、邊緣ニ小毛アリ、外面ハ微小ノ腺アリ。子房ハ離生、萼筒ハ倒圓錐形、萼齒ハ五個、花冠ハ白色後黃色トナリ、兩唇アリ、外面ハ腺點アリ、花筒ノ基部ハ膨ミ其內面ニ毛アリ。雄蕋ハ花冠ヨリ短シ。花絲ハ下部ニ毛アリ。葯ハ細シ。花柱ハ全長ニ毛アリ。果梗ハ長サ七八厘以下。漿果ハ紅色、丸シ。種子ハ長サ一分五厘位、顯微鏡ニテ見レバ小ナル凹ミアリ。

本島ノ中部(上野)。朝鮮(京畿、黃海、江原、平安南北、咸鏡南北、慶北)。北支那、滿洲、黑龍江省ニ分布ス。

## ねむろぶしだま　(第二百四十一圖)

**Lonicera chrysantha,** TURCZANINOW Catalogus Plantarum Baicalensi-Dahuriæ n. 560. (1838).

高サ一丈位ニ達スル灌木、髓ハ褐色、消滅ス。若枝ハ綠色、放散生ノ毛アリ。葉柄ハ二分以內、散生セル毛アリ。葉身ハ卵形又ハ倒卵形、表面ハ立テル毛アリ、邊緣ニハ一面ニ毛アリ。裏面ハ淡綠、葉脈ニ沿ヒ立テル毛アリ、微小ノ腺散生ス。花梗ハ腋生直立シ長サ四五分、毛アリ。苞ハ細ク三分以內、腺アリ。小苞ハ丸ク長サ三厘位、腺アリ。花冠ハ白色後黃化シ、花筒ハ基脚膨ミ、兩唇、雄蕋ニ半以下ニ毛アリ、花冠ヨリ短シ。花柱ハ全長ニ毛アリ。漿果ハ丸ク紅色、種子ハ顯微鏡下ニ照セバ小ナル凹ミアリ。

北海道。千島。樺太。朝鮮(江原、平北、咸鏡南北)。北支那。滿洲。蒙古。ドウリア等ニ分布ス。




第二百四十一圖 A. 花チ附クル枝 B. 花チ開キテ内部チ示ス C. 花柱 D. 果實

## きんぎんぼく 一名 へうたんぼく (第二百四十二圖)

**Lonicera Morrowii,** Asa Gray in Botany of Captain Perry's Expedition p. 313. (1856).

高サ六尺以下ノ灌木。髓ハ褐色、消滅ス。葉柄ニ絨毛生ジ長サ一分以內、葉身ハ長卵形又ハ長橢圓形、又ハ卵形又ハ長倒卵形又ハ橢圓形、表面ハ綠色、微毛アリ、裏面ニハ白色ノ絨毛アリ。花




第二百四十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ノ二倍大
C. 花ノ縱斷　D. 果實ヲ附クル枝

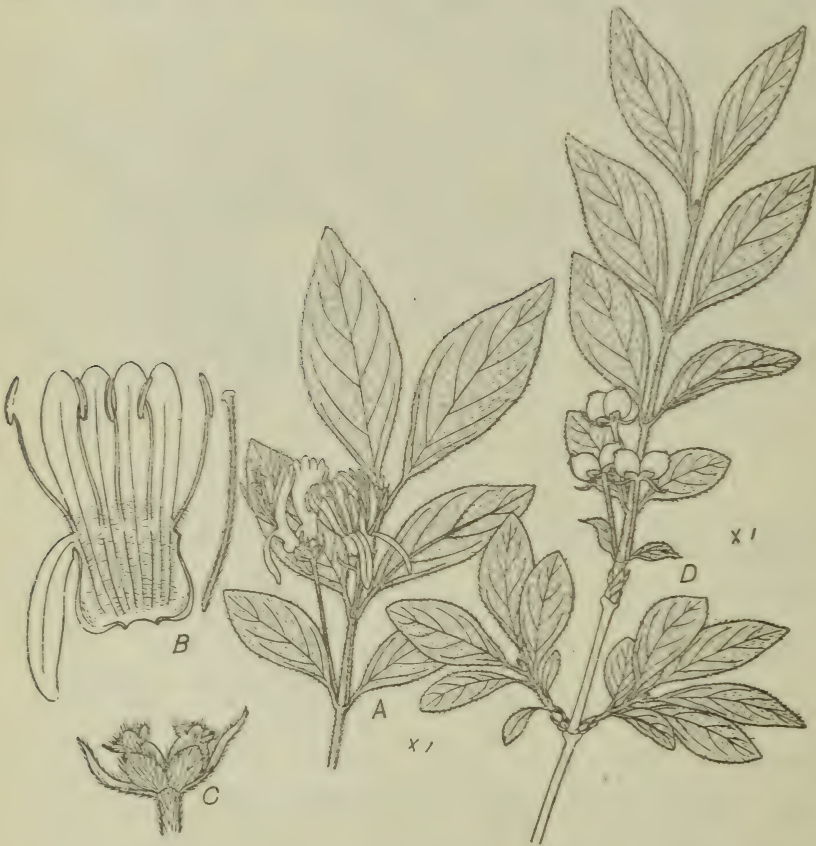
梗ハ腋生、細ク、直立シ長サ四分以內、微毛又ハ絨毛アリ。苞ハ細ク長サ一分以內、往々葉狀トナリ長サ二分位トナルアリ。小苞ハ橢圓形、先端丸ク萼筒トホボ同長、子房ハ離生無毛。萼片ハ五個、微毛アリ、花冠ハ白色、後黃化ス。花筒ハ短ク基脚ハ膨ミ、裂片ハ深ク五裂シ、輻狀、雄蕋ヨリモ長シ。花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ハ全長ニ毛アリ。漿果ハ紅色、離生、丸シ。

四國(伊豫)。本島全部、北海道(渡島、膽振、後志、石狩)ニ生ジ、日本特產ノ植物ナリ

## いぼたへうたんぼく　(第二百四十三圖)

**Lonicera demissa,** REHDER in Journal of Arnold Arboretam II. 2. p. 127. (1920).

高サ四五尺ノ灌木。分岐特ニ多シ。髓ハ褐色、中空、枝ハ、細ク、若枝ハ四角、前ニ向フ白毛アリ。葉柄ハ一分以内。絨毛アリ．葉身




第二百四十三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 苞ト萼　D. 果實ヲ附クル枝

ハ廣倒披針形又ハ倒卵形、基脚楔形、先端トガル。表面ハ綠色微毛アリ、裏面ハ淡綠、絨毛生ズ。葉身ノ長サ一寸以内。邊緣ニ微毛生ズ。花梗ハ長サ四分以内。微毛ト腺トアリ。苞ハ長サ一分以內微毛アリ。小苞ハ卵形五厘以內、萼齒ハ極メテ短ク微毛アリ。花冠ハ黄色長サ四分內外、外面ニ微毛アリ、花筒ハ短ク內面ニ毛アリ。雄蕋ハ花冠ト同長、花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ハ雄蕋ヨリモ短ク、全長ニ毛アリ。子房ハ離生、二室、腺アリ。果實ハ紅色。

富士山、八ヶ嶽ニ生ジ、日本特產植物ノ一ナリ。

## 第三節　うぐひすかぐら節

**Ishika,** (Adanson) Rehder Synopsis generis Loniceræ p. 49 (1903).

直立ノ灌木。髓ハ褐色又ハ白色、密ナリ。小苞ハ離生又ハ癒合シ又ハナシ。子房ハ二三室。

## 紫　花　亞　節

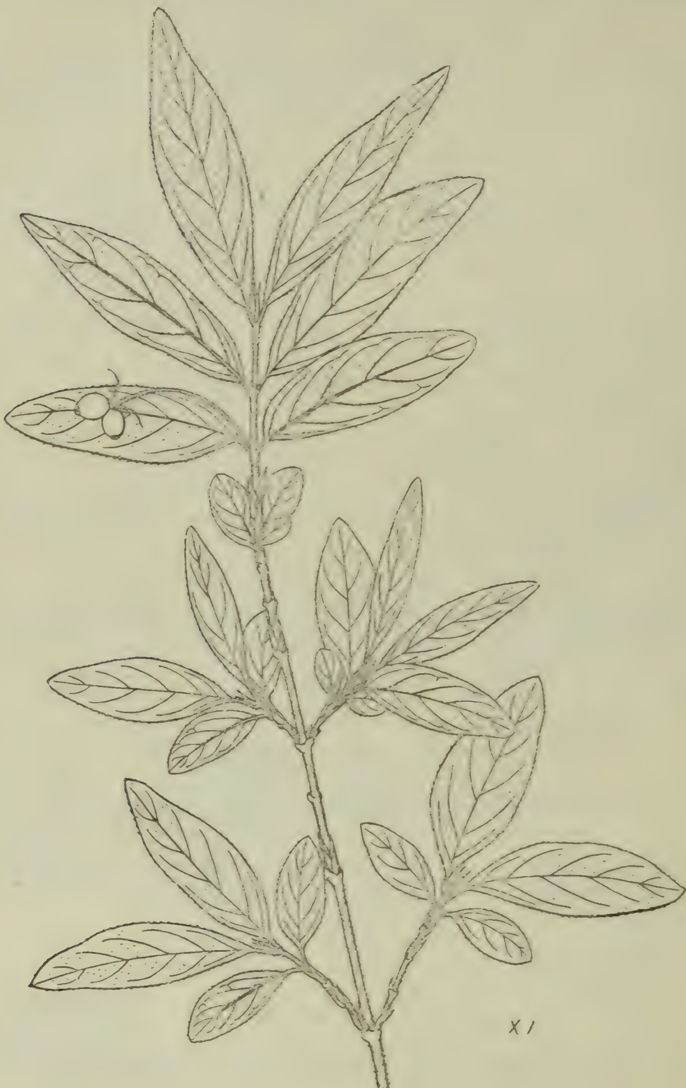
**Purpurascentes,** Rehder l. c. p. 51. (1903).

頂芽ハ枝トナル。花ハ殆ンド整正、子房ハ二室。花梗ハ一花又ハ二花ヲ有ス。

### やぶへうたんぼく　(第二百四十四圖)

**Lonicera linderifolia,** Maximowicz in Mélanges Biologique X. p. 63. (1877).

灌木、枝ハ細ク若枝ニハ前方ニ屈曲スル毛アリ。芽ハ細長ク、



第二百四十四圖

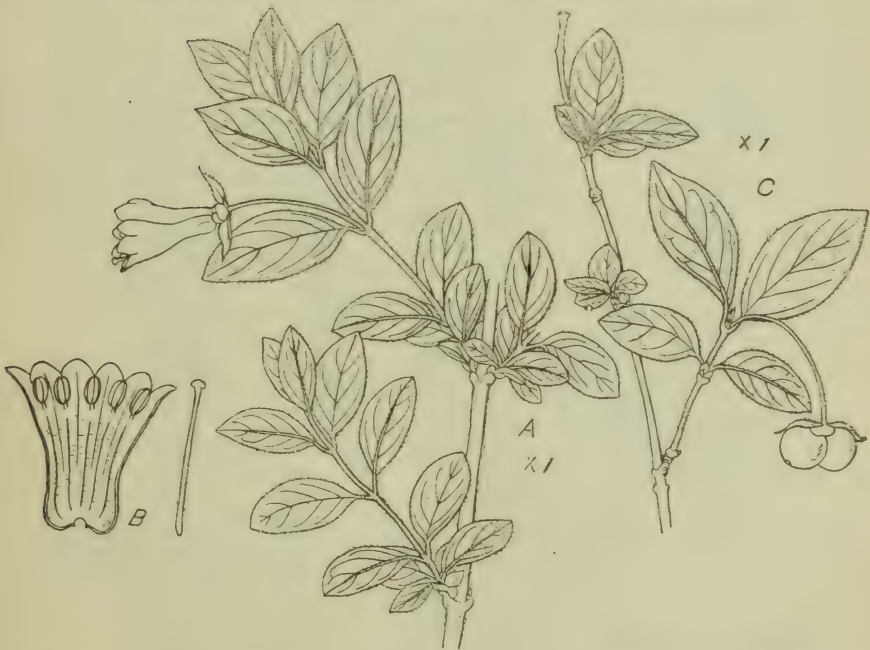
鱗片ハ永存性、髓ハ白色ニシテ密、葉ハ卵形又ハ披針形、表面ハ

綠色ニシテ葉脈ニノミ微毛アリ。裏面ハ淡綠ニシテ葉脈ニノミ毛アリ。邊緣ニ毛アリ、先端ハ丸キカ又ハトガリ基脚ハトガル、花梗ハ纖細ニシテ長サ六七分、萼ハ短ク、邊緣ハ截形、花冠ハ鐘狀ニシテ裂片ハホヾ同大、雄蕋ハ花冠ト同長、苞ハ細ク、小苞ナシ。子房ハ離生、二室、漿果ハ小形ニシテ紅色。

陸中早池峯山ニ生ジ、日本特産ノ一種ナリ。

## こうぐひすかぐら　(第二百四十五圖)

**Lonicera ramosissima,** FRANCHET et SAVATIER apud MAXIMOWICZ in Mélanges Biologique X. p. 74. (1877).




第二百四十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 果實ヲ附クル枝

分岐甚ダシキ灌木、髓ハ白色ニシテ密、若枝ニハ前方ニ屈ル微毛アリ。葉柄ハ極メテ短ク微毛アリ。葉身ハ表面綠色、裏面淡綠、表裏、邊緣共ニ微毛アリ。卵形又ハ橢圓形又ハ廣披針形又ハ廣橢圓形、兩端丸キカ又ハトガル。一體ニ小形ナリ。花梗ハ腋生、細ク四分乃至六分位、前方ニ向フ微毛アリ。苞ハ橢圓形又ハ長卵形、無毛又ハ邊緣ニ微毛アリ。小苞ハ相癒合シテ椀狀ヲナシ萼筒ト同長、全ク毛ナシ。花ハ一花梗ニ二個宛生ジ整正、淡黃色、雄蕋ハ無毛、花冠ト長ク癒合ス。葯ハ長橢圓形ニシテ黃色、花柱ハ無毛又ハ微毛アリ。漿果ハ紅色小形ナリ、種子小ナリ。

上野、下野、相模、武藏、駿河、土佐ノ山地、ニ生ジ日本特產ノ一種ナリ。

一種葉廣ク基脚通例心臟形ヲナスモノアリ。




第二百四十六圖 A. 花ヲ附クル枝
B. 花ト苞 C. 花ノ縱斷面

**ひめへうたんぼく**（第二百四十六圖） var. **Fudzimoriana,** (Makino) Nakai in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 80 (1921). ト云フ。武藏、磐城、岩代ノ山地ニ生ズ。

## うらみうぐひすかぐら　（第二百四十七圖）

**Lonicera macrocalyx,** Nakai in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 81. (1921).

灌木、枝ニ毛ト腺トヲ混生ス。葉柄ニモ毛ト腺トヲ混ズ。葉身ハ廣卵形又ハ圓形、基脚ハ圓形、截形又ハトガリ、先端ハ皆トガル。




第二百四十七圖　A. 花ト果實ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 果實

大形ノモノハ長サ二寸餘幅一寸五分位トナルアリ。裏面ハ葉脈ニ毛アリ。表面ハ全體ニ微毛散生ス。花梗ハ腋生長サ二分乃至七分、毛ト腺トヲ散生ス。苞ハ橢圓形、葉狀、先端トガリ且毛アリ、邊緣ニ線アリ。小苞ハ四個橢圓形長サ一二糎ニスギズ。子房ニ腺毛密生ス。萼片ハ二乃至二糎半、無毛、邊緣ハ不規則ニ齒牙アリ。花冠ハ淡黃白色、長サ六分許、裂片ハホヾ同長、雄蘂ニ毛ナク、花柱ニハ微毛アリ。漿果ハ橢圓形ニシテ腺毛アリ。

下野日光山。岩代東吾妻山等ニ生ジ。日本特產植物ノ一ナリ。みやまうぐひすかぐらハ最モ本種ニ類スレドモ萼片短ク、葉幅狹ク、花ニ小苞ナシ。

## やまうぐひすかぐら (第二百四十八圖)

**Lonicera gracilipes,** MIQUEL in Annales Musei Botanici Lugduno-Batavi II. p. 270 (1866). var. **genuina,** MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XII. Jap. p. 17 (1898).

高サ七八尺以下ノ灌木。枝ニ毛ナシ。葉ハ廣橢圓形、廣卵形、倒卵形等アリ。表面ニ皺アリテ毛ナク綠色、裏面ニ毛アリテ淡綠色。花梗ハ腋生、長サ四五分。無毛、通例唯一花ヲ附クレドモ稀ニ二花ヲ附クルモノヲ混ズ。苞ハ細ク或ハ全然無キモノサヘアリ。萼片ハ無毛、椀狀、花冠ハ紅色長サ五分許、基部ハ僅カニ膨ミ、裂片ハ大凡同大。雄蘂ハ無毛、花柱ニ毛ナシ。漿果ハ橢圓形、紅色、無毛。




第二百四十八圖　A. やまうぐひすかぐら　B. うぐひすかぐらノ花ヲ開キ花柱ヲ取出ス　C. うぐひすかぐらノ果實　D. うぐひすかぐら　E. おくのうぐひすかぐら

本島ノ特産ナリ。

一種葉裏ニモ毛ナキモノアリ。**うぐひすかぐら**(第二百四十八圖 D) var. **glabra,** MIQUEL l. c. ト云フ。渡島ヨリ畿内ニ亘リ分布ス。又一種花ノ淡黄白色ノモノアリ。**しろばなうぐひすかぐら** var. **albiflora,** MAXIMOWICZ in Mélanges Biologique X. p. 76 (1877).

ト云ヒ稀ナリ。又一種うぐひすかぐらト同形ニシテ唯萼筒ニノミ腺毛アルモノアリ。おくのうぐひすかぐら(第二百四十八圖 E) var. **adenophora**, NAKAI in Journal of College of Science Tokyo XLII. art. 2. p. 83 (1921) ト云フ、陸中ノ産。

## みやまうぐひすかぐら (第二百四十九圖)

**Lonicera tenuipes**, NAKAI l. c.

高サ六七尺以下ノ灌木。若枝ニハ褐毛アリ。葉ハ廣橢圓形又ハ帶卵橢圓形又ハ倒卵橢圓形、表面ハ著シク皺ト褐色ノ微毛アリ。裏面ニハ褐毛ノ毛多シ。葉柄ニ腺毛多シ。花梗ハ腋生長サ四分乃至六分位、毛ト腺毛ト疎生ス。一花ヲツク。苞ハ微毛ト腺毛疎生ス概ネ一方ノモノヲ缺グ。萼筒ニハ僅カニ腺毛アリ。花冠ハ帶紅色、長サ四分乃至六分位、基部ヤヽ膨ミ、裂片ハホヾ同大、雄蕋ハ無毛、花柱ニ毛アリ。漿果ハ紅色、橢圓形。

本島、四國、九州ニ分布ス。日本特產植物ノ一ナリ。本種トうぐひすかぐらトヲ同一種ニスルハ不可ナリ。葉ニ褐毛アルト、花柱ニ毛アルトニ依リ直ニ區別シ得。又一種若技、葉柄、花梗等ニ腺毛密生シ。二年生ノ枝ニモ毛アリ。萼筒ニ腺毛密生スルアリ。var. **glandulosa**, (MAXIMOWICZ) NAKAI l. c. p. 84 ト云フ。本島、四國ニ產ス。

## 大　種　亞　節

**Cerasinæ**, REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 74 (1903).




第二百四十九圖

A. 花ヲ附クル枝

B. 花ノ縦斷面

子房ハ多少癒合シ、各二室。小苞ハ相癒合ス。花冠ハ兩唇。漿果ハ紅色、種子ハ滑ニシテ光澤アリ直徑五六粍。

## うすはへうたんぼく　(第二百五十圖)

**Lonicera cerasina,** MAXIMOWICZ in Mélanges Biologique X. p. 64 (1877).

灌木、髓ハ白色、芽ハ卵形、若枝ニ毛ナク、綠色、葉ハ邊緣ニノミ毛アリ。葉柄ハ長サ一分乃至三分位腺毛アリ。葉身ハ廣披針形又ハ長橢圓形又ハ狹披針形、花梗ハ腋生、長サ五乃至九粍毛ナ




第二百五十圖　A. 花序ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝

シ。苞ハ細ク腺毛アリ。小苞ハ丸ク邊緣ニ腺毛アリ。花ハ二個長サ三分許。淡黃白色、萼片ハ丸キ三角形、四個、腺毛アリ。花冠ハ兩唇、基部膨ム。雄蕋ハ抽出シ、無毛。花柱ニ毛ナシ。子房ハ多少相癒合ス、漿果ハ紅色、種子ハ大形ナリ。

本島(備中、伊勢)、四國(阿波、土佐)ニ產シ、日本特產植物ノ一ナリ。

## 黑　苞　亞　節

**Cæruleæ**, REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 66 (1903).

小苞ハ全然相癒合シテ萼筒ヲ包ミ、成熟シテ漿質トナリ碧黑色トナル。花冠ハ殆ンド整正。子房ハ三室。

## け　よ　の　み

**Lonicera cærulea**, LINNÉ Species Plantarum ed. 1. p. 174. (1753). var. **edulis**, (TURCZANINOW) REGEL Russk. Dendr. p. 144 (1873).

高サ三尺以下稀ニ四五尺ノ灌木。若枝ハ綠色又ハ帶紅綠色、散生セル毛密生ス、枝ノ基ニハ芽ノ鱗片、固着ス。托葉ハ癒合シテ圓板狀ヲナス事アリ。葉身ハ披針形、倒披針形、廣披針形、廣倒披針形、狹橢圓形、又ハ橢圓形、若キモノハ表面ニ絹毛アルモノト無毛ノモノトアリ。裏面ニハ微毛アルト絹毛アルトアリ。古葉ニモ裏面ニハ毛アリ。花梗ハ腋生、絨毛アリ。苞ハ細ク長サ五乃至八粍微毛アリ。小苞ハ全然癒合シテ萼筒ヲ包ム。子房ハ全ク

相癒着シ先端ニ二花アリ。但シ一方退化シテ一花トナルコトモアリ。蕚片ハ短ク邊緣ニ毛アルト無毛ノトアリ。花冠ハ淡黃白色, 裂片ハ同大, 內面ニ毛多シ。雄蕋ハ無毛。花柱ハ無毛。漿果ハ碧黑色、白粉ニテ被ハルヽモノ多シ。楕圓形又ハ球形。

本島(下野)。北海道(北見、釧路、根室)。千島(占守、得撫、エトロフ、國後、幌莚、色丹)。朝鮮(咸北、咸南)。濟州島(漢拏山)。黑龍江省。滿洲。ダウリア。西藏ニ分布ス。

一種、枝ニ毛ナク。葉柄ニモ毛ナク。葉身ハ楕圓形又ハ倒卵楕圓形、稀ニ狹楕圓形、始メヨリ表面ニ毛ナク、裏面ニ微毛アルモ後全然無毛トナルカ又裏面葉脈上ニノミ微毛ヲ殘スモノアリ。ひろはよのみ var. **glabrescens,** Ruprecht Beiträge zur Pflanzenkunde des Russischreiches. II. p. 37 (1845). ト云フ。本島(下野、陸中)。北海道(膽振、石狩、根室、釧路)。千島(得撫、色丹)。樺太。朝鮮(平北、咸北)。滿洲。烏蘇利。西比利亞。歐露ニ分布ス。本種ノ葉、長倒披針形又ハ倒披針形ナルアリ。ほそはよのみ(第二百五十一圖) f. **salicifolia,** (Dippel) Rehder Synopsis generis Loniceræ p. 70 (1903). ト云ヒ、下野、膽振等ニ產ス。又苞ノ長サ四分位トナルアリ。 f. **longibracteata,** Schneider Illustriertes Handbuch der Laubholzkunde II. p. 693 f. 442. a. (1911) ト云ヒ、北見、膽振等ニ產ス。

又一種枝ト葉柄ニ毛ナク。葉ハ廣卵形又ハ廣楕圓形, 葉脈著シク、裏面白キアリ。まるはよのみ var. **venulosa,** (Maximowicz)




第二百五十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 子房ト縦斷セル花冠

REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 71 (1903) ト云ヒ。朝鮮(金剛山)。本島(日光)。北海道(膽振、北見)。歐洲(アルプス、ピレニース)等ニ分布ス。

又一種、若枝ニハ一部ニ散生セル毛アリ。葉ハ橢圓形、倒卵橢圓形、倒卵形、又ハ橢圓形ニテ微毛アリ。果實ハ帶卵球形又ハ橢圓形ノモノアリ。くろみのうぐひすかぐら (第二百五十二圖) var. **altaica,** (PALLAS) SWEET Hortus Britannicus ed. 2. p. 258 (1830) ト云フ。

本島(日光)。北海道(渡島)。千島(得撫、占守、國後、幌筵)。朝鮮(咸北)。滿洲。西比利亞。歐洲ニ分布ス。




第二百五十二圖

A. 花ヲ附クル枝

B. 花冠ヲ開キテ内部ヲ示ス

## 大苞亞節

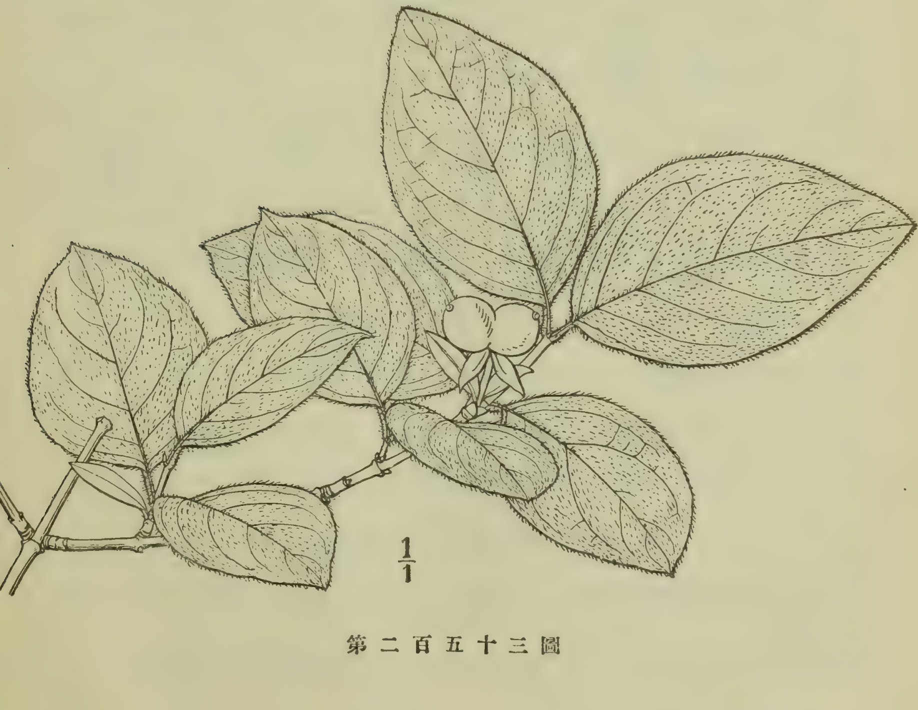
**Bracteatæ,** (Hooker et Thomson) Rehder Synopsis generis Lonicerae p. 84 (1903).

頂芽ハ枝トナラズシテ枯死シ。腋芽ノ最上部ノモノハ枝トナル。苞ハ通例大形ナリ。小苞ナシ。子房ハ離生又ハ基部ノミ癒着シ、三室。漿果ハ紅色。髓ハ白色、密ナリ。

## はやざきへうたんぼく　(第二百五十三圖)

**Lonicera præflorens,** BATALIN in Acta Horti Petropolitani XII. p. 169 (1892).

高サ二三尺ノ灌木。若枝ハ無毛又ハ有毛。葉柄ハ長サ一乃至五粍。絨毛アリ。葉身ハ廣卵形又ハ卵形稀ニ橢圓形、若キ時ハ兩面ニ絹毛生ジ、表面ハ綠色、裏面ハ淡綠色、老成スレバ表裏ハ短毛



第二百五十三圖

疎生シ、裏面ハ淡白色トナル。先端ハトガリ、基脚ハ圓形又ハ截形稀ニトガル。花ハ葉ニ先チテ生ジ若枝ノ基部、鱗片葉ノ葉腋ニ生ズ、花梗ハ長サ二三粍微毛ト腺アリ。苞ハ披針形又ハ卵形又ハ廣卵形微毛アリ。小苞ハナシ。萼筒ニ毛ナク萼歯ハ卵形、無毛又ハ腺毛アリ。花冠ハ短ク整正、帶桃色、長サ三四分。雄蕋ハ無毛。子房ハ離生。漿果ハ紅色。種子ハ徑三粍許。

本島(越後)。朝鮮(咸南、平北、京畿、江原、慶北、忠南)。滿洲ニ產ス。

## つしまへうたんぼく

Lonicera Harai, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 123. (1914).

高サ三四尺ノ灌木。髓ハ白色、密ナリ。二年生ノ枝ハ硬毛アリ。若枝ハ基部ニ永存性ノ鱗片ヲ具ヘ綠色又ハ帶紅色、硬毛生ズ。葉柄ハ僅カニ二乃至五粍。葉身ハ橢圓形又ハ倒卵橢圓形又ハ廣披針形、基脚丸キカ又ハトガリ又ハ截形、先端ハトガリ。往々丸シ、表面ハ綠色、疎毛アリ。且中肋並ニ邊緣ニ疎毛アリ。裏面ハ淡綠色又ハ帶白色、葉脈ニ疎毛アリ。花梗ハ若枝ノ基脚部ニ出ヅ。苞ハ二個、廣卵形、船形、長サ四乃至六粍、邊緣ニ疎毛アリ。小苞ナシ。萼ニ五歯アリ。花冠ハ兩唇ナレドモ殆ンド整正、長サ三四分、雄蕋ハ不同、花絲ニ毛ナシ。花柱ハ無毛、漿果ハ紅色少クモ半以上癒合ス。

對馬。濟州島。朝鮮(南部ノ群島、忠南、全羅南北)ニ生ジ、日本特產植物ノ一ナリ。

一種枝ニ毛ナク、葉ハ一部越年スルモノハ先端丸ク、越年セザルモノハトガル。**のやまへうたんぼく** (第二百五十四圖) var. **Tashiroi,** NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 94. (1921) ト云ヒ、對馬ニ產ス。




第二百五十四圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス
C. 十分發育セル葉ヲ附クル枝

**おほはへうたんぼく**

一名 **あらげへうたんぼく**　(第二百五十五圖)

**Lonicera strophiophora,** FRANCHET et SAVATIER in Bulletin

du la Societé Philom. Paris VII. 10. p. 142. (1886).

高サ五六尺。髓ハ白色、密ナリ。若枝ニハ腺毛アリ。葉柄ハ二乃至六糎毛アリ。葉ハ花ニ後レテ出ヅ。卵形、廣卵形又ハ菱形、基部ハ丸キカ又ハ心臟形又ハトガリ、表面ハ綠色微毛アリ。邊緣ニハ微毛アリ。裏面ハ最初絨毛アレドモ後ウスクナル。花ハ若枝ノ基部ニ出デ、葉ニ先チテ開キ下垂ス。花梗ハ無毛又ハ腺毛疎生ス。苞ハ大キク、長卵形ニテトガリ、邊緣ト脈トニ毛アリ。長サ




第二百五十五圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 苞ト果實 D. 果實 E. たいせんへうたんぼくノ果實 F. 同上ノ花柱 G. 葉

十乃至十六粍、脫落セズ。子房ハ離生、毛ト腺毛トアリ。花冠ハ淡黃色、長サ二十一乃至二十三粍、內外兩面ハ無毛、花筒ノ基部膨ム、雄蕋ハ無毛、花柱ハ半以下ニ毛アリ。漿果ハ紅色。

北海道(渡島、後志島)。本島(陸奧、陸中、羽後、岩代、上野)ニ分布シ、日本特產植物ノ一ナリ。

一種子房ニ毛モ腺毛モナク、花柱ニ毛ナキモノアリ。だいせんへうたんぼく(第二百五十四圖 E. F.) var. **glabra**, NAKAI ト云フ。伯耆、大山ニ產ス。

## 短　芽　亞　節

**Alpigenæ**, REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 102. (1903).

芽ハ卵形、頂芽ハ枝トナル。一花梗ニ二花アリ。苞ハ永存性又ハ脫落ス。小苞ハ小ニシテ永存性、子房ハ三室多少癒合ス。漿果ハ紅色、種皮ハ滑ナリ。

### おほばえぞへうたんぼく (第二百五十六圖)

**Lonicera alpigena**, LINNÉ Species Plantarum p. 174. (1753).

灌木。枝ニ毛ナク、若枝ハ四角ナリ。髓ハ白色密ナリ。葉柄ハ長サ二乃至九粍毛ナシ。葉ハ楕圓形又ハ廣披針形兩端トガルカ又ハ基部截形、緣ニ毛アリ。花梗ハ腋生、無毛、長サ十三乃至四十五粍、苞ハ細ク長サ五乃至十一粍、後凋落ス。小苞ハ極小ニシテ



第二百五十六圖

廣三角形、花冠ハ紅色又ハ黃色、長サ十三乃至十四粍、二唇アリ。花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ハ半以下ニ毛アリ。子房ハ先端迄癒合ス。漿果ハ紅色、種子ハ徑四乃至五粍。

北海道(北見、日高、十勝)。西比利亞。歐洲ニ分布ス。

一種、葉身ノ基部截形又ハヤヽ凹ミ稀ニトガリ、邊緣ト裏面ニ毛アリ。花梗ニ微毛アルカ又ハ無毛ナルアリ。えぞへうたんぼく 一名 おほはぶしだま (第二百五十七圖) var. **Glehnii,** (Fr. Schmidt) Nakai in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2.

p. 97. (1921). ト云フ。樺太, 北海道(北見、釧路、根室、石狩)。千島(國後)ニ產ス。

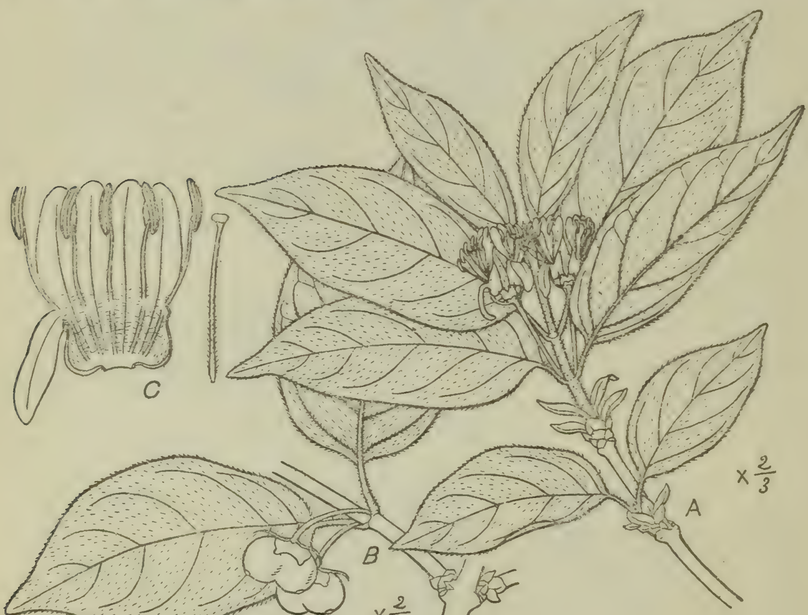



第二百五十七圖　A. 花ヲ附クル枝
B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス

## おにへうたんぼく (第二百五十八圖)

**Lonicera Vidalii,** FRANCHET et SAVATIER Enumeratio Plantarum Japonicarum II. p. 386. (1879).

高サ四五尺ノ灌木、髓ハ白色、密ナリ。若枝ニハ小ナル腺毛アレドモ後無毛トナル。葉柄ハ三乃至十五粍、腺アリ。葉身ハ橢圓形、兩端トガル。表面ハ始メ微毛アレドモ後無毛トナル。裏面ハ淡綠色、微毛ト腺アリ。緣ニ毛アリ。花梗ハ十乃至十五粍腺毛アリ。二花ヲ附ク。苞ハ細ク、無毛又ハ腺アリ。小苞ハ卵形又ハ長




第二百五十八圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 果實ヲ附クル枝
C. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス

卵形、腺アリ。子房ハ半以下癒合シ腺アリ。花冠ハ淡黄色長サ約十粍、兩唇アリ。外面ハ毛アリ。內面ニハ白キ長毛アリ。雄蕋ハ花冠トホヾ同長。花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ハ毛アリ。漿果ハ紅色、大ナリ。種子ハ幅四五粍、皮ハ滑ナリ。

本島(信濃、碓氷峠、淺間山、有明山)。濟州島(漢拏山)。朝鮮(智異山)ニ產シ、日本特產ノ一ナリ。

## するがへうたんぼく

**Lonicera Watanabeana**, Makino in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 128. (1914).

高サ五六尺ノ灌木。髓ハ白色、密ナリ。若枝ハ綠色、四角、無毛、葉柄ハ無毛、綠色、腺毛アリ。葉柄ハ無毛、長サ三乃至十粍、葉身ハ廣披針形又ハ廣倒卵形又ハ橢圓形、表面ハ深綠色、葉脈ニ沿ヒ微毛ト腺トアリ。又一面ニ微毛アリ。緣ニハ一面ニ毛アリ。裏ハ淡綠色、脈ニ毛アリ。未ダ花ヲ見ズ。果梗ハ毛ナク長サ二十七乃至三十八粍、苞ハ披針形、緣ニ腺アリ。長サ一乃至三粍、小苞ハ長サ僅ニ一粍、卵形又ハ三角形、漿果ハ半以下癒合シ、紅色。子房ハ二乃至三室。種子ハ徑五粍、滑ナリ。

本島(駿河、白峯山中、荒川岳)ニ產シ稀品ナリ。

一種葉ハ緣ニノミ毛アリ。子房ハ半以上モ癒合スルモノアリ。**あをはへうたんぼく** (第二百五十九圖) var. **viridissima**, Nakai in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 100. (19 1)




第二百五十九圖

ト云フ。本島(信濃、仙丈岳、駿河小日蔭山)ニ産ス。

## 長　芽　亞　節

**Rhodanthæ,** (MAXIMOWICZ) REHDER Synopsis generis Loniceræ p. 113. (1903).

芽ハ長卵形四角、苞及ビ小苞ハ永存ス。花ハ紅色ヲ帶ビ、果實ハ紅色又ハ黑色、種子ハ二乃至四粳、皮ハ粒狀。

### ちしまへうたんぼく　(第二百六十圖)

**Lonicera Chamissoi,** BUNGE in KIRILLOW Lonicera des Russische-reiches p. 28. (1849).




第二百六十圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝
C. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス

高サ三尺以內ノ小灌木。髓ハ白色、密ナリ。冬芽ハ長シ。若枝ハ四角、無毛、葉身ハ楕圓形、廣楕圓形又ハ廣卵形、全緣、表面ハ綠色、裏面ハ淡綠又ハ淡白シ。葉柄ハ半乃至一粍半、花梗ハ無毛、腋生、長サ四乃至八粍、二花ヲ附ク。苞ハ細ク長サ一粍、無毛、小苞ハ卵形、無毛、長サ一粍、子房ハ無毛少クモ半以上迄癒合ス。花冠ハ兩唇、濃紅色、長サ八乃至九粍、花筒ノ基部ハ膨ム、雄蕊ハ無毛、花柱ハ花冠ヨリモ短ク全長ニ毛アリ。

本島(信濃、横岳、駿河、白峯山中北ケ岳)。北海道(北見、釧路、十勝、膽振)。千島(擇捉、得撫)。樺太、カムチヤツカ。アムール地方ニ分布ス。

### につくゎうへうたんぼく (第二百六十一圖)

**Lonicera Mochidzukiana**, MAKINO in Tokyo Botanical Magazine XXVIII. p. 119. (1914).

高サ三四尺ノ灌木。髓ハ白色、密ナリ。冬芽ハ狹披針形、若枝ハ四角、綠色、無毛、葉柄ハ長サ三乃至八粍緣ニ毛アリ。葉身ハ薄ク、廣卵形、長卵形、又ハ廣披針形、先端トガリ、基脚ハトガルカ又ハ截形、表面ハ中肋ニノミ微毛ト腺アリ。裏ハ淡白ク腺毛アリ。緣ニ毛ナシ。花梗ハ扁ク無毛、二乃至四花ヲ附ク。苞ハ細ク、長サ一粍、腺アリ。小苞ハ丸ク子房ヨリ短ク緣ニ腺アリ。子房ニハ腺アリ。花冠ハ長サ十粍許。白色、基部膨ミテ紫色ヲ帶ブ。雄蕊ハ花冠ト同長、花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ニ毛アリ。子房ハ



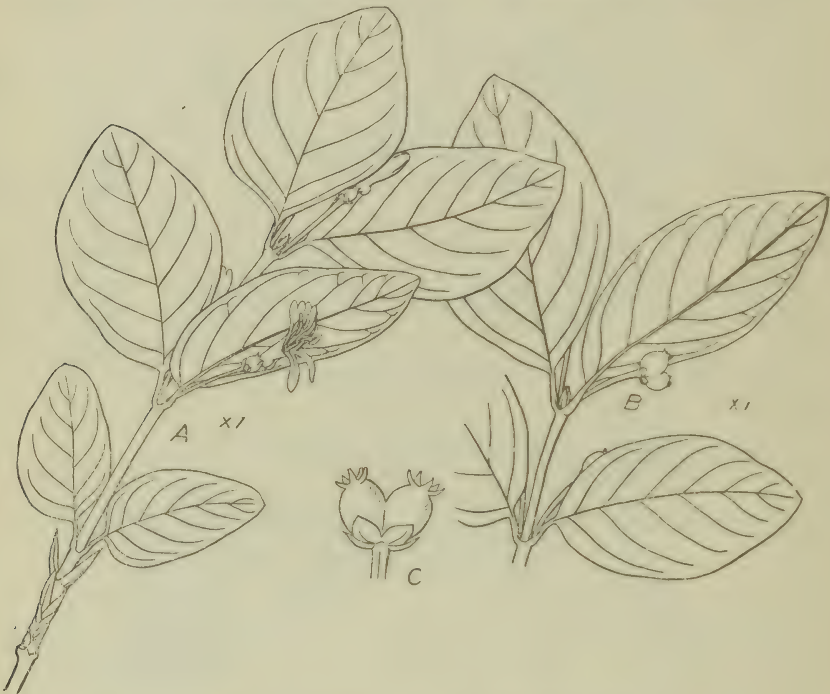

第二百六十一圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 苞ト萼
C. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス

三室、半迄癒合シ、漿果ハ紅色。

本島（下野日光山。武藏秩父。甲斐白峯山連山。紀伊）ニ產シ、日本特產植物ノ一ナリ。

一種、枝ハ帶紅色、葉ハ小形ニシテ先端屢々丸クナルモノアリ。

やまへうたんぼく (第二百六十二圖) var. **Nomurana**, (MAKINO) NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII art. 2. p. 104. (1921). ト云ヒ、本島(安藝、宮島)。九州(肥前温泉岳)ニ產ス.




第二百六十二圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 果實ヲ附クル枝
C. 果實ノ廓大圖

おほへうたんぼく (第二百六十三圖)

**Lonicera Tschonoskii**, MAXIMOWICZ in Mélanges Biologique X. p. 61. (1877).

高サ五六尺ノ灌木。髓ハ白色密ナリ。若枝ハ無毛又ハ縦ニ二條




第二百六十三圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 苞ト蕚ト雌蕋
C. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　D. 果實

ノ毛線アリ。葉柄ハ無毛、長サ一乃至四粍。葉身ハ楕圓形又ハ廣倒卵形、兩端トガル。表面ハ綠色ニシテ中肋ニノミ毛アリ。裏ハ淡綠色又ハ淡白ク、無毛又ハ葉脈ニ微毛アリ。緣ハ無毛又ハ微毛

アリ。花梗ハ無毛又ハ微毛アリ。長サ十五乃至四十五粍。苞ハ帶卵楕圓形、長サ一乃至一半粍。子房ハ無毛、半以上迄癒合ス。花冠ハ濃紅色又ハ紅色、兩唇アリ。花絲ハ基部ニ毛アリ。花柱ニ毛アリ。漿果ハ紅色。

本島(越中立山。信濃、白馬山。御岳。杓子岳。駒ヶ岳。有明山。加賀白山)ニ產シ。日本特產植物ノ一ナリ。

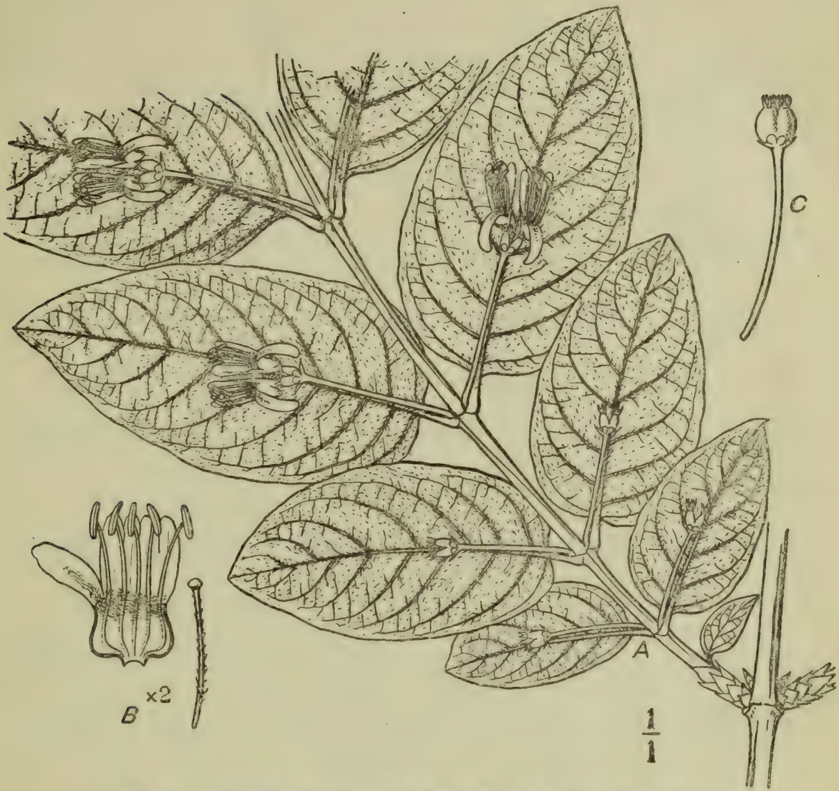
## べにばなへうたんぼく (第二百六十四圖)

**Lonicera sachalinensis,** (FR. SCHMIDT) NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 106. (1921).

高サ六七尺以內ノ灌木。髓ハ白色密ナリ。若枝ハ四角。冬芽ハ細長シ。葉身ハ卵形、楕圓形又ハ長披針形トガリ、緣ニ毛アリ。表面ハ綠色、毛ナク、裏面ハ淡綠又ハ淡白ク、無毛又ハ微毛アリ、中肋ニ沿ヒテハ屢々白毛アリ。花梗ハ彎曲シテ葉ノ下ニ出デ、爲メニ花ハ葉ノ裏ニテ中肋ニ沿ヒテ開ク。花梗ニ毛ナク、二花ヲ附ク。苞ハ細ク小。小苞ハ極小ニテ相癒合ス。花冠ハ濃紅色長サ五乃至七粍、蕚片ハ鋭クトガル。雄蘂ハ抽出ス。花柱ハ全長ニ毛アリ。子房ハ少クモ半以上癒合ス。漿果ハ紅色。

北海道(北見、根室、釧路、天鹽、膽振) 千島(國後、色丹)。樺太。烏蘇利。滿洲。朝鮮。濟州島ニ分布ス。

本種ヲ *Lonicera Maximowiczii* ト混ズル人アレドモ、彼ニアリテハ、花梗直立シ、葉ハ細長ク果實ハ食シ得。




第二百六十四圖　A. 花ヲ附クル枝ヲ裏ヨリ見ル　B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 果實

## 第五族　たにうつぎ族

**Diervilleæ,** Nakai in Journal of College of Science XLII. art. 2. p. 108. (1921).

灌木　花ハ歪形又ハ整正。葯ハ内向。稀ニ聚葯。子房ノ各室ハ多數ノ胚珠ヲ有ス。果實ハ蒴二裂ス。

## 第六屬　たにうつぎ屬

**Diervilla,** TOURNEFORT in Acta Academiæ Parisiensis t. 7. f. 1. (1705).

灌木。冬芽ニ鱗片アリ。髓ハ密ナリ。葉ハ單葉、對生、全緣又ハ鋸歯アリ。花ハ繖房花序ヲナシ、腋生又ハ頂生、屢々三岐ス。萼筒ハ細長ク、萼片ハ五裂又ハ五分シ永存性又ハ脫落ス。花冠ハ筒狀ニテ先端太マリ、五叉シ。紅色、白色、綠色、黃色等アリ。雄蕋ハ五個、花筒ニツキ。花柱ハ細シ。子房ハ二室。蒴ハ木質、細長ク二裂ス。種子ハ小ニシテ胚乳多シ。

北米、支那、滿洲、日本ニ產シ。十四種アリ。其中十一種ハ日本領域ニ產ス。其中八種ハ本書ニアリ。分テ次ノ二節トス。

{ 葯ハ相癒合ス。萼片ハ二唇、又ハ五裂ス。……うこんうつぎ節
{ 葯ハ離生。萼片ハ五分ス。…………………………たにうつぎ節

### 第一節　うこんうつぎ節

**Calyptrostigma,** (TRAUTVETTER et MEYER) KOEHNE Deutsche Dendrologie p. 539. (1893).

特徵前出。

### うこんうつぎ　(第二百六十五圖)

**Diervilla Middendorfiana,** (TRAUTVETTER et MEYER) CARRIER in Révue Horticole XXV. p. 306. (1853).

灌木、葉ハ無柄、長卵形又ハ長倒卵形又ハ廣倒披針形又ハ楕圓形、基脚ハ丸キカ又ハトガリ。先端ハ著シクトガル。緣ニ毛ト鋸齒トアリ。表面ハ綠色、脈ニノミ微毛アリ。裏面ハ淡綠色、葉脈ニノミ毛アリ、花梗ハ腋生一個乃至三個ノ花ヲ附ケ、苞ハ披針形又ハ線狀、凋落性又ハ永存性、蕚筒ハ兩唇アリ長サ五乃至十九粍。




第二百六十五圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 雄蕊ト花柱　C. 果實

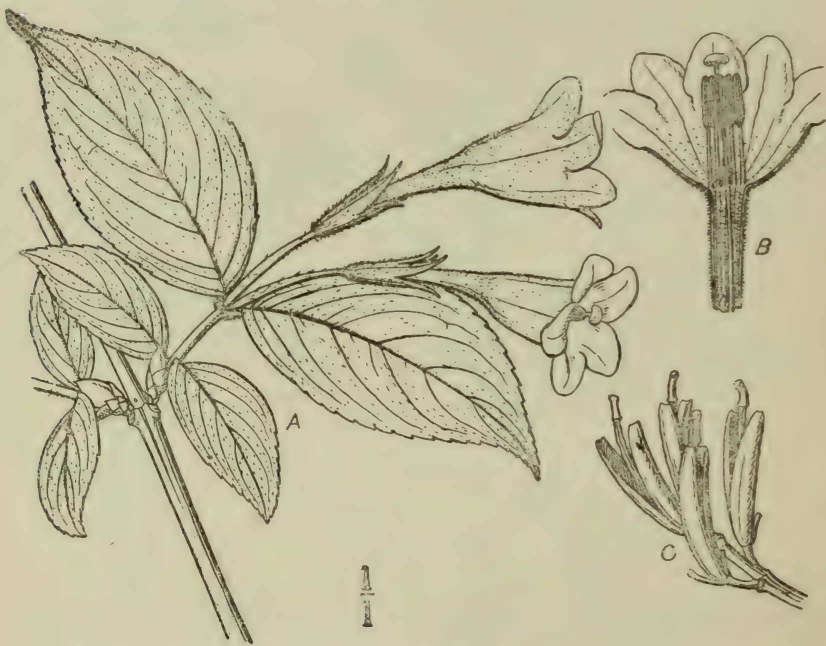
上唇ハ二裂下唇ハ三裂ス。花冠ハ長漏斗狀、黄色、無毛、葯ハ相癒合シ毛アリ。果實ハ木質、裂開シ、長サ二十乃至二十三糎。

本島(岩手山、早池峯山、岩木山)。北海道(利尻島、北見シャリ山道、石狩大雪山、後志後志山)。樺太。烏蘇利。沿海洲ニ分布ス。

## きはなうつぎ (第二百六十六圖)

**Diervilla Maximowiczii,** (S. Mooer) Makino in Journal of Japanese Botany I. 4. p. 13. (1917).

長サ四五尺ノ灌木、葉ハ無柄又ハ短柄ヲ有ス。葉身ハ長卵形、長倒卵形又ハ橢圓形、表面ハ微毛アリ。葉脈ニハ毛多シ。裏面ニ




第二百六十六圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C 果實

ハ脈ニ散生セル毛アリ。邊緣ニ鋸齒アリ。花ハ腋生、花梗ナシ。苞ハ細ク、早ク落ツ。子房ハ無毛又ハ微毛アリ。花冠ハ帶綠淡黃色、表面ニ毛アリ。雄蕋ト花柱トハ抽出ス。葯ハ相癒着シ毛アリ。果實ハ長サ十五乃至二十粍、二裂ス。種子ニ翼アリ。

本島(盤梯山、東吾妻山、日光)ノ特產植物ナリ。

## 第二節　たにうつぎ節

**Weigela,** (THUNBERG) KOEHNE Deutsche Dendrologie p. 539. (1893).

葯ハ離生。花梗ハ通例三花アリ。

### やぶうつぎ　(第二百六十七圖)

**Diervilla floribunda,** SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 73. t. 32. (1835).

高サ五六尺乃至一丈位迄ノ灌木。若枝ニハ縱ニ二條ノ毛線アリ。葉ニハ葉柄アリ。葉身ハ楕圓形又ハ倒卵楕圓形又ハ卵形、基脚ハ楔形又ハトガリ、先端ハ著シクトガリ。邊緣ニハ基部ノ外鋸齒アリ。表面ハ葉脈ノ外ハ殆ンド無毛、裏面ニ毛アリ。花ハ無柄又ハ殆ンド無柄、苞ハ細ク、早ク落ツ。萼筒ニ毛アリ。萼片ハ五分シ。毛多シ。花冠ハ濃紅色、長サ約三珊。花柱ハ抽出ス。蒴ハ長サ十二乃至二十粍、毛アリ。種子ニ翼アリ。

本島(河內、紀伊)。四國(阿波、伊豫、土佐)ニ產シ、日本特產植

物ナリ。

一種、花冠ハ最初帶綠色ニテ後紅化スルアリ。つくしやぶうつぎ var. versicolor, (SIEBOLD et ZUCCARINI) REHDER in BAILEY Cyclopedia of American Horticulture p. 484. (1900). ト云ヒ、九州(日向、大隅、肥後、豐前)ニ産ス。




第二百六十七圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 果實

## びろうどうつぎ

**Diervilla hortensis,** SIEBOLD et ZUCCARINI Flora Japonica I. p. 70. t. 29. 30 (1837) et 33. II. (1838).

高サ六七尺ニ達シ、若枝ニハ繖生スル毛アリ。葉ハ葉柄ヲ有シ。橢圓形、卵形、叉ハ倒卵形、鋸歯アリ。表面ハ始メ毛多ケレドモ後殆ンド無毛トナリ。裏面ニハ絨毛アリ。花梗ハ腋生、長ク、散生セル毛アリテ、三花ヲ附ク。萼筒、萼片ニハ散生ノ毛アリ。花冠ハ紅色叉ハ白色、雄蕋ハ花冠ト同長、花柱ハ抽出ス。蒴ハ無毛、長サ十二乃至十六粍。種子ニ翼アリ。

本島ノ特產種ニテ甲州ニ產ス、たにうつぎト共ニ庭園ニ植ユルコトアリ。

## にしきうつぎ　(第二百六十八圖)

**Diervilla decora,** NAKAI in Journal of College of Science, Tokyo XLII. art. 2. p. 117. (1921).

高サ五六尺乃至一丈二三尺、若枝ハ無毛叉ハ二條ノ縱毛線アリ。葉柄アリ。葉身ハ基脚トガリ、表面ハ葉脈ニ毛アリ、裏面ハ中肋ニ密毛生ズ。花梗ハ短シ。苞ハ細ク、早落。萼筒ハ無毛叉ハ微毛アリ。萼片ハ細シ。花冠ハ始メ帶綠、後白化シ叉紅化ス。稀ニ始メヨリ紅色ノモノアリ。雄蕋ハ花冠ト同長、花柱ハ抽出ス。蒴ハ多少曲リ、長サ十三乃至二十七粍、種子ニ翼アリ。

本島(上野、下野、信濃、常陸、駿河)。四國(伊豫、土佐)。九州

(肥前)ノ特產植物ナリ。




第二百六十八圖　A. 花ヲ附クル枝　B. 花ヲ開キテ內部ヲ示ス　C. 果實

## たにうつぎ　(第二百六十九圖)

**Diervilla japonica,** (THUNBERG) DE CANDOLLE Prodromus systematis regni vegetabilis IV. p. 330. (1830).




第二百六十九圖　A. 花ヲ附クル枝(三分ノ二)　B. 大花ヲ開キテ内部ヲ示ス　C. 蕚ト子房

高サ五六尺乃至一丈四五尺、若枝ハ無毛又ハ二條ノ縦毛線アリ。葉柄アリ。葉身ハ表面ニハ葉脈ニ毛アリ。裏面ハ少クモ一部ニ絨毛アリ。花梗ハ短シ。苞ハ細ク、早ク落ツ。蕚筒ハ無毛又ハ半以上ニ微毛アリ。蕚片ハ細ク、無毛又ハ有毛、花冠ハ紅色、花柱ハ抽出ス。蒴ハ無毛、種子ニ翼アリ。

本島(近江、信濃、山城、武藏、上野、岩代、陸前、羽前)。四國(土佐)。北海道(渡島、石狩)ノ特產植物ナリ。

一種花ノ白キモノアリ。　しろばなうつぎ var. nivea, REHDER

in BAILEY Cyclopedia of American Horticulture p. 4 4. (1900) ト云フ。本種ト混生シ、稀ナリ。

## はこねうつぎ (第二百七十圖)

**Diervilla coræensis,** (THUNBERG) DE CANDOLLE Prodromus Systematis regni vegetabilis IV. p. 330. (1830).

高サ六七尺乃至一丈五六尺ニ達スル灌木。枝ハ無毛、太シ。葉身ハ大形ニシテ厚ク、葉脈ニノミ毛アルト、無毛ノモノトアリ




第二百七十圖 A. 花ヲ附クル枝(三分ノ二大) B. 雄花ヲ開キテ内部ヲ示ス C. 雌花ヲ開キテ内部ヲ示ス

表面ハ多少光澤アリ。花ハ雌雄同株花梗ハ太ク無毛又ハ微毛アリ。苞並ニ小苞ハ早ク落チ時々葉狀トナリテ永存スルアリ。萼筒ハ無毛、萼片ハ無毛又ハ微毛アリ。花冠ハ始メ白色後紅化ス。蒴ハ木質ニシテ長サ二十乃至二十七粍、種子ニ翼アリ。

本島(伊豆七島、伊豆、相模ノ海岸、安房)。北海道(福山)等ニ產シ、海岸植物ナリ。武田久吉氏ノ踏査ニ依レバ舊箱根道ニハナシ。伊豆山、湯ヶ原等ニ自生アリ。御殿場附近ニハ夥シク植ユ。

本種ニ似テ花ハ皆最初ヨリ紅色ナルアリ。之ヲべにうつぎ **Diervilla amabilis**, PLANCHON in Flore des Serres VIII. p. 287 t. 855 (1853) ト云フ。相模、武藏ノ山地丘陵ニ生ズ。東京附近道灌山ニモアリ。

## 菊　　科

Compositæ, ADANSON Familles des plantes II. p. 103. (1763).

草木又ハ半灌木又ハ灌木稀ニ喬木、乳汁アルトナキモノトアリ。托葉ナシ。葉ハ一年生又ハ二年生、互生又ハ對生又ハ輪生、有柄又ハ無柄、全縁又ハ鋸齒アリ。花ハ頭狀花序ヲナス。頭狀花序ハ種々ノ排列アリ。總苞ハ一列乃至十數列、種々ノ重ナリ方アリ。花托ニ毛アルモノ、小苞アルモノ等アリ。花ハ兩全、又ハ退化シテ單性トナル。蕚ナキモノ又ハ刺、毛、羽毛等ニ變化スルモノアリ。花冠ハ筒狀、整正又ハ舌狀。白色、紫色、黃色、紅色、碧色等種々アリ。蕚筒ハ或ハ丸ク或ハ稜角アリ。脈ハ五本乃至二十本。雄蕋ハ花筒ニ附キ通例抽出ス。葯間ハ突出スルモノ、セザルモノ等アリ。葯ハ基部丸キモノ、半缺グルモノ、簇形ニ突出スルモノ、尾ヲ有スルモノナドアリ。通例聚葯ナレドモ退化シテ離生スルアリ。花柱ハ一個、柱頭ハ一個又ハ二個、其形狀、突起物等ハ分類上ノ標徵ヲナス。子房ハ一室、一個ノ卵子アリ。果實ハ瘦果、唯一個ノ種子ヲ藏ス。胚乳ナシ。幼根ハ下向。

世界ニ八百餘屬ト約一萬四千種アリ。種類餘リニ多ク特徵ノ變化モ多樣ナル爲メ屢々特徵ノ捕捉ヲ誤リ未ダ完全ナル分類法ヲ見出シ得ズ。我邦ニ七十一屬四百五十種アリ。

## かうやはうき屬

**Pertya,** SCHULTZ BIPONTINUS in Bonplandia p. 109. t. 10. (1862).

灌木又ハ半灌木、有毛又ハ無毛、葉ハ互生、一年生、花ハ頂生、總苞ハ數列アリ。花ハ皆整正兩全、花冠ハ筒狀、五裂片アリ。花托ニ毛ナシ。葯ハ簇形ニシテ基部ニ毛アリ。花柱ハ二叉ス。瘦果ハ五稜アリ。冠毛多シ。冠毛ハ毛狀、粗糙ナリ。

支那ニ一種、日本ニ三種アリ。

### ながはのかうやはうき　(第二百七十一圖)

**Pertya scandens,** SCHULTZ BIP. l. c.

高サ二尺乃至六尺、枝ハ細ク無毛、帶紫黑色又ハ綠色。一年生ノ莖ハ長枝ノミヨリ成リ、葉ハ卵形ナリ。二年生ノ莖ハ腋生ノ短枝ヲ出シ、葉ハ數枚簇生シ、頂ニ一頭狀花序ヲ附ク。總苞ハ橢圓形又ハ卵橢圓形、無毛、花冠ハ白色又ハ淡桃色、雄蕋ト柱頭ハ抽出ス。冠毛ハ帶褐色、種子ニハ微毛密生ス。

對馬。四國(阿波)。本島(伊勢、河內、武藏、下野、磐城)ニ產ス。




第二百七十一圖 A. 花ヲ附クル枝 B. 一年生ノ枝
C. 花 (A, B ハ三分ノ二大、C ハ二倍大)

## かうはやうき (第二百七十二圖)

**Pertya ovata**, MAXIMOWICZ in Mélanges Biologiques VII. p. 8. (1871).

高サ一尺乃至三尺許ノ灌木。枝ニハ毛多シ。一年生ノ莖ハ卵形又ハ廣卵形ノ毛多キ葉ヲ出シ、枝ノ先端ニ一個ノ頭狀花序ヲ附ク。二年生ノ莖ハ倒披針形ノ毛少キ葉ヲ數枚簇生スル短枝ヲ生ズレドモ花ヲ附ケズ。花冠ハ白色又ハ淡桃色、種子ニハ短毛密

生ス。

本島(周防、紀伊、河內、大和、遠江、相模、甲斐、武藏)ニ産ス。




第二百七十二圖　A. 花ヲ附クル一年生ノ枝(三分ノ二大)
B. 花(二倍大)　C. 雄蕊ヲ開キテ示ス(二倍大)

# 和名索引

# INDEX

大正十一年十二月十七日印　　刷
大正十一年十二月二十日發　　行
大正十二年 五 月十五日再版發行



——•(大日本樹木誌)•——
卷の一
〔定價金八圓〕

著作者　中井猛之進
著作者　小泉源一
發行兼印刷者　河出靜一郎
東京市日本橋區通三丁目十番地
印刷所　神田印刷所
東京市神田區錦町三丁目一番地

東京市日本橋區通三丁目十番地
發行所　成美堂書店
電話本局二七七七番・振替貯金東京一七一九番